

龍ヶ崎市
まちづくり市民アンケート
【調査報告書】

平成31年1月

龍ヶ崎市
市長公室 企画課

目次

1	調査の概要	1
	(1) 調査の目的	1
	(2) 調査の方法	1
	(3) 回収状況	1
	(4) 報告書の見方について	1
2	調査結果	2
	I. ご自身のことについて	2
	II. 市全体の印象について	4
	III. 龍ヶ崎市での暮らしについて	17
	IV. 龍ヶ崎市のまちづくりについて	76
	V. その他、個別の課題について	119
	1. 市役所からの情報発信について	119
	2. 喫煙について	136
	3. 流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について	138
	4. 公共交通について	144
	5. 安全・安心について	158
	6. 市役所の利便性と市職員の待遇などについて	161
	7. 選挙における期日前投票所について	168
	8. 茨城県で開催される国民体育大会について	170
	VI. 自由意見	173
3	まとめ	177
4	集計結果	180

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本アンケート調査は、市民のまちづくりに関する満足度や行政が実施している施策、サービスに対する市民の評価を把握し、本市のまちづくりの基本方向を示す最上位の計画である「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の達成状況等を確認することを目的に実施したものである。

(2) 調査の方法

- ① 調査地域：龍ヶ崎市全域
- ② 調査対象：全市民（18歳以上の男女）
- ③ 母集団：77,627人（平成30年9月1日現在：住民基本台帳）
- ④ 標本数：4,000票
- ⑤ 抽出方法：平成30年9月1日現在の住民基本台帳より性別、年齢別等により無作為に抽出
- ⑥ 調査方法：郵送による配布・回収
- ⑦ 調査期間：平成30年9月19日～平成30年10月15日

(3) 回収状況

- ① 標本数：3,983票
(4,000票の発送を行ったが、17通が宛先不明等で返送されたため、回収率を算出する母数を3,983票とした。)
- ② 有効回収数：1,569票
- ③ 有効回収率：39.4%（前回調査：40.4%）
- ④ 年齢別・居住地区（小学校区）別の回答状況

		居住地区													無回答	総数
		龍ヶ崎	馴染	八原	旧長戸	旧北文間	川原代	大宮	龍ヶ崎西	松葉	長山	馴染台	久保台	城ノ内		
年齢階級別	18～20歳	8	4	9	2	1	4	2	3	2	1	2	4	2	0	44
	21～25歳	7	11	15	1	1	3	4	2	3	8	4	4	11	0	74
	26～30歳	6	9	8	1	2	5	1	3	4	2	4	6	6	1	58
	31～35歳	11	13	7	1	3	3	5	3	4	3	3	10	16	0	82
	36～40歳	13	14	17	1	1	4	1	7	6	6	5	8	16	1	100
	41～45歳	11	25	29	1	6	7	5	3	8	9	13	15	16	1	149
	46～50歳	16	20	28	3	4	5	4	7	9	7	5	14	11	2	135
	51～55歳	13	13	24	1	2	10	5	4	7	10	10	15	11	1	126
	56～60歳	18	22	21	5	1	8	9	8	11	9	14	19	9	0	154
	61～65歳	10	27	15	3	5	6	10	9	12	17	15	16	9	1	155
	66～70歳	23	25	18	4	7	14	10	18	30	22	9	10	5	2	197
71歳以上	33	56	23	8	13	22	12	27	31	18	16	15	12	2	288	
無回答	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	7	
総数	170	240	215	31	46	91	68	95	127	112	100	136	124	14	1,569	

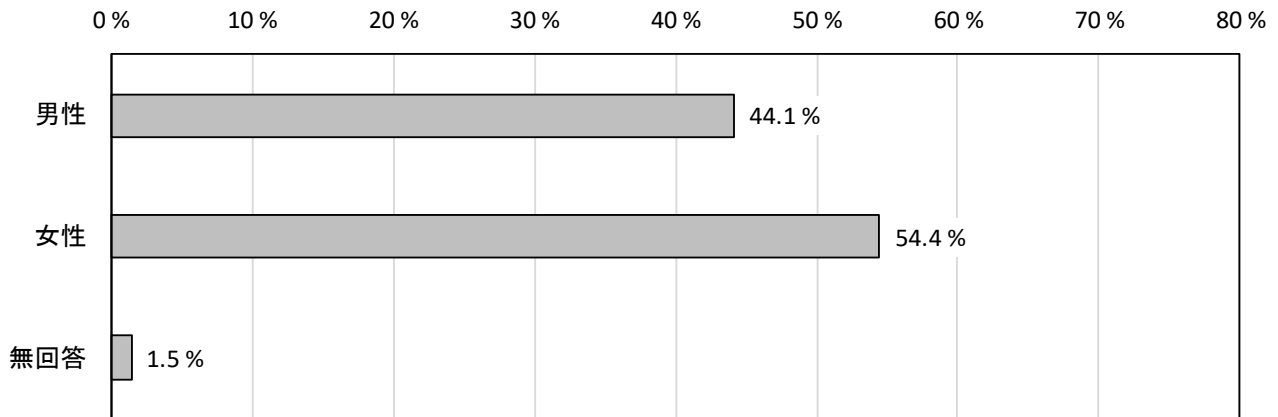
(4) 報告書の見方について

- ① 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100%にならない場合があります。

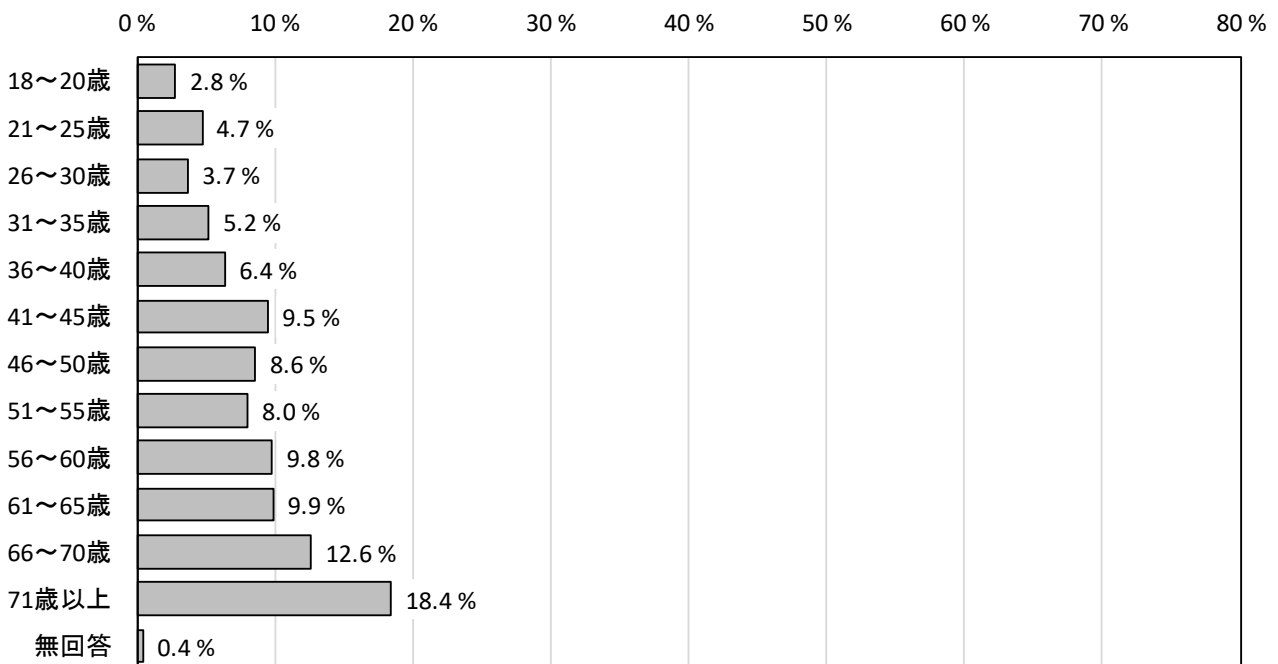
2 調査結果

I. ご自身のことについて

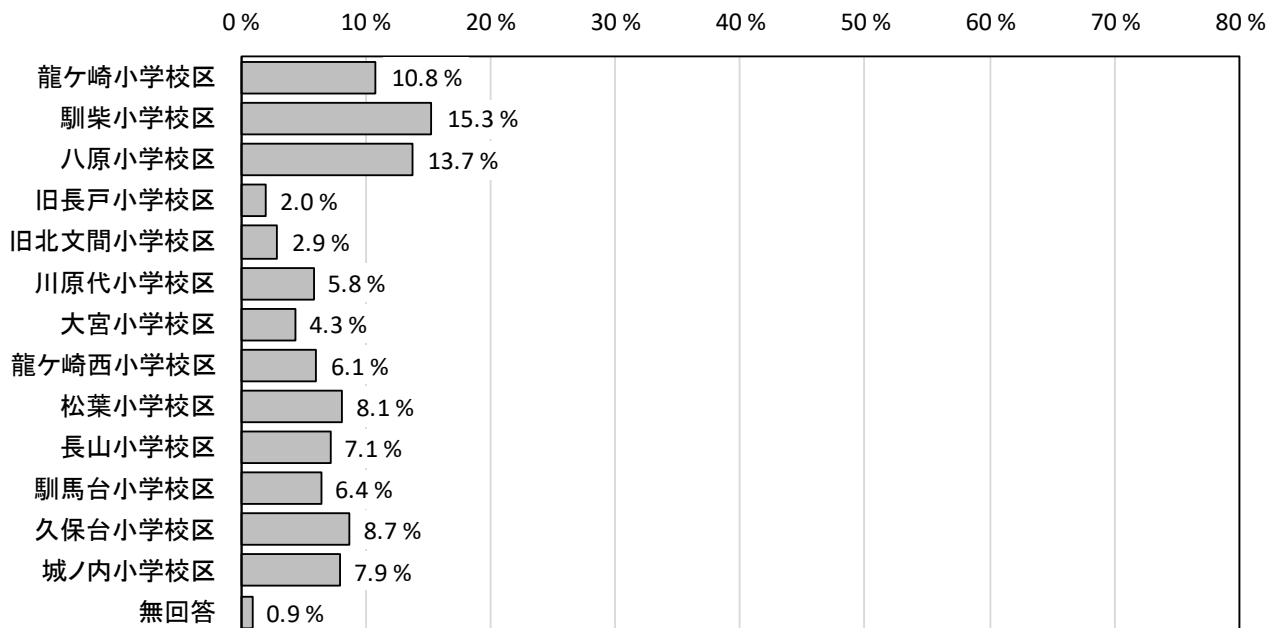
問1 性別をお答えください。(〇は1つ)



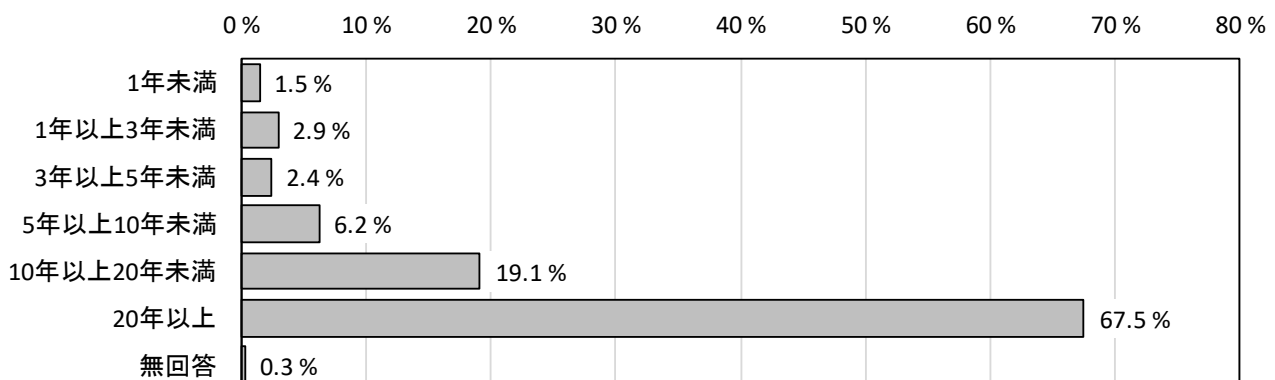
問2 年齢をお答えください。(〇は1つ)



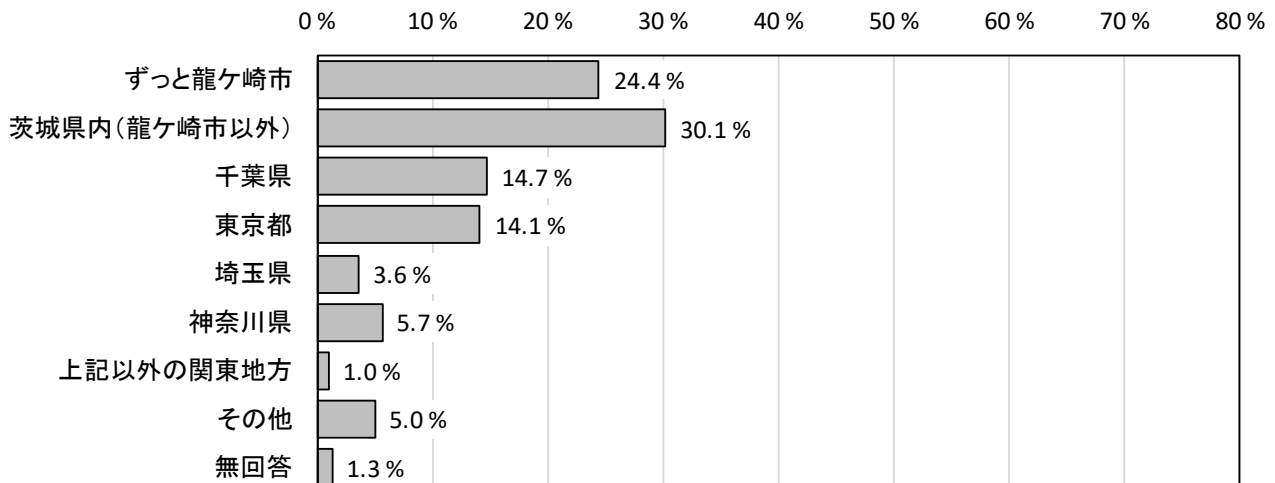
問3 お住まいの地区（小学校区）をお答えください。（〇は1つ）



問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。（〇は1つ）



問5 以前はどちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。（〇は1つ）



Ⅱ. 市全体の印象について

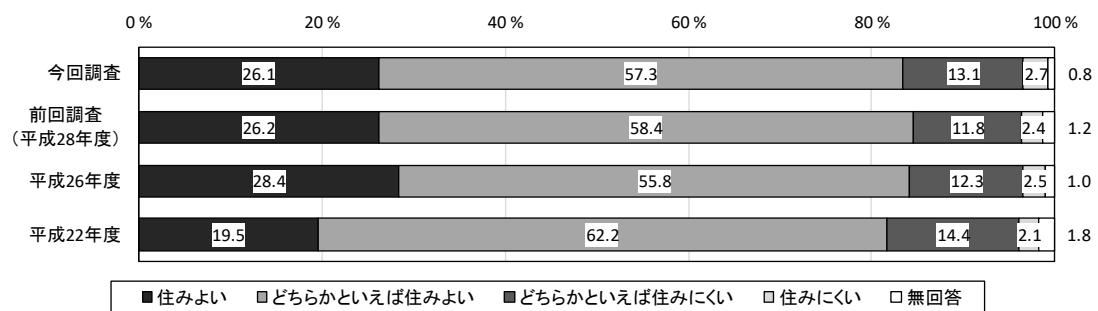
問6 龍ケ崎市の住み心地について、どう思われますか。(〇は1つ)

龍ケ崎市の住み心地については、約8割(83.4%)が「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答しているが、「住みよい」では前回調査に比べて、0.1ポイント低くなっている。

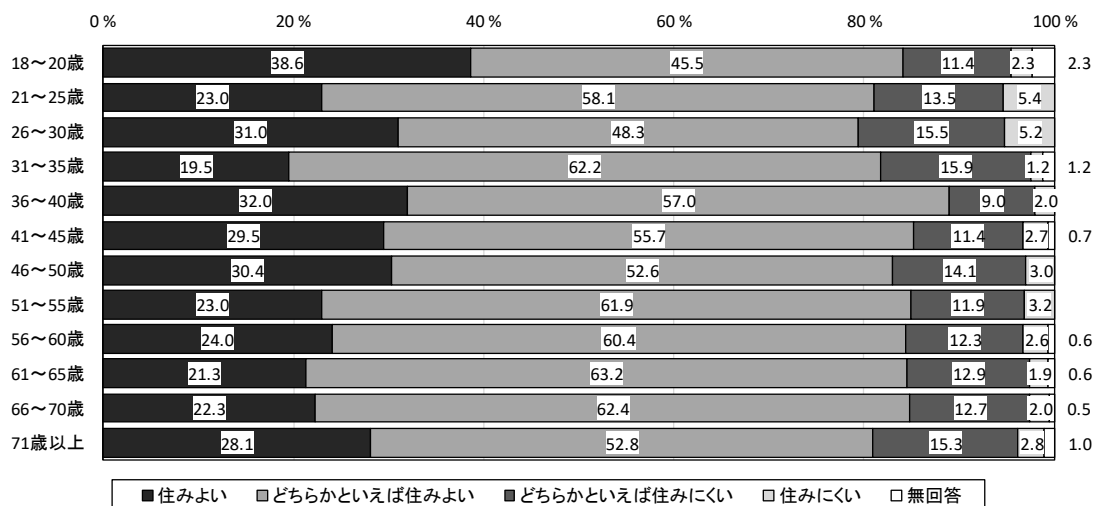
年齢別にみると、すべての年齢層において7割以上が「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答し、「住みよい」では18～20歳(38.6%)が最も高く、次いで36～40歳(32.0%)となっている。

居住地区別にみると、「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の回答が9割を超える居住地区は、長山小学校区となっている。一方、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」では、馴柴小学校区、旧北文間小学校区が他の居住地区に比べて高くなっている。

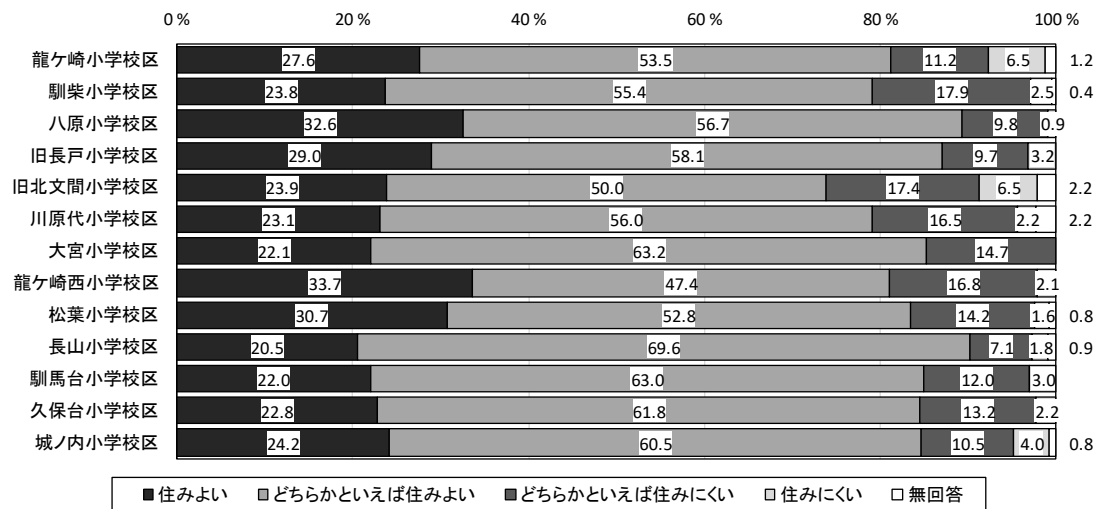
前住地区別にみると、「住みよい」「どちらかといえば住みよい」が、いずれの地区でも7割を越えている。



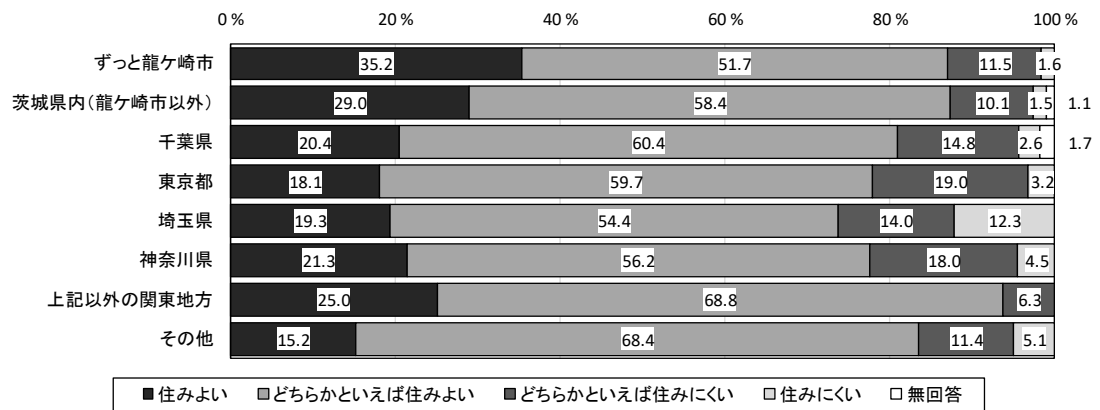
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■前住地区とのクロス集計結果



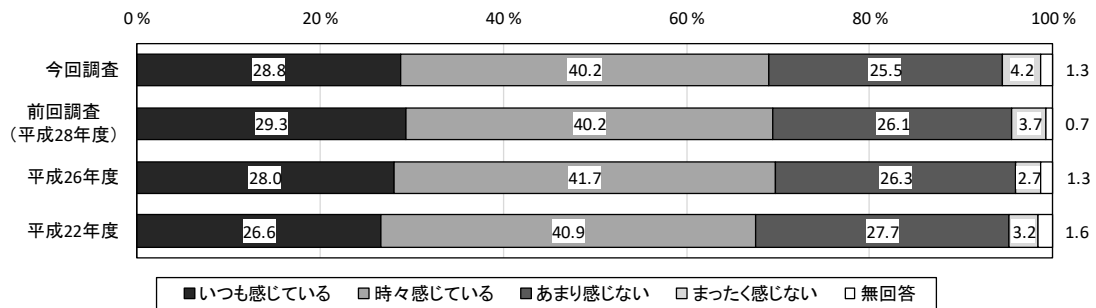
問7 龍ヶ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。(〇は1つ)

龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着については、約7割(69.0%)が「いつも感じている」「時々感じている」と回答しており、前回調査に比べて0.5ポイント低くなっている。

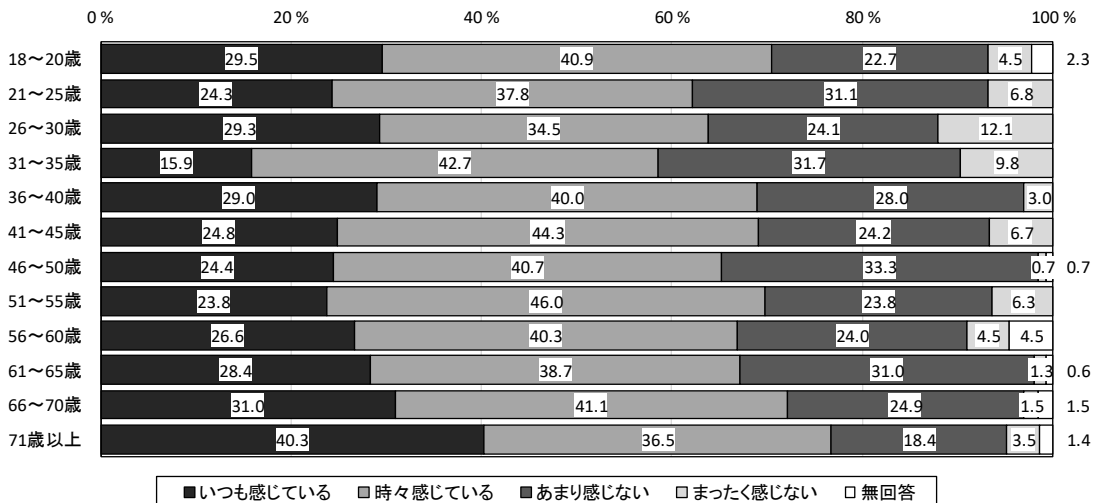
年齢別にみると、「いつも感じている」「時々感じている」の合計値では71歳以上(76.8%)が最も高く、次いで66～70歳(72.1%)、18～20歳(70.4%)となっている。一方、「あまり感じない」「まったく感じない」の合計値では、31～35歳(41.5%)が最も高く、次いで21～25歳(37.9%)、26～30歳(36.2%)となっている。

居住地区別にみると、馴染小学校区、旧北文間小学区、松葉小学校区、馴染台小学校区において「いつも感じている」「時々感じている」と回答している割合が他の居住地区に比べて低くなっている。

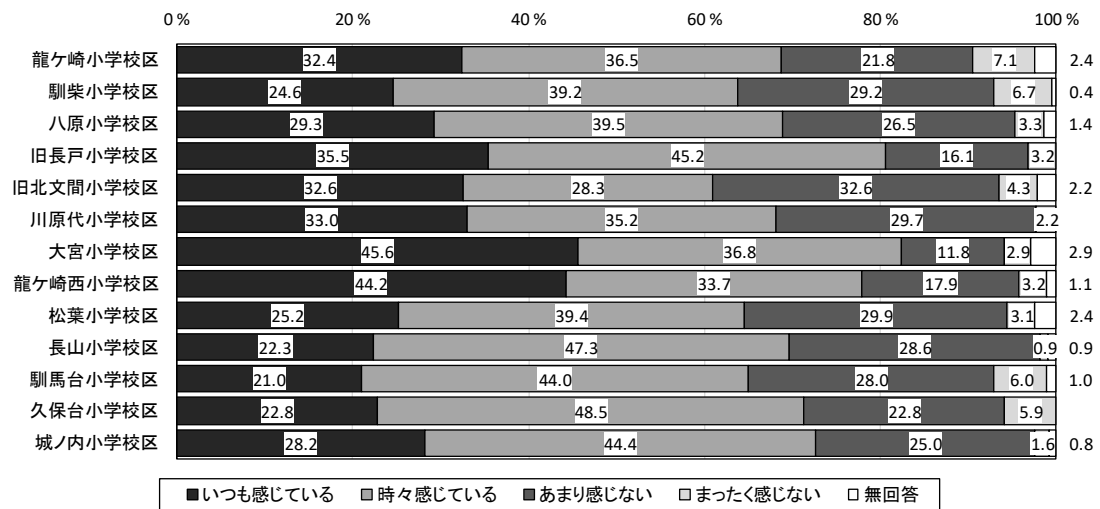
居住年数別にみると、5年以上の居住年数では「いつも感じている」「時々感じている」と回答した割合が6割を超えている。



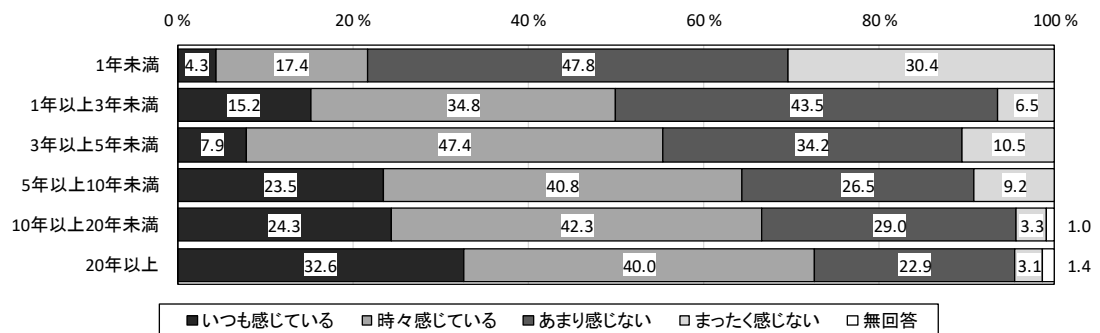
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■居住年数とのクロス集計結果



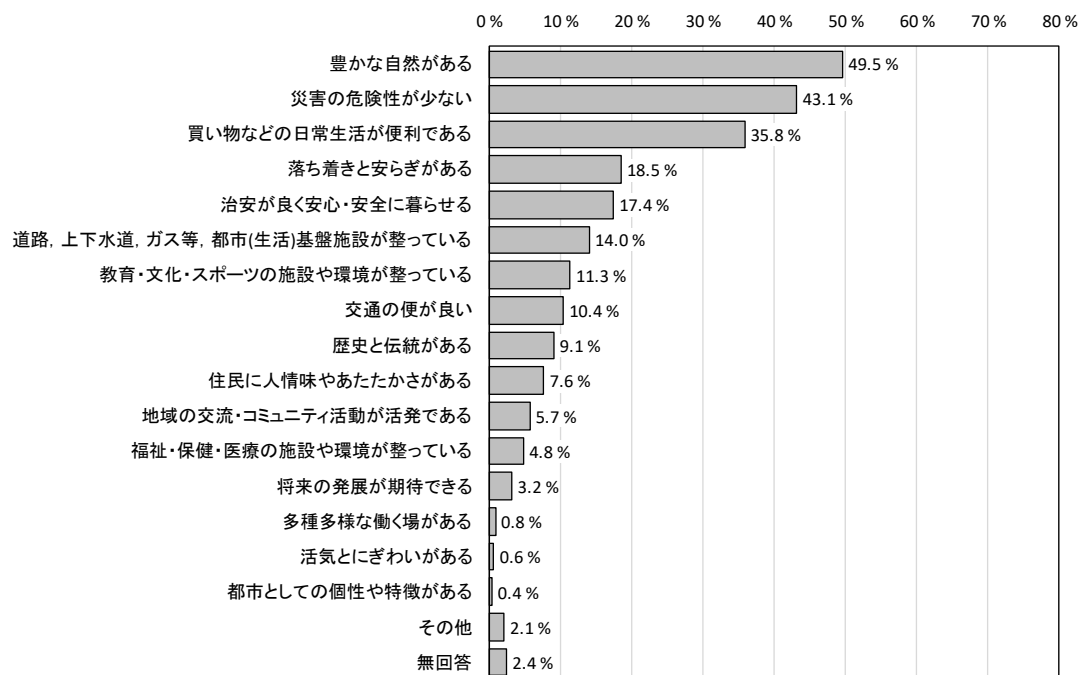
問8 龍ヶ崎市の良いところ、好きなのところは何ですか。(〇は3つまで)

龍ヶ崎市の良いところ、好きなのところについては、「豊かな自然がある」が49.5%で最も高く、次いで「災害の危険性が少ない」が43.1%、「買い物などの日常生活が便利である」が35.8%の順となっている。その一方で「都市としての個性や特徴がある」が0.4%、「活気とにぎわいがある」が0.6%、「多種多様な働く場がある」が0.8%と低くなっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、長山小学校区で「道路、上下水道、ガス等、都市(生活)基盤施設が整っている」が他の居住地区に比べて高くなっている。

前住地別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「災害の危険性が少ない」が上記以外の関東地方、その他で第1位、「道路、上下水道、ガス等、都市(生活)基盤施設が整っている」が上記以外の関東地方で第2位、「落ち着きと安らぎがある」が上記以外の関東地方で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	豊かな自然がある	50.0%	買い物などの日常生活が便利である	34.1%	落ち着きと安らぎがある	25.0%
	21～25歳	豊かな自然がある	40.5%	買い物などの日常生活が便利である	39.2%	災害の危険性が少ない	33.8%
	26～30歳	豊かな自然がある	39.7%	買い物などの日常生活が便利である	37.9%	災害の危険性が少ない	36.2%
	31～35歳	豊かな自然がある	41.5%	買い物などの日常生活が便利である	39.0%	災害の危険性が少ない	22.0%
	36～40歳	買い物などの日常生活が便利である	57.0%	豊かな自然がある	42.0%	災害の危険性が少ない	33.0%
	41～45歳	豊かな自然がある	51.7%	買い物などの日常生活が便利である	47.0%	災害の危険性が少ない	27.5%
	46～50歳	豊かな自然がある	48.1%	災害の危険性が少ない	46.7%	買い物などの日常生活が便利である	34.8%
	51～55歳	豊かな自然がある	48.4%	災害の危険性が少ない	42.9%	買い物などの日常生活が便利である	38.9%
	56～60歳	豊かな自然がある	54.5%	災害の危険性が少ない	39.0%	買い物などの日常生活が便利である	28.6%
	61～65歳	豊かな自然がある	55.5%	災害の危険性が少ない	48.4%	買い物などの日常生活が便利である	34.2%
	66～70歳	災害の危険性が少ない	54.8%	豊かな自然がある	50.8%	買い物などの日常生活が便利である	26.9%
	71歳以上	災害の危険性が少ない	58.3%	豊かな自然がある	52.1%	買い物などの日常生活が便利である	31.6%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	災害の危険性が少ない	50.6%	豊かな自然がある	44.7%	買い物などの日常生活が便利である	29.4%
	馴柴小学校区	豊かな自然がある	46.7%	買い物などの日常生活が便利である	34.2%	災害の危険性が少ない	29.2%
	八原小学校区	買い物などの日常生活が便利である	55.8%	豊かな自然がある	44.2%	災害の危険性が少ない	42.8%
	旧長戸小学校区	豊かな自然がある	51.6%	災害の危険性が少ない	38.7%	買い物などの日常生活が便利である	25.8%
	旧北文間小学校区	豊かな自然がある	63.0%	災害の危険性が少ない 落ち着きと安らぎがある	34.8%	治安が良く安心・安全に暮らせる	23.9%
	川原代小学校区	豊かな自然がある	61.5%	災害の危険性が少ない	31.9%	買い物などの日常生活が便利である	23.1%
	大宮小学校区	災害の危険性が少ない	55.9%	豊かな自然がある	54.4%	治安が良く安心・安全に暮らせる	29.4%
	龍ヶ崎西小学校区	災害の危険性が少ない	53.7%	買い物などの日常生活が便利である	34.7%	豊かな自然がある	32.6%
	松葉小学校区	豊かな自然がある	59.8%	災害の危険性が少ない	49.6%	買い物などの日常生活が便利である	34.6%
	長山小学校区	豊かな自然がある	69.6%	災害の危険性が少ない	51.8%	道路、上下水道、ガス等、都市(生活)基盤施設が整っている	30.4%
	馴馬台小学校区	豊かな自然がある	51.0%	災害の危険性が少ない	50.0%	買い物などの日常生活が便利である	32.0%
	久保台小学校区	災害の危険性が少ない	49.3%	豊かな自然がある	45.6%	買い物などの日常生活が便利である	41.2%
	城ノ内小学校区	買い物などの日常生活が便利である	50.8%	豊かな自然がある	46.8%	災害の危険性が少ない	35.5%

■前住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
前住地別	ずっと龍ヶ崎市	豊かな自然がある	45.7%	災害の危険性が少ない	44.6%	買い物などの日常生活が便利である	32.1%
	茨城県内 (龍ヶ崎市以外)	豊かな自然がある	44.6%	買い物などの日常生活が便利である	43.8%	災害の危険性が少ない	41.6%
	千葉県	豊かな自然がある	54.3%	災害の危険性が少ない	44.3%	買い物などの日常生活が便利である	39.1%
	東京都	豊かな自然がある	57.5%	災害の危険性が少ない	38.0%	買い物などの日常生活が便利である	31.2%
	埼玉県	豊かな自然がある	63.2%	災害の危険性が少ない	43.9%	買い物などの日常生活が便利である	26.3%
	神奈川県	豊かな自然がある	65.2%	災害の危険性が少ない	44.9%	買い物などの日常生活が便利である	32.6%
	上記以外の関東地方	災害の危険性が少ない	62.5%	道路、上下水道、ガス等、都市(生活)基盤施設が整っている 治安が良く安心・安全に暮らせる	31.3%	豊かな自然がある 交通の便が良い 落ち着きと安らぎがある	25.0%
	その他	災害の危険性が少ない	44.3%	豊かな自然がある	39.2%	買い物などの日常生活が便利である	29.1%

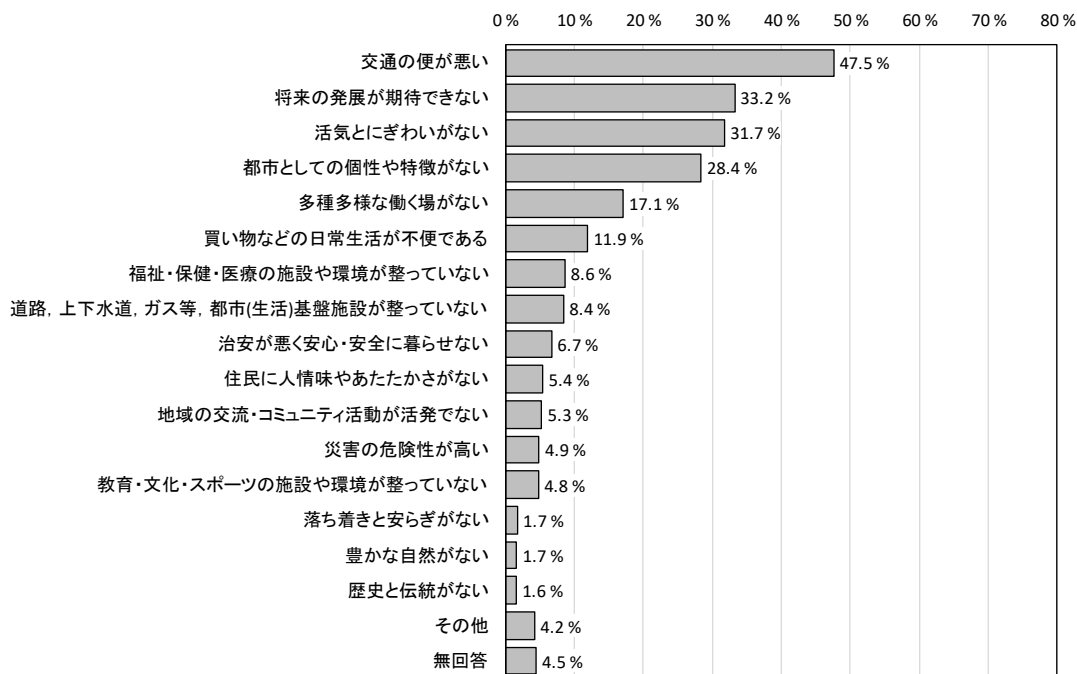
問9 龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところは何ですか。(〇は3つまで)

龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところについては、「交通の便が悪い」が47.5%で最も高く、次いで「将来の発展が期待できない」が33.2%、「活気とにぎわいがいい」が31.7%、「都市としての個性や特徴がない」が28.4%の順となっている。

年齢別にみると、21～25歳と26～30歳で「多種多様な働く場がない」が第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「活気とにぎわいがいい」が駒柴小学校区、松葉小学校区で第1位、駒柴小学校区、八原小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区で「都市としての個性や特徴がない」が第2位に挙げられている。

前住地別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「都市としての個性や特徴がない」が茨城県内（龍ヶ崎市以外）、神奈川県で第3位、「多種多様な働く場がない」が上記以外の関東地方で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	交通の便が悪い	47.7%	将来の発展が期待できない	27.3%	活気とにぎわいがない	22.7%
	21～25歳	交通の便が悪い	50.0%	将来の発展が期待できない	31.1%	多種多様な働く場がない	25.7%
	26～30歳	交通の便が悪い	50.0%	都市としての個性や特徴がない	20.7%	多種多様な働く場がない	19.0%
	31～35歳	交通の便が悪い	39.0%	将来の発展が期待できない	31.7%	活気とにぎわいがない	24.4%
	36～40歳	交通の便が悪い	38.0%	将来の発展が期待できない	26.0%	活気とにぎわいがない	25.0%
	41～45歳	交通の便が悪い	50.3%	将来の発展が期待できない	28.2%	活気とにぎわいがない	27.5%
	46～50歳	交通の便が悪い	48.9%	将来の発展が期待できない	35.6%	都市としての個性や特徴がない	31.9%
	51～55歳	交通の便が悪い	54.0%	将来の発展が期待できない	36.5%	活気とにぎわいがない	28.6%
	56～60歳	交通の便が悪い	53.9%	将来の発展が期待できない	31.2%	活気とにぎわいがない	28.6%
	61～65歳	交通の便が悪い	45.2%	活気とにぎわいがない	40.6%	将来の発展が期待できない	39.4%
	66～70歳	交通の便が悪い	47.2%	将来の発展が期待できない	40.6%	活気とにぎわいがない	35.0%
	71歳以上	交通の便が悪い	45.8%	活気とにぎわいがない	41.0%	将来の発展が期待できない	33.7%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	交通の便が悪い	51.2%	活気とにぎわいがない	41.2%	将来の発展が期待できない	37.1%
	馴染小学校区	活気とにぎわいがない	36.7%	都市としての個性や特徴がない	32.9%	将来の発展が期待できない	32.1%
	八原小学校区	交通の便が悪い	58.1%	都市としての個性や特徴がない	30.7%	将来の発展が期待できない	22.3%
	旧長戸小学校区	交通の便が悪い	67.7%	将来の発展が期待できない	32.3%	買い物などの日常生活が不便である	29.0%
	旧北文間小学校区	交通の便が悪い	69.6%	将来の発展が期待できない	32.6%	買い物などの日常生活が不便である	26.1%
	川原代小学校区	交通の便が悪い	42.9%	将来の発展が期待できない	34.1%	活気とにぎわいがない	29.7%
	大宮小学校区	交通の便が悪い	52.9%	将来の発展が期待できない	44.1%	活気とにぎわいがない	39.7%
	龍ヶ崎西小学校区	交通の便が悪い	48.4%	将来の発展が期待できない	44.2%	活気とにぎわいがない	37.9%
	松葉小学校区	交通の便が悪い 活気とにぎわいがない	37.8%	将来の発展が期待できない	37.0%	都市としての個性や特徴がない	36.2%
	長山小学校区	交通の便が悪い	45.5%	将来の発展が期待できない	42.9%	都市としての個性や特徴がない	38.4%
	馴染台小学校区	交通の便が悪い	57.0%	将来の発展が期待できない	42.0%	活気とにぎわいがない	25.0%
	久保台小学校区	交通の便が悪い	44.1%	都市としての個性や特徴がない	28.7%	活気とにぎわいがない	27.9%
	城ノ内小学校区	交通の便が悪い	58.9%	都市としての個性や特徴がない	25.8%	活気とにぎわいがない	24.2%

■前住地別の順位表

		1位		2位		3位	
前住地別	ずっと龍ヶ崎市	交通の便が悪い	46.0%	将来の発展が期待できない	37.6%	活気とにぎわいがない	36.0%
	茨城県内 (龍ヶ崎市以外)	交通の便が悪い	47.6%	将来の発展が期待できない	32.6%	都市としての個性や特徴がない	29.0%
	千葉県	交通の便が悪い	50.9%	将来の発展が期待できない	31.3%	活気とにぎわいがない	29.6%
	東京都	交通の便が悪い	47.1%	活気とにぎわいがない	35.7%	将来の発展が期待できない	32.6%
	埼玉県	交通の便が悪い	49.1%	将来の発展が期待できない	29.8%	活気とにぎわいがない	24.6%
	神奈川県	交通の便が悪い	52.8%	活気とにぎわいがない	38.2%	都市としての個性や特徴がない	33.7%
	上記以外の関東地方	交通の便が悪い	43.8%	活気とにぎわいがない	37.5%	多種多様な働く場がない	18.8%
	その他	交通の便が悪い	45.6%	活気とにぎわいがない	32.9%	将来の発展が期待できない	31.6%

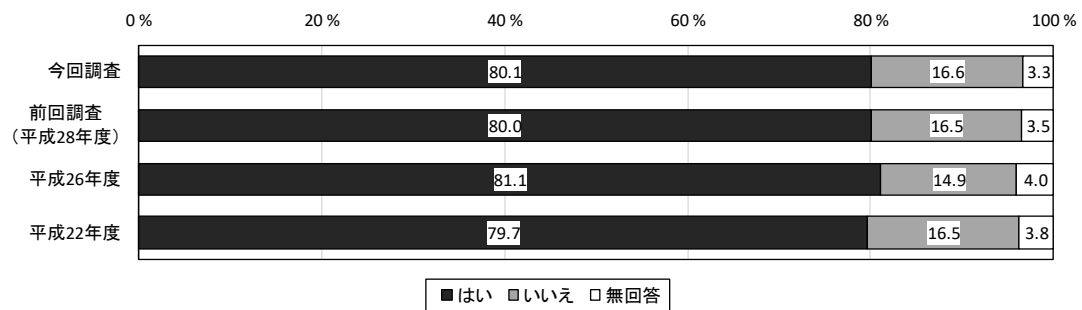
問10 これからも龍ヶ崎市に住みつづけたいと思いますか。(〇は1つ)

これからも龍ヶ崎市に住みつづけたいと思うかについては、8割(80.1%)が「はい」と回答しており、前回調査に比べて0.1ポイント高くなっている。

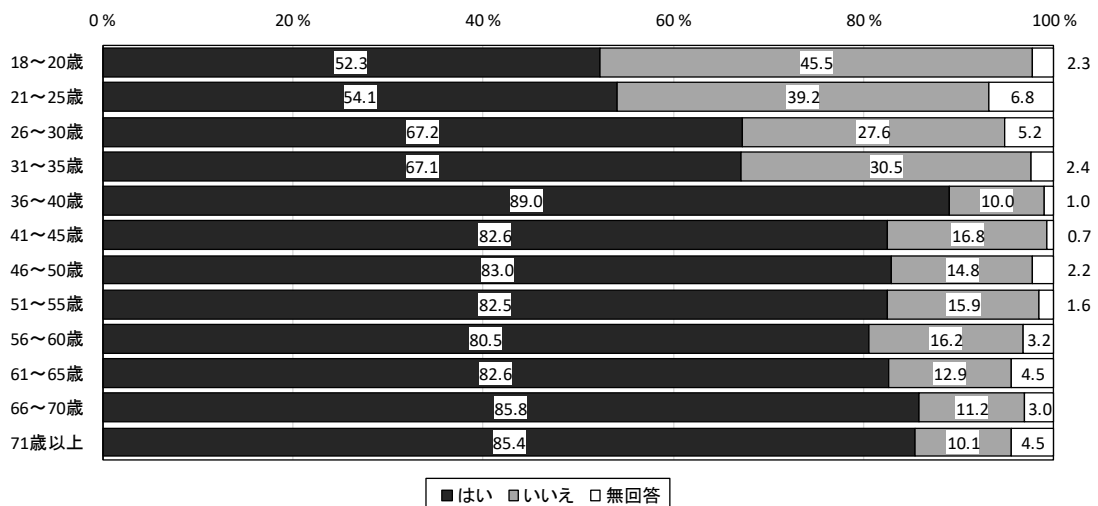
年齢別にみると、36歳以上において「はい」と回答している割合が8割を超えている一方で、18～20歳においては「いいえ」と回答している割合が4割を超えている。

居住地区別にみると、全体と同様に約8割が「はい」と回答している一方で、龍ヶ崎小学校区、馴染小学校区においては「いいえ」と回答している割合が2割を超えている。

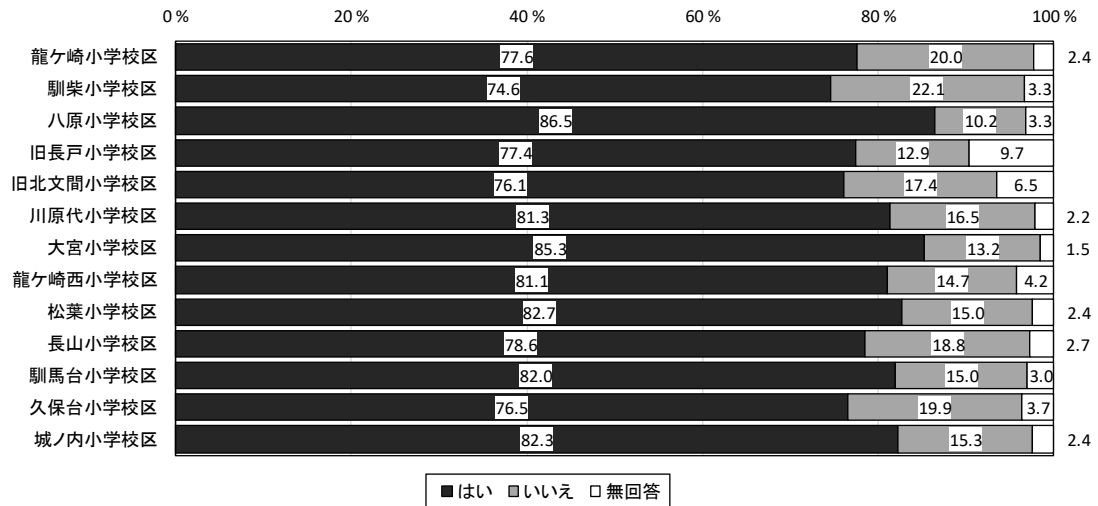
また、「はい」と回答した場合をみると、龍ヶ崎市の良いところ、好きなところに「豊かな自然がある」を挙げた割合が5割(52.1%)を超えており、「いいえ」と回答した場合をみると、龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところに「交通の便が悪い」を挙げた割合が5割(54.0%)を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■問8（龍ヶ崎市の良いところ、好きなところ）とのクロス集計結果の順位表

	1位		2位		3位	
問10 「はい」	豊かな自然がある	52.1%	災害の危険性が少ない	44.7%	買い物などの日常生活が便利である	38.7%

■問9（龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところ）とのクロス集計結果の順位表

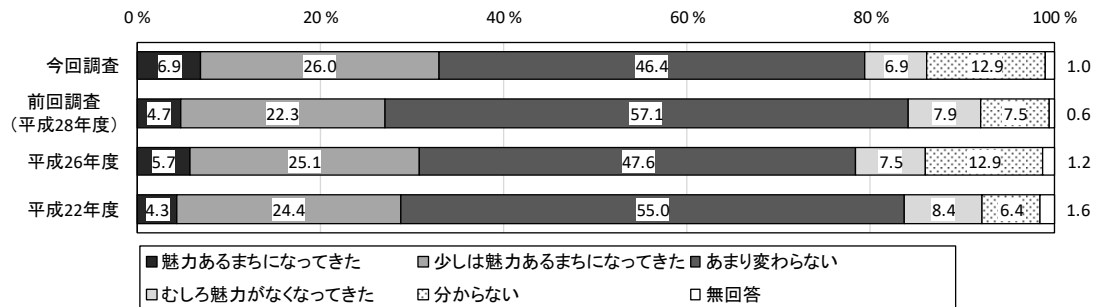
	1位		2位		3位	
問10 「いいえ」	交通の便が悪い	54.0%	将来の発展が期待できない	44.4%	活気とにぎわいが少ない	28.7%

問11 この5年間で、龍ヶ崎市は以前と比べて魅力あるまちになったと思いますか。(〇は1つ)

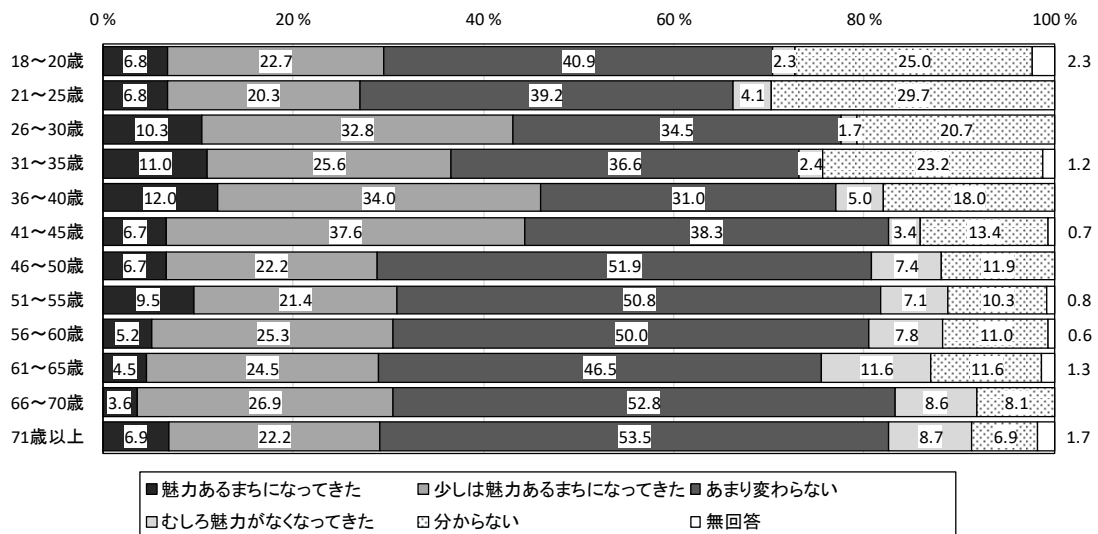
龍ヶ崎市は以前と比べて魅力あるまちになったと思うかについては、約3割(32.9%)が「魅力あるまちになってきた」「少しは魅力あるまちになってきた」と回答しており、前回調査に比べて5.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、26～30歳、36～40歳、41～45歳において「魅力あるまちになってきた」「少しは魅力あるまちになってきた」と回答している割合が4割を超えている。

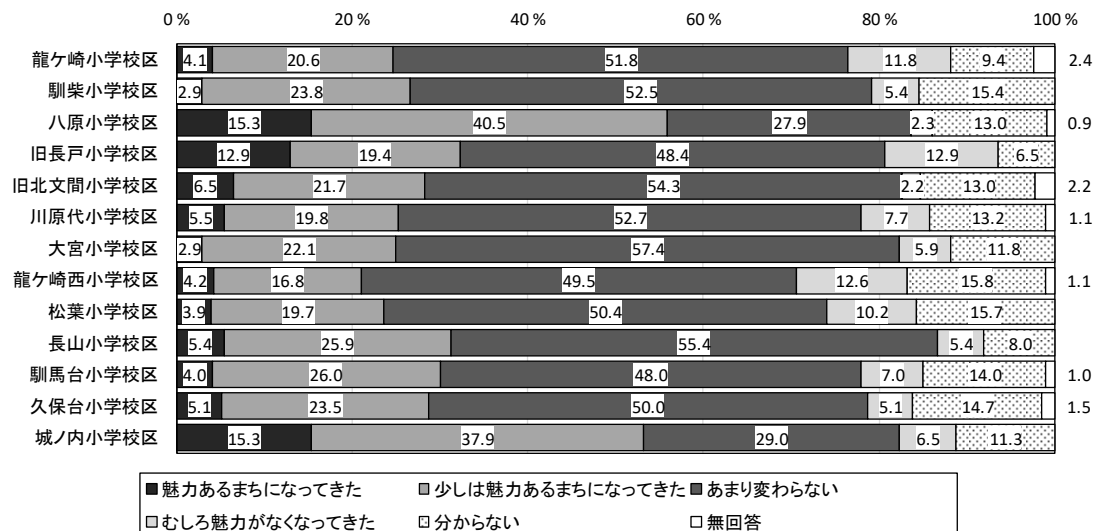
居住地区別にみると、八原小学校区、城ノ内小学校区において「魅力あるまちになってきた」「少しは魅力あるまちになってきた」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



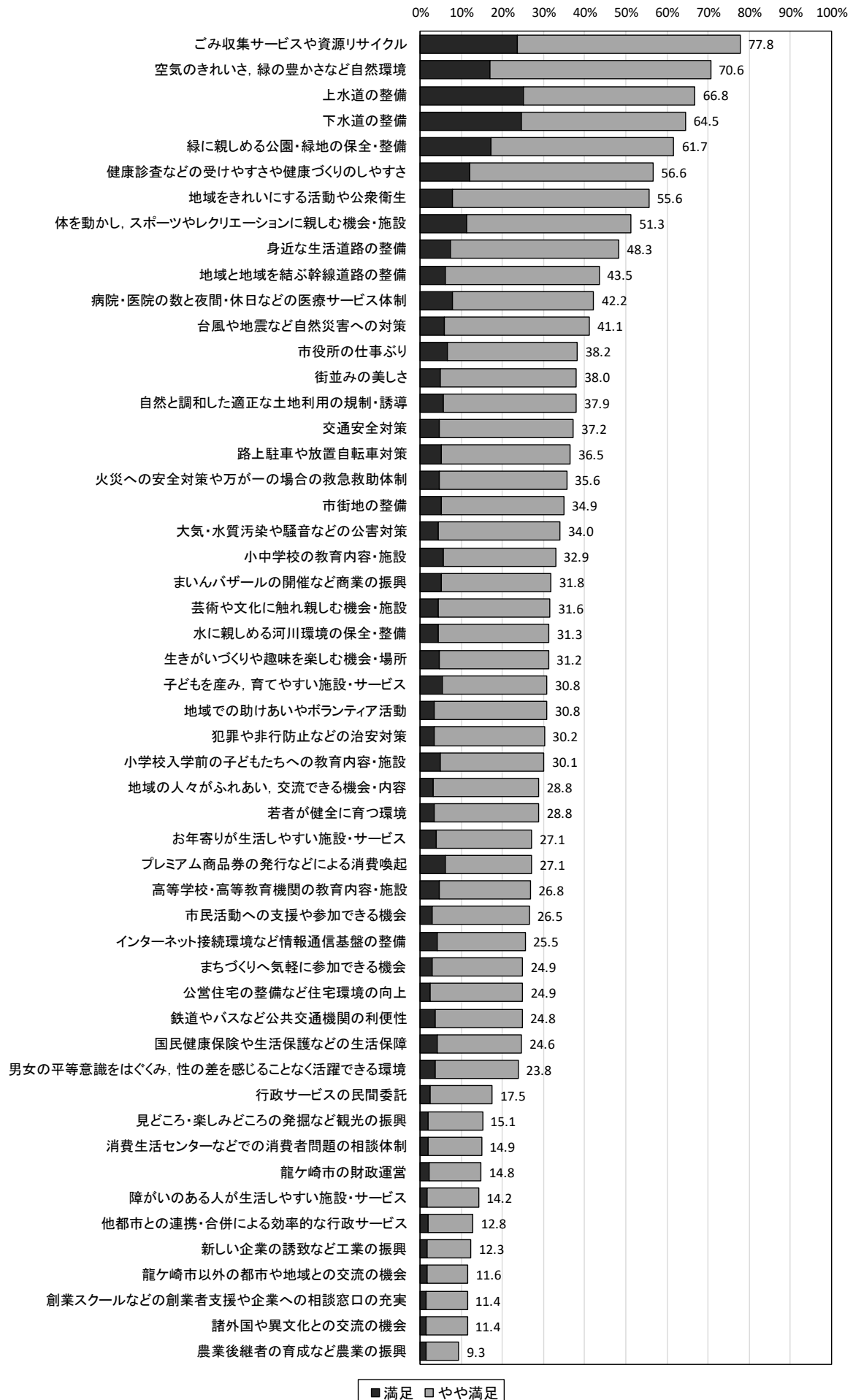
Ⅲ. 龍ケ崎市での暮らしについて

問12 龍ケ崎市での暮らしについて、下記の項目(1~52)ごとの満足度をA欄の該当する番号から1つ選び、○をつけてください。また、下記の項目(1~52)の中から、今後、優先的・重点的に取り組んでほしい項目を5つまで選び、B欄に○を付けてください。

現在の龍ケ崎市での暮らしについて、満足度(「満足」「やや満足」)が高い項目は「ごみ収集サービスや資源リサイクル」が77.8%と最も高く、次いで「空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境」が70.6%、「上水道の整備」が66.8%の順となっている一方で、不満足度(「やや不満」「不満」)が高い項目は「鉄道やバスなど公共交通機関の利便性」が63.5%と最も高く、次いで「見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興」が50.2%、「街並みの美しさ」が49.1%の順となっている。

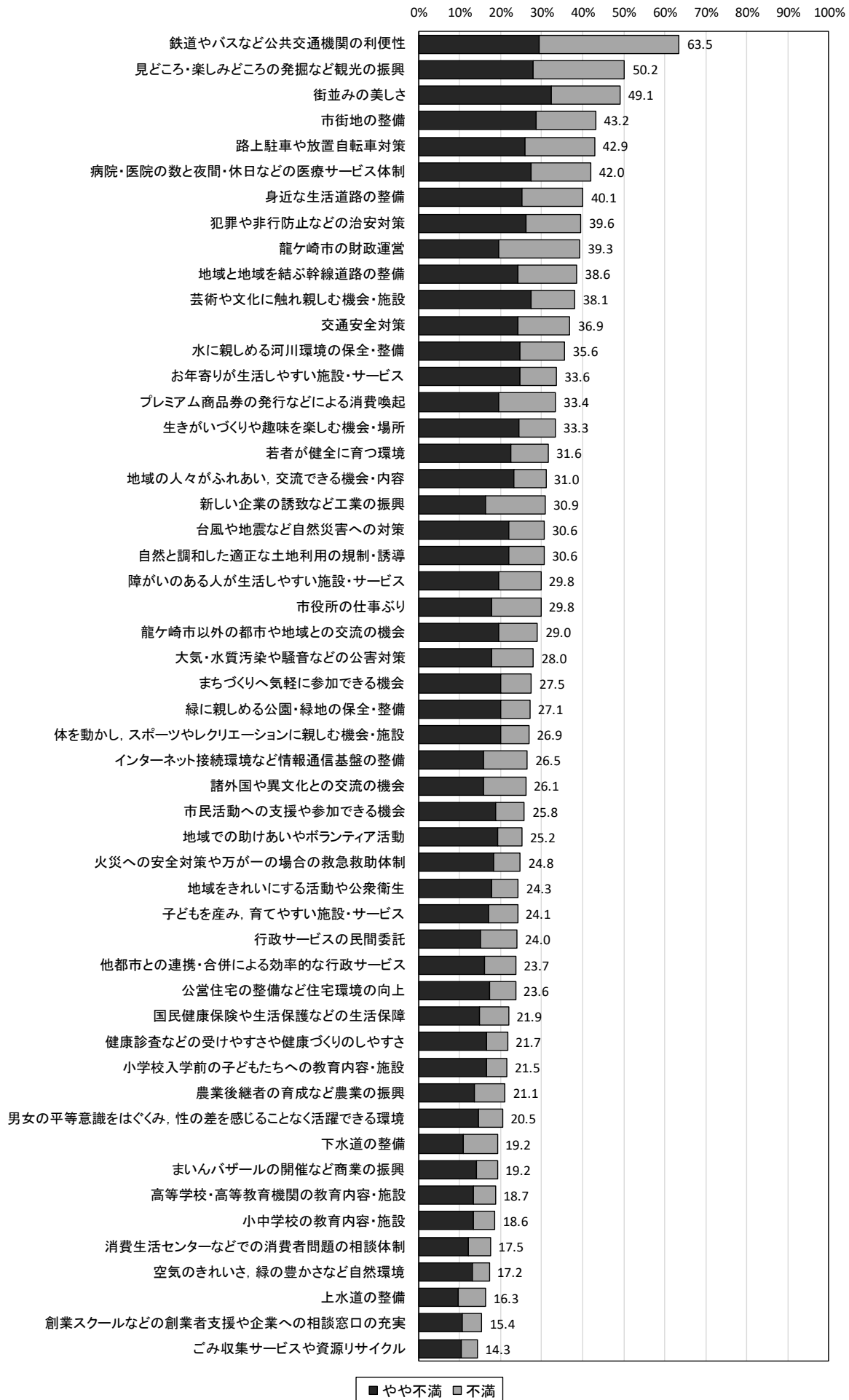
		満足	やや満足	やや不満	不満	分からない	無回答
健康づくり・医療・福祉	1.健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	11.9%	44.7%	16.5%	5.2%	18.0%	3.6%
	2.病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制	7.7%	34.5%	27.4%	14.6%	12.7%	3.1%
	3.子どもを産み、育てやすい施設・サービス	5.4%	25.4%	17.0%	7.1%	39.3%	5.7%
	4.お年寄りが生活しやすい施設・サービス	3.8%	23.3%	24.7%	8.9%	35.3%	4.0%
	5.障がいのある人が生活しやすい施設・サービス	1.6%	12.6%	19.5%	10.3%	51.2%	4.8%
	6.国民健康保険や生活保護などの生活保障	4.1%	20.5%	14.9%	7.0%	49.0%	4.5%
教育・生涯学習・青少年育成	7.小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	4.8%	25.3%	16.6%	4.9%	43.1%	5.3%
	8.小中学校の教育内容・施設	5.7%	27.2%	13.3%	5.3%	43.4%	5.2%
	9.高等学校・高等教育機関の教育内容・施設	4.7%	22.1%	13.3%	5.4%	49.3%	5.2%
	10.生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所	4.6%	26.6%	24.4%	8.9%	30.8%	4.7%
	11.若者が健全に育つ環境	3.4%	25.4%	22.5%	9.1%	34.6%	5.0%
	12.体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	11.3%	40.0%	20.1%	6.8%	17.7%	4.0%
	13.芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	4.3%	27.3%	27.5%	10.6%	26.1%	4.3%
	14.男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境	3.6%	20.2%	14.5%	6.0%	51.2%	4.5%
防災・防犯	15.台風や地震など自然災害への対策	5.9%	35.2%	21.9%	8.7%	24.4%	4.0%
	16.火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制	4.6%	31.0%	18.4%	6.4%	35.4%	4.2%
	17.犯罪や非行防止などの治安対策	3.4%	26.8%	26.3%	13.3%	26.4%	3.9%
	18.交通安全対策	4.5%	32.7%	24.3%	12.6%	21.9%	4.0%
環境対策・生活環境・自然環境	19.大気・水質汚染や騒音などの公害対策	4.3%	29.7%	17.8%	10.2%	33.0%	5.0%
	20.地域をきれいにする活動や公衆衛生	7.9%	47.7%	17.8%	6.5%	15.6%	4.5%
	21.ごみ収集サービスや資源リサイクル	23.6%	54.2%	10.5%	3.8%	5.3%	2.6%
	22.上水道の整備	25.2%	41.6%	9.6%	6.7%	13.3%	3.5%
	23.下水道の整備	24.5%	40.0%	10.8%	8.4%	12.8%	3.5%
	24.緑に親しめる公園・緑地の保全・整備	17.1%	44.6%	19.9%	7.2%	8.0%	3.3%
	25.水に親しめる河川環境の保全・整備	4.3%	27.0%	24.6%	11.0%	28.4%	4.8%
	26.街並みの美しさ	4.8%	33.2%	32.3%	16.8%	8.3%	4.7%
	27.空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境	17.0%	53.6%	13.2%	4.0%	7.4%	4.9%
	28.自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導	5.5%	32.4%	21.9%	8.7%	26.5%	5.0%
住環境・道路環境・交通	29.市街地の整備	5.0%	29.9%	28.6%	14.6%	16.5%	5.5%
	30.公営住宅の整備など住宅環境の向上	2.5%	22.4%	17.2%	6.4%	45.4%	6.1%
	31.地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	6.2%	37.3%	24.2%	14.4%	12.6%	5.2%
	32.身近な生活道路の整備	7.4%	40.9%	25.2%	14.9%	7.1%	4.5%
	33.路上駐車や放置自転車対策	5.2%	31.3%	25.9%	17.0%	15.7%	5.0%
	34.鉄道やバスなど公共交通機関の利便性	3.6%	21.2%	29.4%	34.1%	6.9%	4.7%
	35.農業後継者の育成など農業の振興	1.3%	8.0%	13.6%	7.5%	63.7%	5.8%
農業・商工業	36.まいんバザールの開催など商業の振興	5.2%	26.6%	14.2%	5.0%	44.2%	4.7%
	37.新しい企業の誘致など工業の振興	1.7%	10.6%	16.4%	14.5%	51.4%	5.4%
	38.プレミアム商品券の発行などによる消費喚起	6.1%	21.0%	19.6%	13.8%	34.3%	5.2%
	39.創業スクールなどの創業者支援や企業への相談窓口の充実	1.4%	10.0%	10.6%	4.8%	67.4%	5.7%
	40.消費生活センターなどでの消費者問題の相談体制	1.9%	13.0%	12.2%	5.3%	62.3%	5.3%
	41.見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興	1.8%	13.3%	28.0%	22.2%	28.9%	5.7%
地域資源・交流・コミュニティ	42.龍ケ崎市以外の都市や地域との交流の機会	1.7%	9.9%	19.4%	9.6%	53.6%	5.8%
	43.諸外国や異文化との交流の機会	1.3%	10.1%	15.8%	10.3%	56.9%	5.6%
	44.地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	3.2%	25.6%	23.2%	7.8%	34.9%	5.3%
	45.地域での助けあいやボランティア活動	3.4%	27.4%	19.3%	5.9%	38.6%	5.4%
	46.インターネット接続環境など情報通信基盤の整備	4.2%	21.3%	15.9%	10.6%	42.5%	5.5%
	47.まちづくりへ気軽に参加できる機会	2.8%	22.1%	19.9%	7.6%	41.6%	6.0%
市民参加・行政財政運営	48.市民活動への支援や参加できる機会	2.9%	23.6%	18.7%	7.1%	41.2%	6.5%
	49.行政サービスの民間委託	2.5%	15.0%	15.2%	8.8%	52.8%	5.7%
	50.他都市との連携・合併による効率的な行政サービス	1.9%	10.9%	16.1%	7.6%	57.7%	5.8%
	51.市役所の仕事ぶり	6.6%	31.6%	17.8%	12.0%	27.9%	4.1%
	52.龍ケ崎市の財政運営	2.2%	12.6%	19.6%	19.7%	41.2%	4.7%

■龍ヶ崎市での暮らしについての満足度



■満足 □やや満足

■龍ヶ崎市での暮らしについての不満足度



■ やや不満 □ 不満

■施策別の満足度

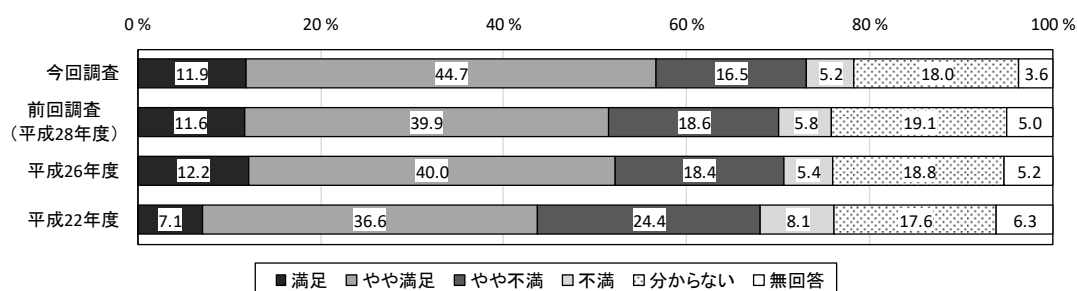
【健康づくり・医療・福祉】

1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ

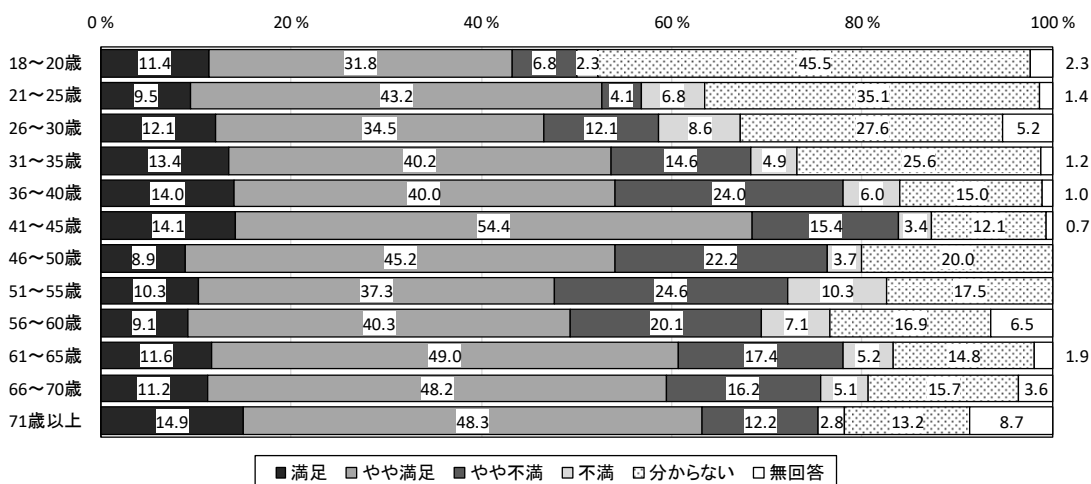
健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさについては、約6割（56.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（21.7%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では5.1ポイント高く、「やや不満・不満」では2.7ポイント低くなっている。

年齢別にみると、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

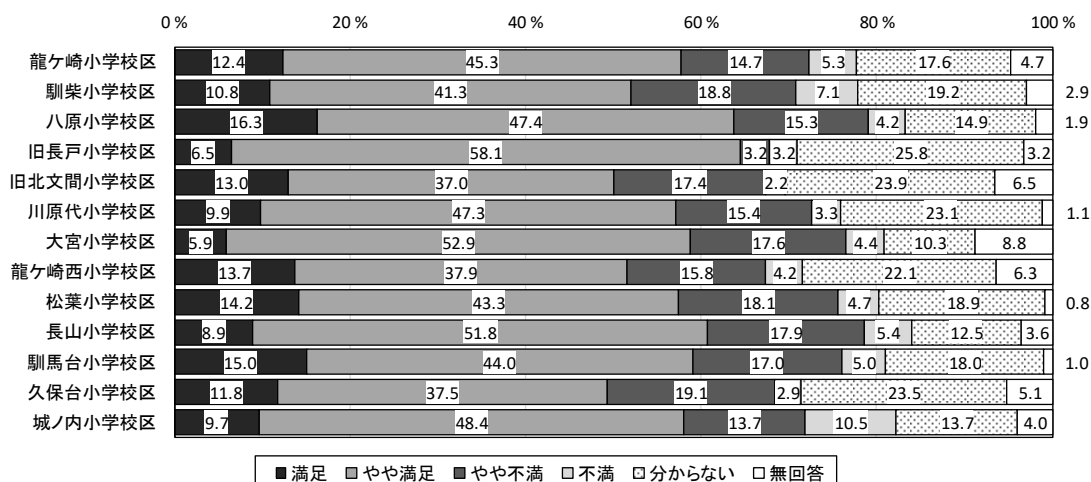
居住地区別にみると、八原小学校区、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、馴柴小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

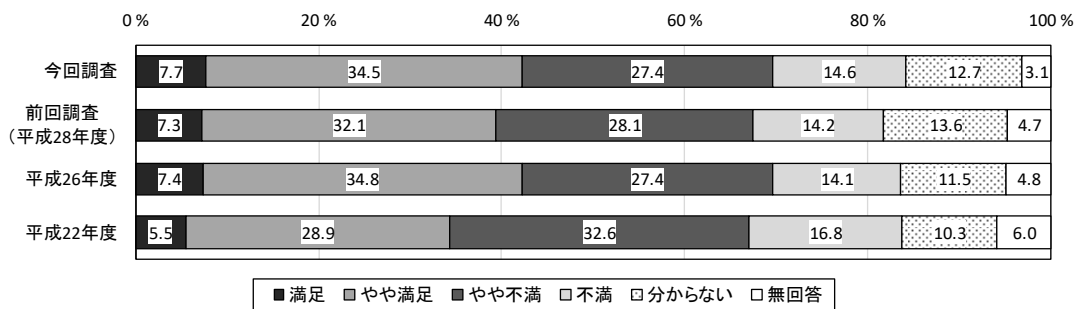


2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制

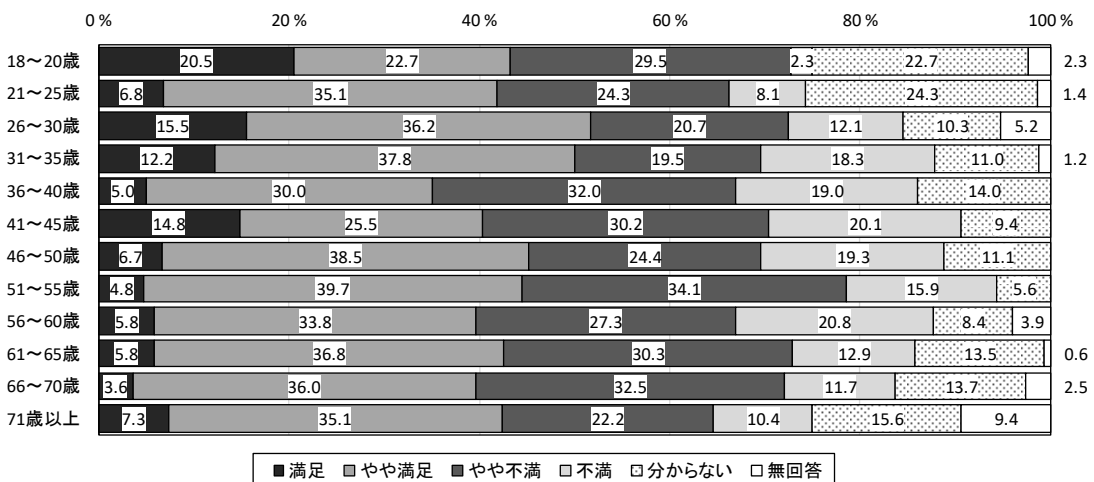
病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制については、約4割（42.2%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（42.0%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.8ポイント高く、「やや不満・不満」では0.3ポイント低くなっている。

年齢別にみると、26～30歳、31～35歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、36～45歳、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。

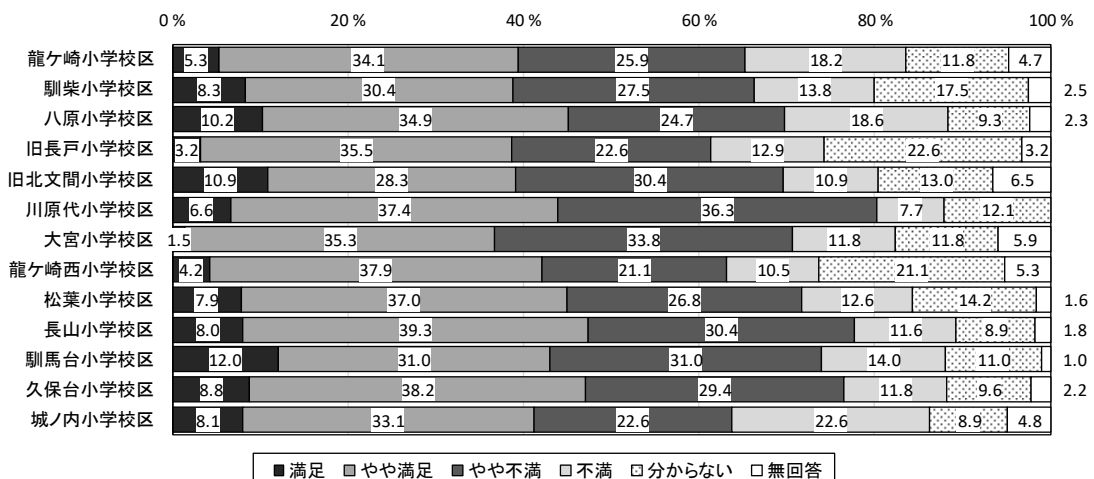
居住地区別にみると、八原小学校区、長山小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、大宮小学校区、駒馬台小学校区、城ノ内小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

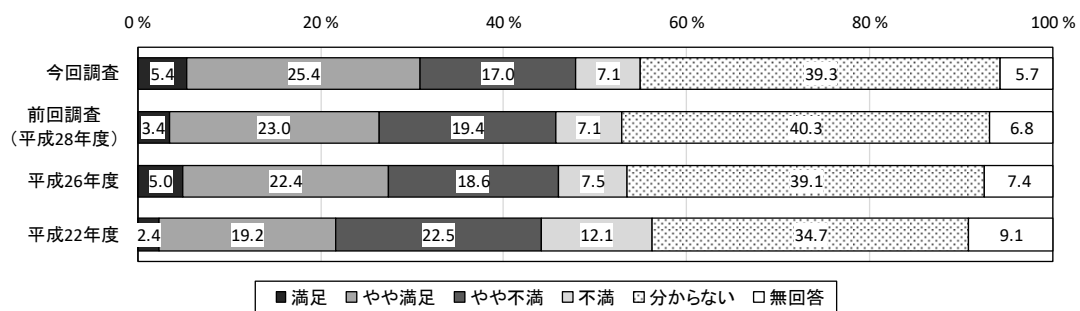


3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス

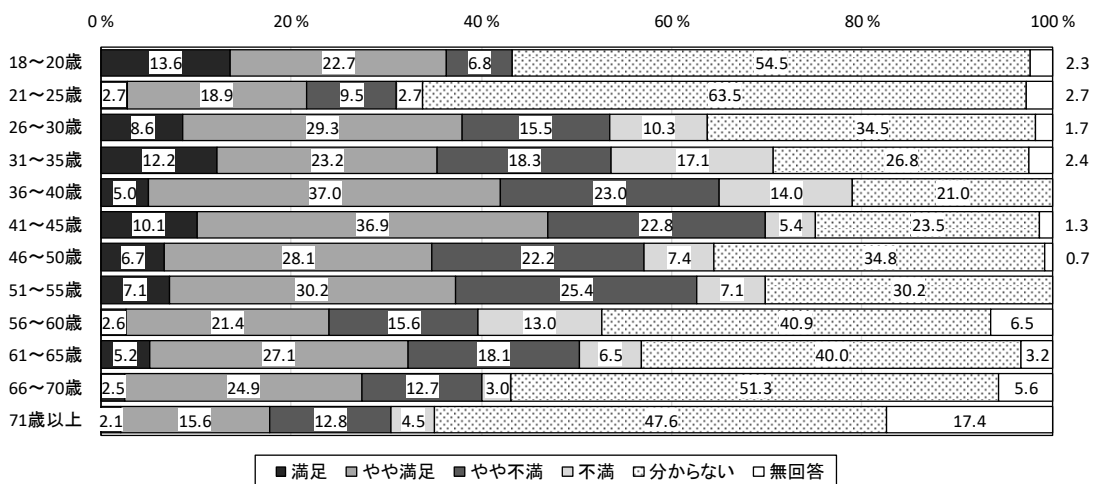
子どもを産み、育てやすい施設・サービスについては、約3割(30.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(24.1%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では4.4ポイント高く、「やや不満・不満」では2.4ポイント低くなっている。

年齢別にみると、36～40歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、31～35歳、36～40歳、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

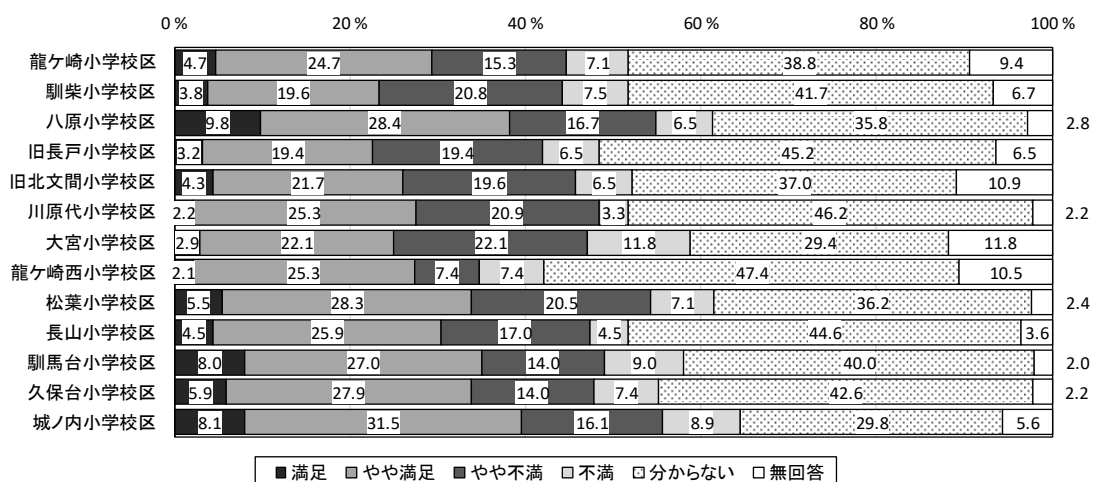
居住地区別にみると、八原小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、大宮小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

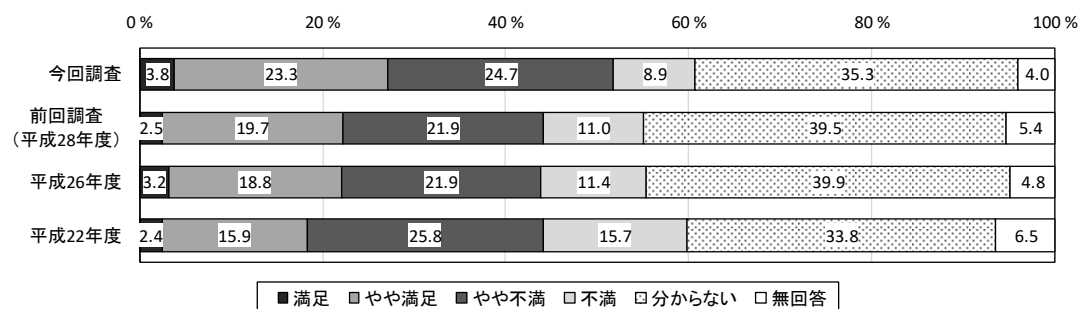


4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス

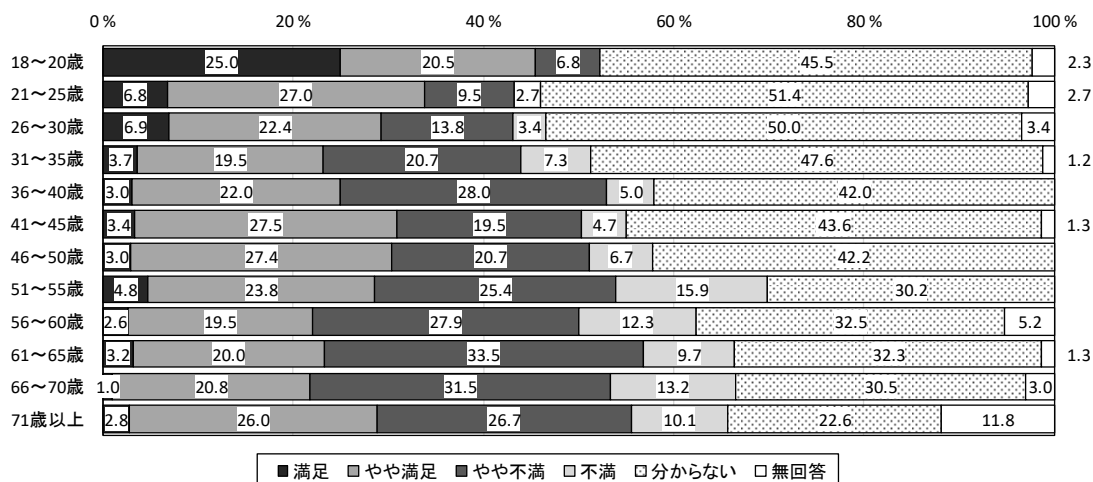
お年寄りが生活しやすい施設・サービスについては、約3割(27.1%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(33.6%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では4.9ポイント高く、「やや不満・不満」では0.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、51～70歳の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

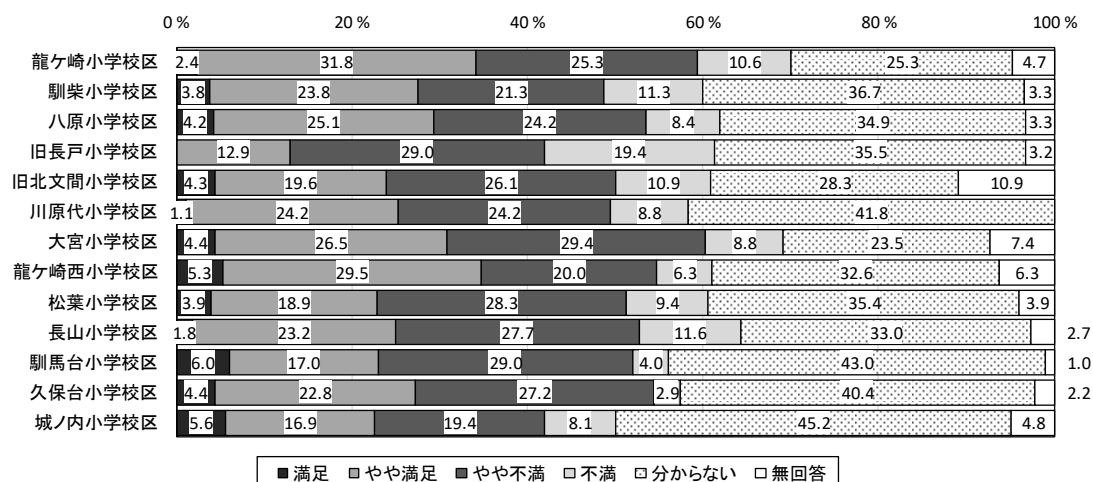
居住地区別にみると、龍ヶ崎小学校区、龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

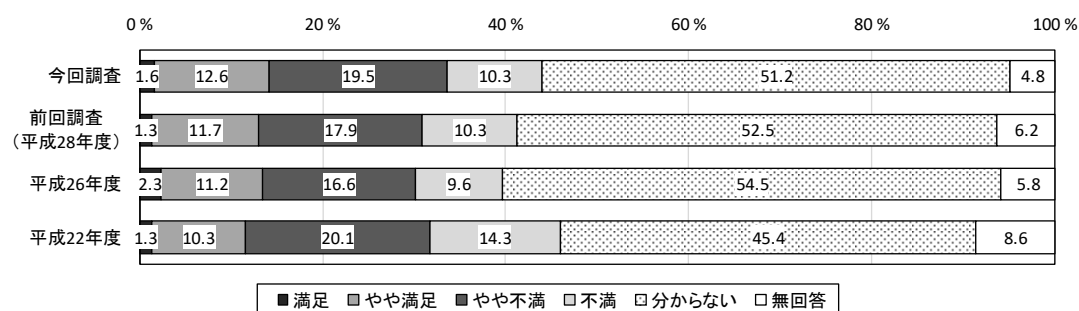


5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス

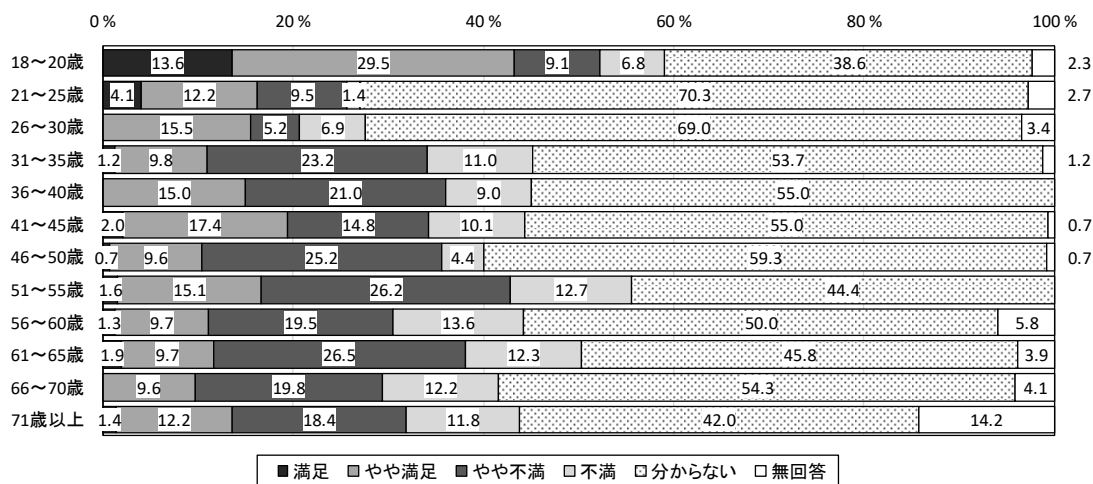
障がいのある人が生活しやすい施設・サービスについては、約1割(14.2%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(29.8%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.2ポイント高く、「やや不満・不満」では1.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、51～55歳、61～65歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

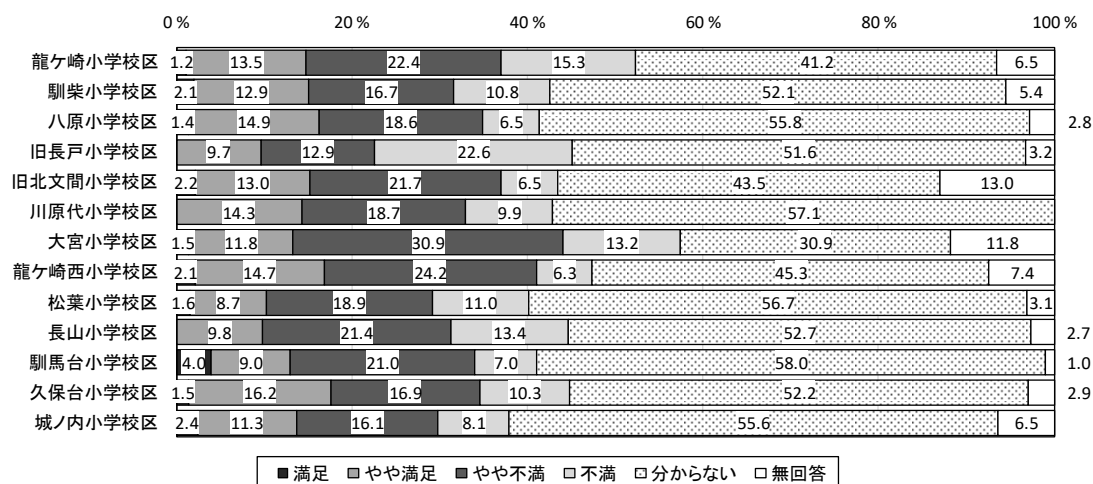
居住地区別にみると、八原小学校区、龍ヶ崎西小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、大宮小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

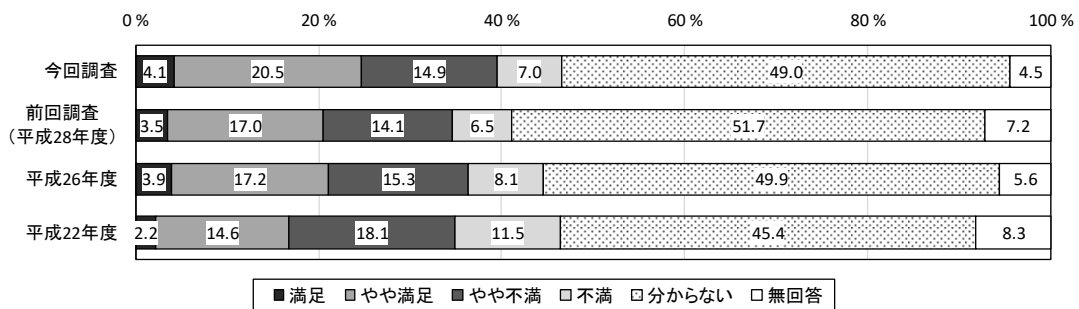


6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障

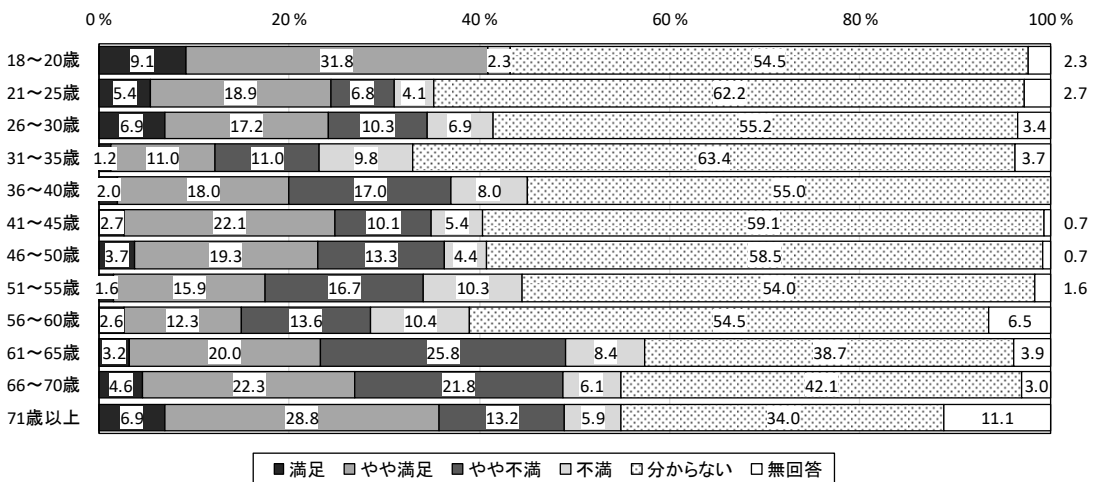
国民健康保険や生活保護などの生活保障については、約2割(24.6%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(21.9%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では4.1ポイント、「やや不満・不満」では1.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、61～65歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

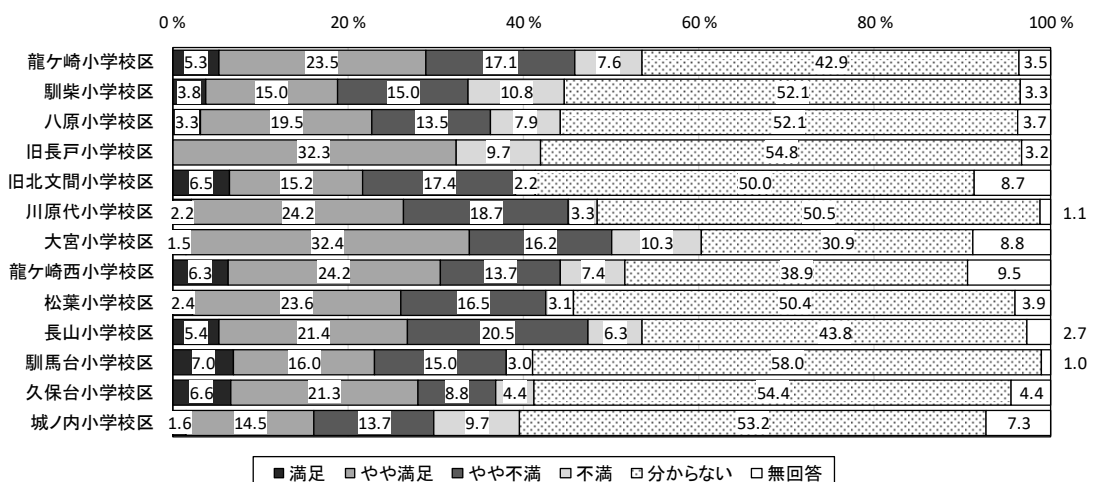
居住地区別にみると、大宮小学校区、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、駒柴小学校区、大宮小学校区、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



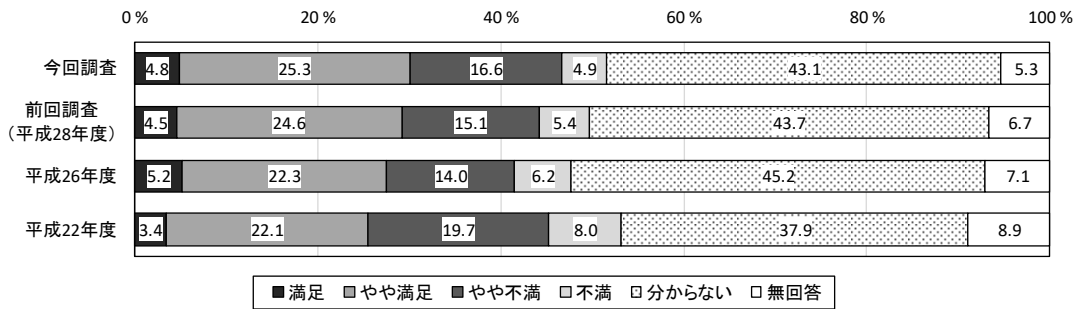
【教育・生涯学習・青少年育成】

7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設

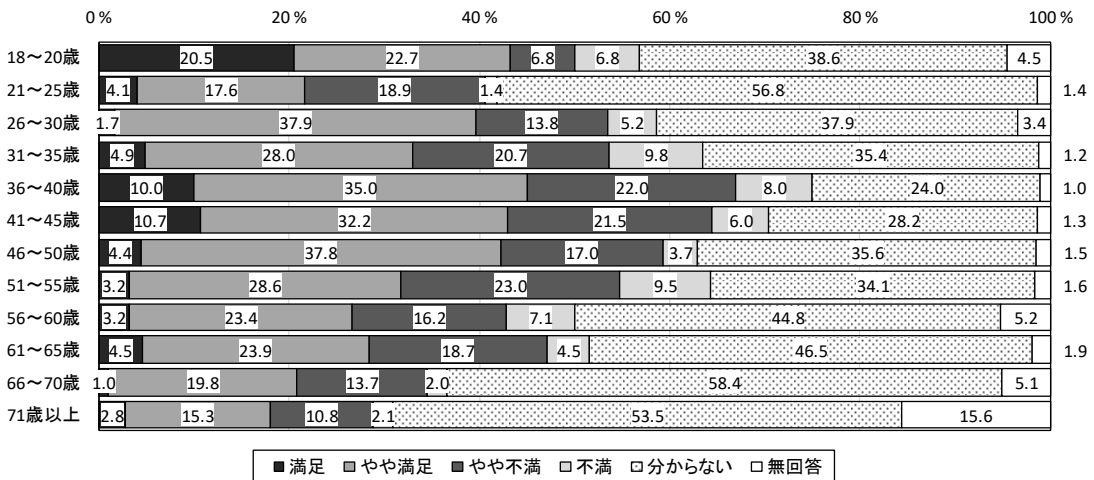
小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設については、約3割（30.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（21.5%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.0ポイント、「やや不満・不満」では1.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18歳～20歳、36～40歳、41～45歳、46～50歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、31～35歳、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

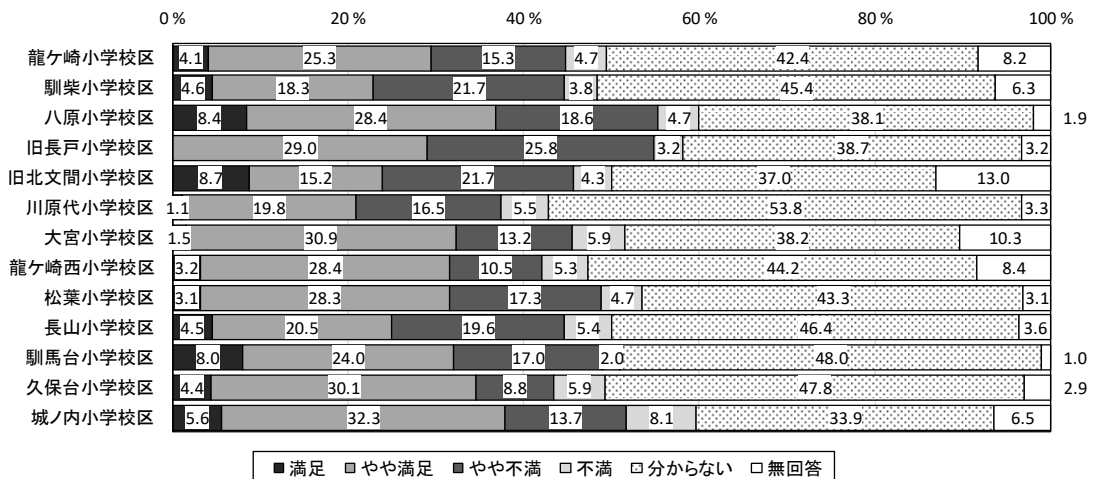
居住地区別にみると、八原小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

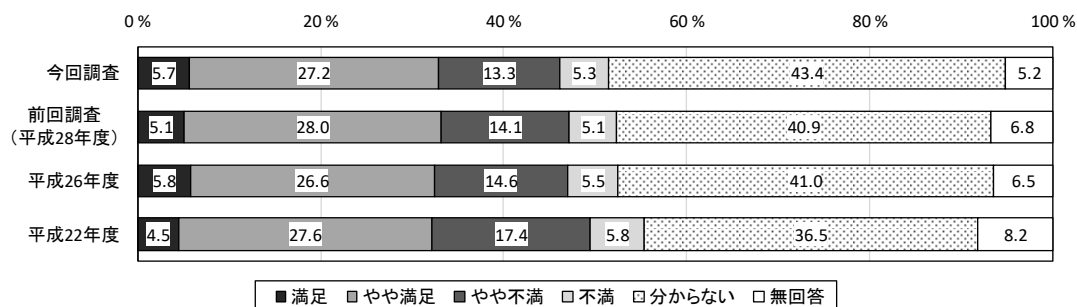


8. 小中学校の教育内容・施設

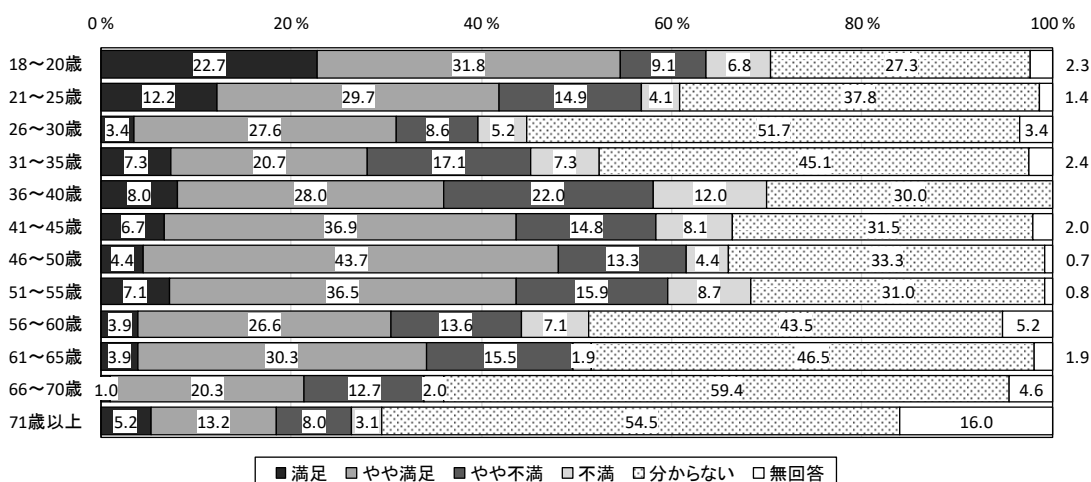
小中学校の教育内容・施設については、約3割（32.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（18.6%）が「やや不満・不満」と回答しており、前回調査に比べて、ほぼ変動はない。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、36～40歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

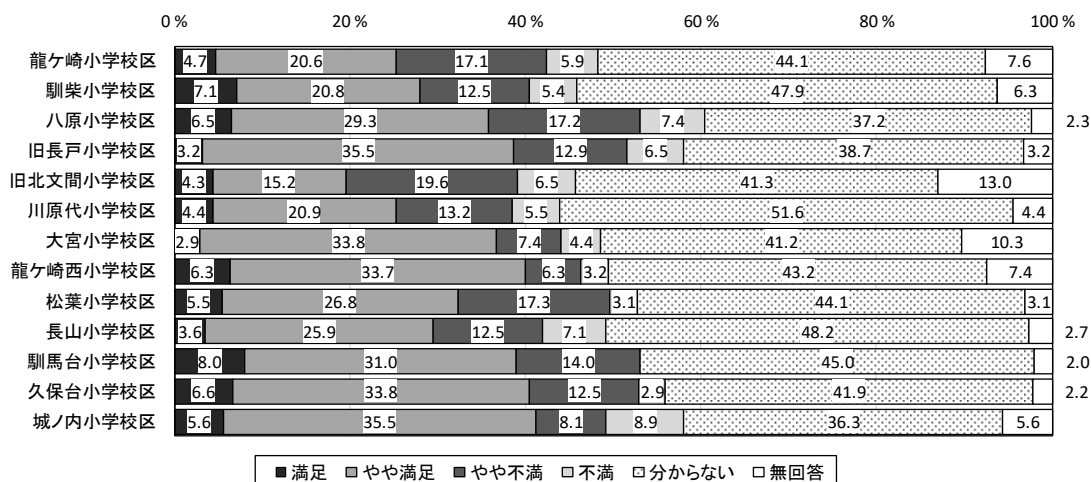
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区、八原小学校区、旧北文間小学校区、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

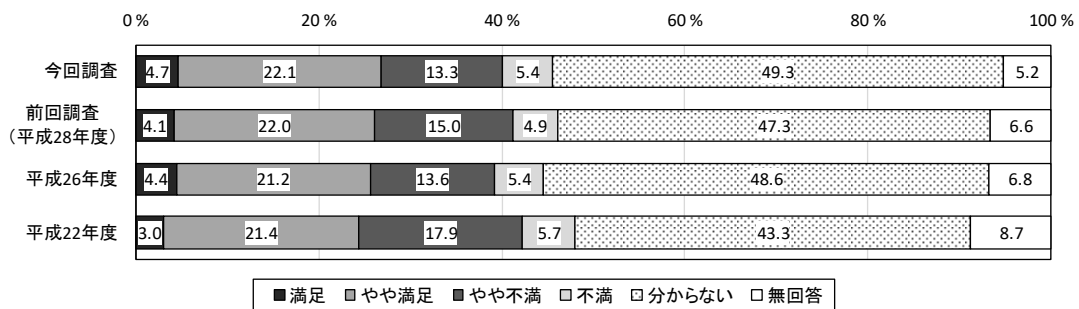


9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設

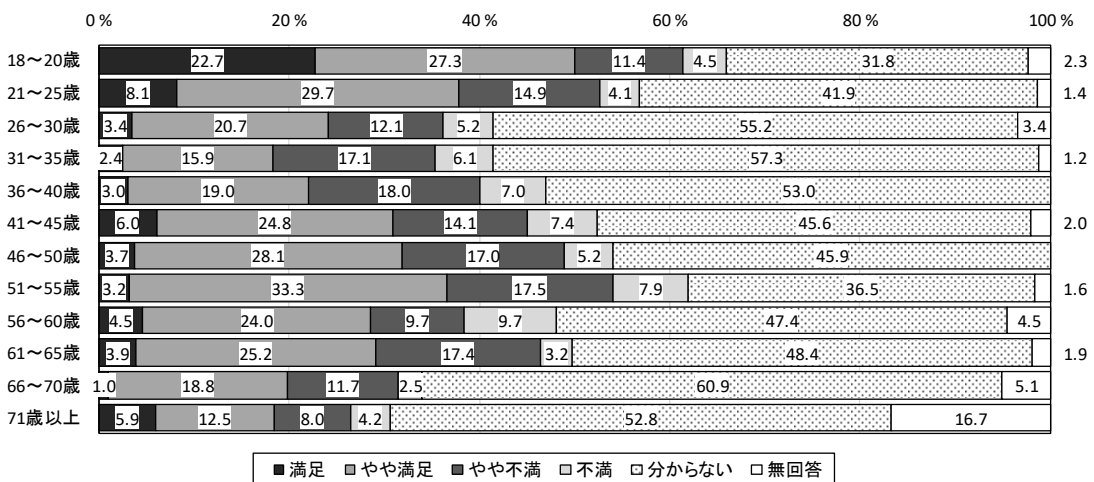
高等学校・高等教育機関の教育内容・施設については、約3割(26.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(18.7%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.7ポイント高く、「やや不満・不満」では1.2ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、36～40歳、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

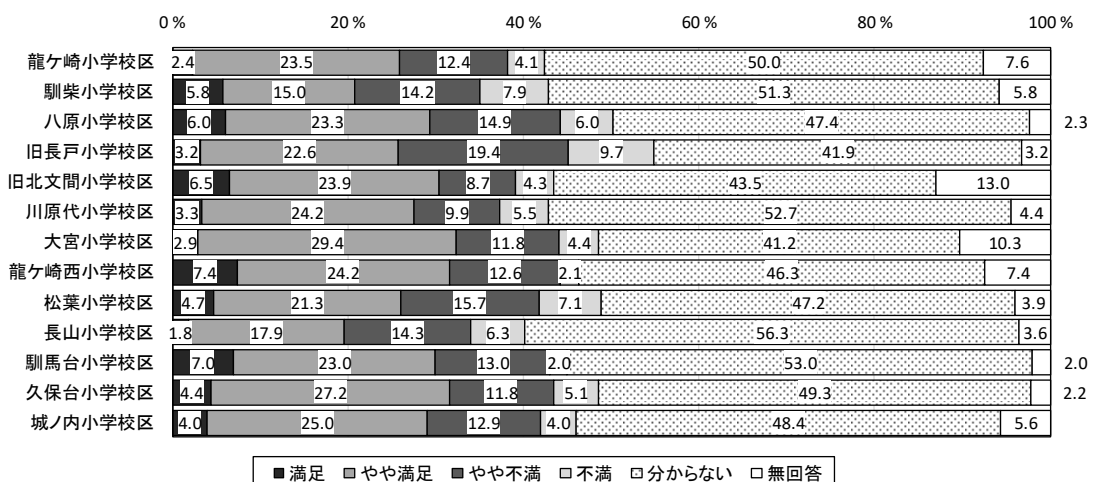
居住地区別にみると、大宮小学校区、龍ヶ崎西小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

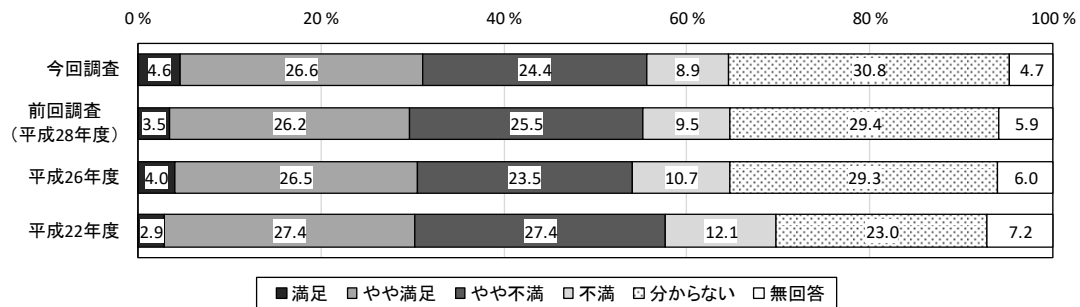


10. 生きがいくくりや趣味を楽しむ機会・場所

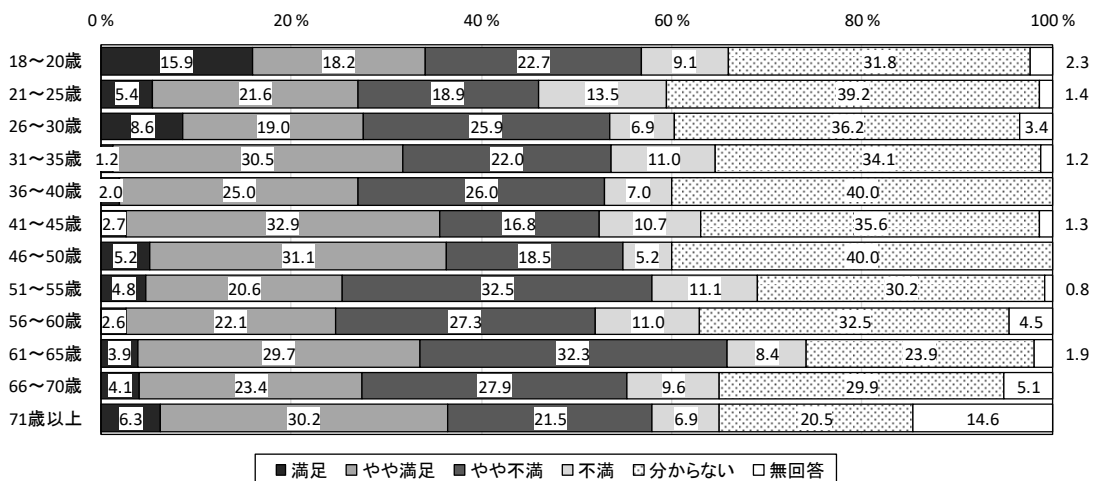
生きがいくくりや趣味を楽しむ機会・場所については、約3割(31.2%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(33.3%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.5ポイント高く、「やや不満・不満」では1.7ポイント低くなっている。

年齢別にみると、41～45歳、46～50歳、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、51～70歳の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

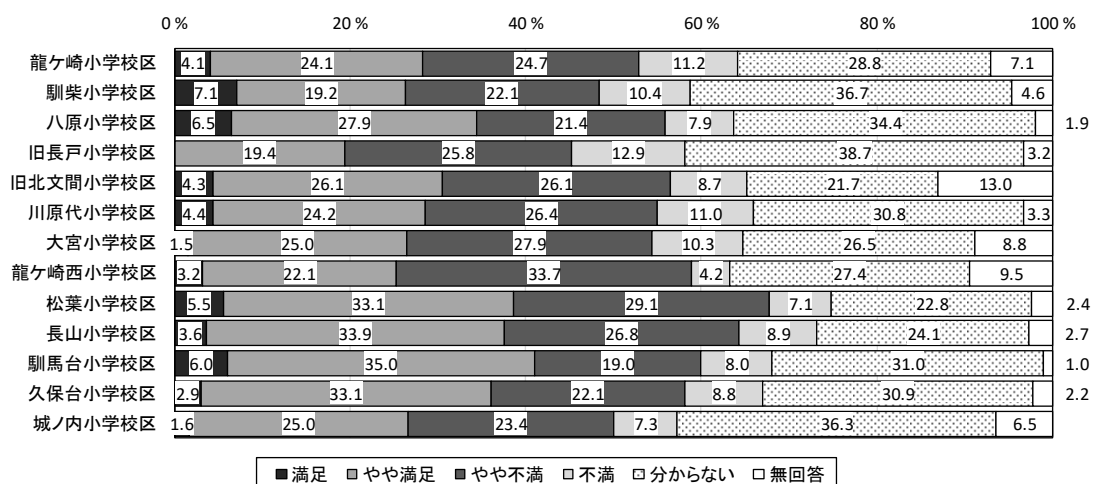
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、全地区において、「やや不満・不満」と回答している割合が約3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

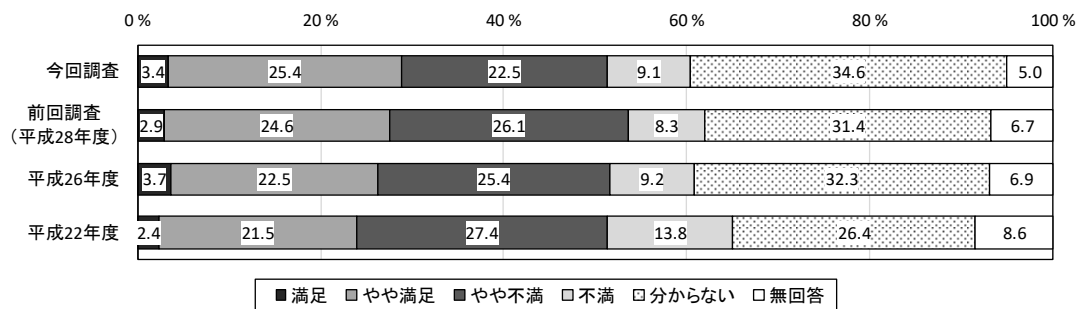


11. 若者が健全に育つ環境

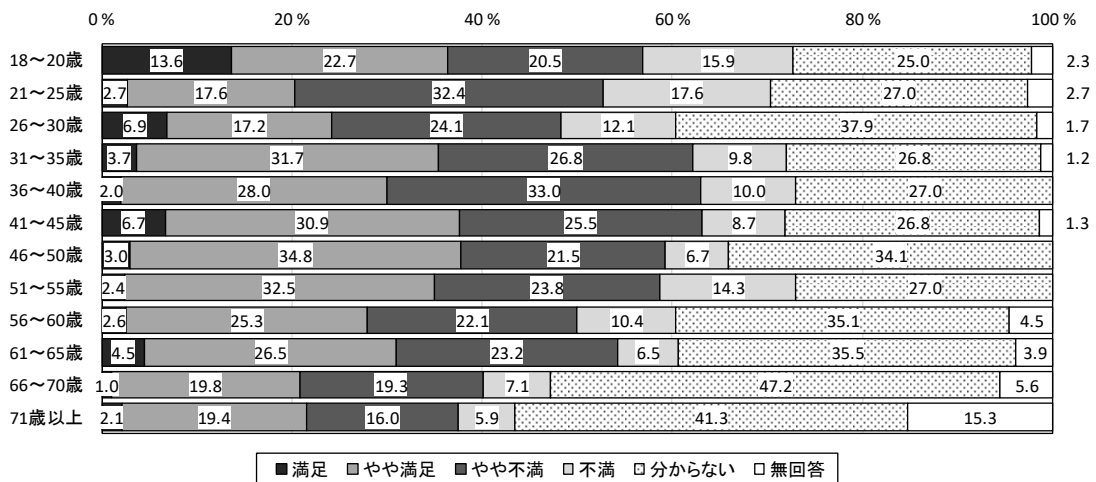
若者が健全に育つ環境については、約3割(28.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(31.6%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.3ポイント高く、「やや不満・不満」では2.8ポイント低くなっている。

年齢別にみると、41～45歳、46～50歳において「満足・やや満足」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている一方で、21～25歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割となっている。

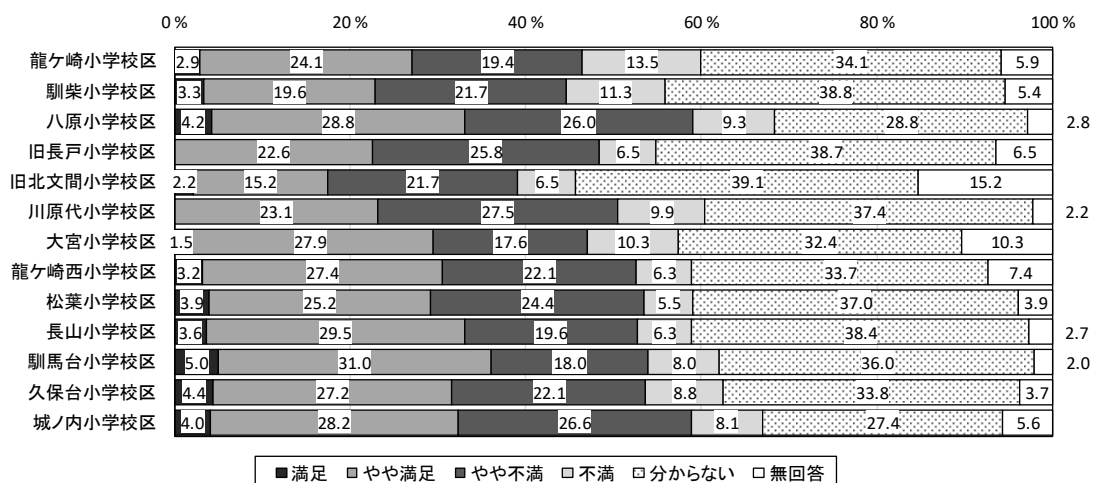
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、八原小学校区、川原代小学校区、城ノ内小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

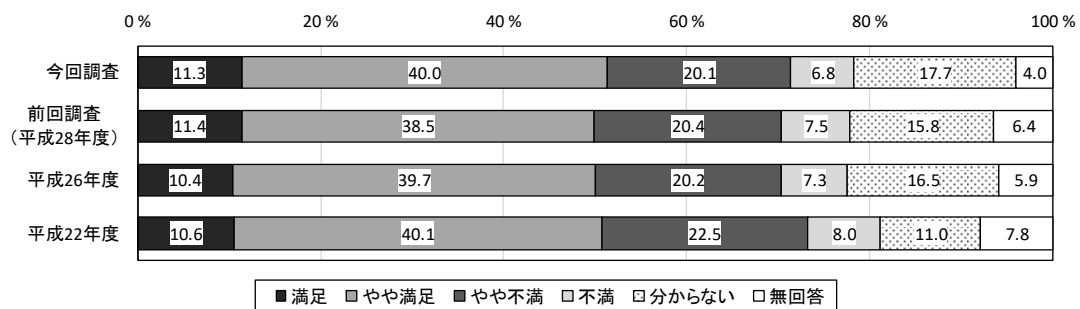


12. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設

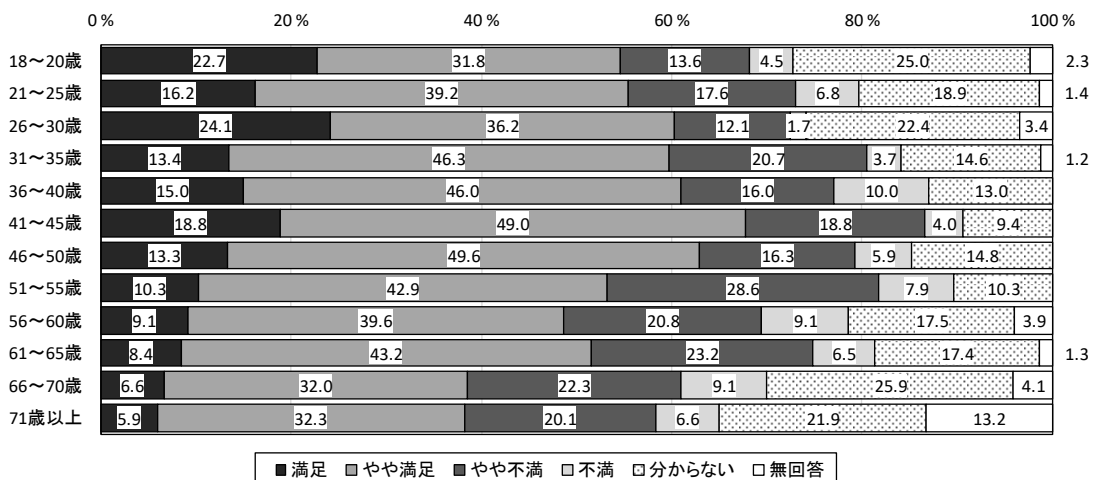
体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設については、約5割(51.3%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(26.9%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.4ポイント高く、「やや不満・不満」では1.0ポイント低くなっている。

年齢別にみると、26～50歳の各年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が約6割を超えている一方で、51～55歳、66～70歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

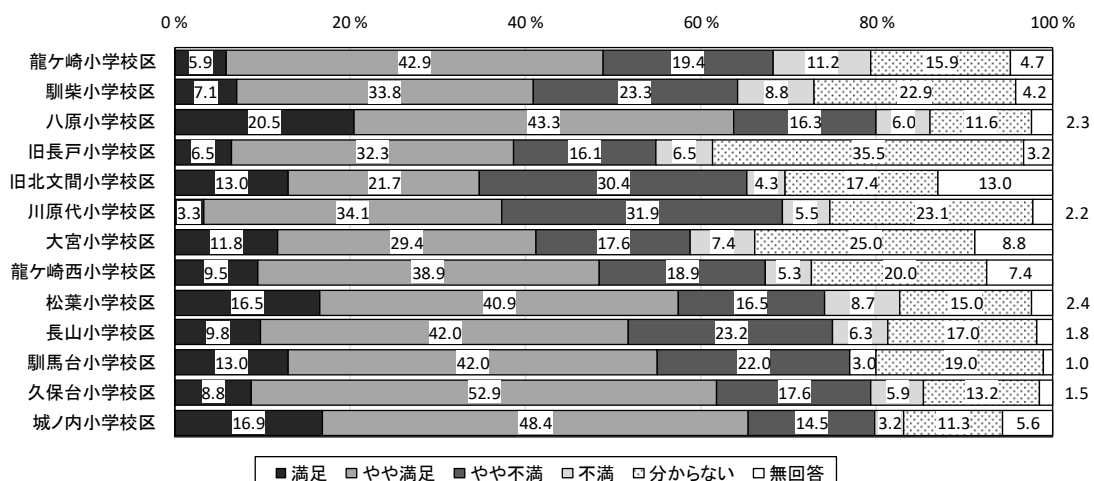
居住地区別にみると、八原小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、旧北文間小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

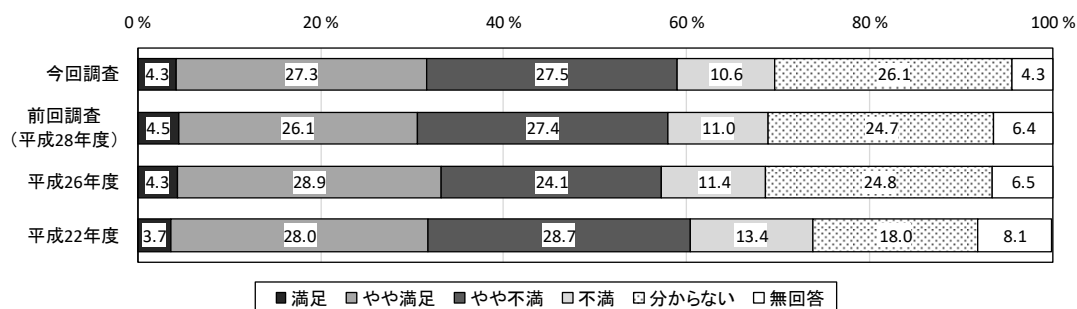


13. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設

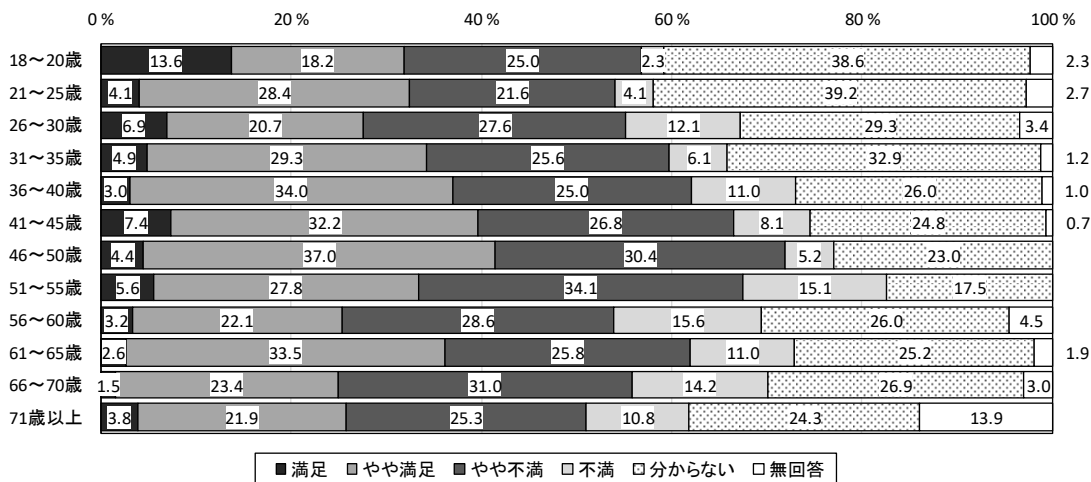
芸術や文化に触れ親しむ機会・施設については、約3割(31.6%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(38.1%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.0ポイント高く、「やや不満・不満」では0.3ポイント低くなっている。

年齢別にみると、46～50歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳、66～70歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

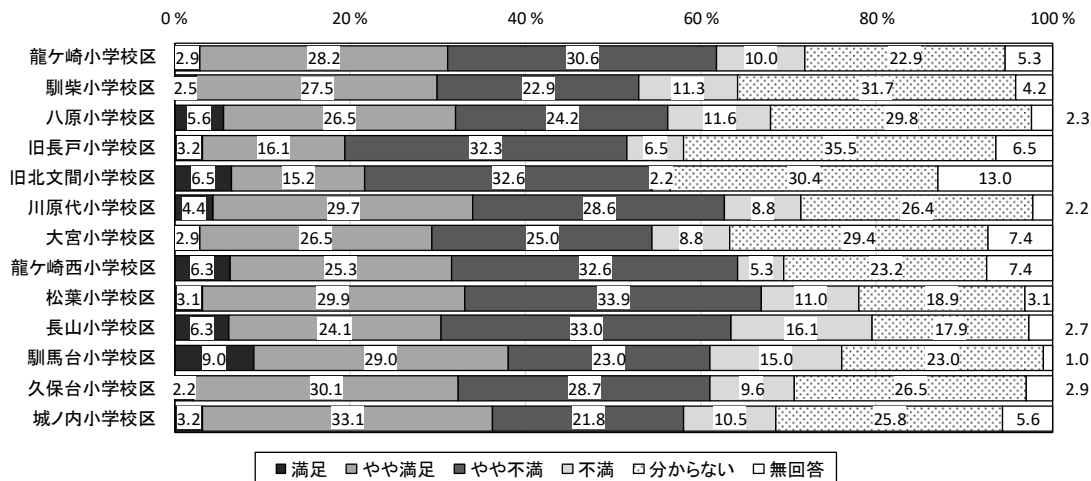
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

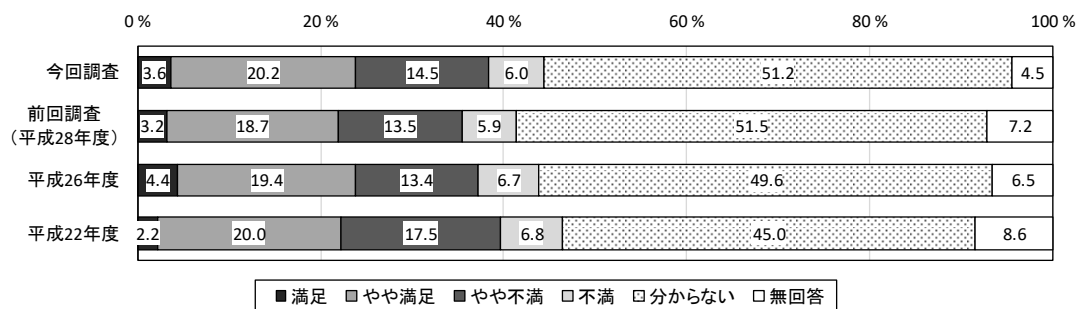


14. 男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境

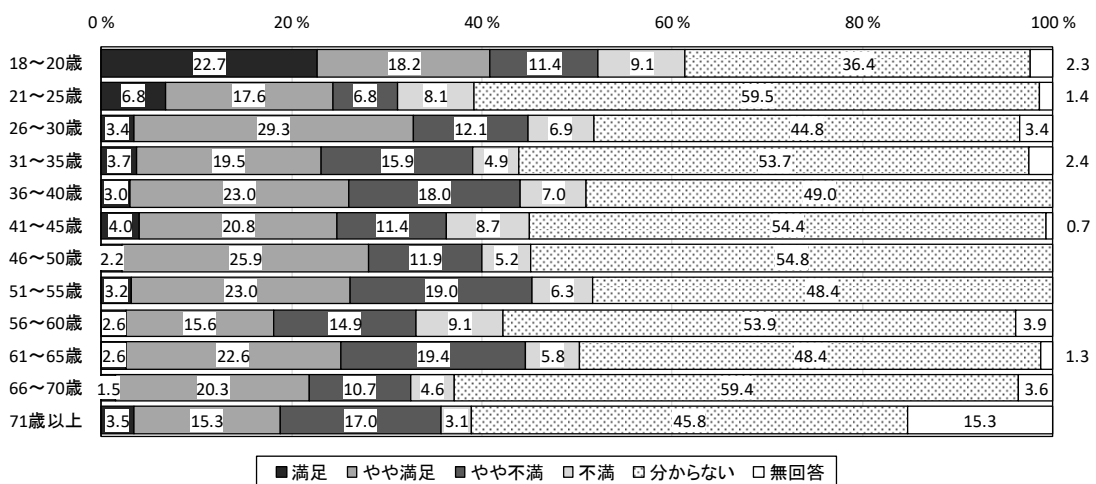
男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境については、約2割(23.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(20.5%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.9ポイント、「やや不満・不満」では1.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、36～40歳、51～55歳、61～65歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

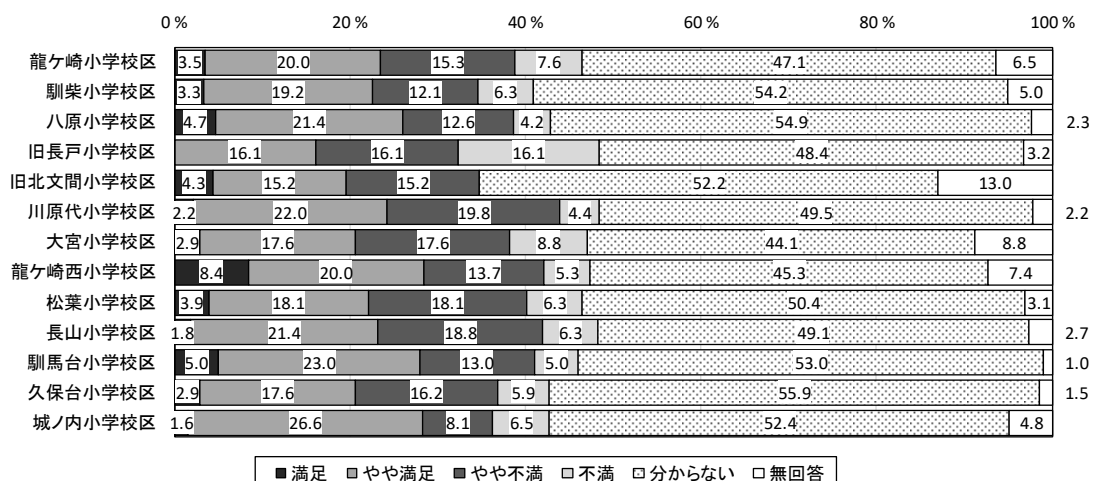
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区、駒馬台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



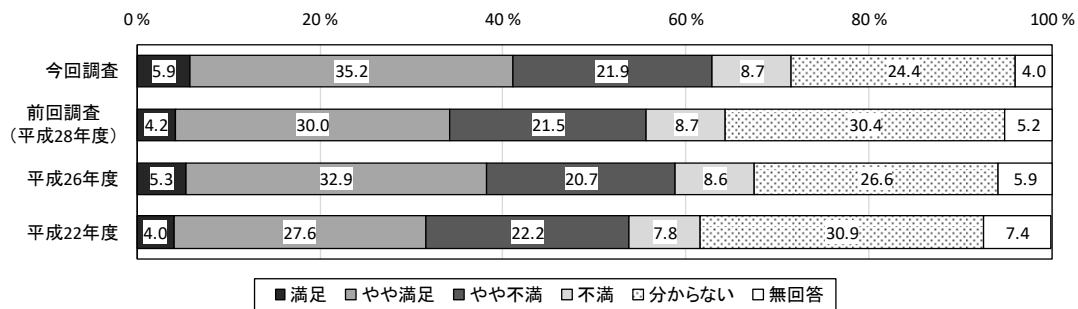
【防災・防犯】

15. 台風や地震など自然災害への対策

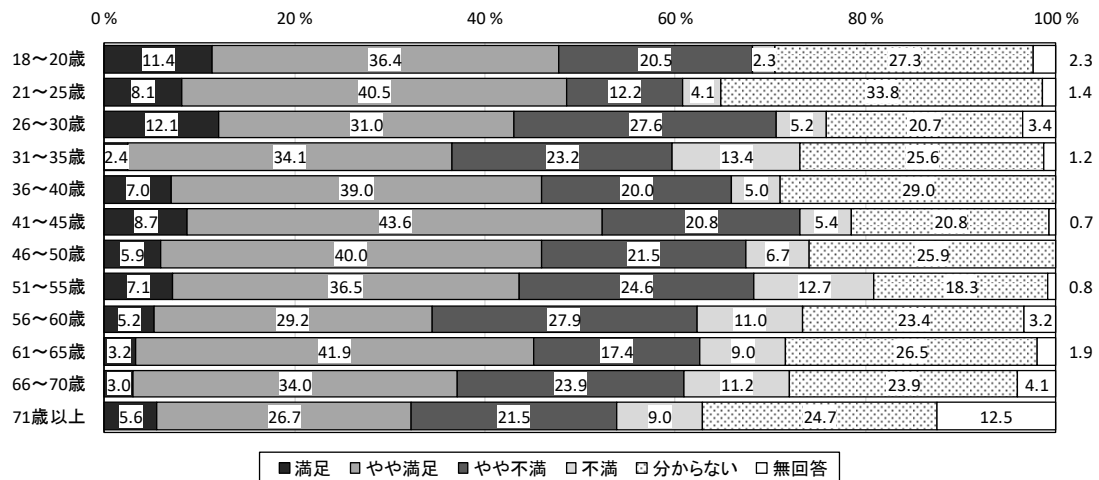
台風や地震など自然災害への対策については、約4割（41.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（30.6%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では6.9ポイント、「やや不満・不満」では0.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

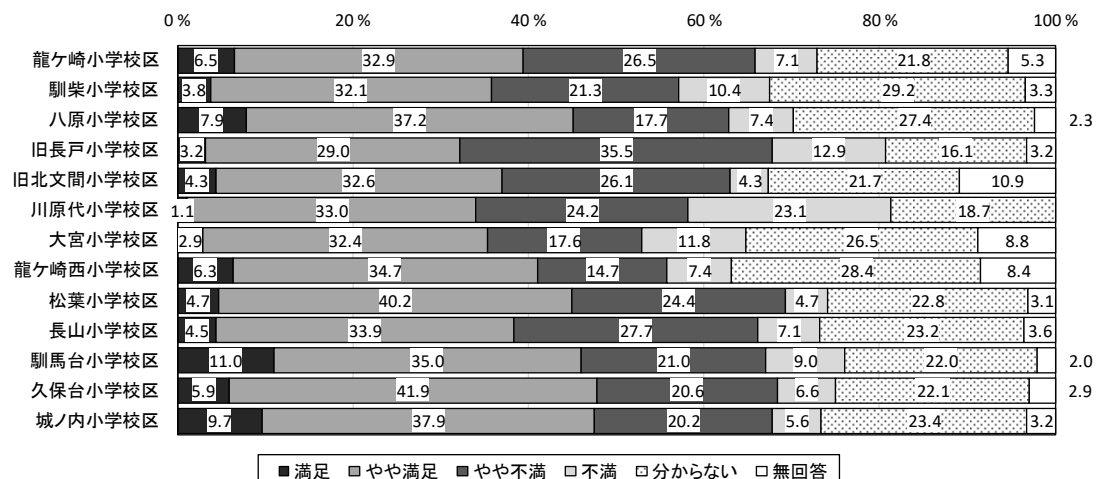
居住地区別にみると、馴馬台小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

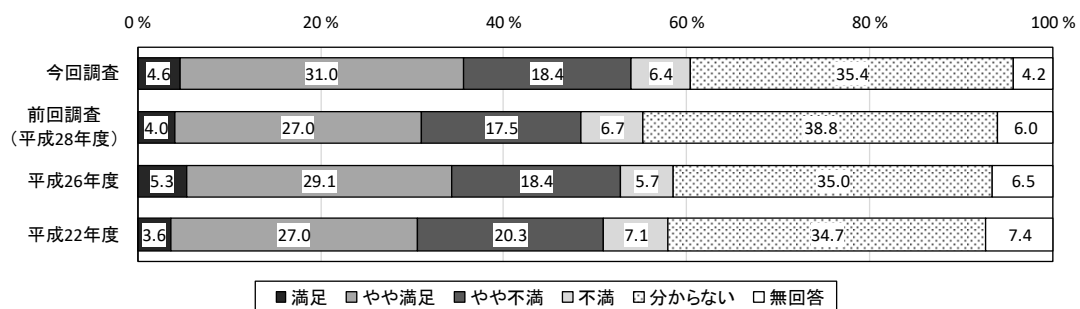


16. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制

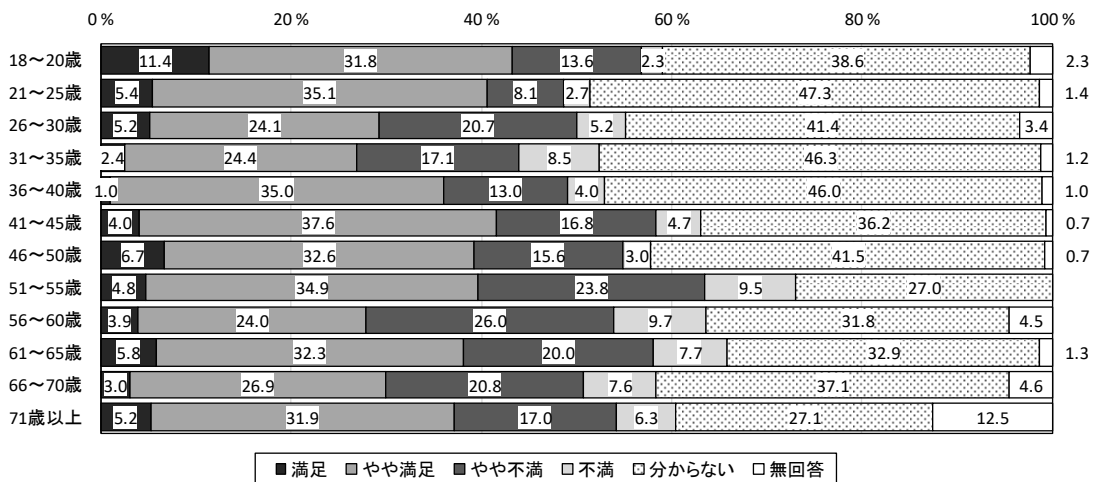
火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制については、約4割（35.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（24.8%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では4.6ポイント高く、「やや不満・不満」では0.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

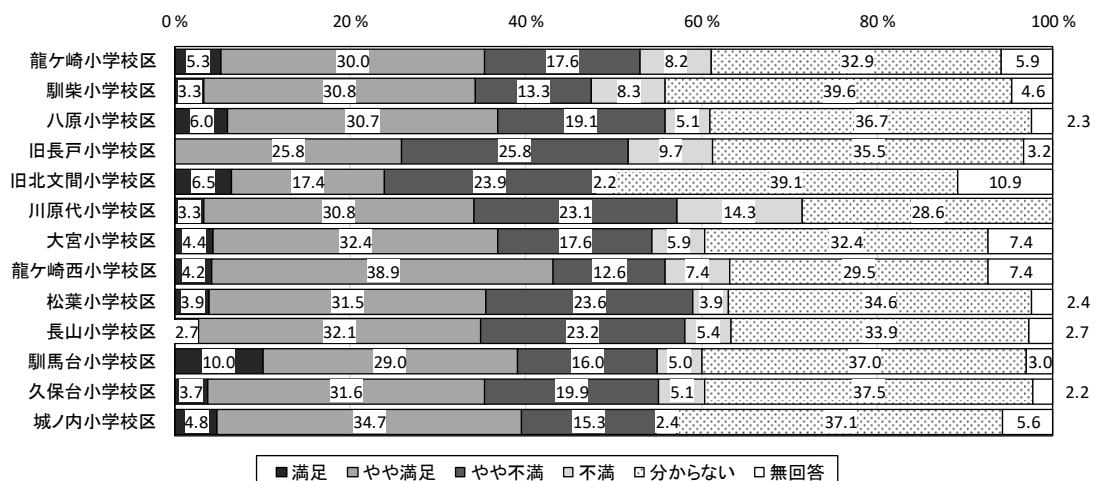
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、旧長戸小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

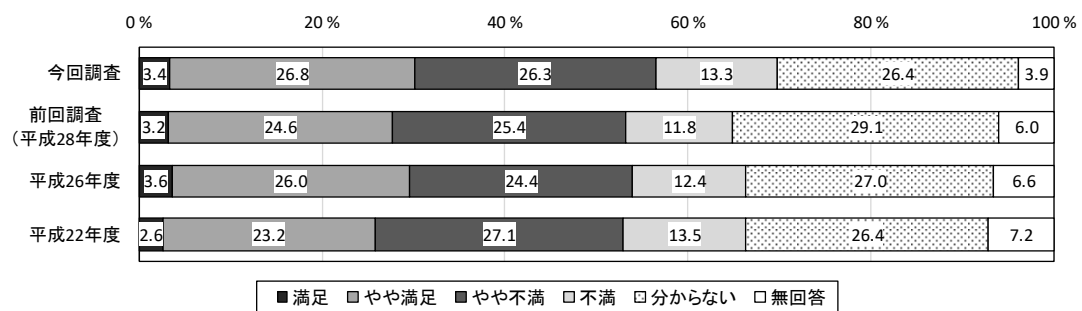


17. 犯罪や非行防止などの治安対策

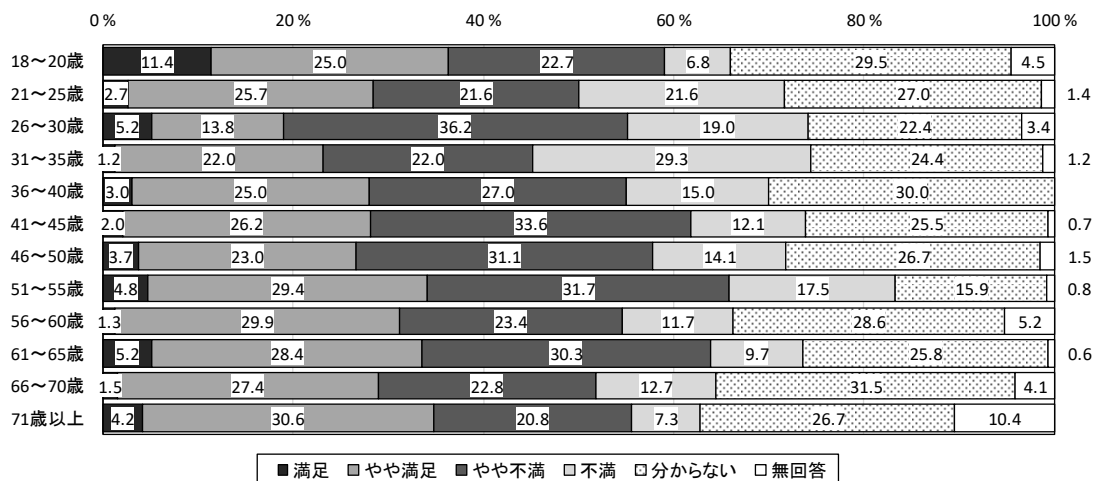
犯罪や非行防止などの治安対策については、約3割(30.2%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(39.6%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.4ポイント、「やや不満・不満」では2.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、26～30歳、31～35歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。

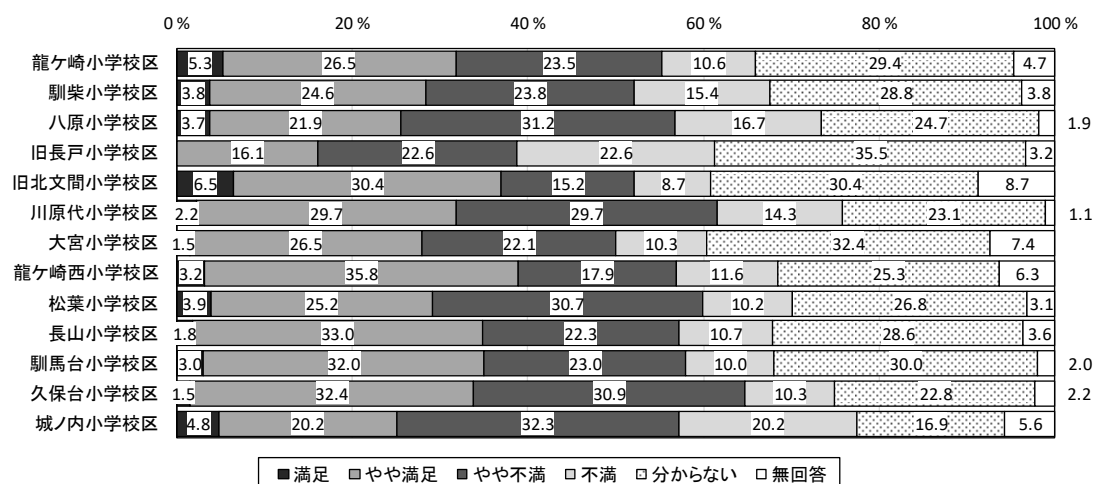
居住地区別にみると、旧北文間小学校区、龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、城ノ内小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

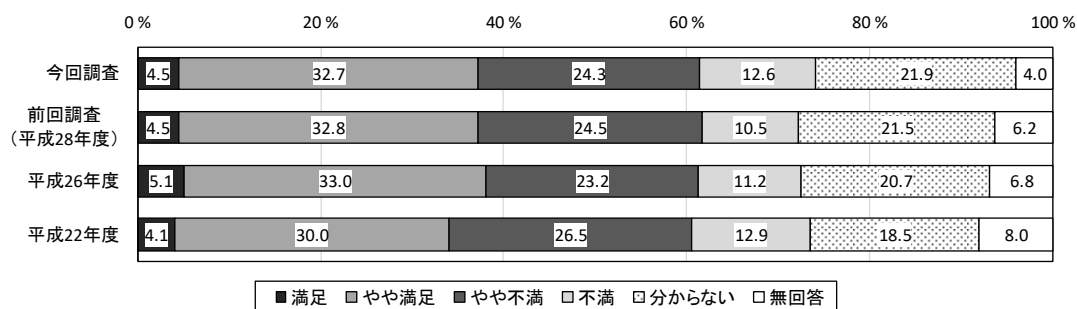


18. 交通安全対策

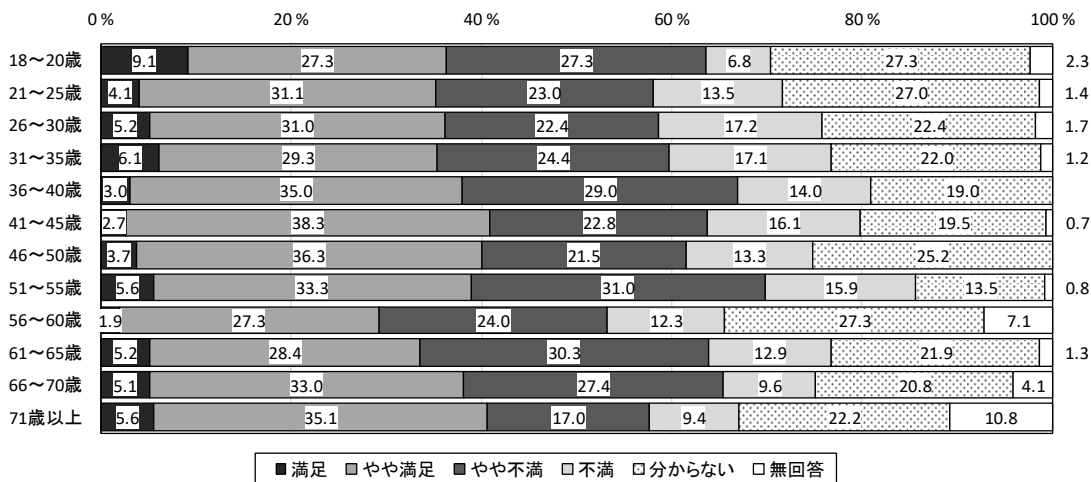
交通安全対策については、約4割(37.2%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(36.9%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.1ポイント低く、「やや不満・不満」では1.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、41～45歳、46～50歳、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

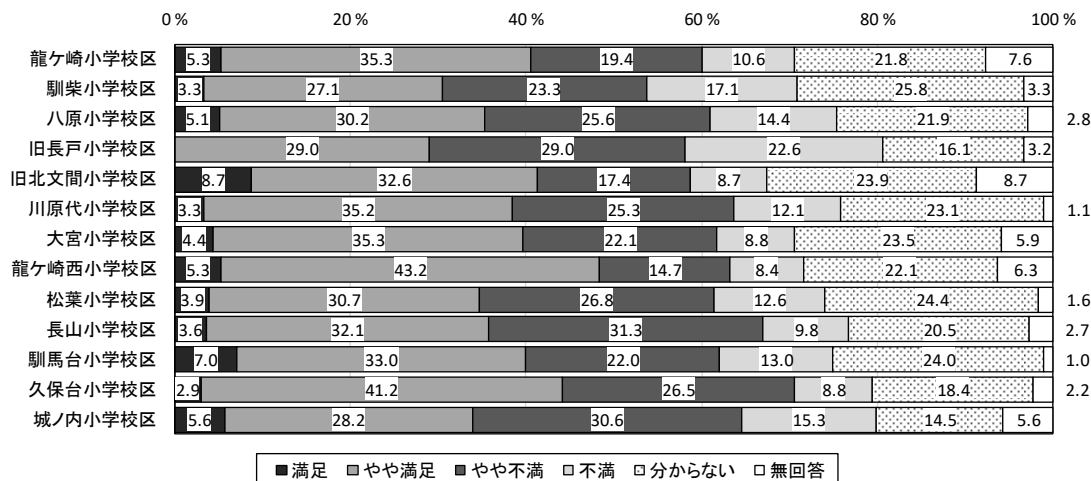
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



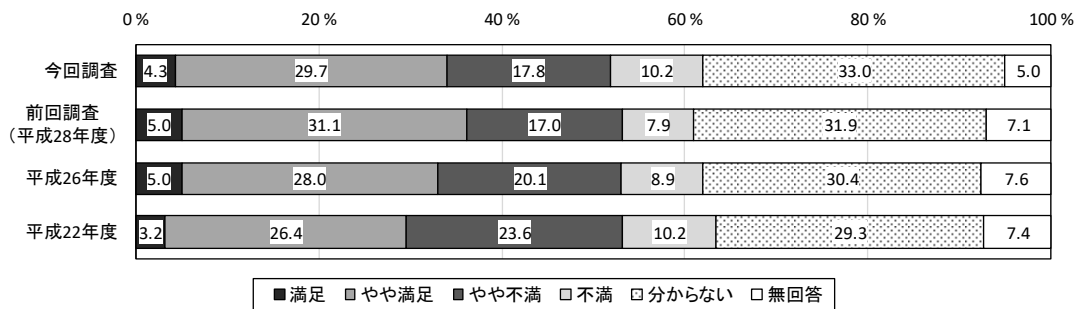
【環境対策・生活環境・自然環境】

19. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策

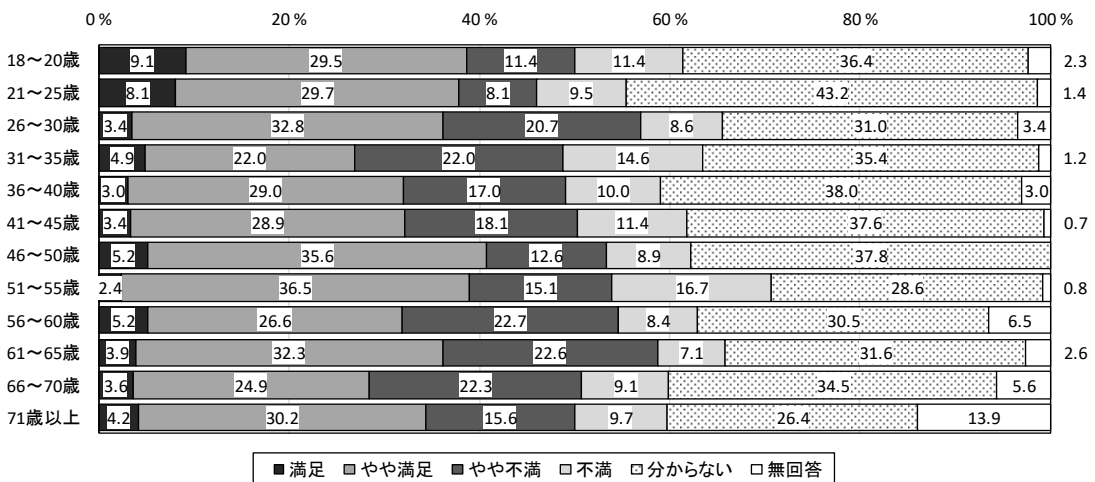
大気・水質汚染や騒音などの公害対策については、約3割(34.0%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(28.0%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.1ポイント低く、「やや不満・不満」では3.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、46～50歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、31～35歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

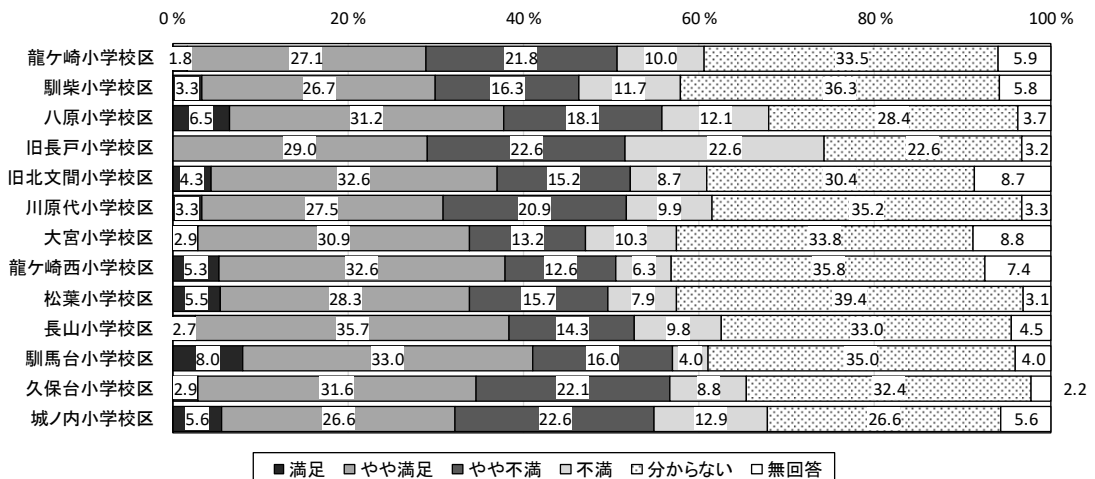
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

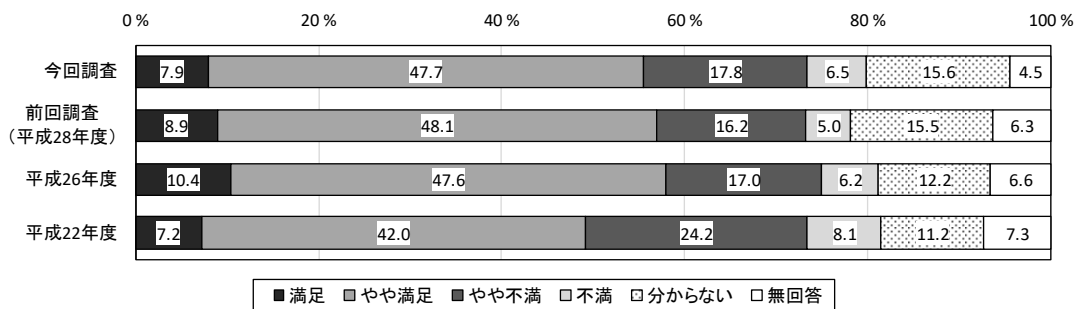


20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生

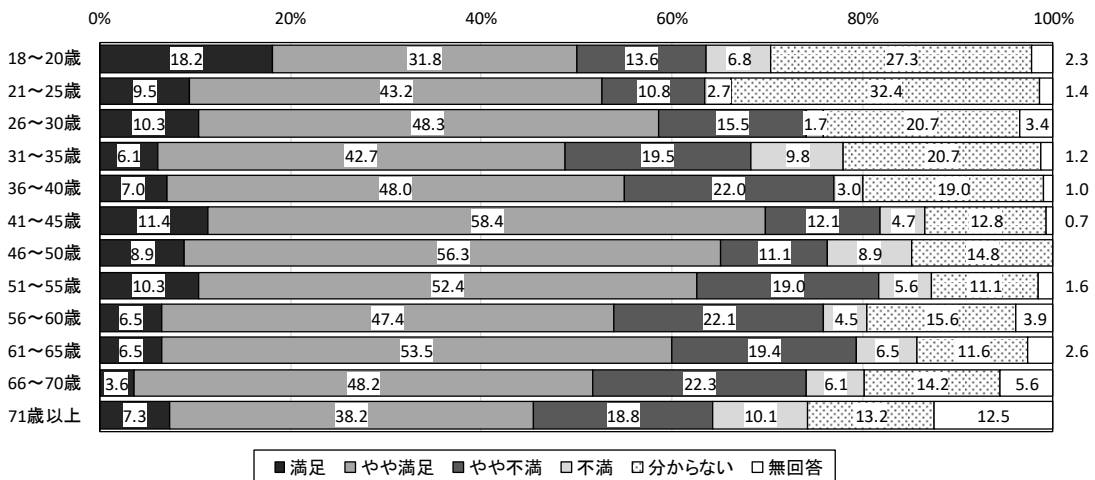
地域をきれいにする活動や公衆衛生については、約6割（55.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（24.3%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.4ポイント低く、「やや不満・不満」では3.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、41～55歳の各年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、31～35歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

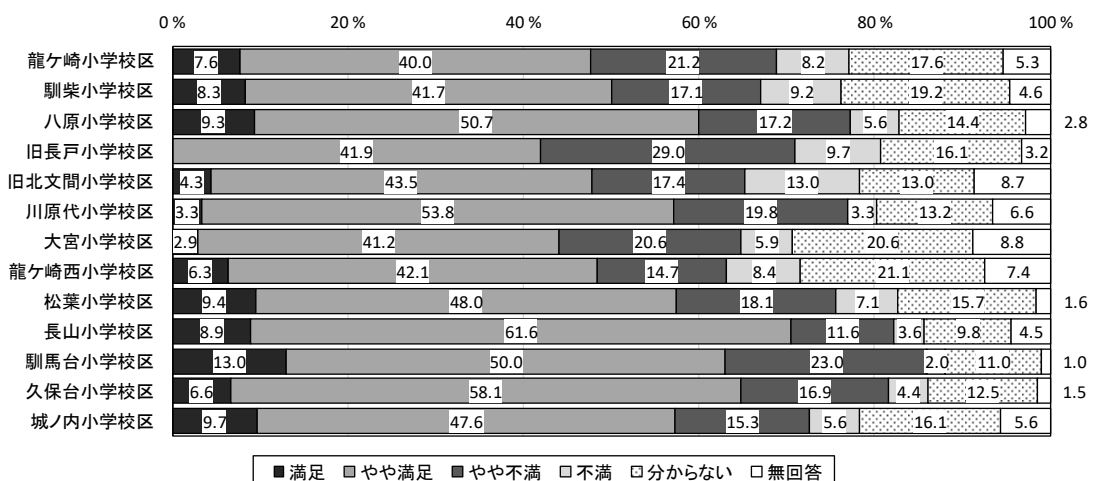
居住地区別にみると、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が7割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

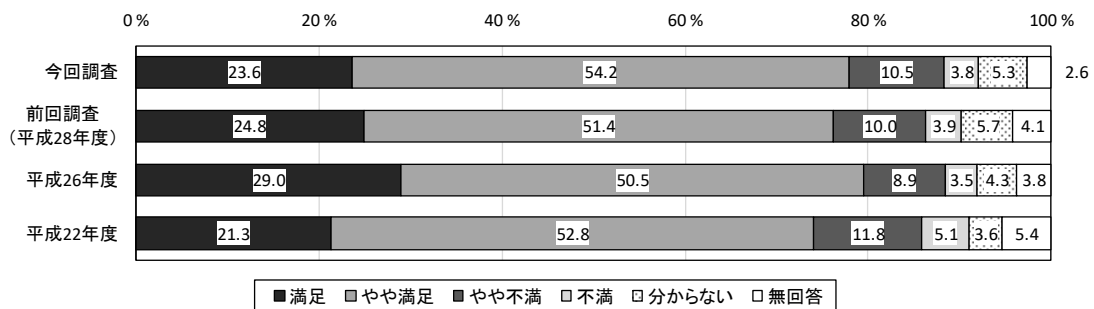


21. ごみ収集サービスや資源リサイクル

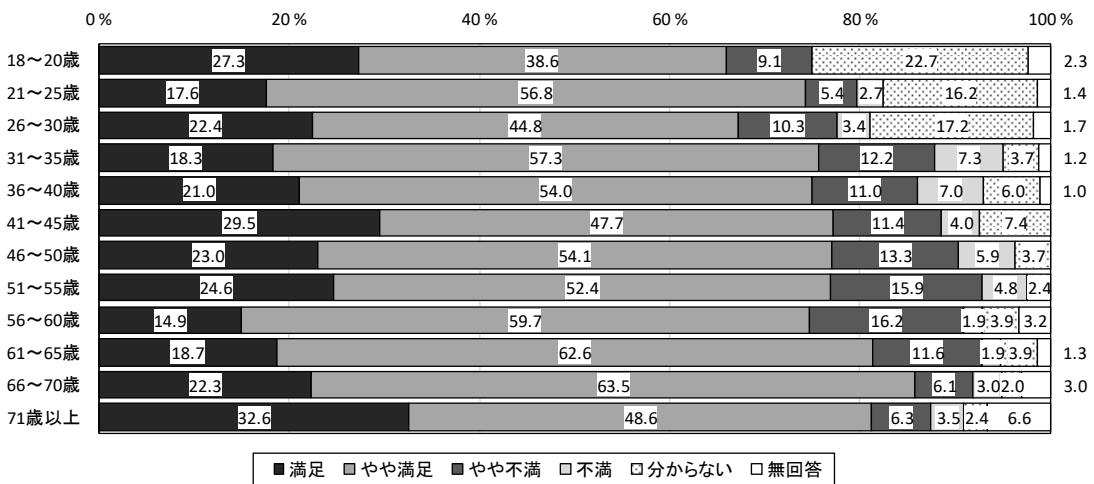
ごみ収集サービスや資源リサイクルについては、約8割(77.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約1割(14.3%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.6ポイント、「やや不満・不満」では0.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、61～71歳以上の各年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が8割を超えている一方で、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。

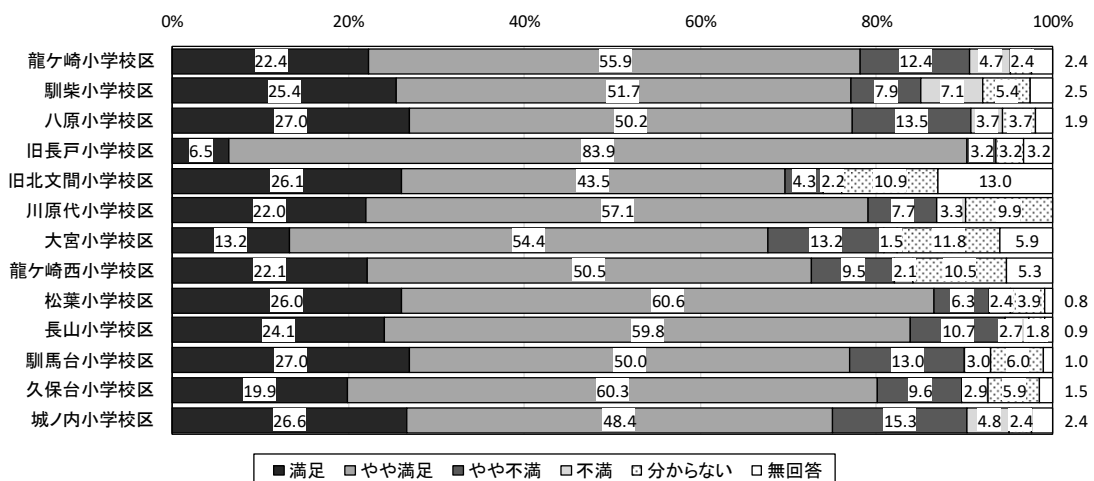
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が9割を超えている一方で、城ノ内小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

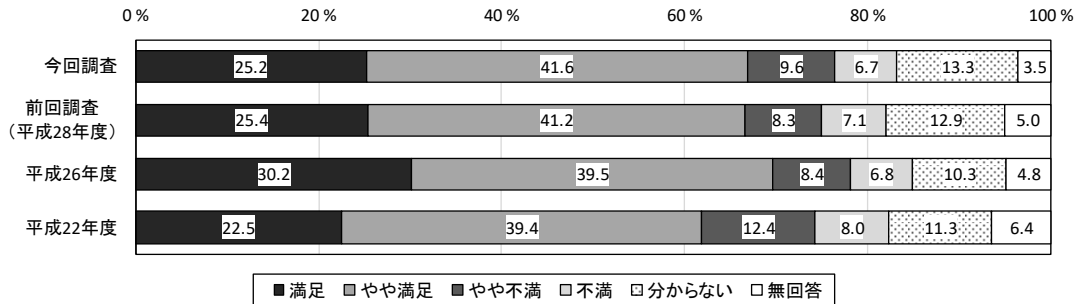


22. 上水道の整備

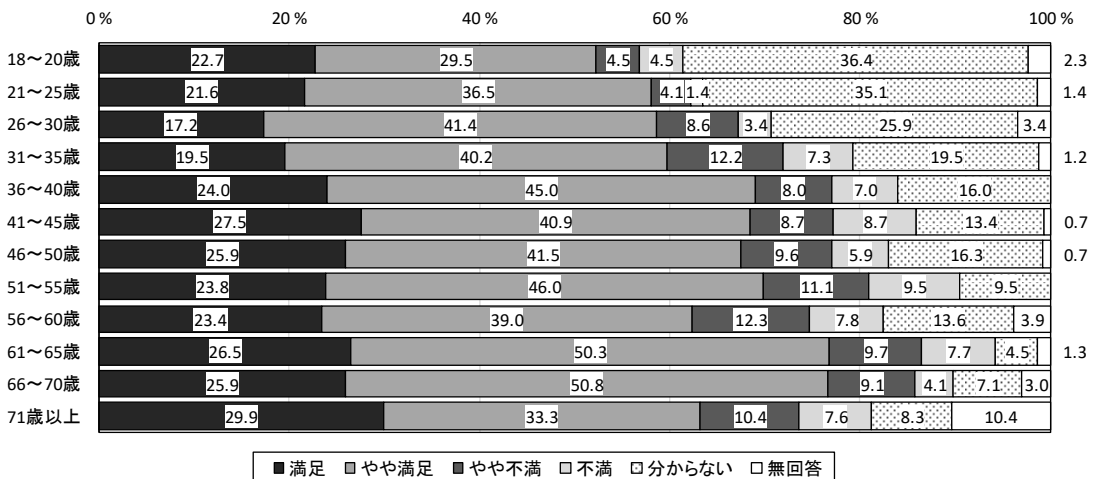
上水道の整備については、約7割（66.8%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（16.3%）が「やや不満・不満」と回答しており、前回調査に比べてほぼ変動がない。

年齢別にみると、61～65歳、66～70歳において「満足・やや満足」と回答している割合が7割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。

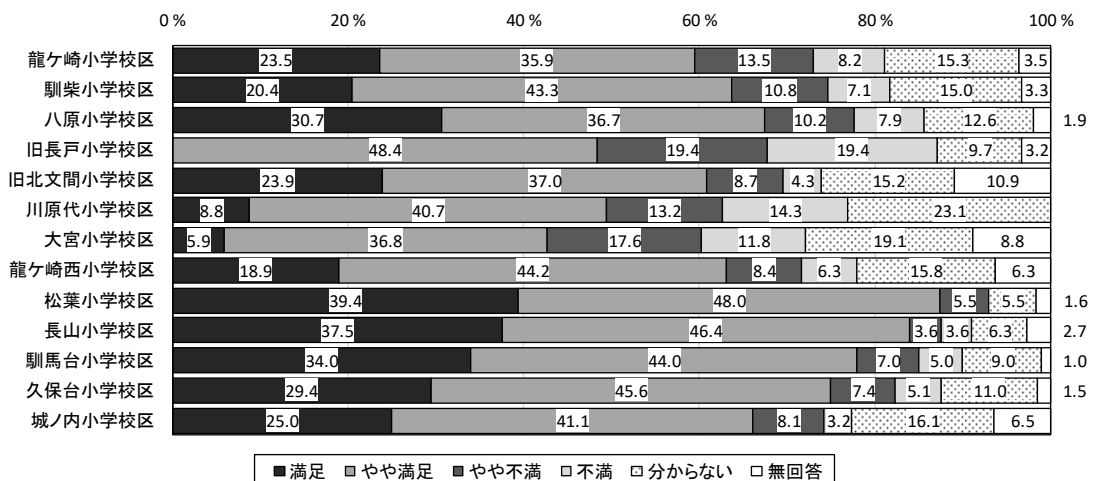
居住地区別にみると、松葉小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が8割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

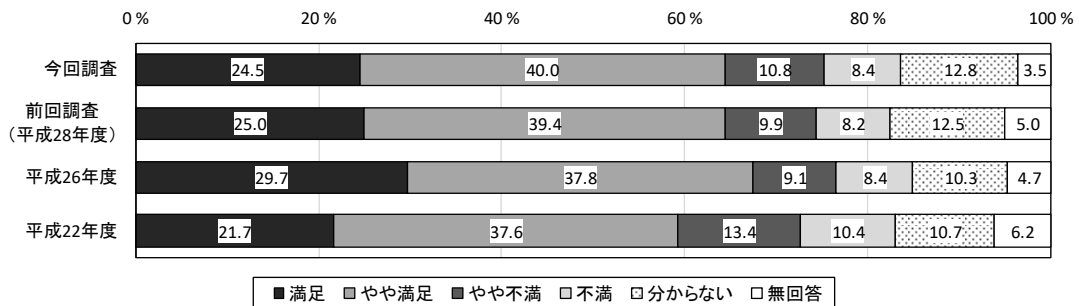


23. 下水道の整備

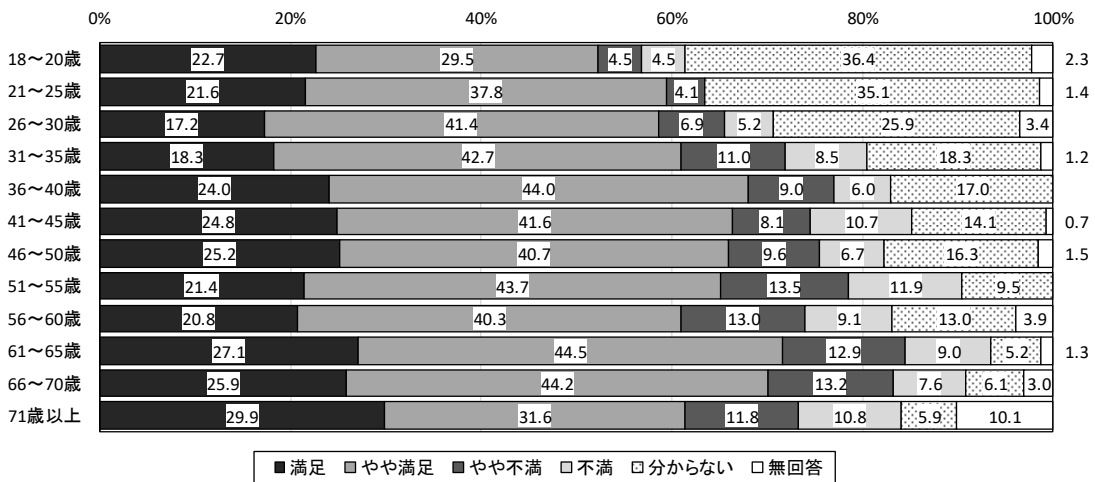
下水道の整備については、約6割（64.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（19.2%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.1ポイント、「やや不満・不満」では1.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、61～65歳、66～70歳において「満足・やや満足」と回答している割合が7割を超えている一方で、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

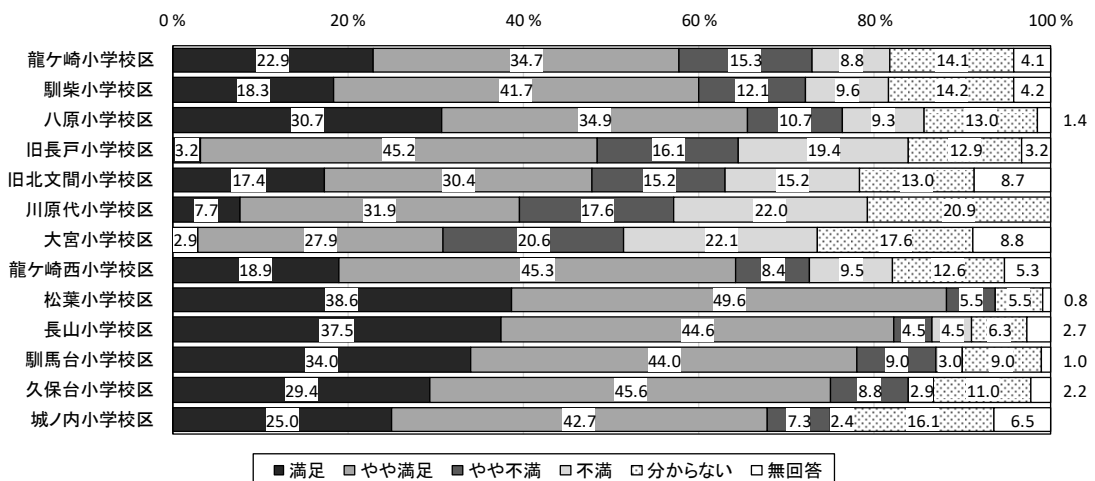
居住地区別にみると、松葉小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が8割を超えている一方で、大宮小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

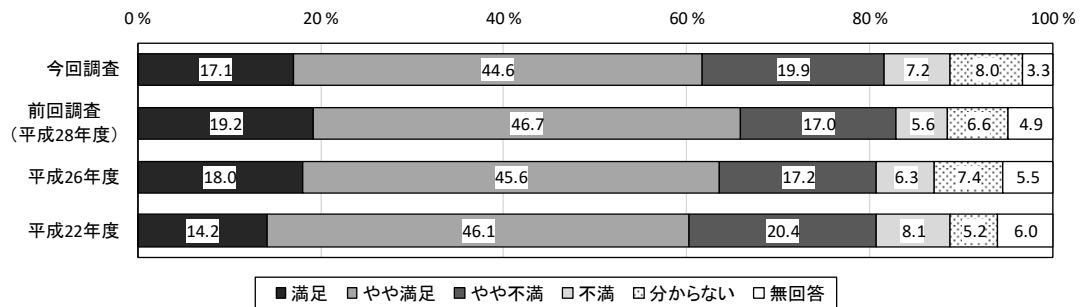


24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備

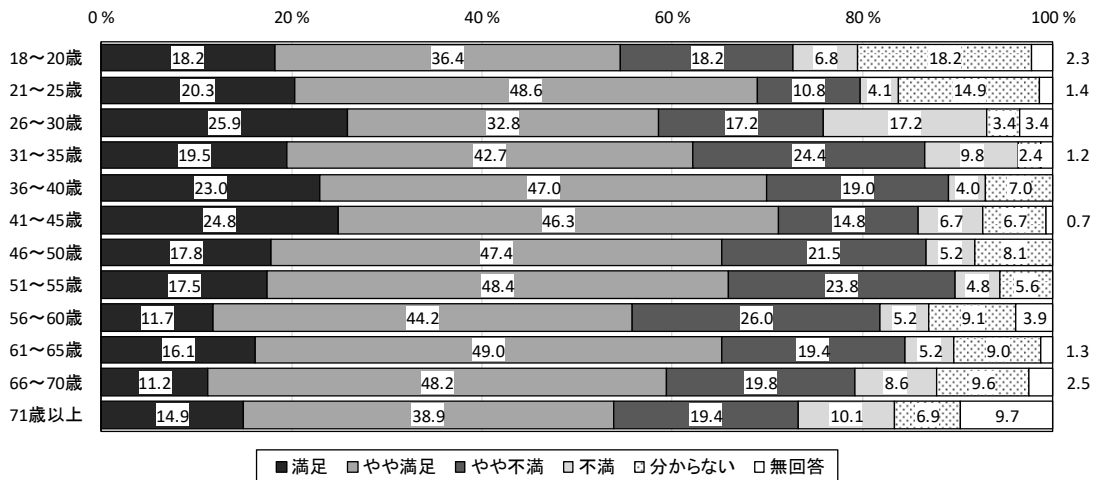
緑に親しめる公園・緑地の保全・整備については、約6割(61.7%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(27.1%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では4.2ポイント低く、「やや不満・不満」では4.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、36～40歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が7割を超えている一方で、26～30歳、31～35歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

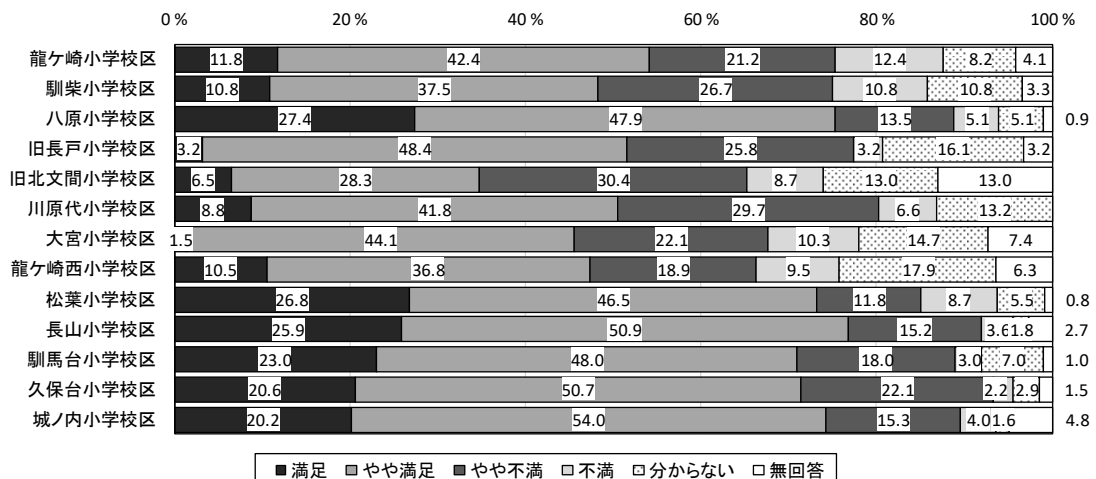
居住地区別にみると、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧北文間小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

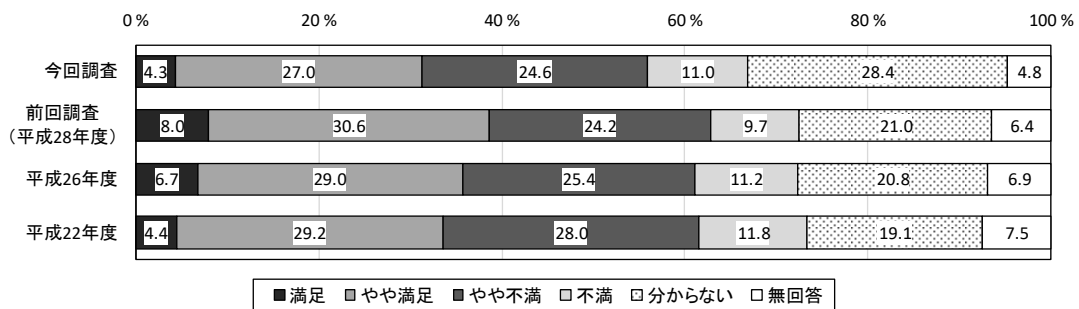


25. 水に親しめる河川環境の保全・整備

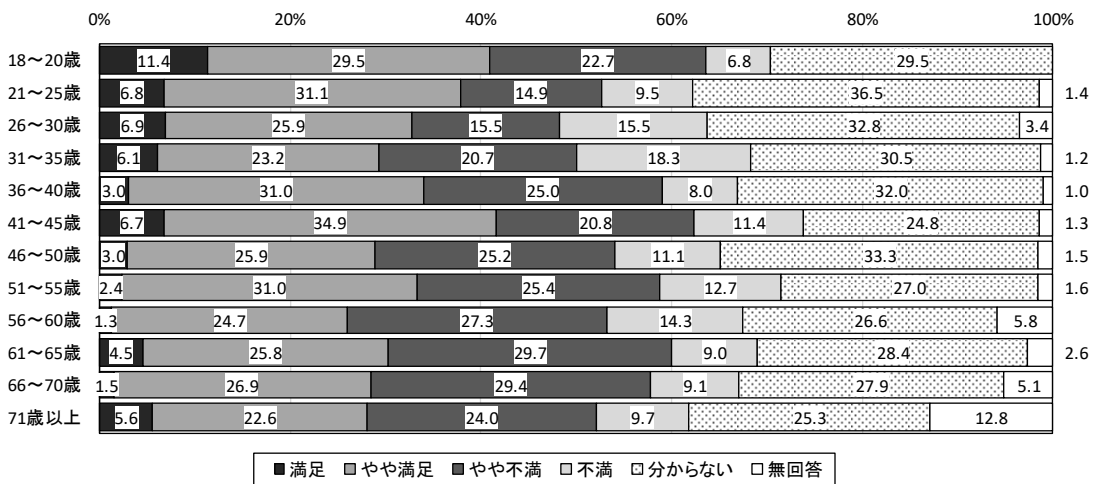
水に親しめる河川環境の保全・整備については、約3割(31.3%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(35.6%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では7.3ポイント低く、「やや不満・不満」では1.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

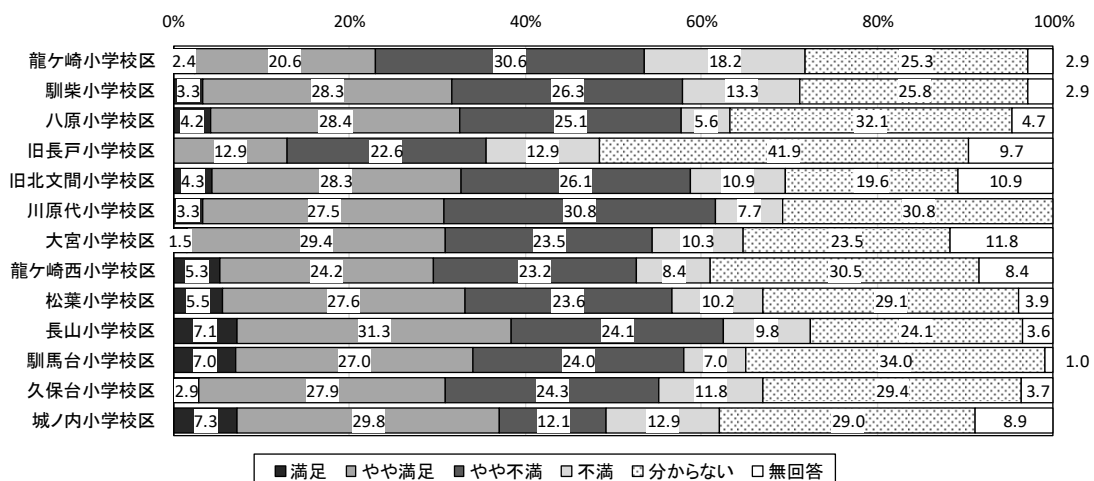
居住地区別にみると、長山小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、龍ヶ崎小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

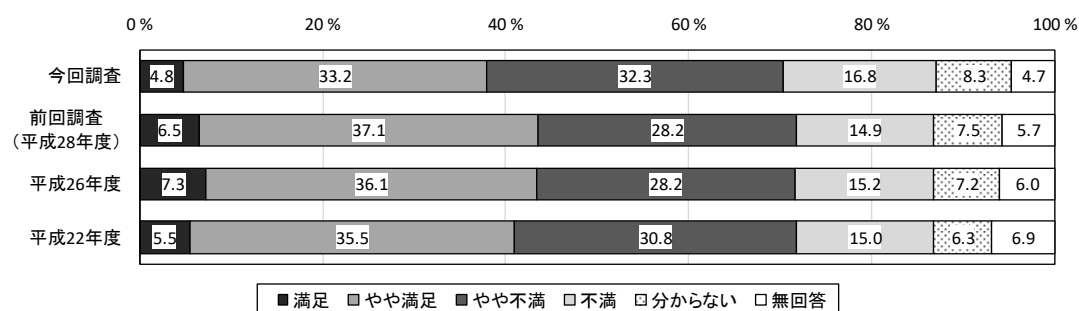


26. 街並みの美しさ

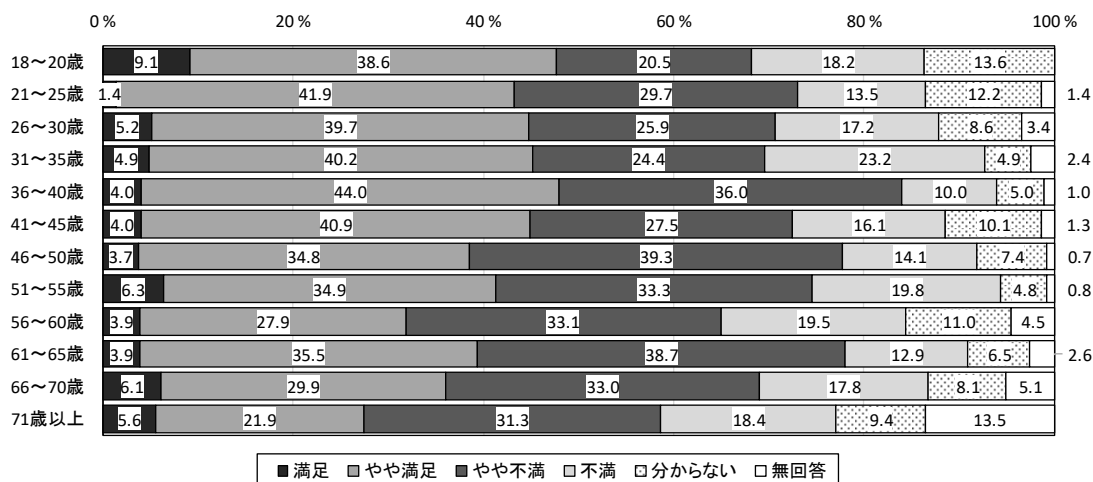
街並みの美しさについては、約4割（38.0%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約5割（49.1%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では5.6ポイント低く、「やや不満・不満」では6.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、36～40歳において「満足・やや満足」と回答している割合が他の年齢層に比べ高くなっている一方で、46～70歳の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。

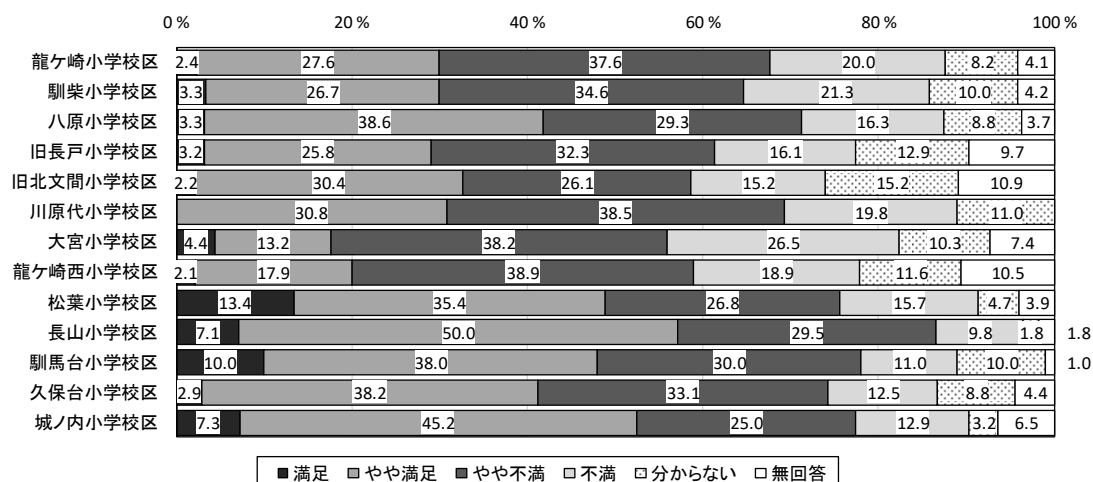
居住地区別にみると、長山小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、大宮小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が6割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

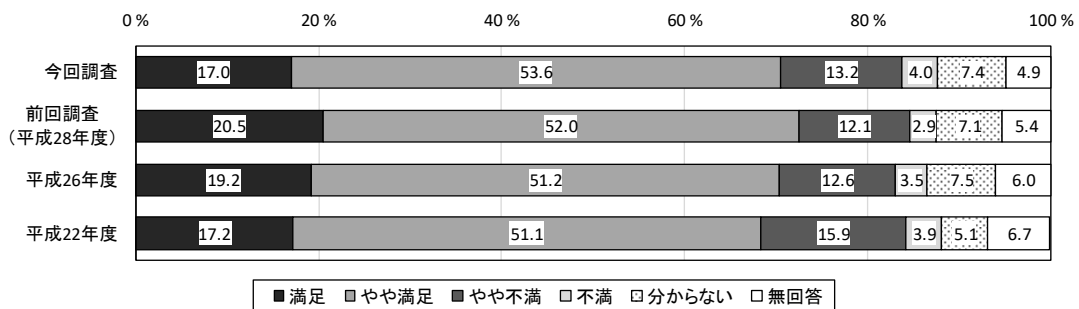


27. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境

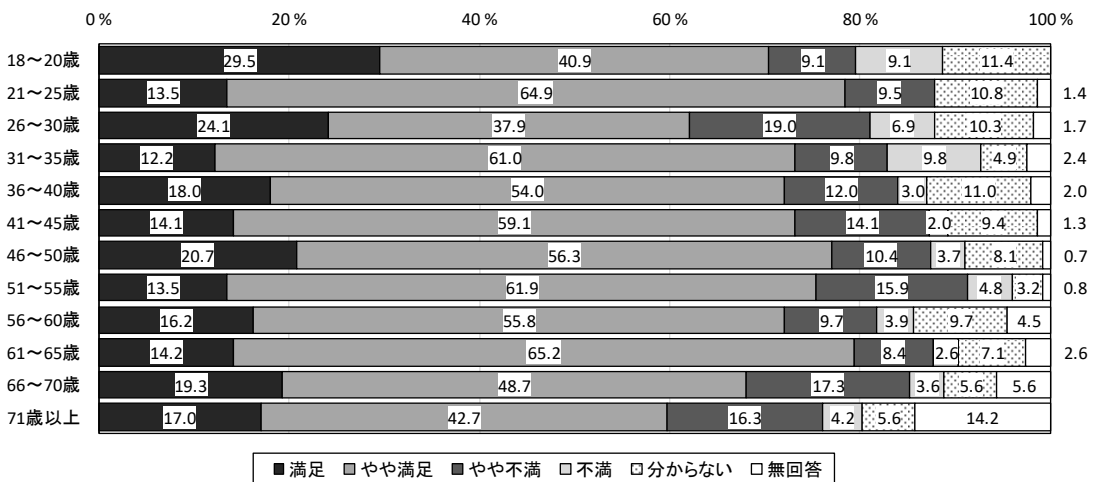
空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境については、約7割（70.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（17.2%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.9ポイント低く、「やや不満・不満」では2.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、71歳以上を除く年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、26～30歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

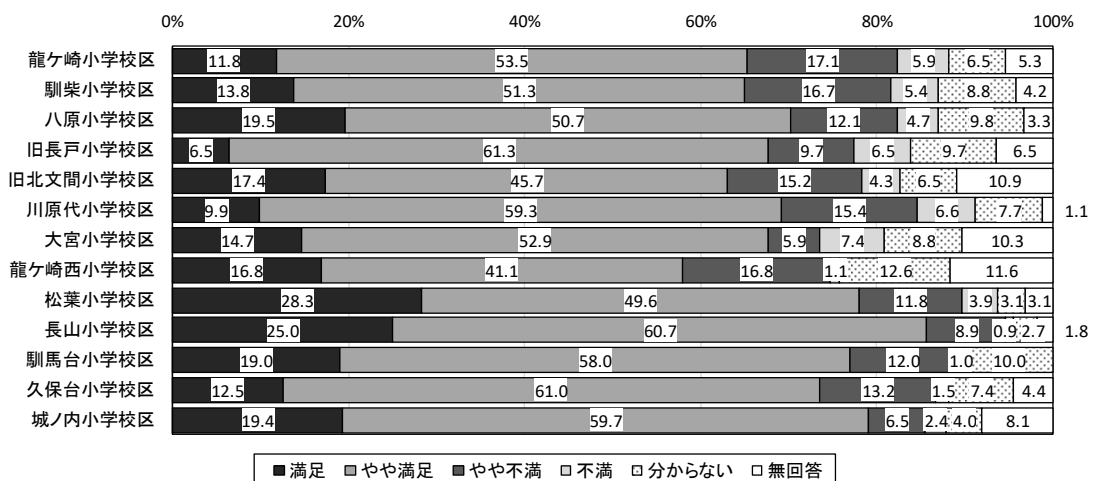
居住地区別にみると、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が8割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区、駒柴小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

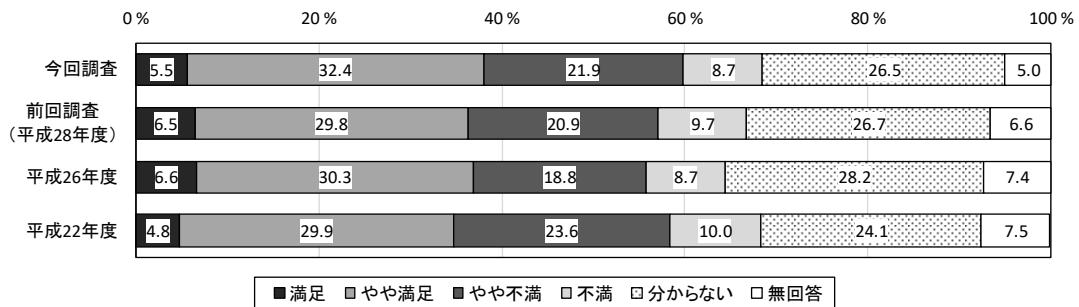


28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導

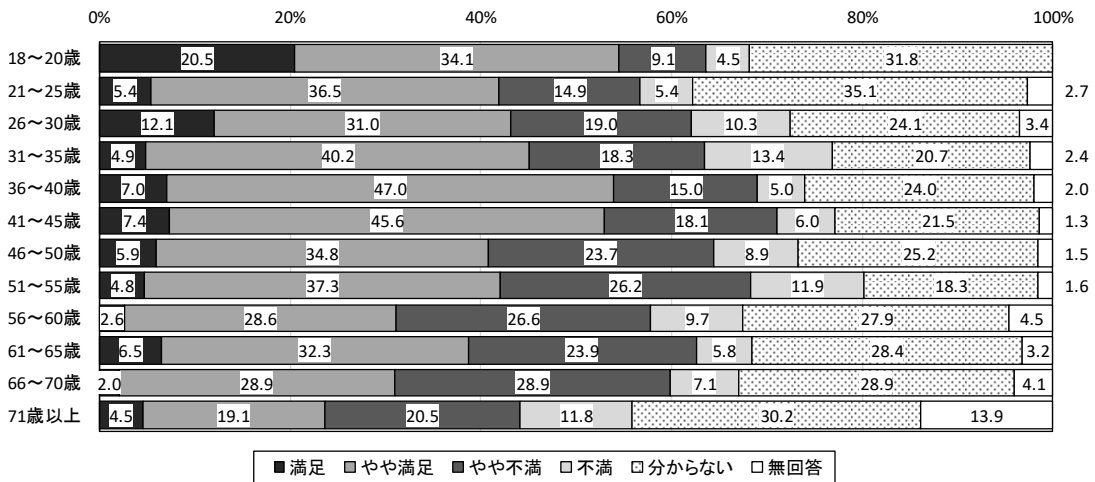
自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導については、約4割（37.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（30.6%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.6ポイント高く、「やや不満・不満」では同値となっている。

年齢別にみると、18～20歳、36～40歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳、66～70歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

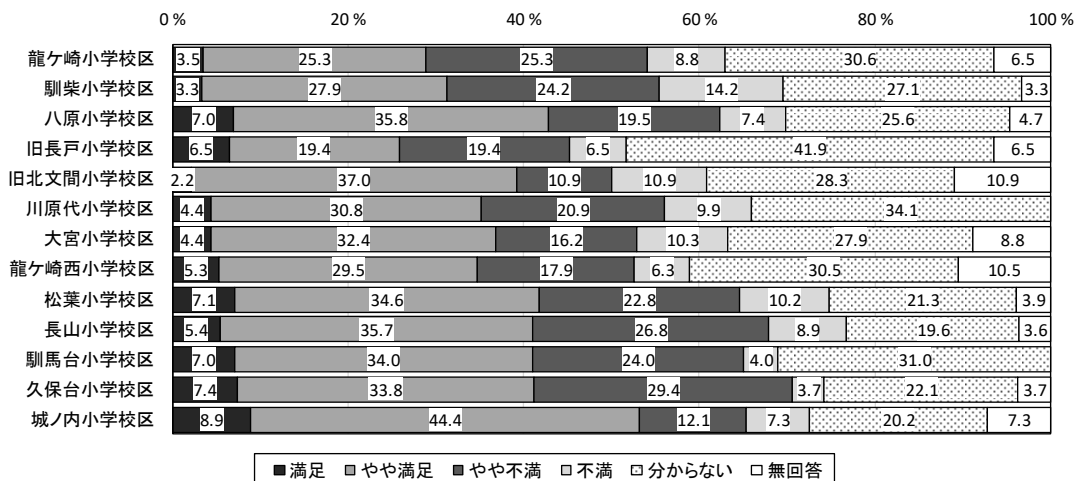
居住地区別にみると、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、馴柴小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



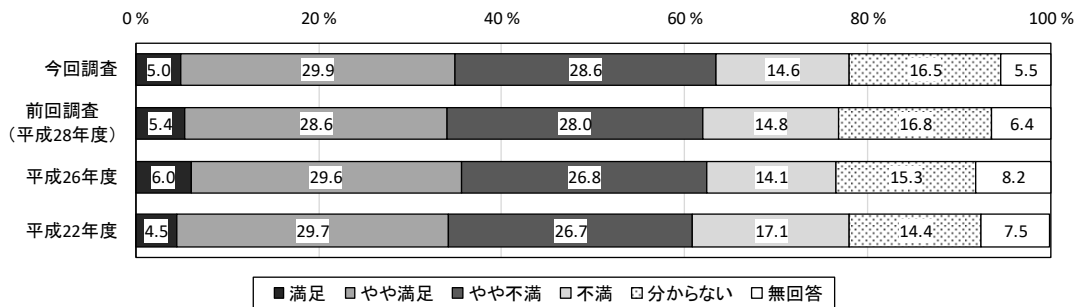
【住環境・道路整備・交通】

29. 市街地の整備

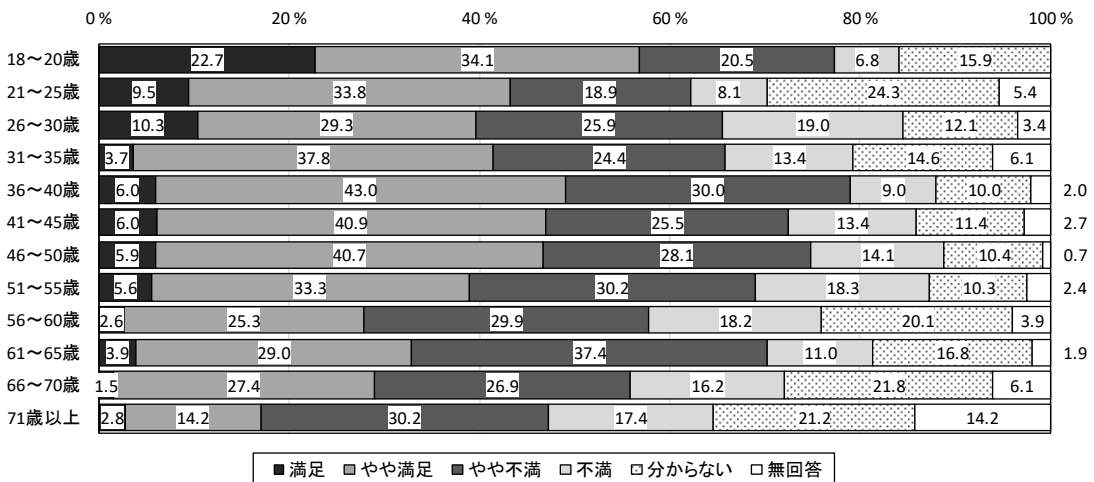
市街地の整備については、約3割（34.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（43.2%）が「やや不満・不満」と回答しており、前回調査に比べてほぼ変動はない。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、26～71歳以上の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

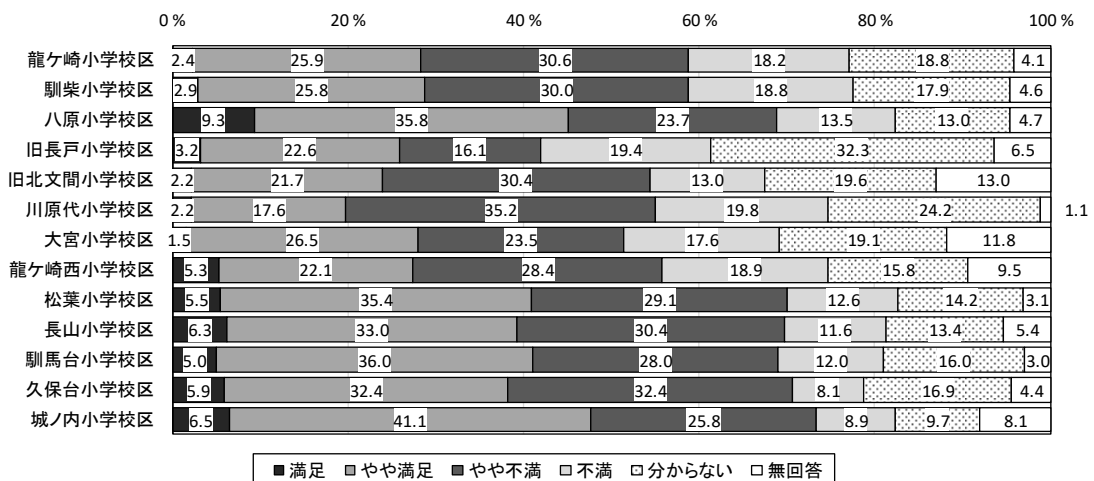
居住地区別にみると、八原小学校区、城ノ内台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

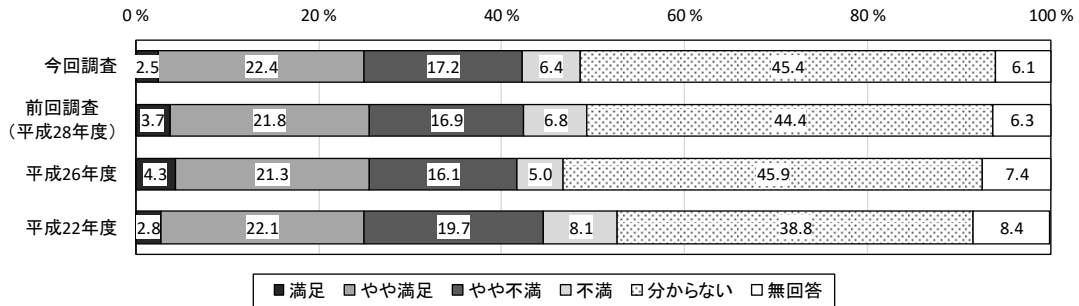


30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上

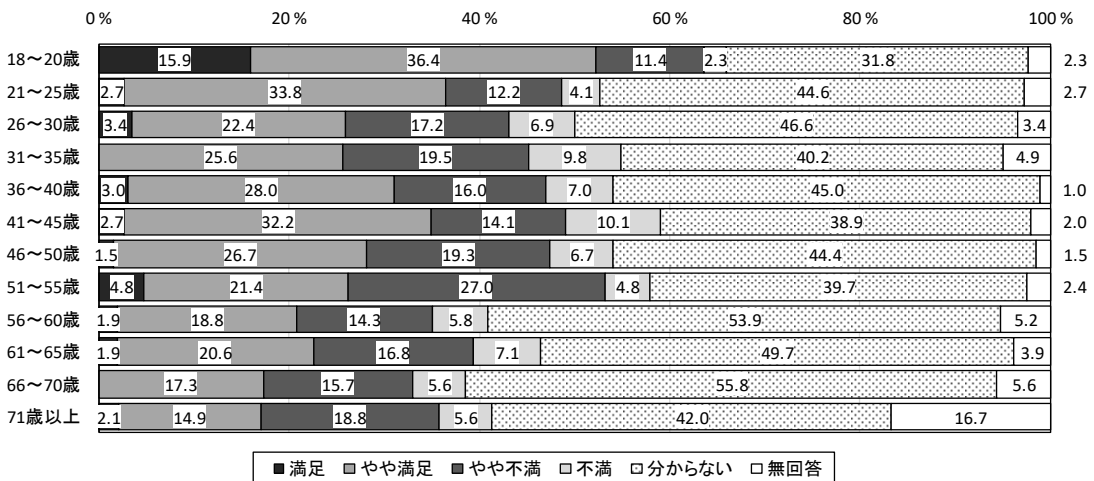
公営住宅の整備など住宅環境の向上については、約2割（24.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.6%）が「やや不満・不満」と回答しており、前回調査に比べてほぼ変動はない。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

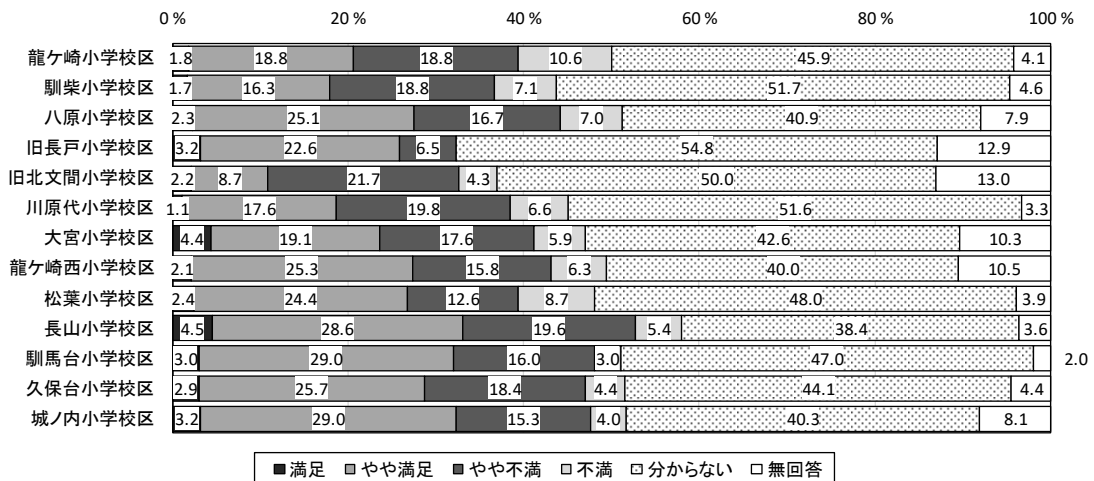
居住地区別にみると、長山小学校区、駒馬台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

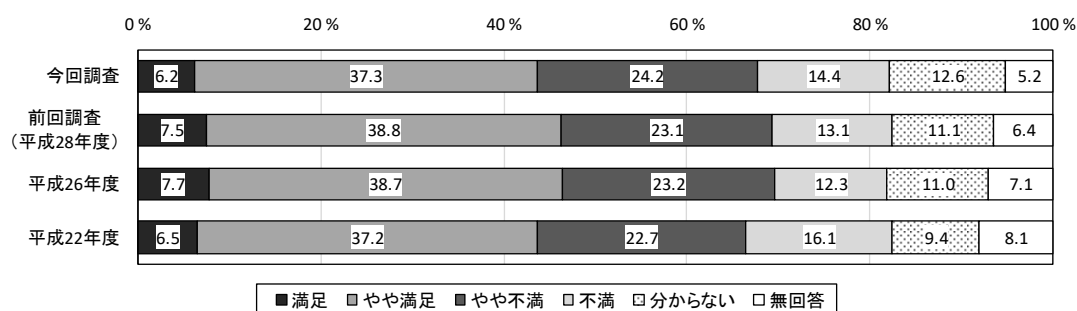


31. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備

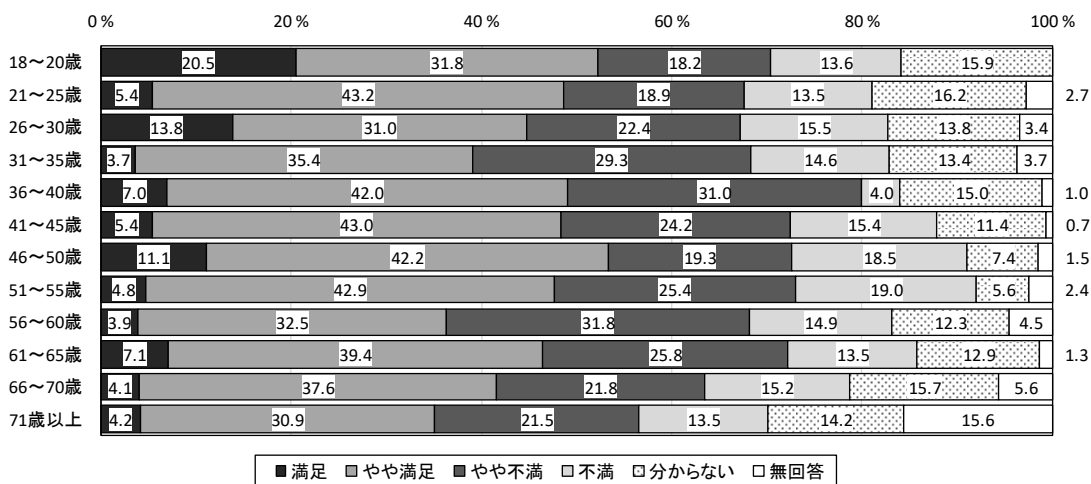
地域と地域を結ぶ幹線道路の整備については、約4割（43.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（38.6%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.8ポイント低く、「やや不満・不満」では2.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、46～50歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、31～35歳、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

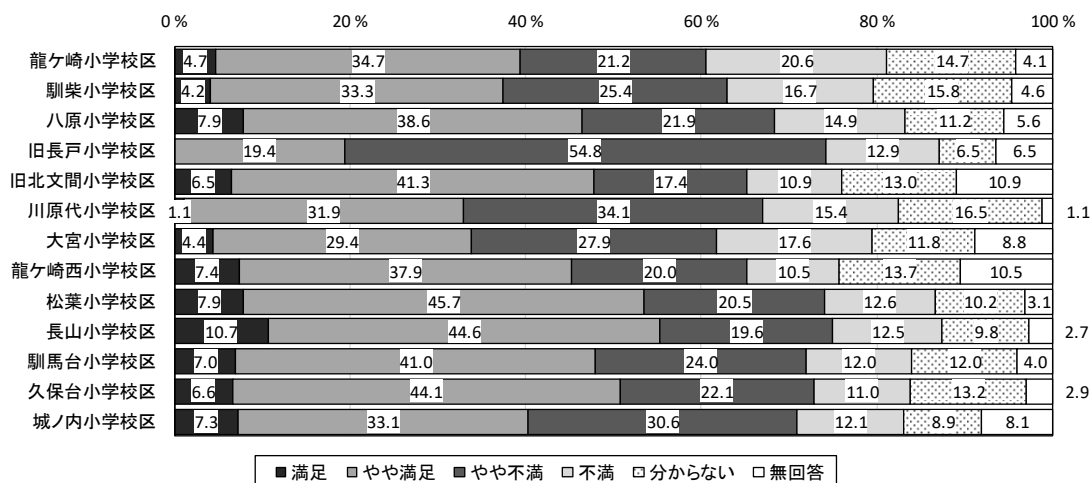
居住地区別にみると、松葉小学校区、長山小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が6割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

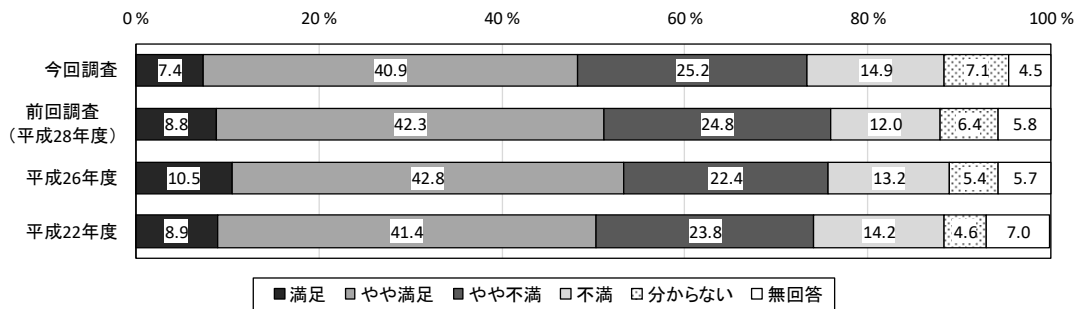


32. 身近な生活道路の整備

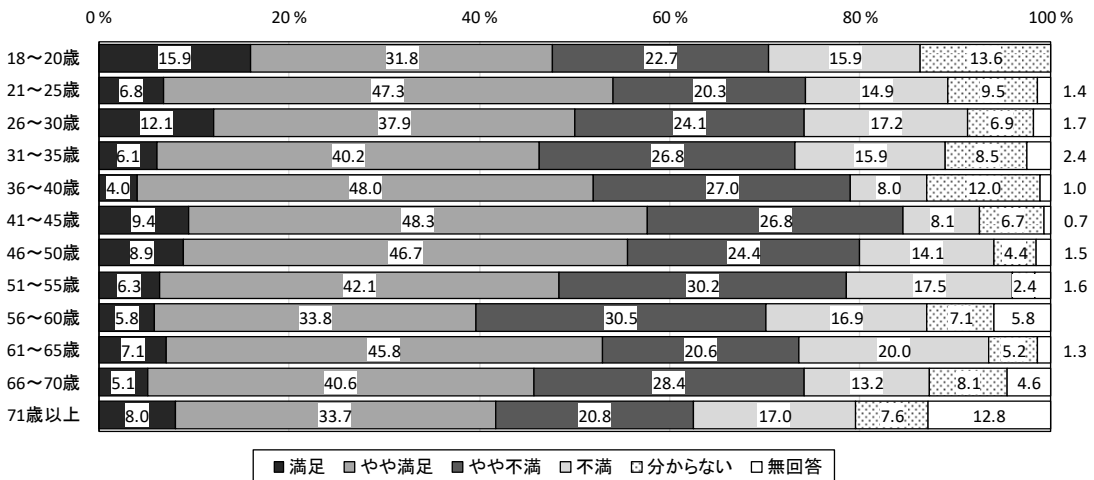
身近な生活道路の整備については、約5割(48.3%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(40.1%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.8ポイント低く、「やや不満・不満」では3.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が約6割となっている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

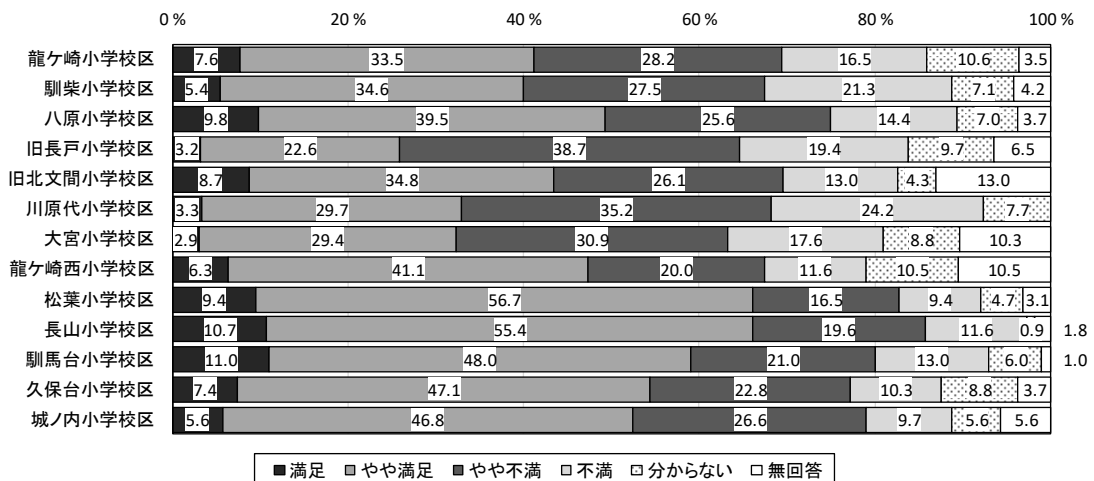
居住地区別にみると、松葉小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、旧長戸小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

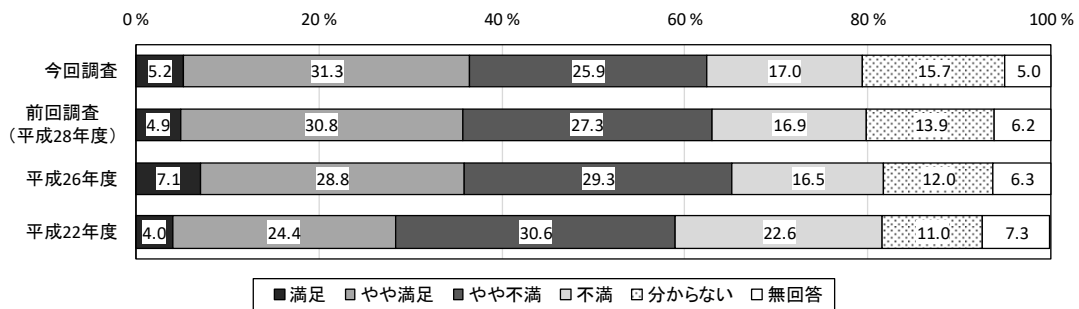


33. 路上駐車や放置自転車対策

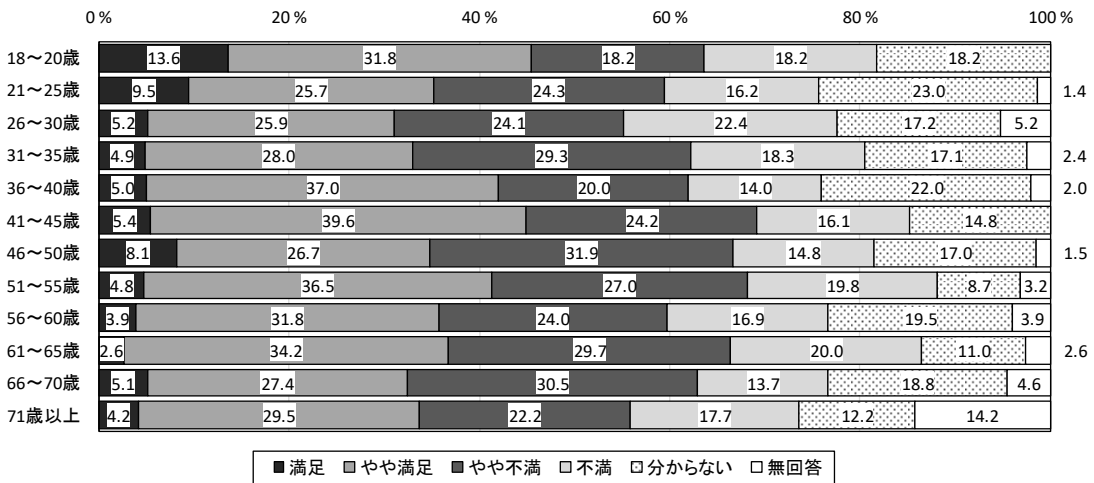
路上駐車や放置自転車対策については、約4割(36.5%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(42.9%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.8ポイント高く、「やや不満・不満」では1.3ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている一方で、61～65歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が約5割となっている。

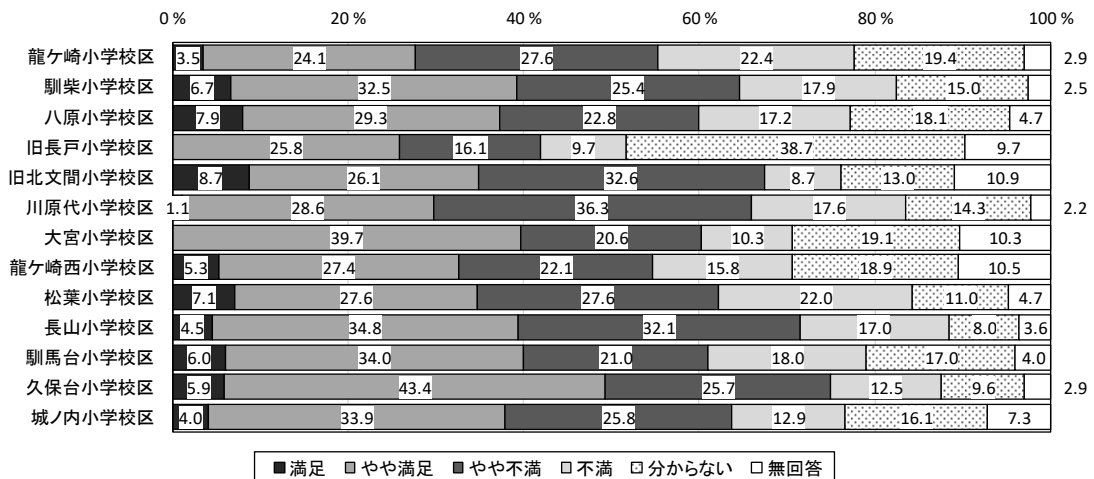
居住地区別にみると、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、龍ヶ崎小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

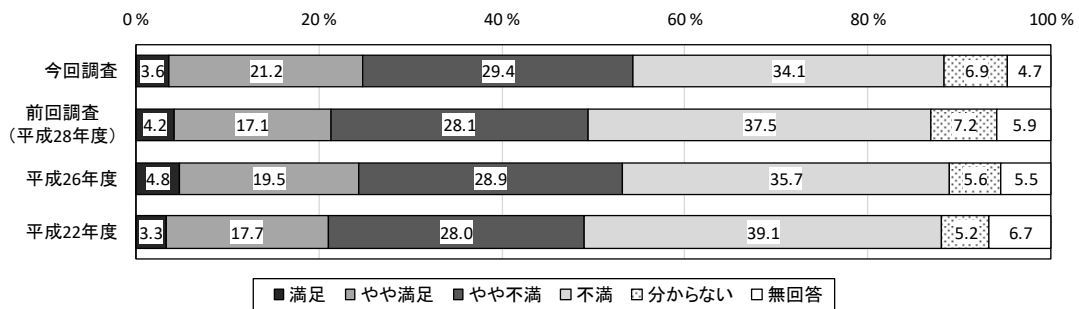


34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性

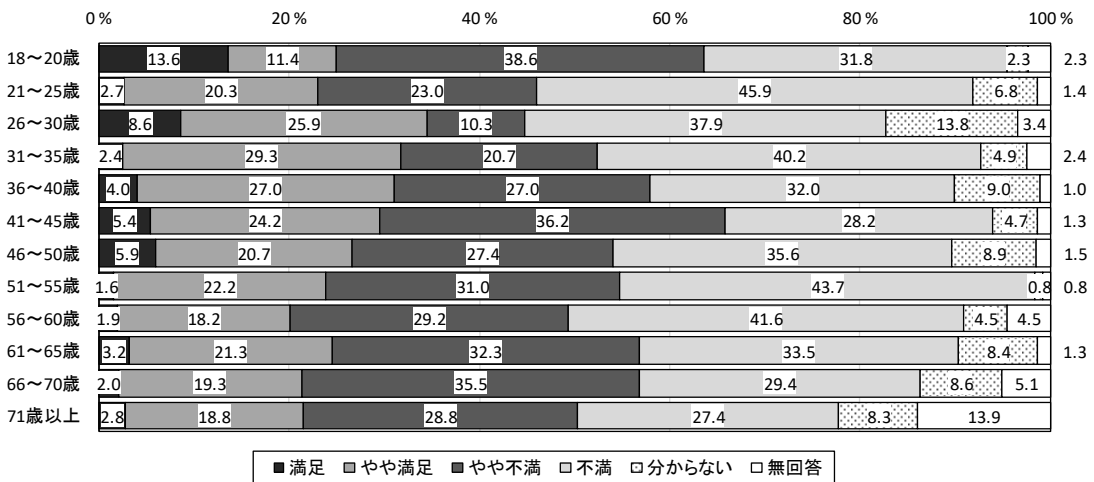
鉄道やバスなど公共交通機関の利便性については、約2割(24.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約6割(63.5%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では3.5ポイント高く、「やや不満・不満」では2.1ポイント低くなっている。

年齢別にみると、26～40歳の各年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、18～20歳、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が7割を超えている。

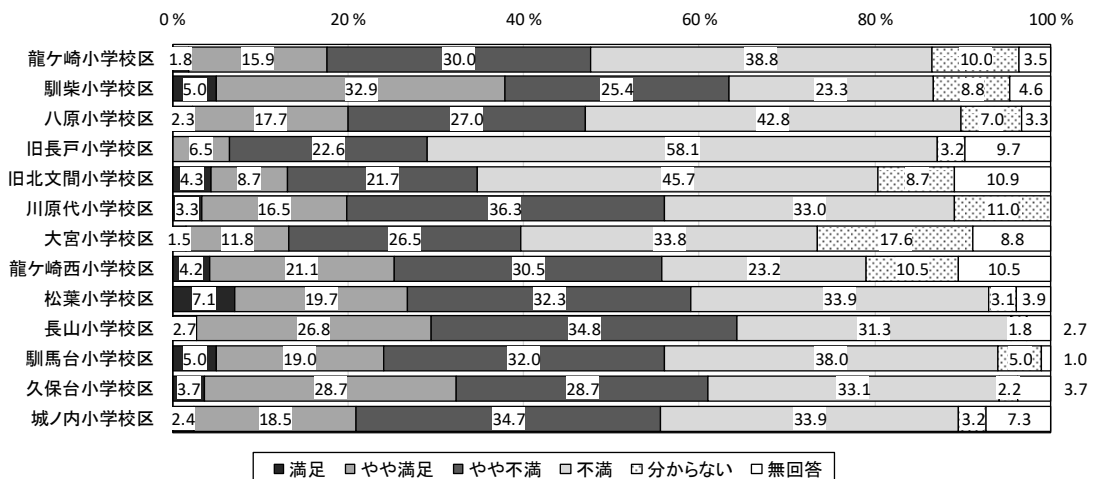
居住地区別にみると、馴染小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が8割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



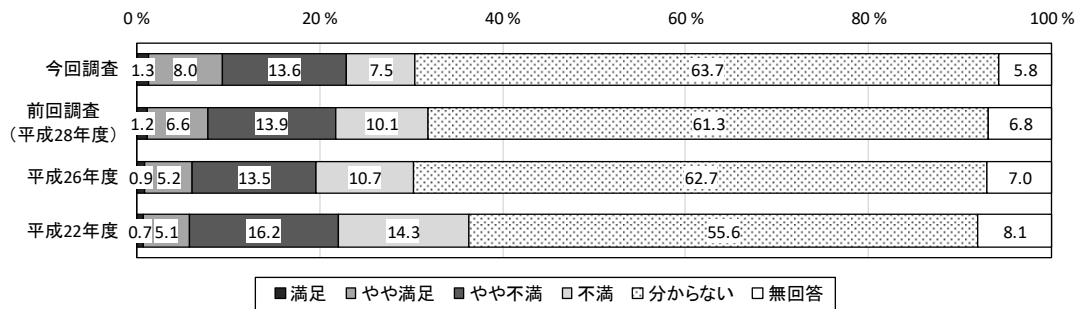
【農業・商工業】

35. 農業後継者の育成など農業の振興

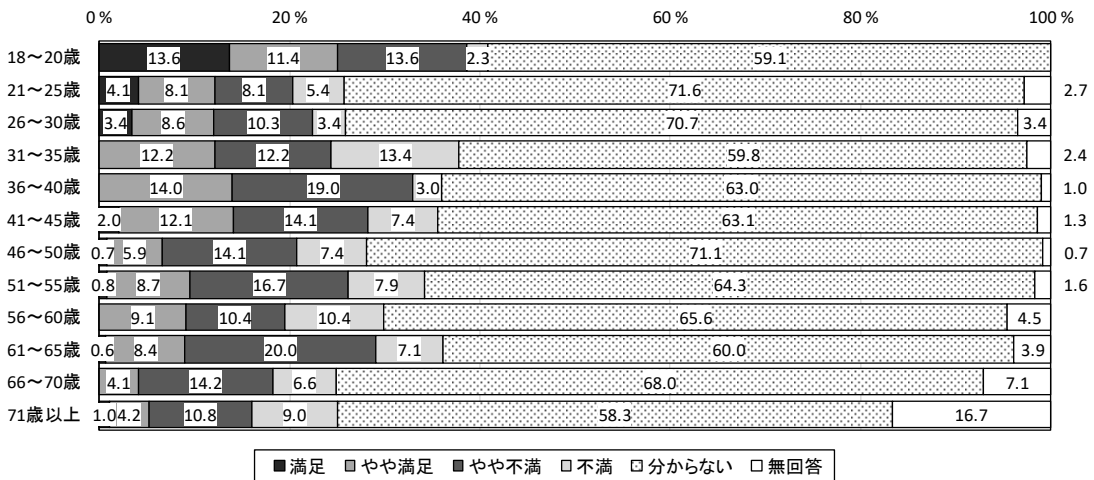
農業後継者の育成など農業の振興については、約1割(9.3%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(21.1%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.5ポイント高く、「やや不満・不満」では2.9ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、31～70歳の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。

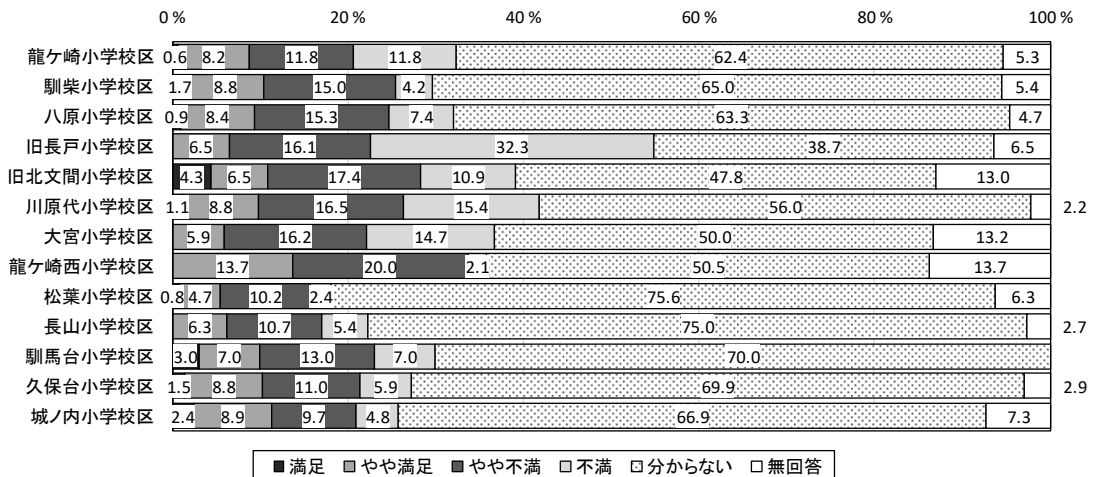
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

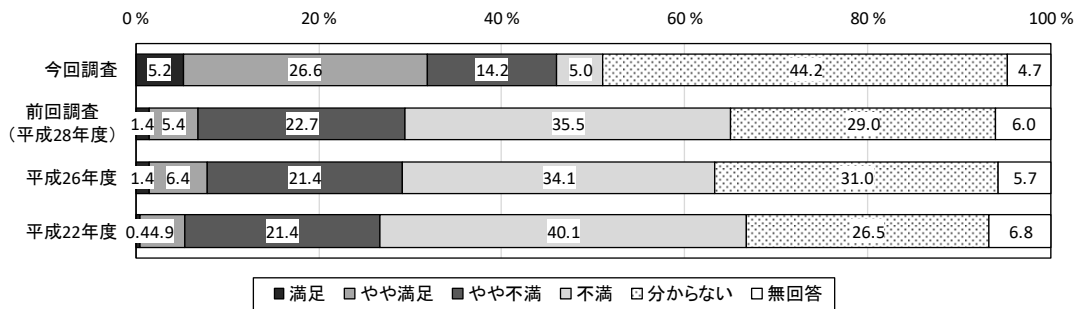


36. まいんバザールの開催など商業の振興

まいんバザールの開催など商業の振興については、約3割(31.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(19.2%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では25.0ポイント高く、「やや不満・不満」では39.0ポイント低くなっている。

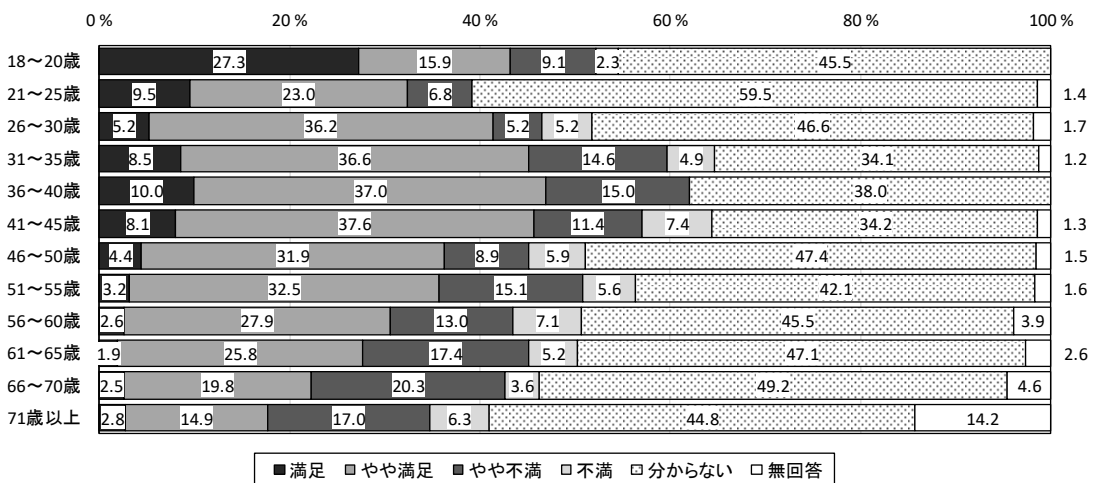
年齢別にみると、18～20歳、26～45歳の各年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、51～71歳以上の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。

居住地区別にみると、龍ヶ崎小学校区、龍ヶ崎西小学校区、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、松葉小学校区、長山小学校区において「やや不満・不満」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている。

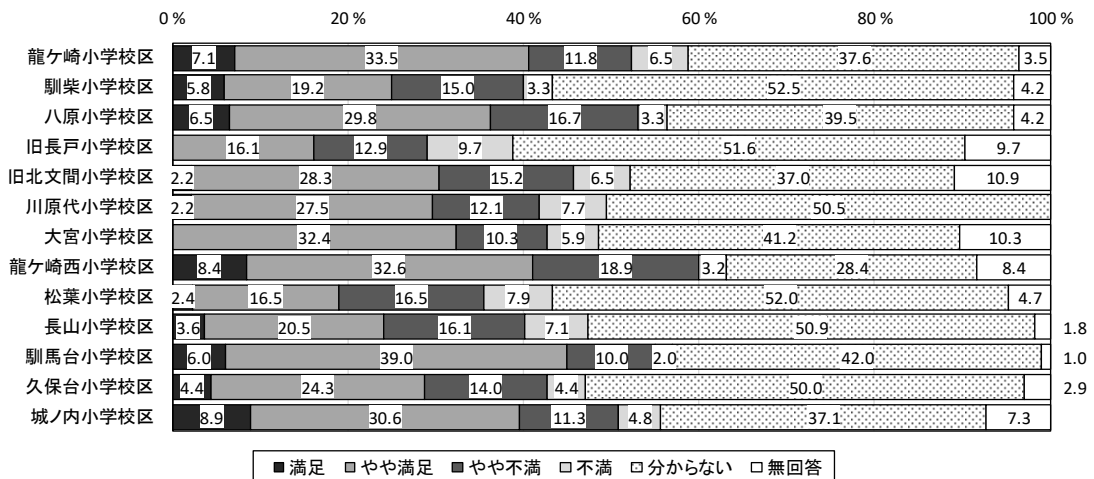


※過去の調査においては、「商店街の活性化など商業の振興」という項目で調査

■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

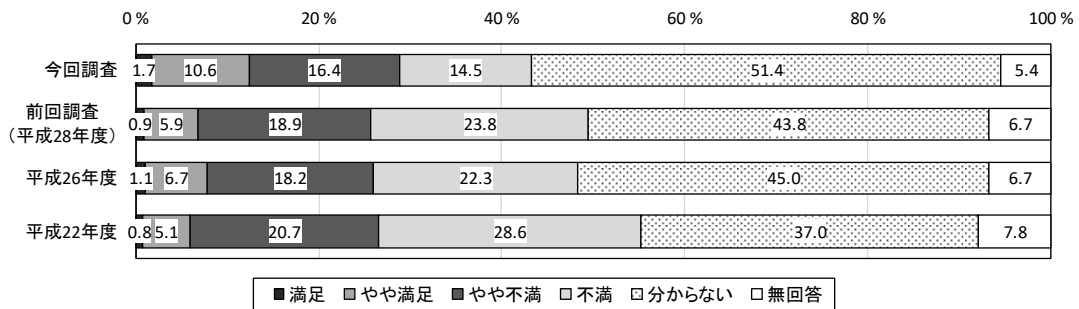


37. 新しい企業の誘致など工業の振興

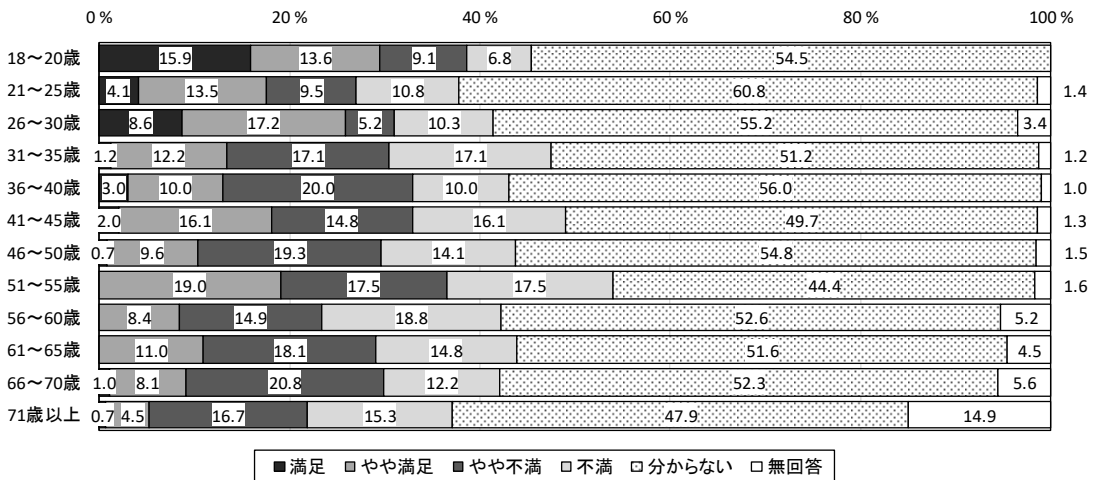
新しい企業の誘致など工業の振興については、約1割(12.3%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(30.9%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では5.5ポイント高く、「やや不満・不満」では11.8ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、26～30歳において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、31～71歳以上の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

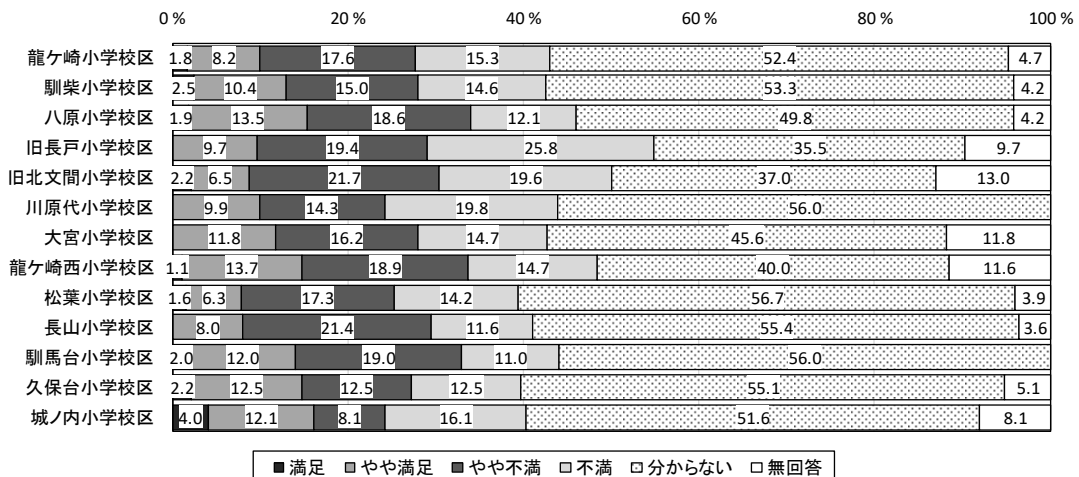
居住地区別にみると、八原小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校、旧北文間小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

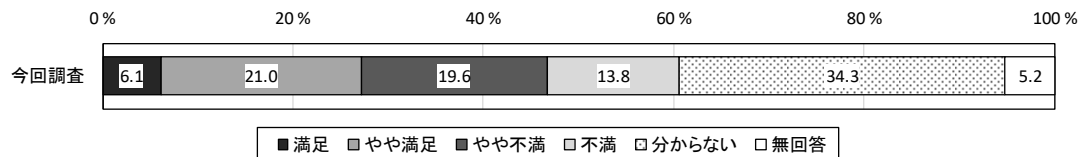


38. プレミアム商品券の発行などによる消費喚起

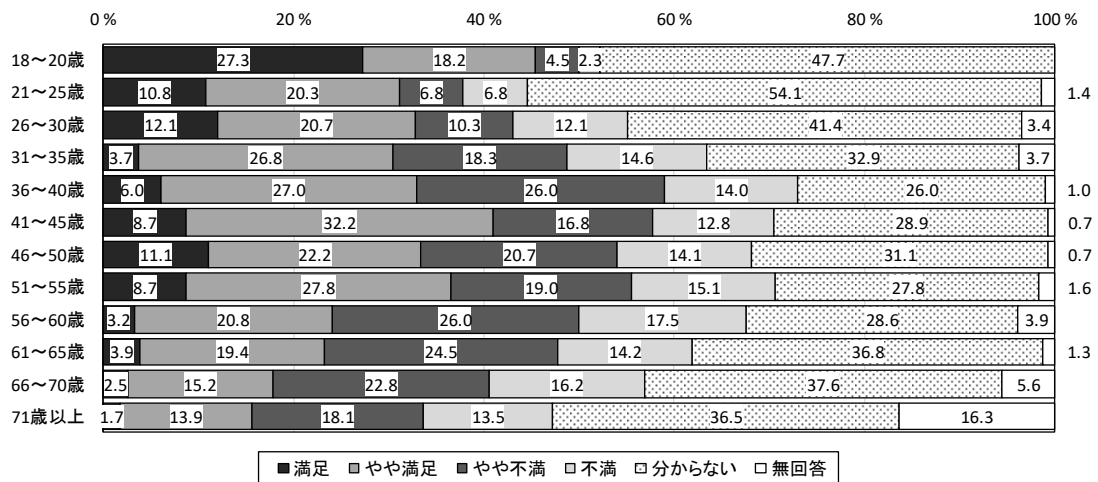
プレミアム商品券の発行などによる消費喚起については、約3割(27.1%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(33.4%)が「やや不満・不満」と回答している。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、36～40歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

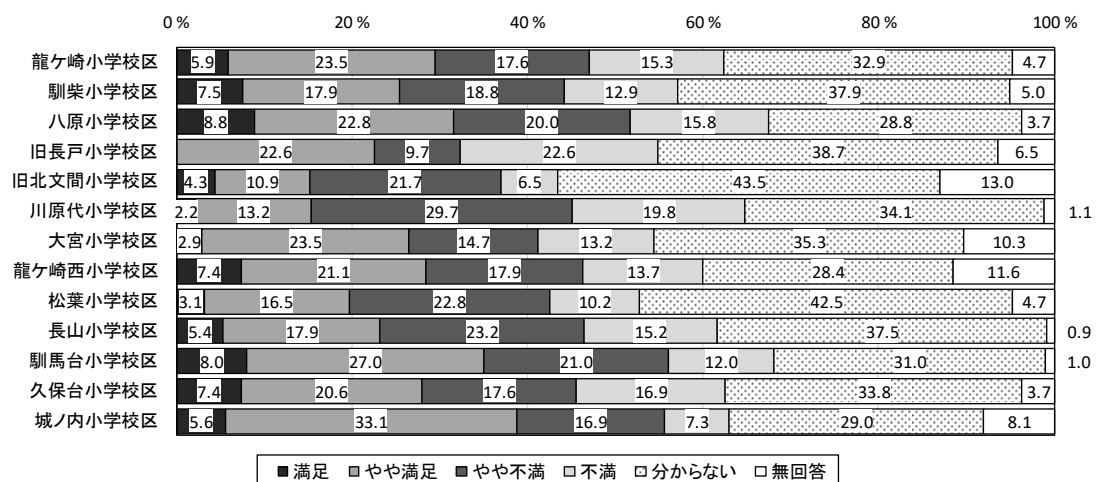
居住地区別にみると、八原小学校区、駒馬台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が約5割となっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

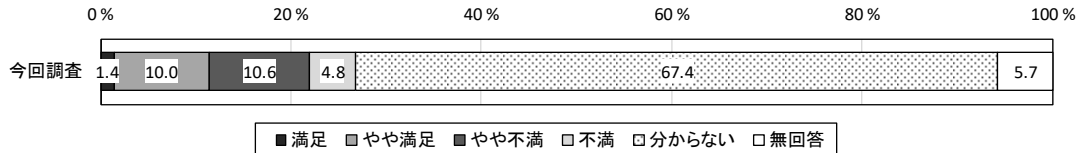


39. 創業スクールなどの創業者支援や企業への相談窓口の充実

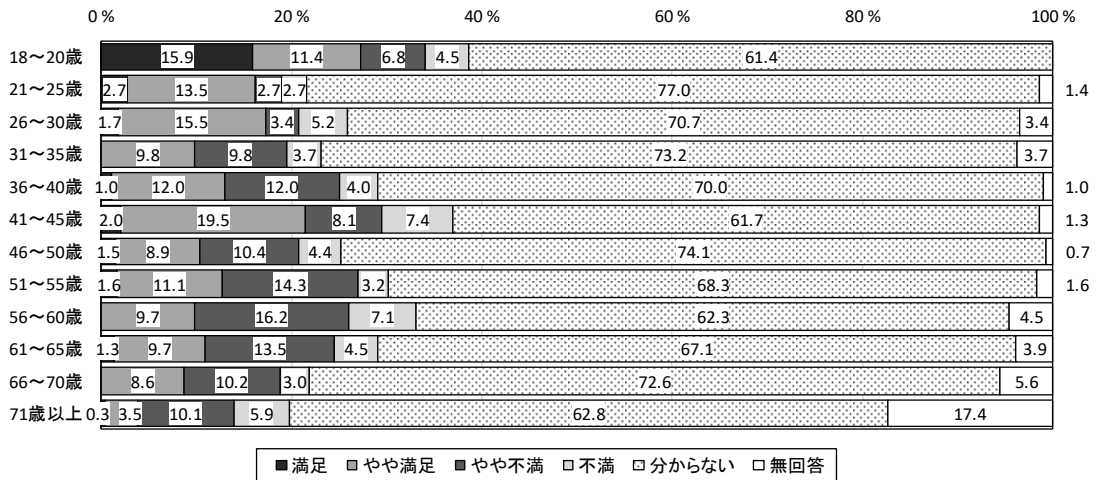
創業スクールなどの創業者支援や企業への相談窓口の充実については、約1割（11.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（15.4%）が「やや不満・不満」と回答している。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。

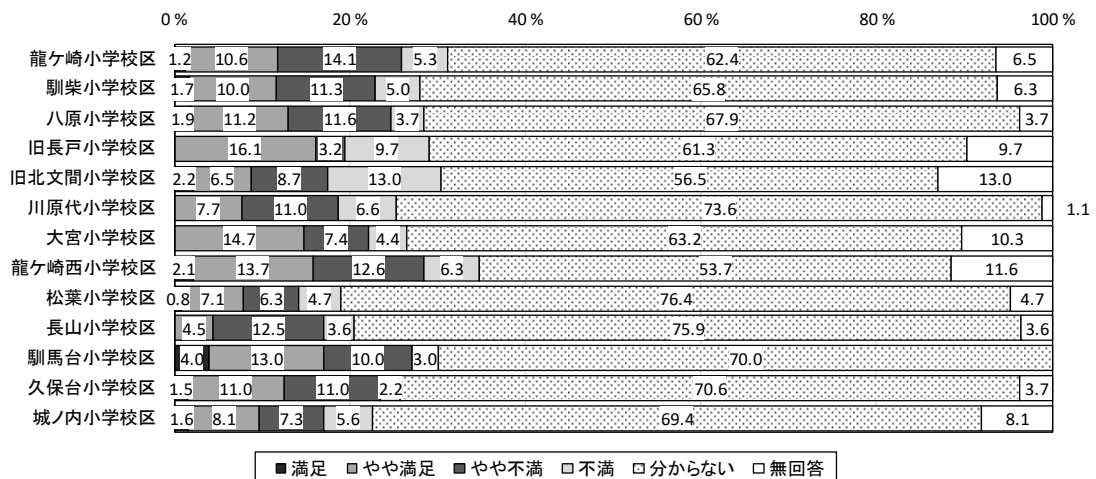
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧北文間小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

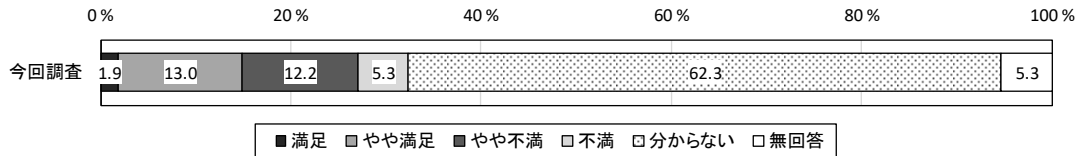


40. 消費生活センターなどでの消費者問題の相談体制

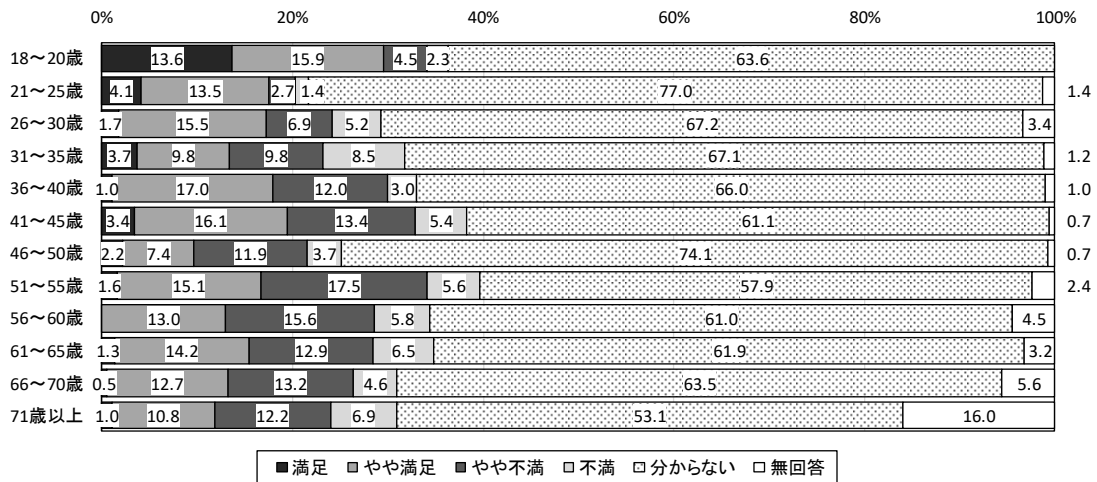
消費生活センターなどでの消費者問題の相談体制については、約1割（14.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（17.5%）が「やや不満・不満」と回答している。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が約3割となっている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。

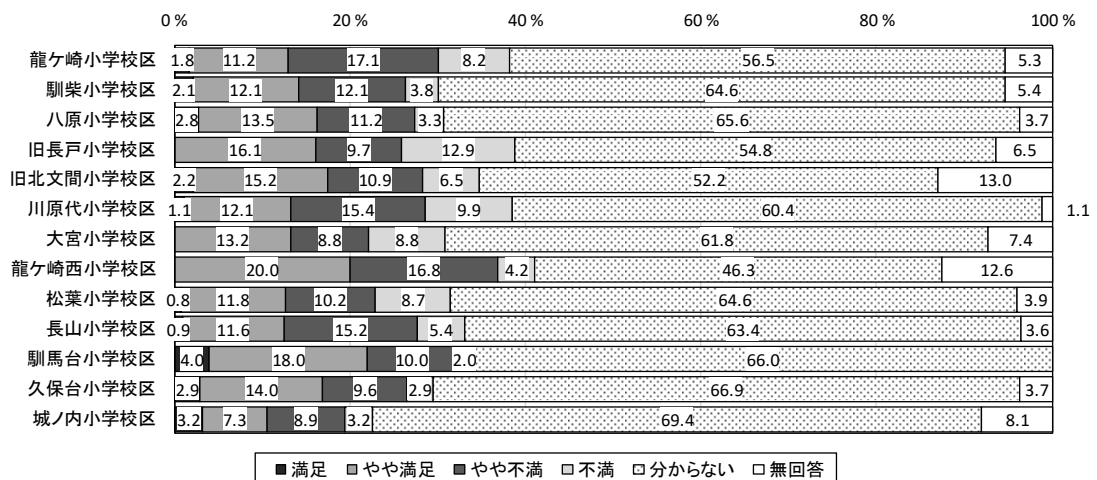
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



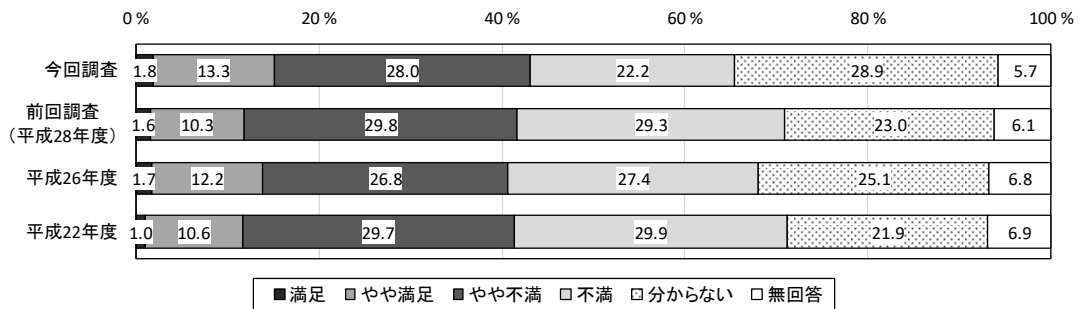
【地域資源・交流・コミュニティ】

4.1. 見どころ・楽しみどこの発掘など観光の振興

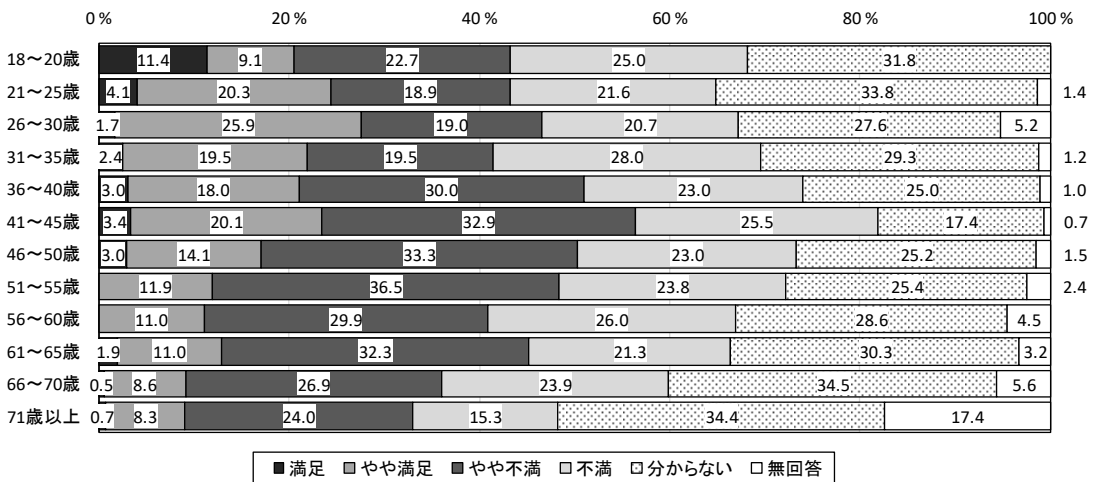
見どころ・楽しみどこの発掘など観光の振興については、約2割（15.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約5割（50.2%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では3.2ポイント高く、「やや不満・不満」では8.9ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～45歳の各年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、46歳以上においては「満足・やや満足」と回答している割合が2割を切っている。

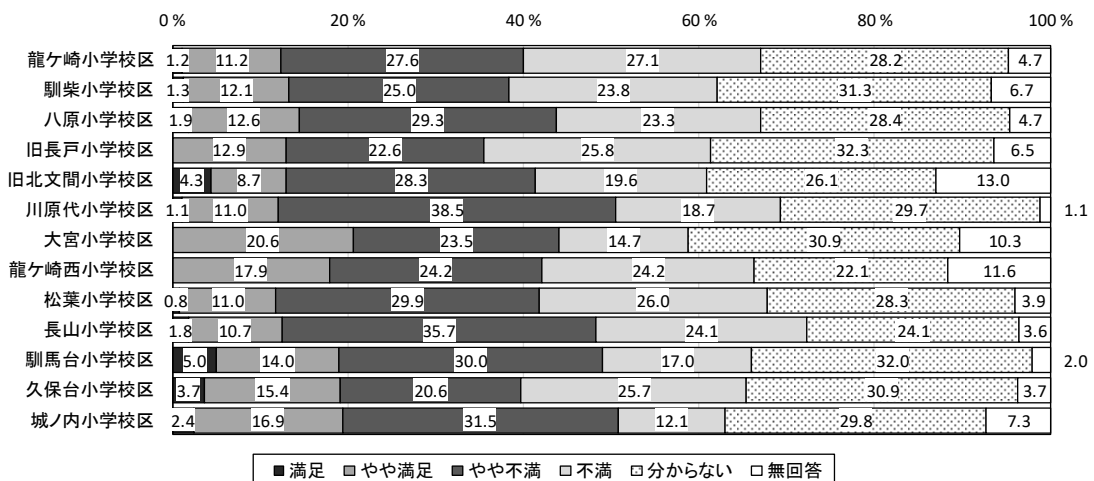
居住地区別にみると、大宮小学校区、駒馬台小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の居住地区と比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

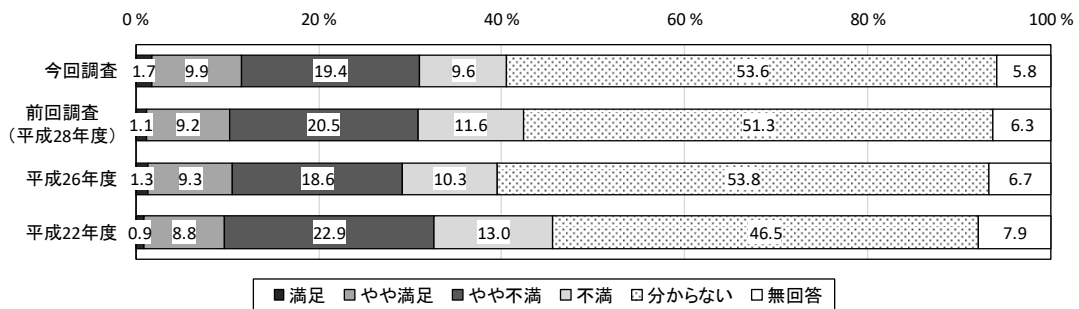


42. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会

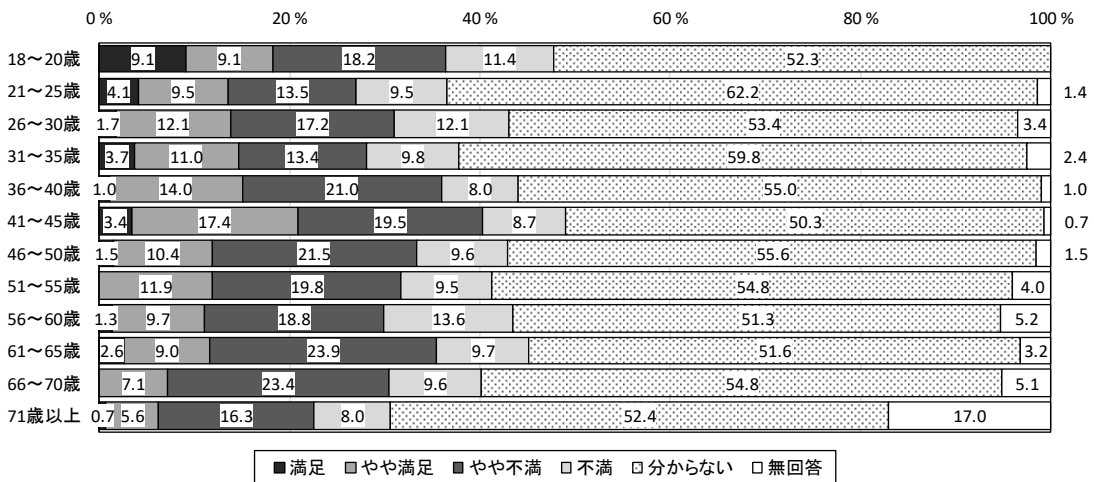
龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会については、約1割(11.6%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(29.0%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.3ポイント高く、「やや不満・不満」では3.1ポイント低くなっている。

年齢別にみると、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、46～50歳、56～70歳の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

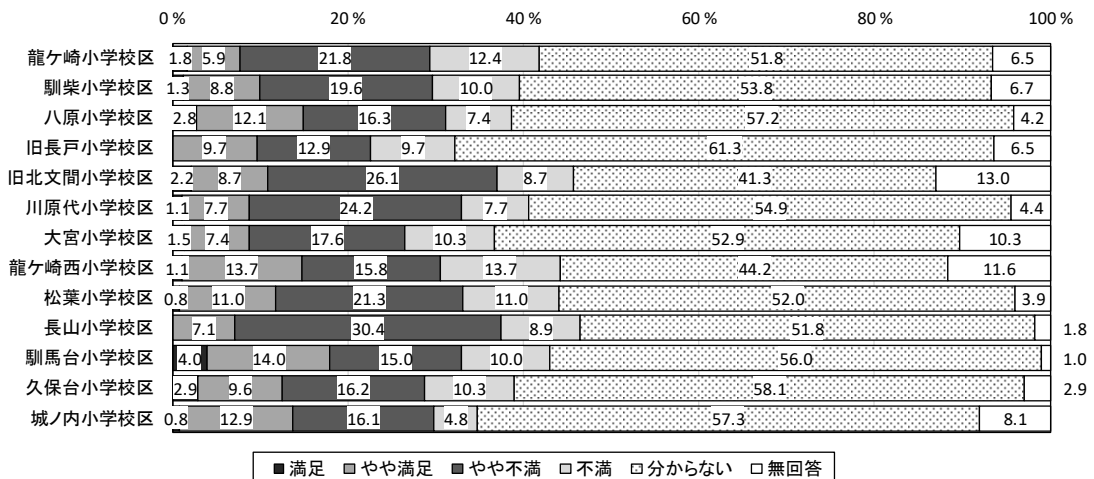
居住地区別にみると、馴馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

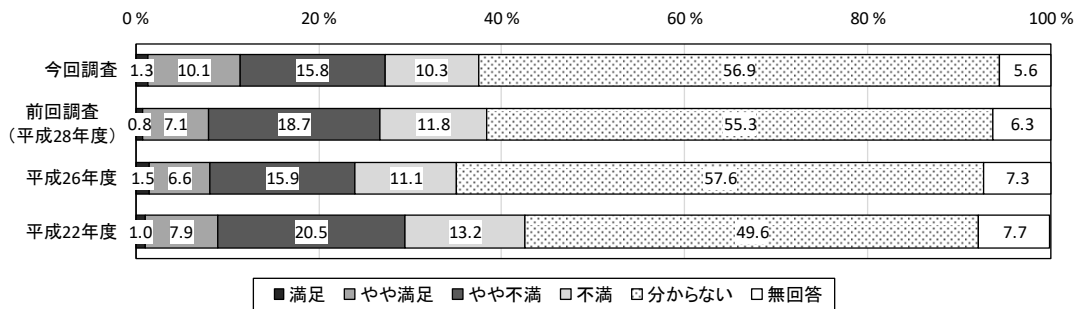


43. 諸外国や異文化との交流の機会

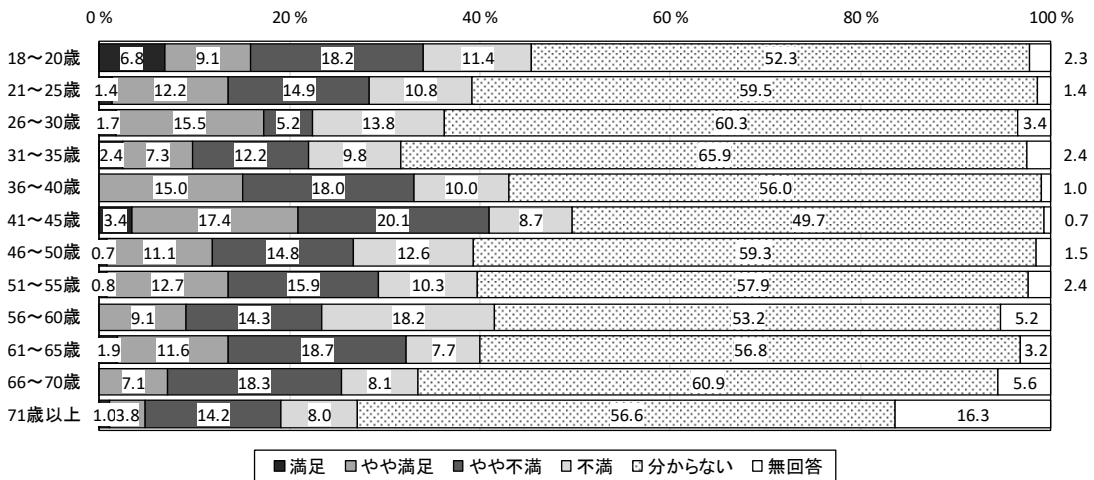
諸外国や異文化との交流の機会については、約1割(11.4%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(26.1%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では3.5ポイント高く、「やや不満・不満」では4.4ポイント低くなっている。

年齢別にみると、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

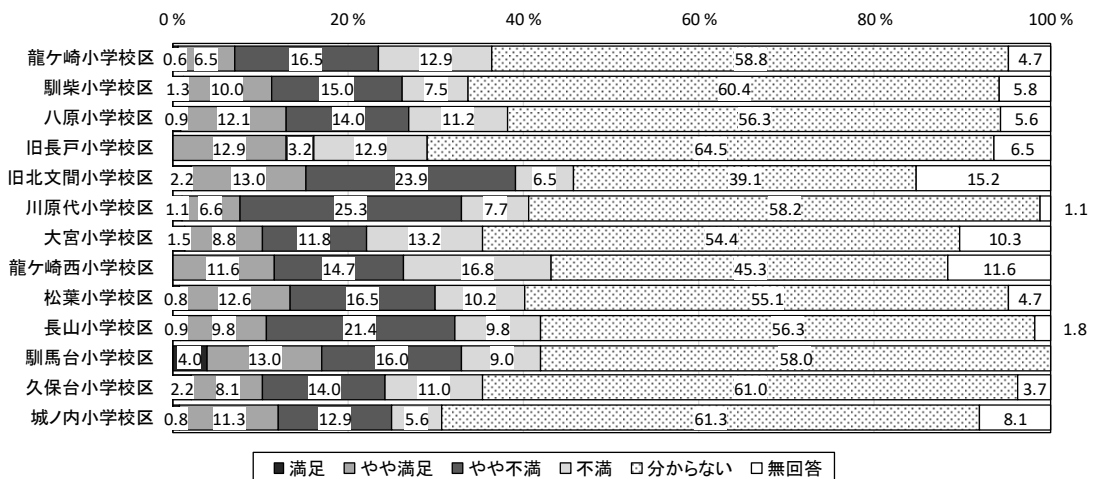
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

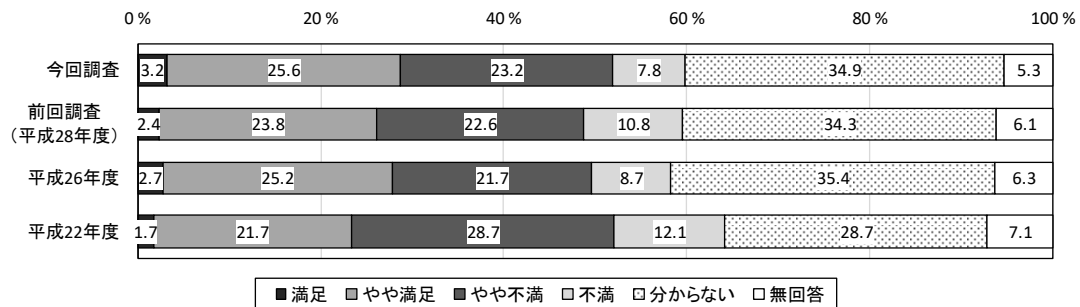


44. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容

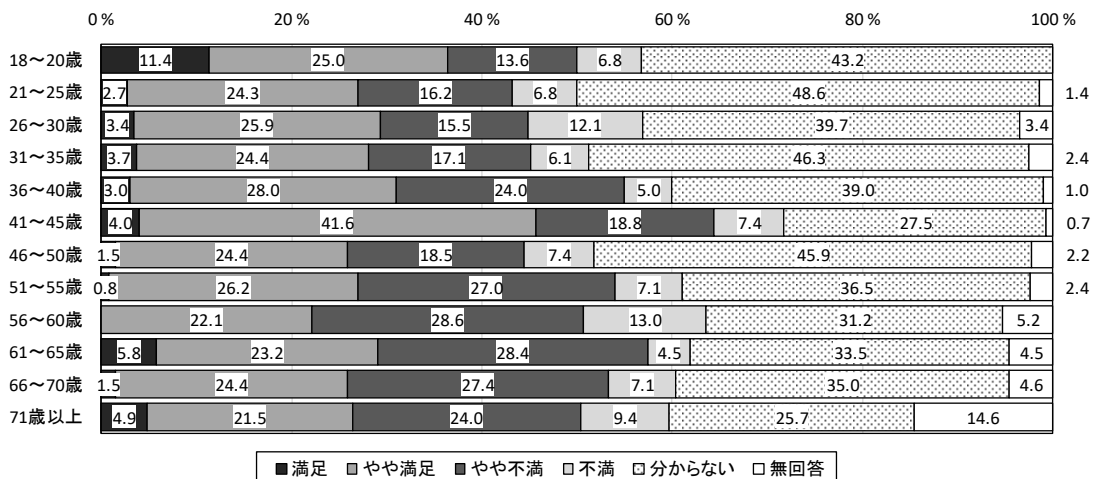
地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容については、約3割(28.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(31.0%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.6ポイント高く、「やや不満・不満」では2.4ポイント低くなっている。

年齢別にみると、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

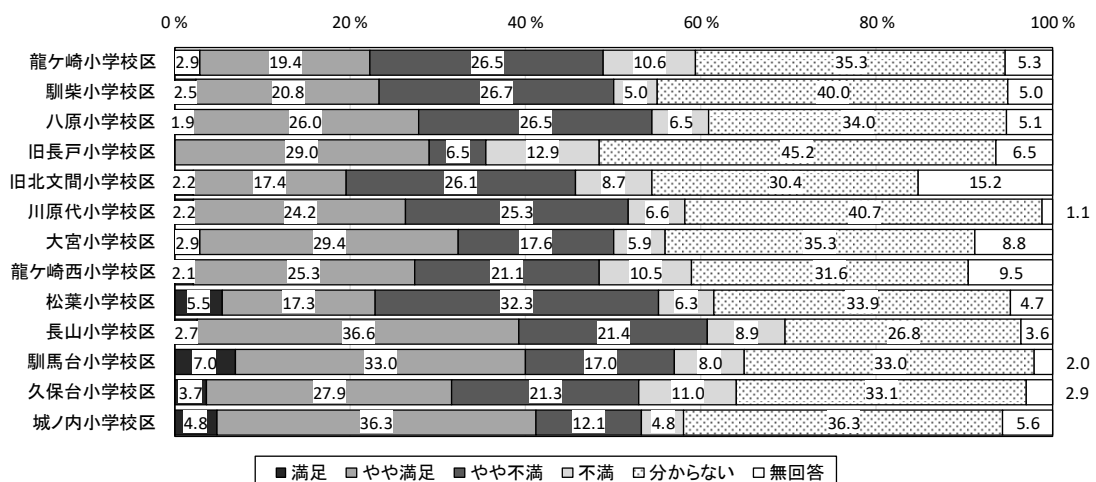
居住地区別にみると、長山小学校区、駒馬台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

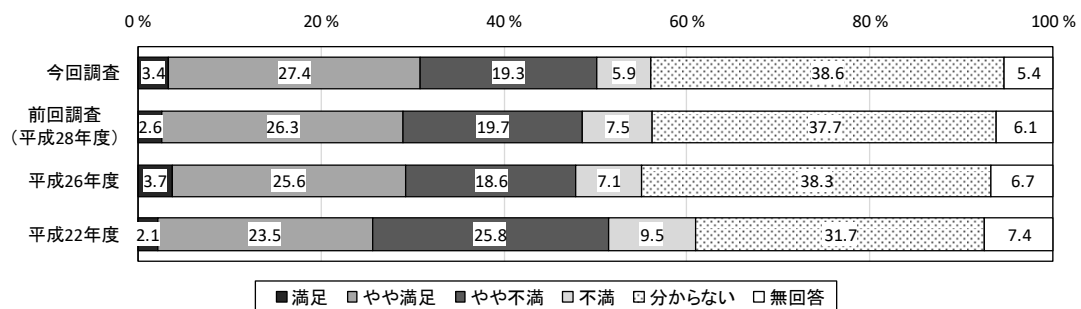


45. 地域での助けあいやボランティア活動

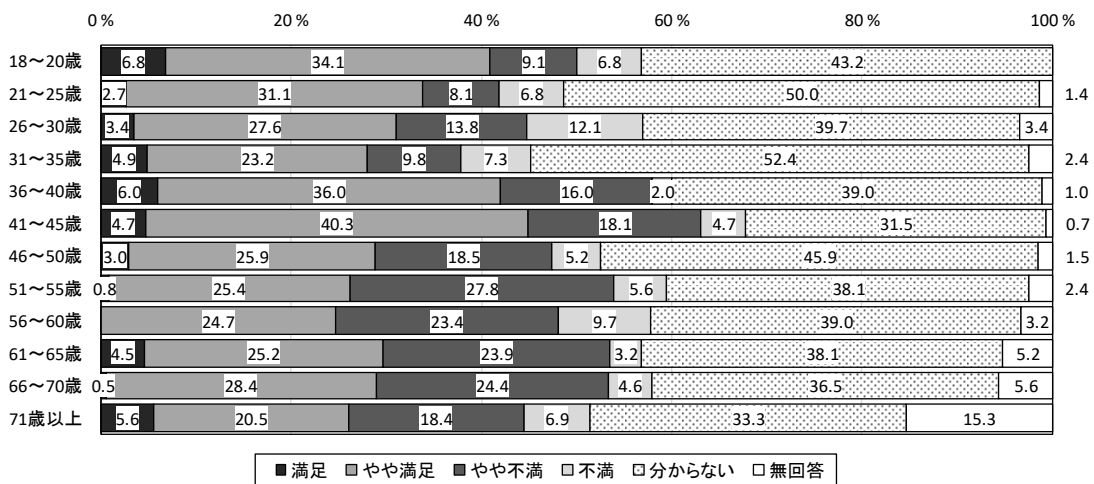
地域での助けあいやボランティア活動については、約3割(30.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(25.2%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.9ポイント高く、「やや不満・不満」では2.0ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、36～45歳の各年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、51～60歳の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

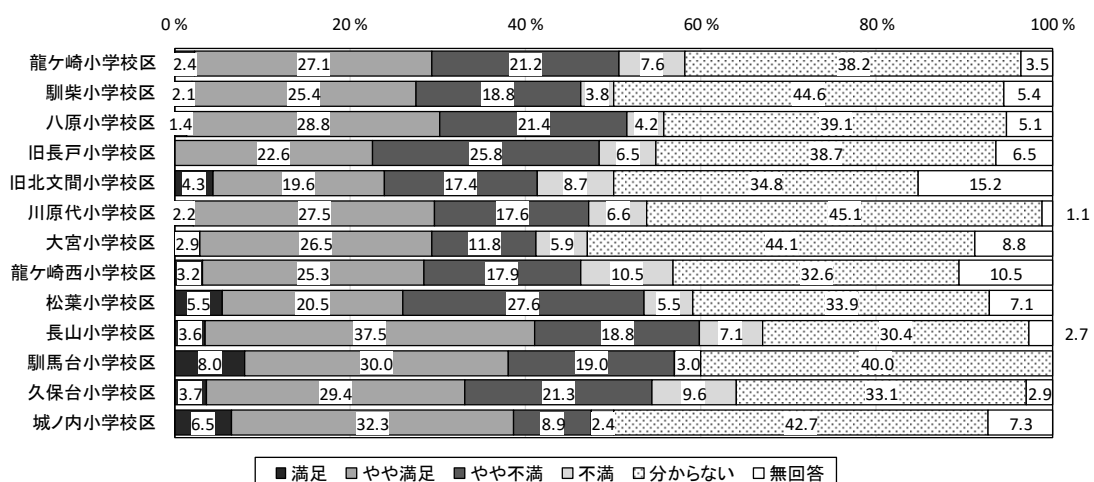
居住地区別にみると、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、旧長戸小学校区、松葉小学校区、久保台小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

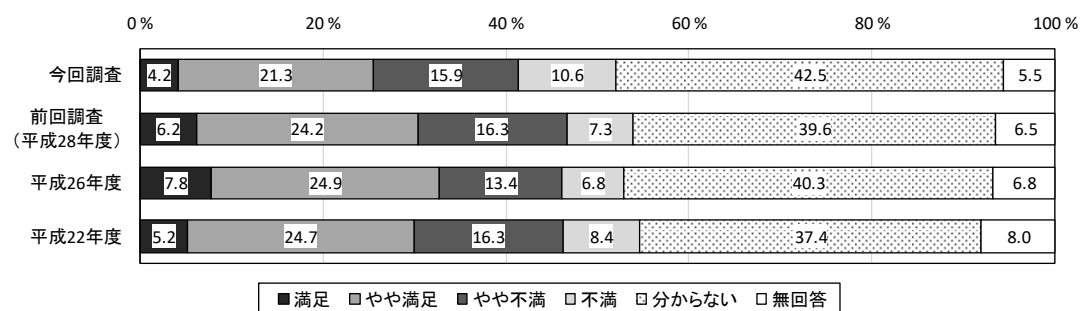


46. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備

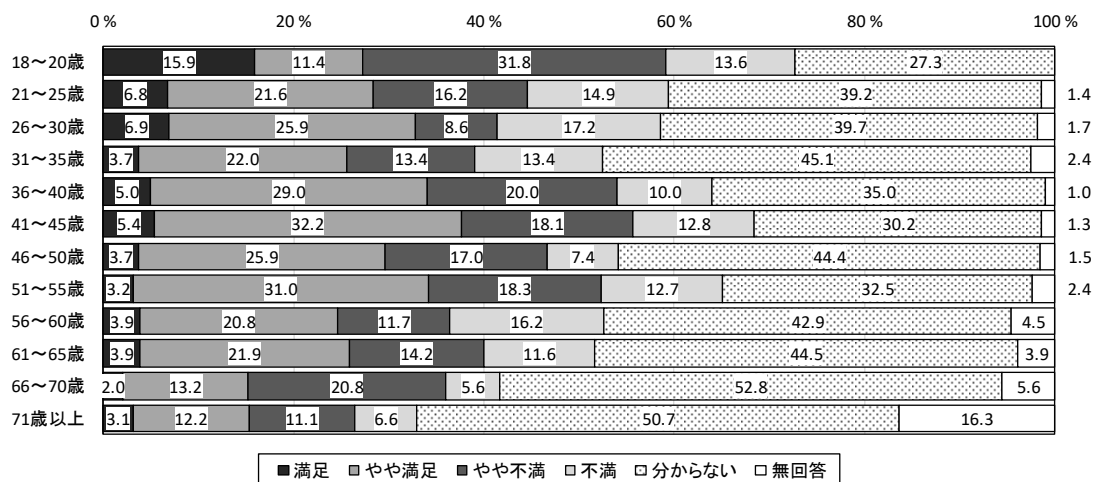
インターネット接続環境など情報通信基盤の整備については、約3割（25.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（26.5%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では4.9ポイント低く、「やや不満・不満」では2.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、18～20歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

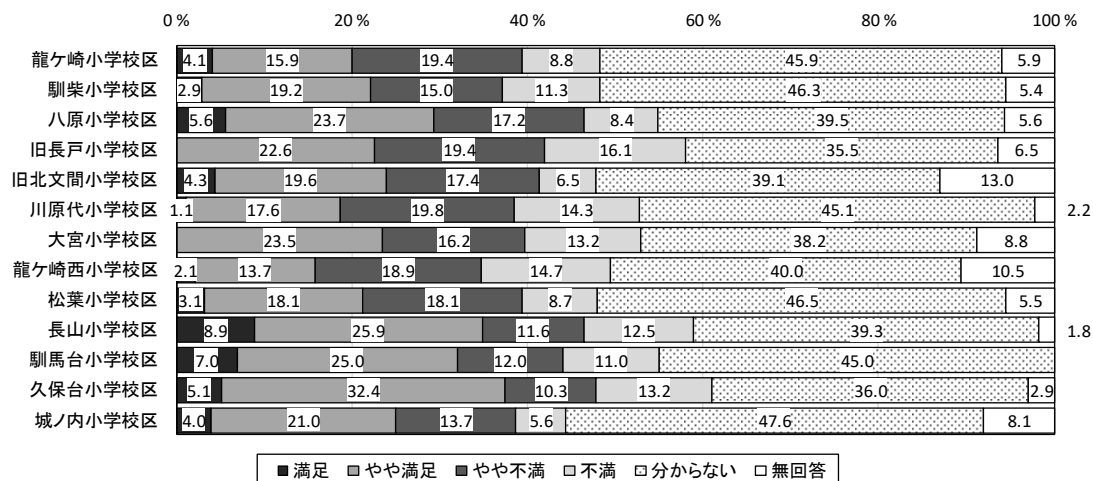
居住地区別にみると、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



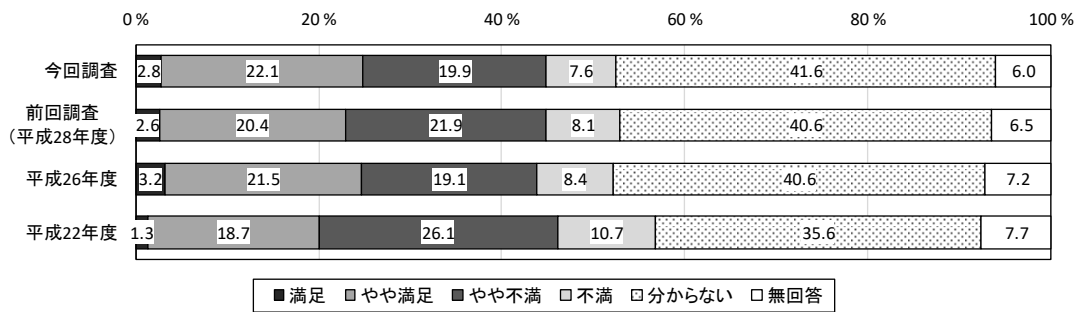
【市民参加・行財政運営】

47. まちづくりへ気軽に参加できる機会

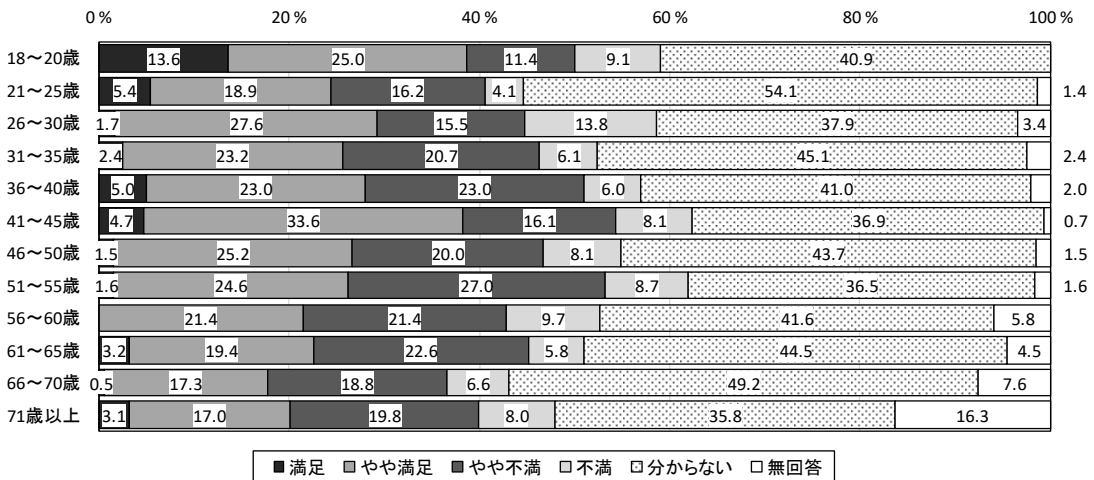
まちづくりへ気軽に参加できる機会については、約2割（24.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、3割（27.5%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.9ポイント高く、「やや不満・不満」では2.5ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、51～60歳の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

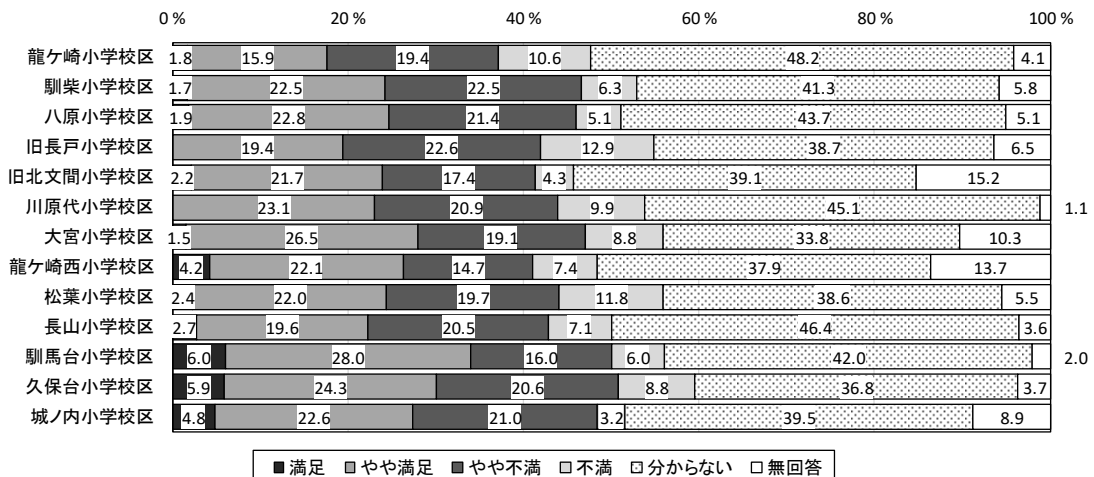
居住地区別にみると、馴馬台小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

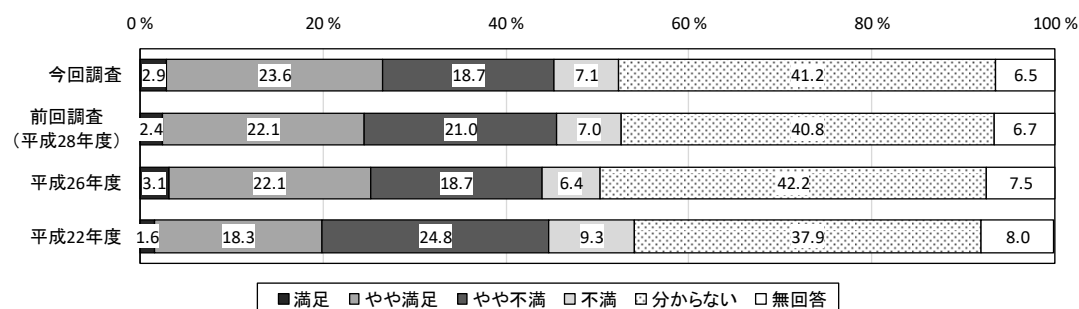


48. 市民活動への支援や参加できる機会

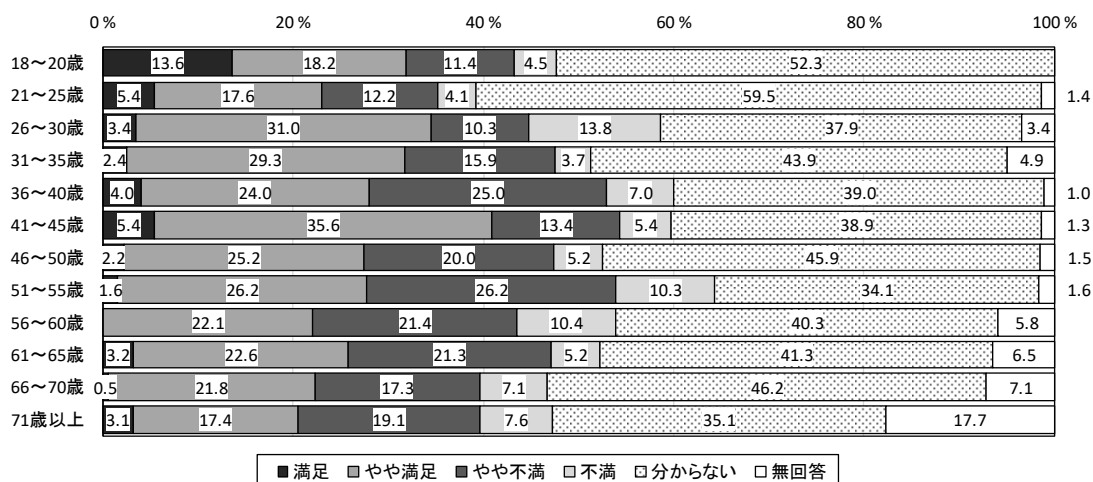
市民活動への支援や参加できる機会については、約3割（26.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（25.8%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.0ポイント高く、「やや不満・不満」では2.2ポイント低くなっている。

年齢別にみると、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、36～40歳、51～60歳の各年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

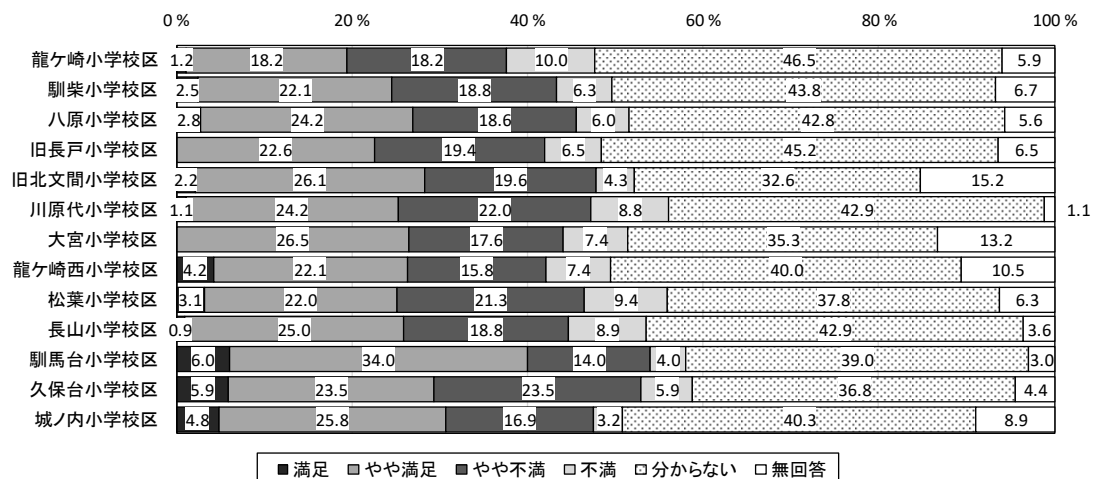
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が他の居住地区に比べて高くなっている一方で、川原代小学校区、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

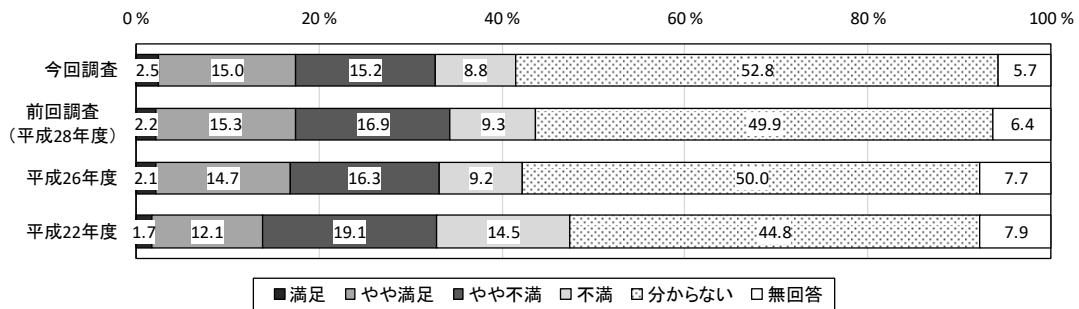


49. 行政サービスの民間委託

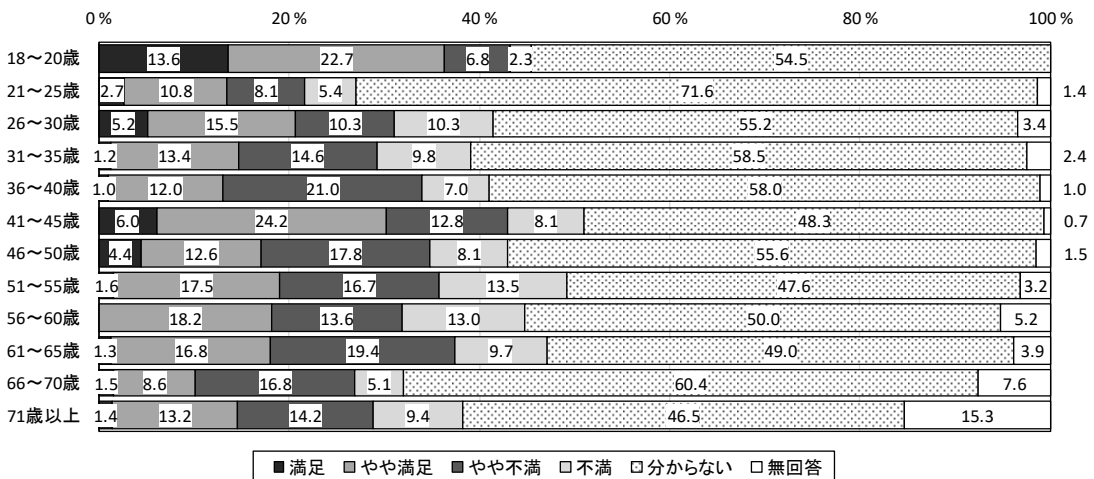
行政サービスの民間委託については、約2割(17.5%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(24.0%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では同値、「やや不満・不満」では2.2ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

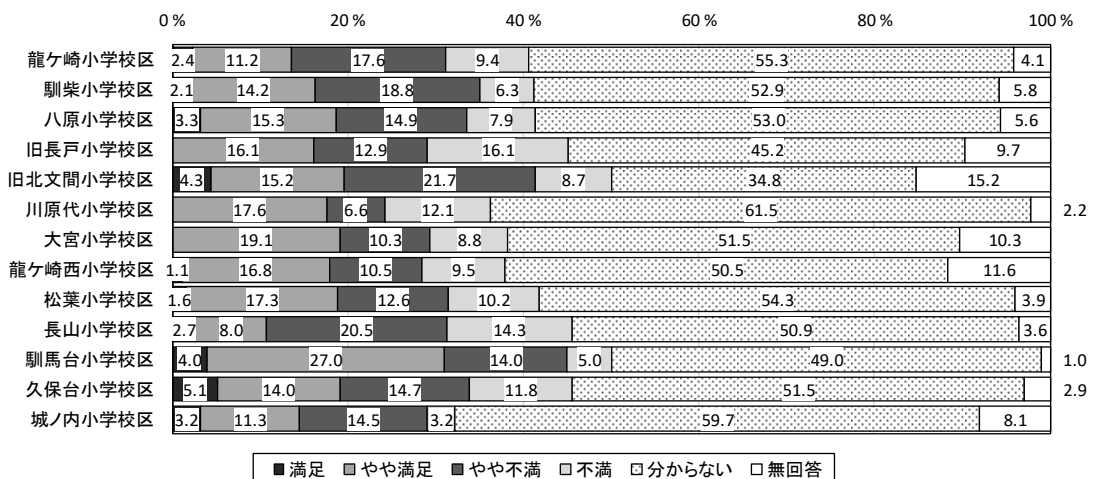
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、旧北文間小学校区、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

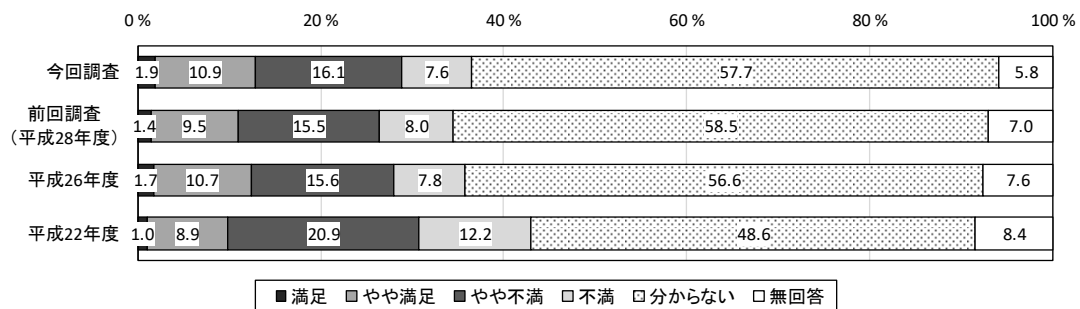


50. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス

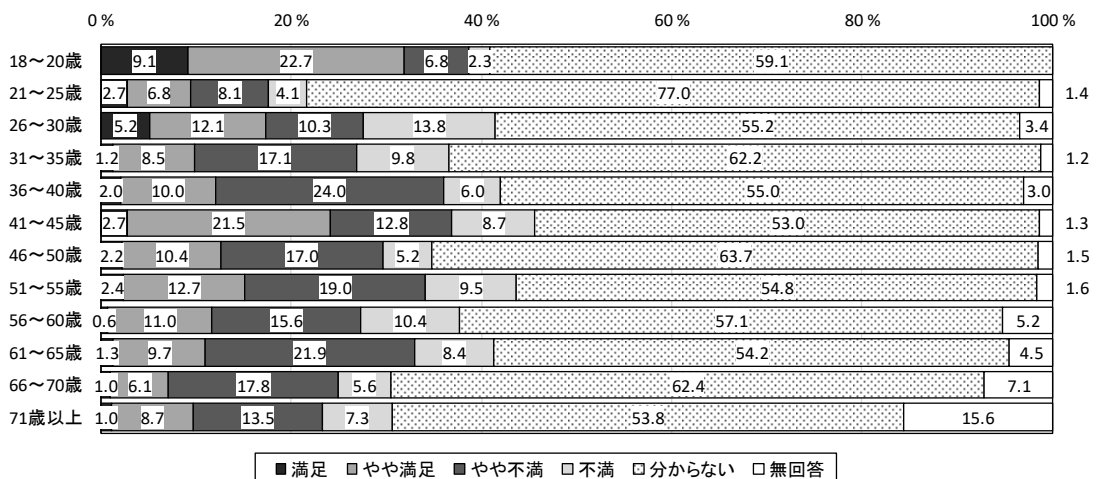
他都市との連携・合併による効率的な行政サービスについては、約1割（12.8%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.7%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.9ポイント高く、「やや不満・不満」では0.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、36～40歳、61～65歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が約3割となっている。

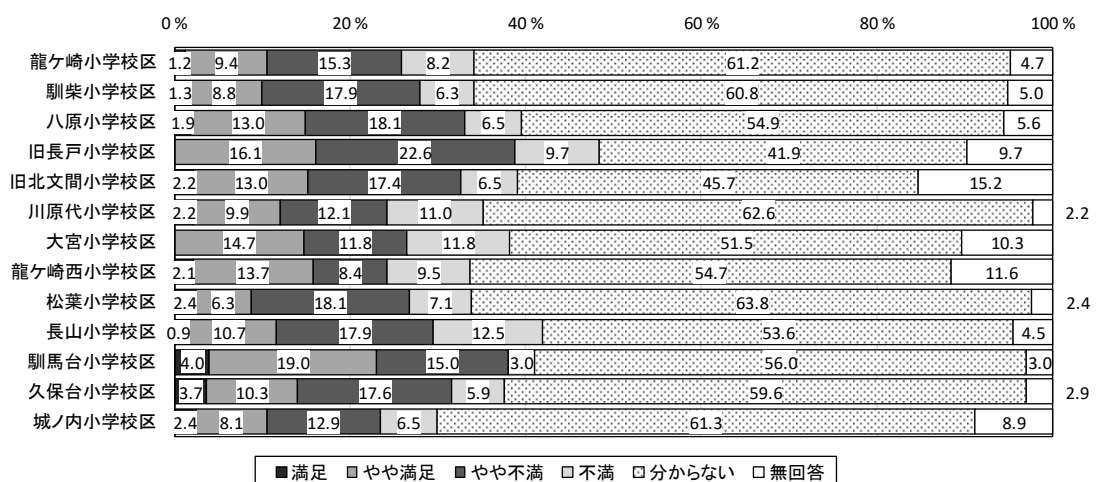
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、旧長戸小学校区、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

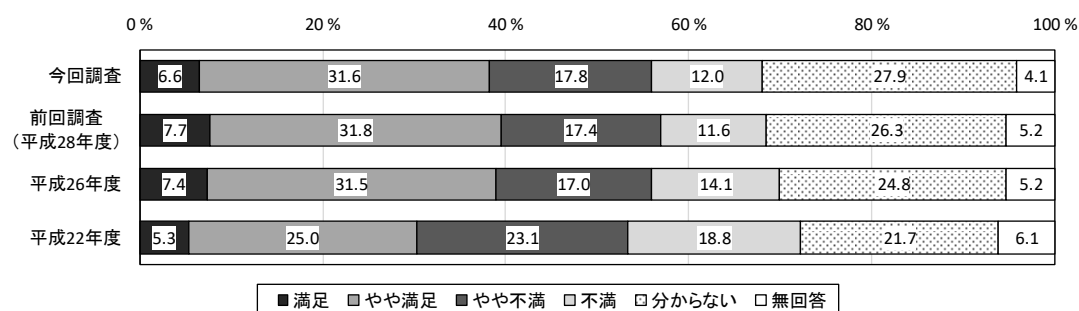


51. 市役所の仕事ぶり

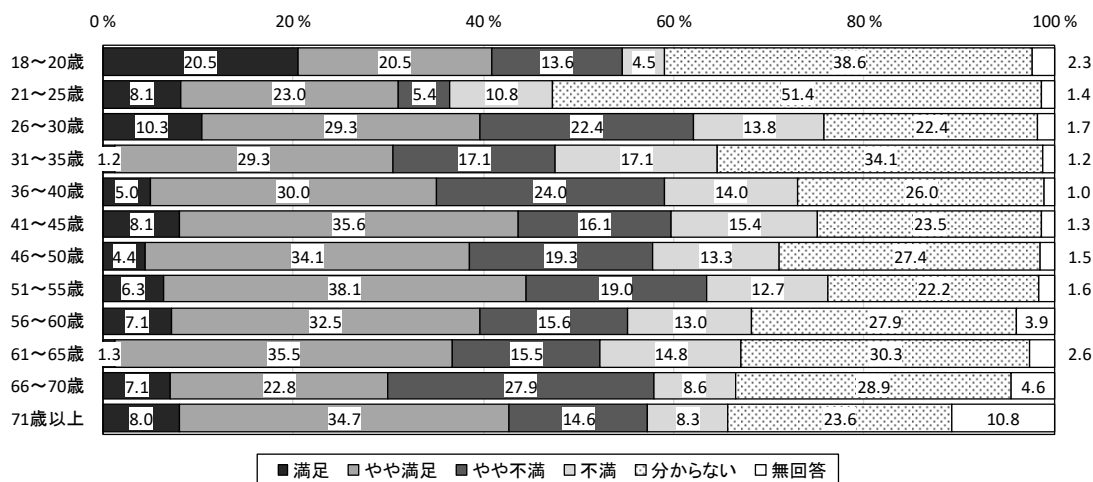
市役所の仕事ぶりについては、約4割（38.2%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（29.8%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.3ポイント低く、「やや不満・不満」では0.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳、51～55歳、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、36～40歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

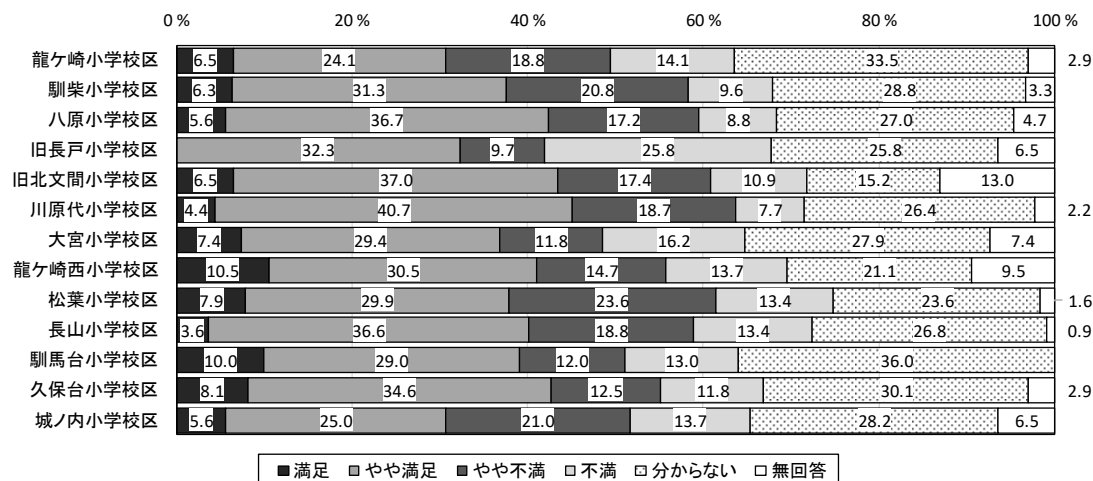
居住地区別にみると、川原代小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

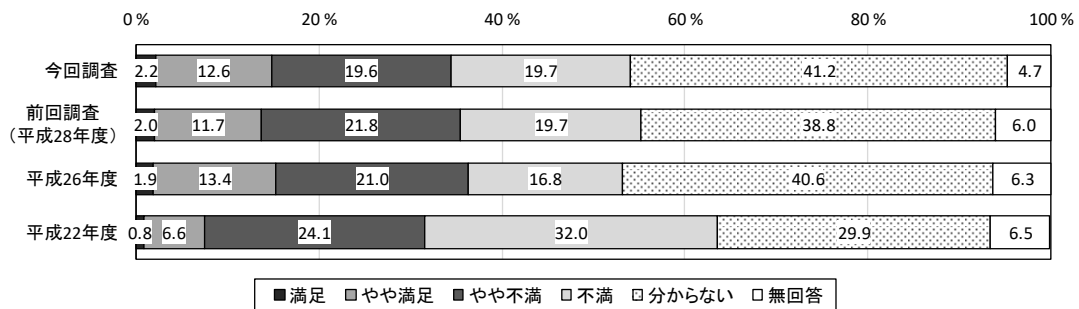


52. 龍ヶ崎市の財政運営

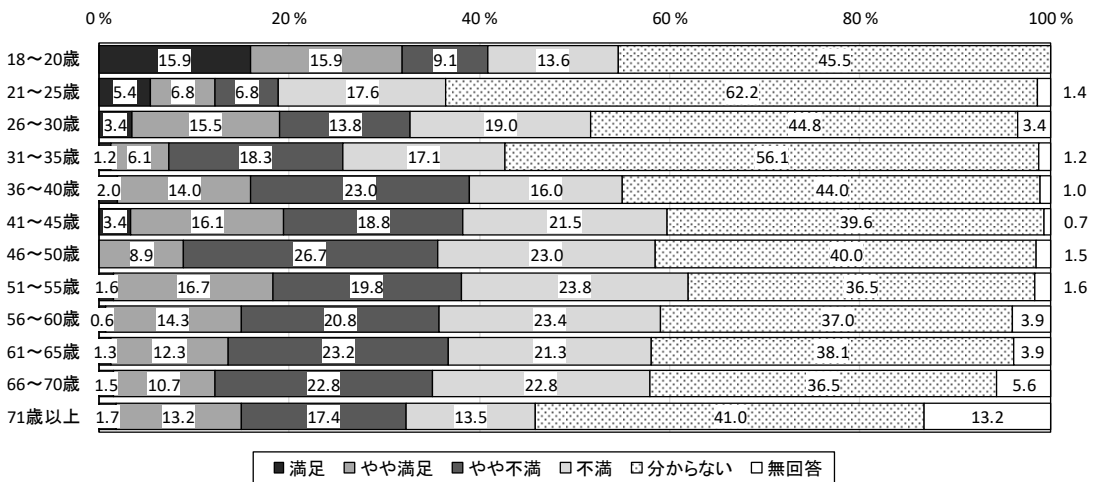
龍ヶ崎市の財政運営については、約1割（14.8%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（39.3%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.1ポイント高く、「やや不満・不満」では2.2ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、46～50歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている。

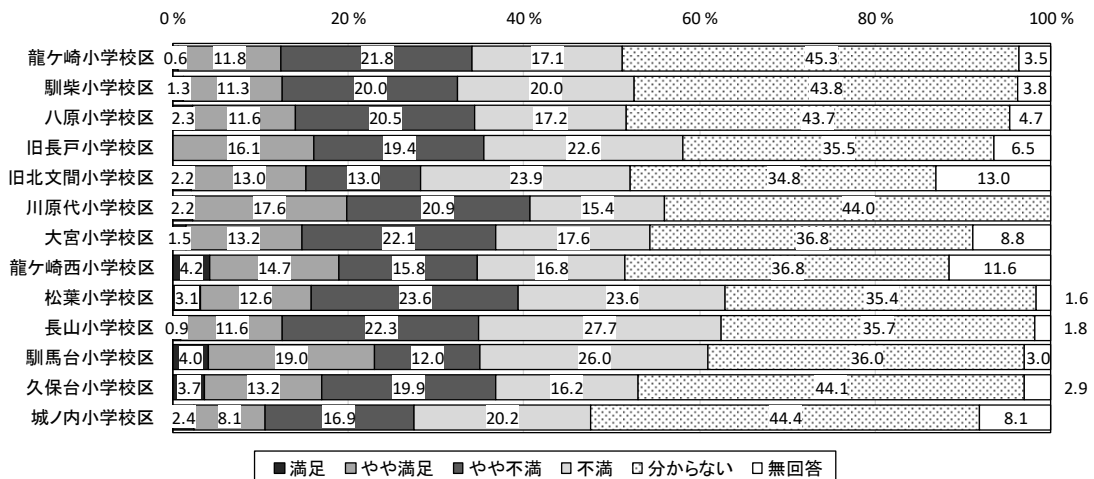
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

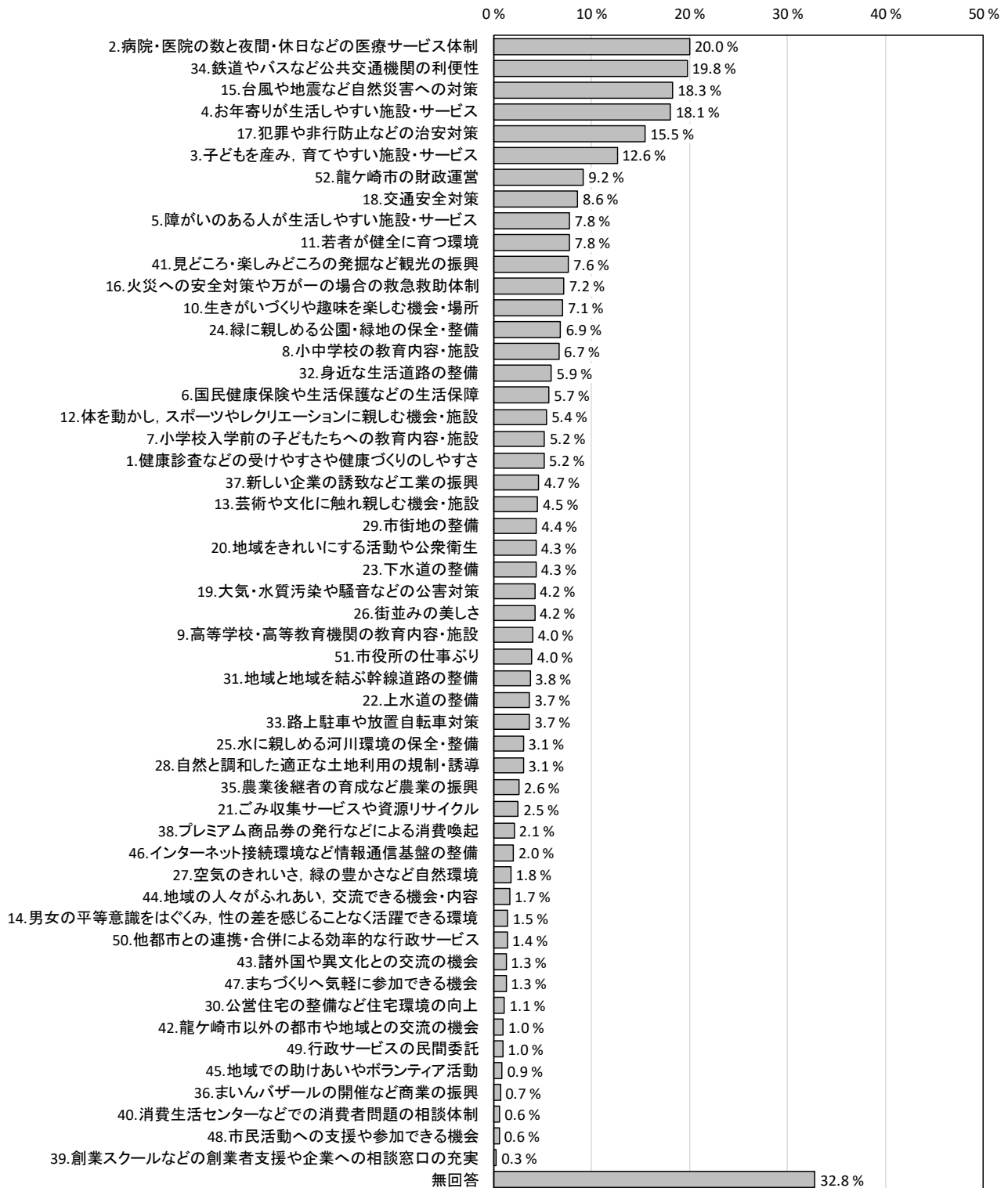


■居住地区とのクロス集計結果

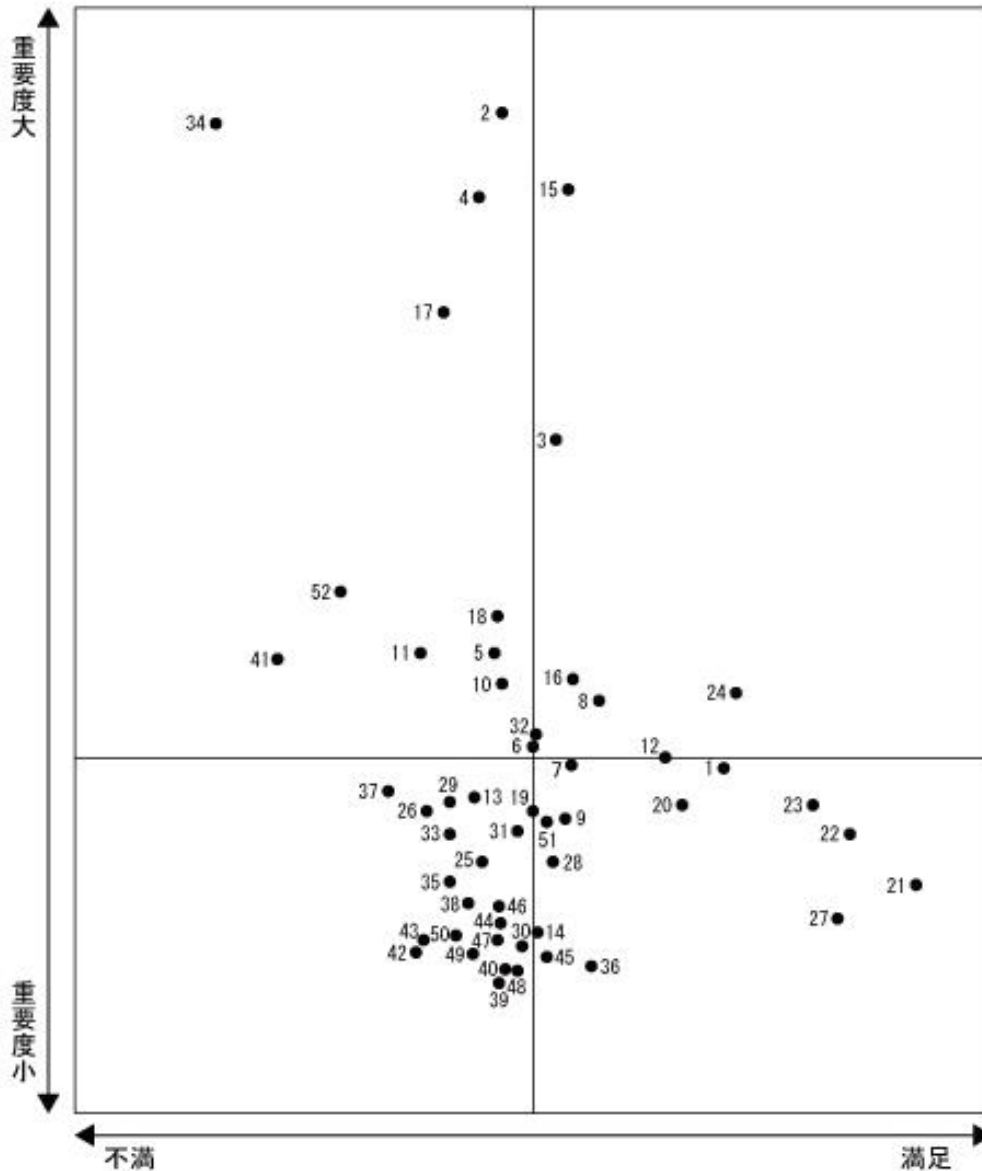


■優先的・重点的に取り組んでほしい項目

優先的・重点的に取り組んでほしい項目については、「病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」が20.0%で最も高く、次いで「鉄道やバスなど公共交通機関の利便性」が19.8%、「台風や地震など自然災害への対策」が18.3%、「お年寄りが生活しやすい施設・サービス」が18.1%、「犯罪や非行防止などの治安対策」が15.5%の順となっている。



■施策の満足度、優先度、重要度



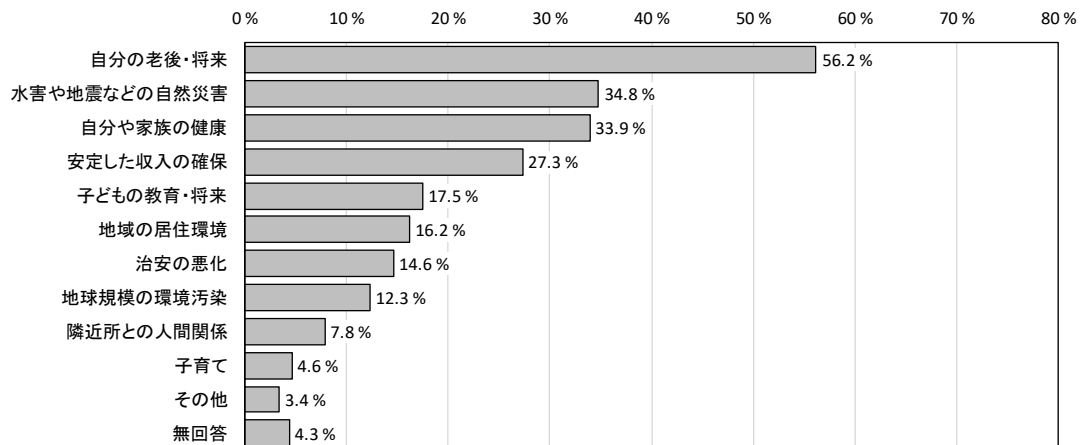
- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ 2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制 3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス 4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス 5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス 6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障 7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設 8. 小中学校の教育内容・施設 9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設 10. 生きがいつくりや趣味を楽しむ機会・場所 11. 若者が健全に育つ環境 12. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設 13. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設 14. 男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境 15. 台風や地震など自然災害への対策 16. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制 17. 犯罪や非行防止などの治安対策 18. 交通安全対策 19. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策 20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生 21. ごみ収集サービスや資源リサイクル 22. 上水道の整備 23. 下水道の整備 24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備 25. 水に親しめる河川環境の保全・整備 26. 街並みの美しさ | <ol style="list-style-type: none"> 27. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境 28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導 29. 市街地の整備 30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上 31. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備 32. 身近な生活道路の整備 33. 路上駐車や放置自転車対策 34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性 35. 農業後継者の育成など農業の振興 36. まいんバザールの開催など商業の振興 37. 新しい企業の誘致など工業の振興 38. プレミアム商品券の発行などによる消費喚起 39. 創業スクールなどの創業者支援や企業への相談窓口の充実 40. 消費生活センターなどでの消費者問題の相談体制 41. 見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興 42. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会 43. 諸外国や異文化との交流の機会 44. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容 45. 地域での助けあいやボランティア活動 46. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備 47. まちづくりへ気軽に参加できる機会 48. 市民活動への支援や参加できる機会 49. 行政サービスの民間委託 50. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス 51. 市役所の仕事ぶり 52. 龍ヶ崎市の財政運営 |
|--|---|

問13 現在の生活上、困っていること、不安に思っていることはありますか。(〇は3つまで)

現在の生活上で困っていることや不安に思っていることについては、「自分の老後・将来」が56.2%で最も高く、次いで「水害や地震などの自然災害」が34.8%、「自分や家族の健康」が33.9%、「安定した収入の確保」が27.3%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「安定した収入の確保」が26～30歳で第1位、「子どもの教育・将来」が31～35歳で第1位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	自分の老後・将来	47.7%	水害や地震などの自然災害	25.0%	自分や家族の健康 安定した収入の確保	22.7%
	21～25歳	自分の老後・将来	47.3%	安定した収入の確保	33.8%	自分や家族の健康 水害や地震などの自然災害	29.7%
	26～30歳	自分の老後・将来 安定した収入の確保	50.0%	自分や家族の健康	31.0%	水害や地震などの自然災害	29.3%
	31～35歳	子どもの教育・将来	41.5%	自分の老後・将来	40.2%	安定した収入の確保	32.9%
	36～40歳	自分の老後・将来	50.0%	子どもの教育・将来	48.0%	安定した収入の確保	33.0%
	41～45歳	自分の老後・将来	53.0%	子どもの教育・将来	41.6%	自分や家族の健康	32.9%
	46～50歳	自分の老後・将来	57.0%	安定した収入の確保	37.0%	自分や家族の健康	28.1%
	51～55歳	自分の老後・将来	66.7%	安定した収入の確保	39.7%	自分や家族の健康	36.5%
	56～60歳	自分の老後・将来	68.8%	水害や地震などの自然災害	35.1%	安定した収入の確保	31.2%
	61～65歳	自分の老後・将来	61.3%	水害や地震などの自然災害	41.9%	自分や家族の健康	30.3%
	66～70歳	自分の老後・将来	53.8%	水害や地震などの自然災害	45.2%	自分や家族の健康	40.6%
	71歳以上	自分の老後・将来	57.3%	自分や家族の健康	45.8%	水害や地震などの自然災害	43.4%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	自分の老後・将来	56.5%	自分や家族の健康	40.0%	水害や地震などの自然災害	37.1%
	馴柴小学校区	自分の老後・将来	54.2%	水害や地震などの自然災害	47.5%	自分や家族の健康	26.3%
	八原小学校区	自分の老後・将来	56.7%	安定した収入の確保	34.0%	自分や家族の健康	31.2%
	旧長戸小学校区	自分の老後・将来	58.1%	自分や家族の健康 安定した収入の確保	38.7%	水害や地震などの自然災害 地域の居住環境	35.5%
	旧北文間小学校区	自分の老後・将来	58.7%	水害や地震などの自然災害	41.3%	自分や家族の健康	37.0%
	川原代小学校区	自分の老後・将来	60.4%	水害や地震などの自然災害	48.4%	安定した収入の確保	27.5%
	大宮小学校区	自分の老後・将来	58.8%	水害や地震などの自然災害	39.7%	自分や家族の健康 安定した収入の確保	35.3%
	龍ヶ崎西小学校区	自分の老後・将来	52.6%	自分や家族の健康	43.2%	水害や地震などの自然災害	38.9%
	松葉小学校区	自分の老後・将来	49.6%	自分や家族の健康	44.1%	水害や地震などの自然災害	32.3%
	長山小学校区	自分の老後・将来	59.8%	自分や家族の健康	39.3%	水害や地震などの自然災害	29.5%
	馴馬台小学校区	自分の老後・将来	59.0%	自分や家族の健康	35.0%	水害や地震などの自然災害	33.0%
	久保台小学校区	自分の老後・将来	58.8%	自分や家族の健康	32.4%	水害や地震などの自然災害	27.2%
	城ノ内小学校区	自分の老後・将来	58.1%	安定した収入の確保	29.8%	自分や家族の健康	27.4%

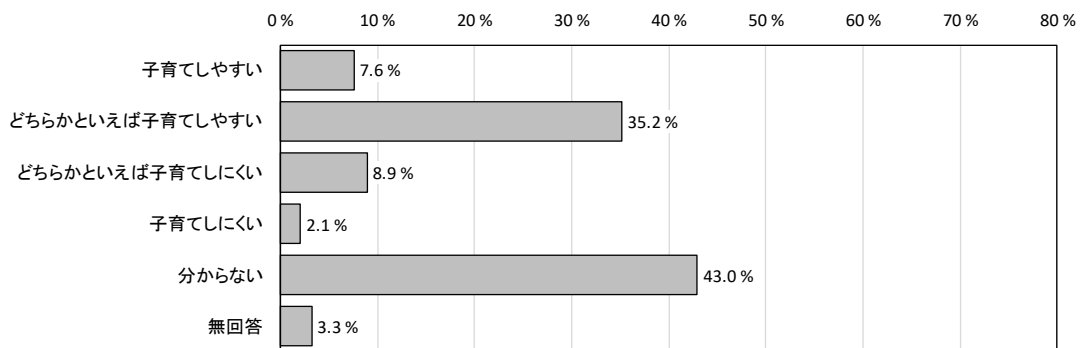
IV. 龍ヶ崎市のまちづくりについて

問14 龍ヶ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じますか。(〇は1つ)

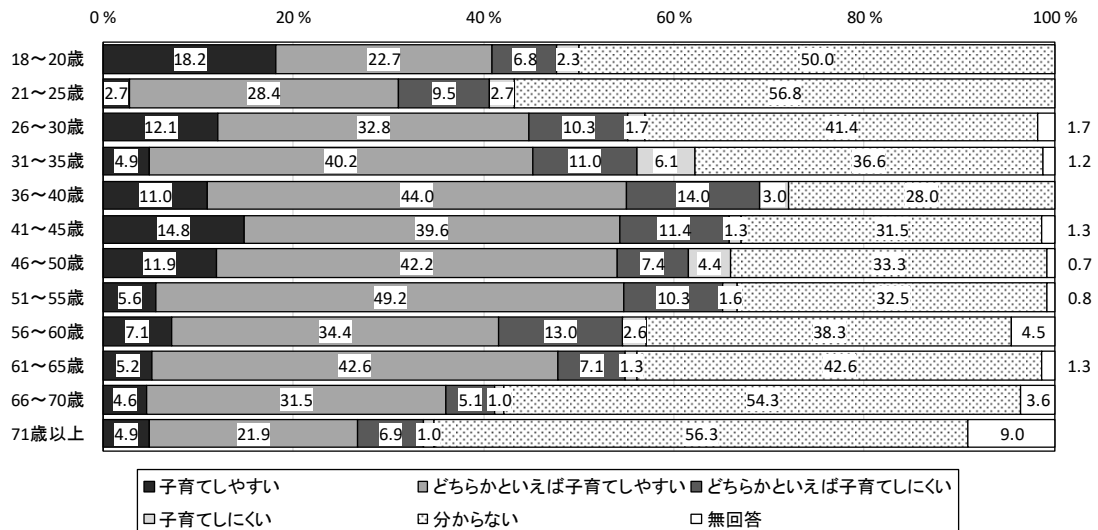
龍ヶ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じるかについては、子育てしやすい(「子育てしやすい」「どちらかといえば子育てしやすい」と感じている人は42.8%、子育てしにくい(「どちらかといえば子育てしにくい」「子育てしにくい」と感じている人は11.0%となっている。

年齢別にみると、36～55歳において子育てしやすいと感じている人は5割を超えている一方で、31～40歳においては、子育てしにくいと感じている人が約2割となっている。

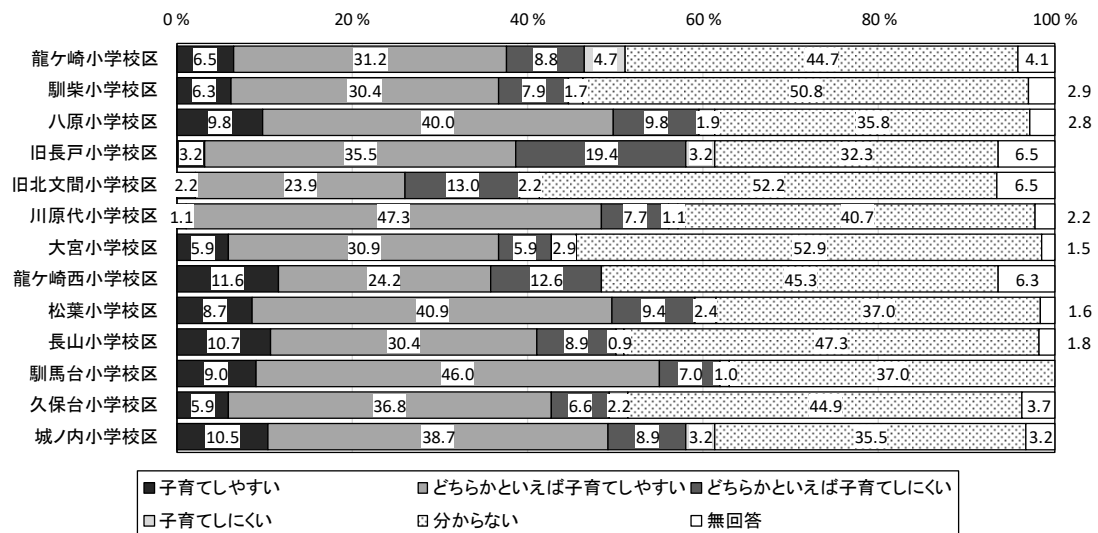
居住地区別にみると、馴馬台小学校区において子育てしやすいと感じている人は5割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては、子育てしにくいと感じている人が2割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

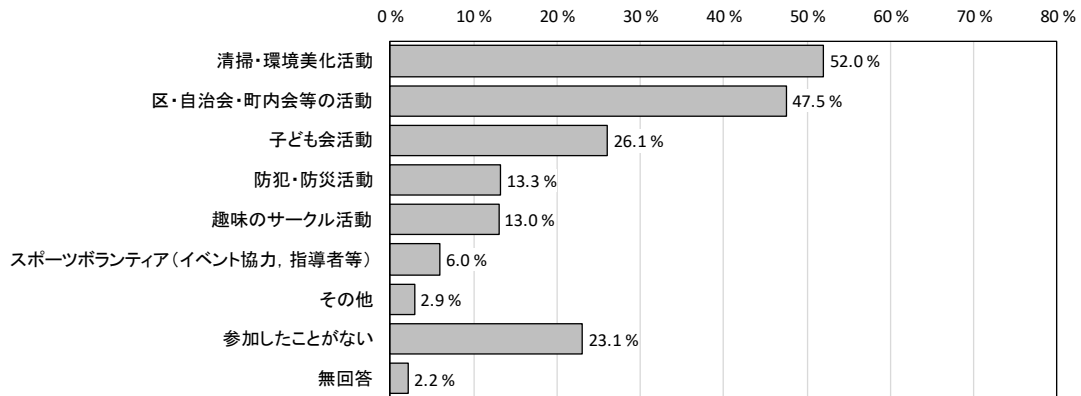


問15 これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。(〇は3つまで)

これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがあるかについては、「清掃・環境美化活動」が52.0%で最も高く、次いで「区・自治会・町内会等の活動」が47.5%、「子ども会活動」が26.1%、「防犯・防災活動」が13.3%の順となっている。「参加したことがない」は23.1%となっている。

年齢別にみると、「参加したことがない」が21～35歳で第1位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

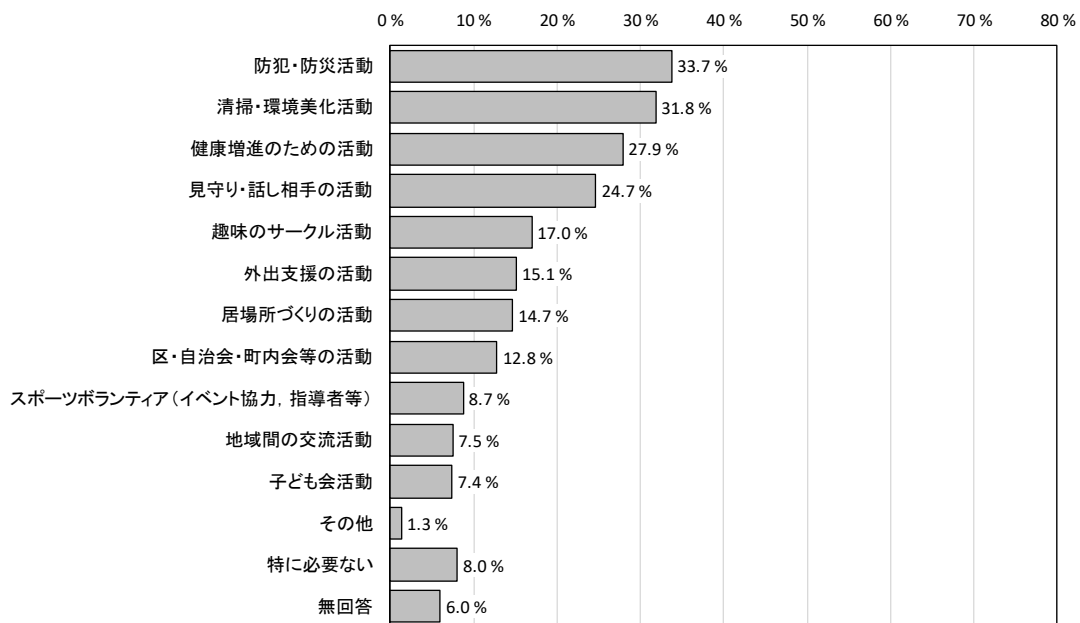
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	清掃・環境美化活動	52.3%	子ども会活動	47.7%	区・自治会・町内会等の活動	22.7%
	21～25歳	参加したことがない	41.9%	子ども会活動	31.1%	清掃・環境美化活動	28.4%
	26～30歳	参加したことがない	53.4%	清掃・環境美化活動	24.1%	子ども会活動	17.2%
	31～35歳	参加したことがない	47.6%	清掃・環境美化活動	35.4%	子ども会活動	24.4%
	36～40歳	清掃・環境美化活動	47.0%	区・自治会・町内会等の活動	40.0%	参加したことがない	33.0%
	41～45歳	清掃・環境美化活動	49.7%	区・自治会・町内会等の活動	40.9%	子ども会活動	28.9%
	46～50歳	清掃・環境美化活動	51.9%	区・自治会・町内会等の活動	48.1%	子ども会活動	43.7%
	51～55歳	区・自治会・町内会等の活動	58.7%	清掃・環境美化活動	55.6%	子ども会活動	37.3%
	56～60歳	区・自治会・町内会等の活動	59.7%	清掃・環境美化活動	54.5%	子ども会活動	37.0%
	61～65歳	区・自治会・町内会等の活動	63.9%	清掃・環境美化活動	61.3%	子ども会活動	23.9%
	66～70歳	清掃・環境美化活動	61.9%	区・自治会・町内会等の活動	55.8%	趣味のサークル活動	25.4%
	71歳以上	清掃・環境美化活動	56.9%	区・自治会・町内会等の活動	55.2%	趣味のサークル活動	20.8%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	清掃・環境美化活動	45.3%	区・自治会・町内会等の活動	38.8%	子ども会活動	35.9%
	馴染小学校区	清掃・環境美化活動	40.8%	区・自治会・町内会等の活動	40.0%	参加したことがない	35.0%
	八原小学校区	清掃・環境美化活動	57.2%	区・自治会・町内会等の活動	44.7%	子ども会活動	35.3%
	旧長戸小学校区	清掃・環境美化活動	64.5%	区・自治会・町内会等の活動	45.2%	子ども会活動	29.0%
	旧北文間小学校区	区・自治会・町内会等の活動	50.0%	清掃・環境美化活動	43.5%	参加したことがない	23.9%
	川原代小学校区	清掃・環境美化活動	57.1%	区・自治会・町内会等の活動	44.0%	子ども会活動	25.3%
	大宮小学校区	清掃・環境美化活動	54.4%	区・自治会・町内会等の活動	45.6%	子ども会活動	32.4%
	龍ヶ崎西小学校区	清掃・環境美化活動	44.2%	区・自治会・町内会等の活動	40.0%	子ども会活動	27.4%
	松葉小学校区	清掃・環境美化活動	64.6%	区・自治会・町内会等の活動	63.0%	子ども会活動	24.4%
	長山小学校区	区・自治会・町内会等の活動	64.3%	清掃・環境美化活動	59.8%	子ども会活動	30.4%
	馴染台小学校区	清掃・環境美化活動 区・自治会・町内会等の活動	61.0%	子ども会活動	28.0%	趣味のサークル活動	21.0%
	久保台小学校区	清掃・環境美化活動	53.7%	区・自治会・町内会等の活動	45.6%	参加したことがない	20.6%
	城ノ内小学校区	区・自治会・町内会等の活動	50.8%	清掃・環境美化活動	47.6%	子ども会活動	31.5%

問16 地域（まち）にあったほうがよいと思う市民活動やボランティア活動は何ですか。（〇は3つまで）

地域（まち）にあったほうがよいと思う市民活動やボランティア活動については、「防犯・防災活動」が33.7%で最も高く、次いで「清掃・環境美化活動」が31.8%、「健康増進のための活動」が27.9%の順となっている。「特に必要ない」は8.0%となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「見守り・話し相手の活動」が36～40歳で第1位、「健康増進のための活動」が66～70歳で第1位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「見守り・話し相手の活動」が旧北文間小学校区、城ノ内小学校区で第2位、「趣味のサークル活動」が川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	防犯・防災活動	29.5%	清掃・環境美化活動	27.3%	健康増進のための活動	25.0%
	21～25歳	防犯・防災活動	28.4%	清掃・環境美化活動	27.0%	健康増進のための活動	24.3%
	26～30歳	防犯・防災活動	37.9%	清掃・環境美化活動	25.9%	趣味のサークル活動 健康増進のための活動	24.1%
	31～35歳	防犯・防災活動	36.6%	清掃・環境美化活動	26.8%	健康増進のための活動	24.4%
	36～40歳	防犯・防災活動 見守り・話し相手の活動	33.0%	清掃・環境美化活動 健康増進のための活動	21.0%	外出支援の活動	17.0%
	41～45歳	防犯・防災活動	36.9%	清掃・環境美化活動	31.5%	見守り・話し相手の活動	26.8%
	46～50歳	防犯・防災活動	42.2%	清掃・環境美化活動	29.6%	見守り・話し相手の活動	26.7%
	51～55歳	防犯・防災活動	41.3%	清掃・環境美化活動	38.9%	健康増進のための活動	30.2%
	56～60歳	防犯・防災活動	33.1%	清掃・環境美化活動 健康増進のための活動	31.8%	見守り・話し相手の活動	27.9%
	61～65歳	清掃・環境美化活動	31.6%	防犯・防災活動	31.0%	健康増進のための活動 見守り・話し相手の活動	29.7%
	66～70歳	健康増進のための活動	34.5%	清掃・環境美化活動	32.0%	防犯・防災活動	29.9%
	71歳以上	清掃・環境美化活動	37.8%	健康増進のための活動	32.3%	防犯・防災活動	29.5%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	防犯・防災活動	31.8%	清掃・環境美化活動	27.6%	健康増進のための活動	26.5%
	馴柴小学校区	防犯・防災活動	32.9%	清掃・環境美化活動	29.2%	健康増進のための活動	27.5%
	八原小学校区	清掃・環境美化活動	35.8%	防犯・防災活動	35.3%	健康増進のための活動	27.0%
	旧長戸小学校区	清掃・環境美化活動	48.4%	健康増進のための活動	32.3%	区・自治会・町内会等の活動 見守り・話し相手の活動	22.6%
	旧北文間小学校区	清掃・環境美化活動 健康増進のための活動	32.6%	見守り・話し相手の活動	26.1%	防犯・防災活動	23.9%
	川原代小学校区	清掃・環境美化活動 健康増進のための活動	33.0%	防犯・防災活動	30.8%	趣味のサークル活動	16.5%
	大宮小学校区	防犯・防災活動	35.3%	清掃・環境美化活動	32.4%	健康増進のための活動	30.9%
	龍ヶ崎西小学校区	防犯・防災活動	29.5%	健康増進のための活動	28.4%	趣味のサークル活動	20.0%
	松葉小学校区	清掃・環境美化活動	37.8%	防犯・防災活動	33.1%	健康増進のための活動	29.9%
	長山小学校区	防犯・防災活動	41.1%	清掃・環境美化活動	34.8%	健康増進のための活動	32.1%
	馴馬台小学校区	清掃・環境美化活動	35.0%	防犯・防災活動	34.0%	見守り・話し相手の活動	28.0%
	久保台小学校区	防犯・防災活動	38.2%	清掃・環境美化活動	35.3%	健康増進のための活動 見守り・話し相手の活動	26.5%
	城ノ内小学校区	防犯・防災活動	37.1%	見守り・話し相手の活動	29.8%	清掃・環境美化活動	26.6%

問17 あなたは、地域（まち）をよくする活動に、どの程度の気持ちで参加したいと思いますか。11段階で評価してください。（10～0に〇を1つ）

あなたは、地域（まち）をよくする活動に、どの程度の気持ちで参加したいと思うかという評価については、「5」が28.9%で最も高く、次いで「6」が13.6%、「7」が13.1%、「8」が10.6%の順となっている。

NPSの手法を参考に、推奨する立場の人（8～10）を「推奨者」、推奨も批判もしない受動的な立場の人（6～7）を「中立者」、批判的な立場の人（0～5）を「非推奨者」として集計した結果をみると、「推奨者」が15.7%、「中立者」が27.7%、「非推奨者」が56.6%で、NPSはマイナス40.9となっている。

性別でみると、NPSは女性（-46.3）より男性（-34.5）のほうが高くなっている。

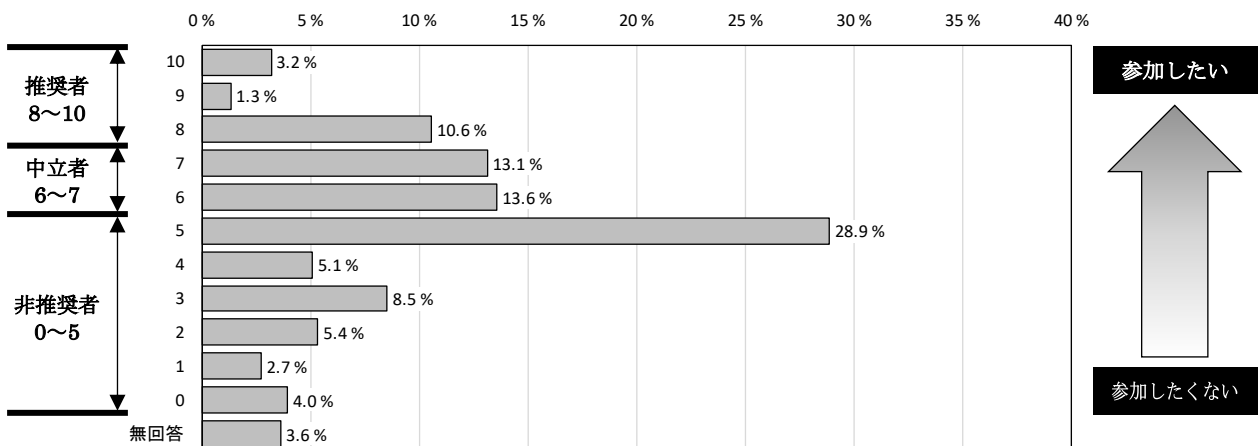
年齢別にみると、21～30歳、46～50歳でNPSがマイナス50より低くなっている。

居住地別にみると、馴染小学校区ではNPSがマイナス50より低くなっている一方で、大宮小学校区ではマイナス30より高くなっている。

NPS集計と問29（市役所から発信される情報は十分に得られているか）とをみると、非推奨者で「市からの情報に関心がない」と回答している割合は80.0%となっている。また、NPS集計と問12の47（まちづくりへ気軽に参加できる機会）とをみると、推奨者で「満足」と回答している割合は33.3%、「やや満足」と回答している割合は17.9%である一方で、非推奨者で「不満」と回答している割合は38.1%、「やや不満」と回答している割合は47.4%となっている。

※NPS=Net Promoter Score（ネット・プロモーター・スコア）

ビジネスの世界において、顧客のロイヤルティや継続利用意向を知るための指標として使われており、「推奨者」の割合から「非推奨者」の割合を引いた数値で表す。数値が高いほど推奨意向が高い。



■全体・性別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS	
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)			
全体		237	419	856	1,512	-40.9	
		15.7	27.7	56.6			
性別	男性	119	205	352	676	-34.5	
		17.6	30.3	52.1			
	女性	116	207	494	817	-46.3	
		14.2	25.3	60.5			
	無回答		2	7	10	19	
			10.5	36.8	52.6		

■年齢別・居住地区別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
年齢別	18~20歳	6	11	27	44	-47.8
		13.6	25.0	61.4		
	21~25歳	8	18	45	71	-52.1
		11.3	25.4	63.4		
	26~30歳	6	16	34	56	-50.0
		10.7	28.6	60.7		
	31~35歳	15	12	54	81	-48.2
		18.5	14.8	66.7		
	36~40歳	16	29	55	100	-39.0
		16.0	29.0	55.0		
	41~45歳	25	46	76	147	-34.7
		17.0	31.3	51.7		
	46~50歳	12	38	83	133	-53.4
		9.0	28.6	62.4		
	51~55歳	22	38	64	124	-33.9
17.7		30.6	51.6			
56~60歳	29	41	82	152	-34.8	
	19.1	27.0	53.9			
61~65歳	20	49	82	151	-41.1	
	13.2	32.5	54.3			
66~70歳	32	57	104	193	-37.3	
	16.6	29.5	53.9			
71歳以上	46	64	147	257	-39.3	
	17.9	24.9	57.2			
無回答		0	0	3	3	
		0.0	0.0	100.0		
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	25	43	97	165	-43.6
		15.2	26.1	58.8		
	馴柴小学校区	29	54	149	232	-51.7
		12.5	23.3	64.2		
	八原小学校区	32	65	109	206	-37.4
		15.5	31.6	52.9		
	旧長戸小学校区	4	7	18	29	-48.3
		13.8	24.1	62.1		
	旧北文間小学校区	9	8	24	41	-36.5
		22.0	19.5	58.5		
	川原代小学校区	15	25	45	85	-35.3
		17.6	29.4	52.9		
	大宮小学校区	16	17	32	65	-24.6
		24.6	26.2	49.2		
	龍ヶ崎西小学校区	15	21	53	89	-42.7
		16.9	23.6	59.6		
	松葉小学校区	22	39	64	125	-33.6
17.6		31.2	51.2			
長山小学校区	19	39	54	112	-31.2	
	17.0	34.8	48.2			
馴馬台小学校区	12	31	57	100	-45.0	
	12.0	31.0	57.0			
久保台小学校区	20	36	76	132	-42.4	
	15.2	27.3	57.6			
城ノ内小学校区	18	32	71	121	-43.8	
	14.9	26.4	58.7			
無回答		1	2	7	10	
		10.0	20.0	70.0		

■問7（まちへの愛着度）×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問7	いつも感じている	111	128	188	427
		26.0	30.0	44.0	
	時々感じている	78	197	340	615
		12.7	32.0	55.3	
	あまり感じない	35	87	268	390
		9.0	22.3	68.7	
まったく感じない	9	5	49	63	
	14.3	7.9	77.8		
無回答	4	2	11	17	
	23.5	11.8	64.7		

■問11（以前と比べ魅力あるまちになったか）×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問11	魅力あるまちになってきた	20	33	50	103
		19.4	32.0	48.5	
	少しは魅力あるまちになってきた	78	136	185	399
		19.5	34.1	46.4	
	あまり変わらない	92	191	422	705
		13.0	27.1	59.9	
	むしろ魅力がなくなってきた	22	23	58	103
21.4		22.3	56.3		
分からない	23	35	135	193	
	11.9	18.1	69.9		
無回答	2	1	6	9	
	22.2	11.1	66.7		

■問29（市役所から発信される情報は十分に得られているか）×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問29	十分に得られている	14	17	37	68
		20.6	25.0	54.4	
	おおむね得られている	158	240	421	819
		19.3	29.3	51.4	
	あまり得られていない	38	89	206	333
		11.4	26.7	61.9	
	不十分である	18	47	78	143
12.6		32.9	54.5		
市からの情報に関心がない	5	19	96	120	
	4.2	15.8	80.0		
無回答	4	7	18	29	
	13.8	24.1	62.1		

■問12（47.まちづくりへ気軽に参加できる機会）×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問12 47	満足	14	12	16	42
		33.3	28.6	38.1	
	やや満足	61	118	161	340
		17.9	34.7	47.4	
	やや不満	65	103	145	313
		20.8	32.9	46.3	
不満	30	34	56	120	
	25.0	28.3	46.7		
分からない	60	142	434	636	
	9.4	22.3	68.2		
無回答	7	10	44	61	
	11.5	16.4	72.1		

**問18 あなたは、地域（まち）の魅力を、どの程度の気持ちで友人・知人に勧めたいと思いますか。
11段階で評価してください。（10～0に〇を1つ）**

あなたは、地域（まち）の魅力を、どの程度の気持ちで友人・知人に勧めたいと思うかという評価については、「5」が29.8%で最も高く、次いで「6」が13.0%、「7」が10.2%、「3」が10.1%の順となっている。

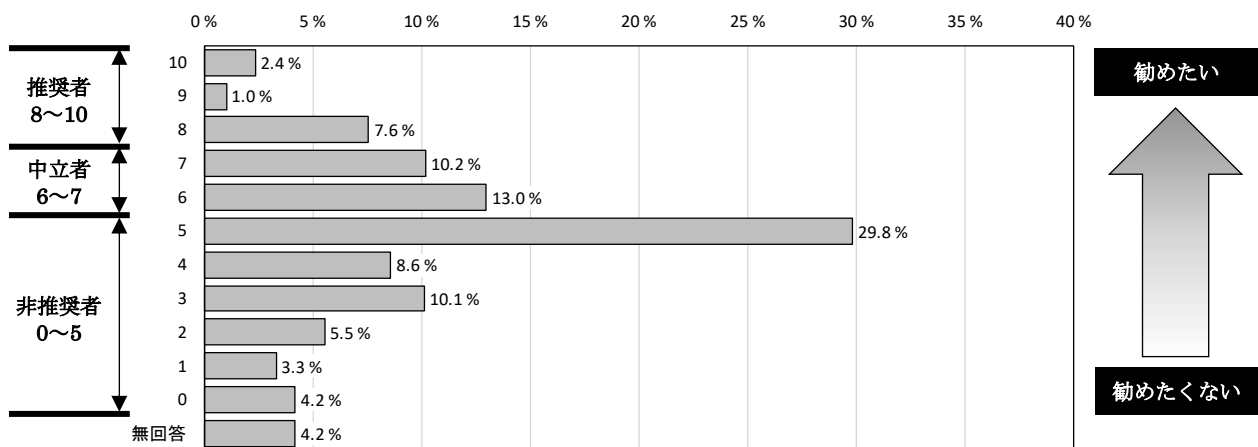
NPSの手法を参考に、推奨する立場の人（8～10）を「推奨者」、推奨も批判もしない受動的な立場の人（6～7）を「中立者」、批判的な立場の人（0～5）を「非推奨者」として集計した結果をみると、「推奨者」が11.4%、「中立者」が24.2%、「非推奨者」が64.3%で、NPSはマイナス52.9となっている。

性別でみると、NPSは女性（-55.1）より男性（-50.0）のほうが高くなっている。

年齢別にみると、61～65歳でNPSがマイナス60より低くなっている一方で、36～45歳、66～70歳でNPSがマイナス50より高くなっている。

居住地別にみると、馴染小学校区、旧北文間小学校区ではNPSがマイナス60より低くなっている一方で、八原小学校区ではマイナス40より高くなっている。

NPS集計と問12の各問とをみると、推奨者では問12の47（まちづくりへ気軽に参加できる機会）で「満足」と回答している割合が31.0%と他の設問よりも高くなっている一方で、問12の24（緑に親しめる公園・緑地の保全・整備）で「満足」と回答している割合が19.2%、問12の34（鉄道やバスなど公共交通機関の利便性）で「満足」と回答している割合が19.6%と他の設問よりも低くなっている。また、NPS集計と問29（市役所から発信される情報は十分に得られているか）とをみると、非推奨者で「市からの情報に関心がない」と回答している割合は82.2%となっている。



■全体・性別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS	
	推奨者 (8～10)	中立者 (6～7)	非推奨者 (0～5)			
全体	172 11.4	364 24.2	967 64.3	1,503	-52.9	
性別	男性	77 11.5	181 27.0	413 61.5	671	-50.0
	女性	94 11.5	178 21.9	542 66.6	814	-55.1
	無回答	1 5.6	5 27.8	12 66.7	18	

■年齢別・居住地区別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)			
年齢別	18~20歳	8	6	30	44	-50.0
		18.2	13.6	68.2		
	21~25歳	8	17	47	72	-54.2
		11.1	23.6	65.3		
	26~30歳	3	21	32	56	-51.7
		5.4	37.5	57.1		
	31~35歳	13	12	55	80	-52.5
		16.3	15.0	68.8		
	36~40歳	15	25	60	100	-45.0
		15.0	25.0	60.0		
	41~45歳	18	39	88	145	-48.3
		12.4	26.9	60.7		
	46~50歳	11	32	90	133	-59.4
		8.3	24.1	67.7		
	51~55歳	10	37	77	124	-54.0
	8.1	29.8	62.1			
56~60歳	20	24	108	152	-57.9	
	13.2	15.8	71.1			
61~65歳	8	43	100	151	-60.9	
	5.3	28.5	66.2			
66~70歳	25	53	112	190	-45.7	
	13.2	27.9	58.9			
71歳以上	33	55	165	253	-52.2	
	13.0	21.7	65.2			
無回答	0	0	3	3		
	0.0	0.0	100.0			
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	15	41	107	163	-56.4
		9.2	25.2	65.6		
	馴柴小学校区	20	50	158	228	-60.5
		8.8	21.9	69.3		
	八原小学校区	33	61	114	208	-38.9
		15.9	29.3	54.8		
	旧長戸小学校区	2	8	19	29	-58.6
		6.9	27.6	65.5		
	旧北文間小学校区	3	4	33	40	-75.0
		7.5	10.0	82.5		
	川原代小学校区	8	22	54	84	-54.8
		9.5	26.2	64.3		
	大宮小学校区	8	12	45	65	-56.9
		12.3	18.5	69.2		
	龍ヶ崎西小学校区	15	19	55	89	-44.9
		16.9	21.3	61.8		
	松葉小学校区	15	32	79	126	-50.8
	11.9	25.4	62.7			
長山小学校区	18	22	71	111	-47.8	
	16.2	19.8	64.0			
馴馬台小学校区	9	23	67	99	-58.6	
	9.1	23.2	67.7			
久保台小学校区	14	29	88	131	-56.5	
	10.7	22.1	67.2			
城ノ内小学校区	12	38	70	120	-48.3	
	10.0	31.7	58.3			
無回答	0	3	7	10		
	0.0	30.0	70.0			

■問7（まちへの愛着度）×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問7	いつも感じている	99	138	188	425
		23.3	32.5	44.2	
	時々感じている	58	160	396	614
		9.4	26.1	64.5	
	あまり感じない	11	58	316	385
	2.9	15.1	82.1		
まったく感じない	2	6	54	62	
	3.2	9.7	87.1		
無回答	2	2	13	17	
	11.8	11.8	76.5		

■問 1 1 (以前と比べ魅力あるまちになったか) × N P S 集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 11	魅力あるまちになってきた	32	33	38	103
		31.1	32.0	36.9	
	少しは魅力あるまちになってきた	57	134	208	399
		14.3	33.6	52.1	
	あまり変わらない	58	150	492	700
		8.3	21.4	70.3	
	むしろ魅力がなくなってきた	10	15	77	102
	9.8	14.7	75.5		
分からない	14	31	146	191	
	7.3	16.2	76.4		
無回答	1	1	6	8	
	12.5	12.5	75.0		

■問 2 9 (市役所から発信される情報は十分に得られているか) × N P S 集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 29	十分に得られている	15	14	38	67
		22.4	20.9	56.7	
	おおむね得られている	104	236	475	815
		12.8	29.0	58.3	
	あまり得られていない	27	75	231	333
		8.1	22.5	69.4	
	不十分である	16	18	108	142
	11.3	12.7	76.1		
市からの情報に関心がない	6	15	97	118	
	5.1	12.7	82.2		
無回答	4	6	18	28	
	14.3	21.4	64.3		

■問 1 2 (3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス) × N P S 集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 12 3	満足	20	30	33	83
		24.1	36.1	39.8	
	やや満足	55	129	210	394
		14.0	32.7	53.3	
	やや不満	22	56	187	265
		8.3	21.1	70.6	
	不満	7	17	87	111
	6.3	15.3	78.4		
分からない	62	122	405	589	
	10.5	20.7	68.8		
無回答	6	10	45	61	
	9.8	16.4	73.8		

■問 1 2 (4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス) × N P S 集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 12 4	満足	14	15	27	56
		25.0	26.8	48.2	
	やや満足	47	113	194	354
		13.3	31.9	54.8	
	やや不満	39	90	250	379
		10.3	23.7	66.0	
	不満	8	24	105	137
	5.8	17.5	76.6		
分からない	60	113	363	536	
	11.2	21.1	67.7		
無回答	4	9	28	41	
	9.8	22.0	68.3		

■問12 (7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設) × NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 12 7	満足	18	20	36	74
		24.3	27.0	48.6	
	やや満足	54	128	210	392
		13.8	32.7	53.6	
	やや不満	26	71	160	257
		10.1	27.6	62.3	
	不満	4	16	57	77
		5.2	20.8	74.0	
	分からない	65	122	460	647
		10.0	18.9	71.1	
	無回答	5	7	44	56
		8.9	12.5	78.6	

■問12 (8. 小中学校の教育内容・施設) × NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 12 8	満足	22	24	41	87
		25.3	27.6	47.1	
	やや満足	55	133	230	418
		13.2	31.8	55.0	
	やや不満	20	56	132	208
		9.6	26.9	63.5	
	不満	8	12	63	83
		9.6	14.5	75.9	
	分からない	61	132	462	655
		9.3	20.2	70.5	
	無回答	6	7	39	52
		11.5	13.5	75.0	

■問12 (9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設) × NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 12 9	満足	18	17	35	70
		25.7	24.3	50.0	
	やや満足	51	109	181	341
		15.0	32.0	53.1	
	やや不満	15	55	136	206
		7.3	26.7	66.0	
	不満	5	17	63	85
		5.9	20.0	74.1	
	分からない	79	158	511	748
		10.6	21.1	68.3	
	無回答	4	8	41	53
		7.5	15.1	77.4	

■問12 (24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備) × NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 12 24	満足	50	82	129	261
		19.2	31.4	49.4	
	やや満足	78	179	431	688
		11.3	26.0	62.6	
	やや不満	24	66	215	305
		7.9	21.6	70.5	
	不満	11	18	81	110
		10.0	16.4	73.6	
	分からない	5	15	91	111
		4.5	13.5	82.0	
	無回答	4	4	20	28
		14.3	14.3	71.4	

■問 1 2 (34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性) × N P S 集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 12 34	満足	11	15	30	56
		19.6	26.8	53.6	
	やや満足	49	83	196	328
		14.9	25.3	59.8	
	やや不満	62	126	269	457
		13.6	27.6	58.9	
	不満	39	106	380	525
		7.4	20.2	72.4	
	分からない	6	25	63	94
		6.4	26.6	67.0	
	無回答	5	9	29	43
		11.6	20.9	67.4	

■問 1 2 (41. 見どころ・楽しみどこの発掘など観光の振興) × N P S 集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 12 41	満足	6	6	15	27
		22.2	22.2	55.6	
	やや満足	36	71	99	206
		17.5	34.5	48.1	
	やや不満	50	128	261	439
		11.4	29.2	59.5	
	不満	32	72	243	347
		9.2	20.7	70.0	
	分からない	41	74	319	434
		9.4	17.1	73.5	
	無回答	7	13	30	50
		14.0	26.0	60.0	

■問 1 2 (47. まちづくりへ気軽に参加できる機会) × N P S 集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 12 47	満足	13	16	13	42
		31.0	38.1	31.0	
	やや満足	54	108	180	342
		15.8	31.6	52.6	
	やや不満	38	87	187	312
		12.2	27.9	59.9	
	不満	12	23	85	120
		10.0	19.2	70.8	
	分からない	48	121	462	631
		7.6	19.2	73.2	
	無回答	7	9	40	56
		12.5	16.1	71.4	

問19 龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを記入してください。

龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノについては、調査回収数 1,569 票のうち、1,081 票（68.9%）で記入されている。

龍ヶ崎で一番好きな場所やモノでは、「龍ヶ岡公園」が 17.5%で最も高く、次いで「牛久沼」が 5.4%、「たつのこアリーナ」が 4.0%、「たつのこまち龍ヶ崎モール」が 2.2%、「森林公園」が 2.0%、「北竜台公園」が 1.8%、「図書館」が 1.7%、「田園風景」「まいりゅう」が 1.5%の順となっている。

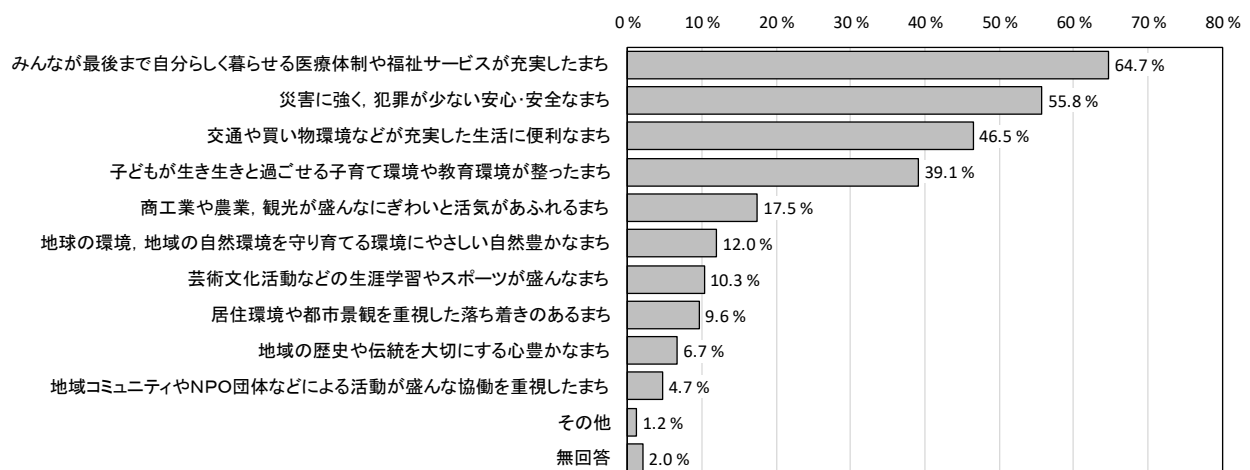
一番好きな場所やモノ	人数	割合	一番好きな場所やモノ	人数	割合
龍ヶ岡公園	275	17.53%	湯舞音	5	0.32%
牛久沼	85	5.42%	佐貫駅	5	0.32%
たつのこアリーナ	62	3.95%	龍ヶ崎公園	4	0.25%
たつのこまち龍ヶ崎モール	34	2.17%	愛国学園の桜	4	0.25%
森林公園	32	2.04%	たつのこフィールド	4	0.25%
北竜台公園	28	1.78%	龍ヶ崎トマト	3	0.19%
図書館	27	1.72%	竜ヶ崎第一高等学校	3	0.19%
田園風景	24	1.53%	竜ヶ崎線	3	0.19%
まいりゅう	24	1.53%	市の名前	3	0.19%
イトーヨーカドー	19	1.21%	祭り	3	0.19%
小貝川	19	1.21%	特に無し	2	0.13%
自宅	15	0.96%	ショッピングセンターサプラ	2	0.13%
自然	12	0.76%	まいりゅうサブレ	2	0.13%
撞舞	10	0.64%	龍ヶ崎カントリークラブ	2	0.13%
般若院のしだれ桜	10	0.64%	愛宕神社	2	0.13%
湯ったり館	9	0.57%	龍ヶ崎という名前	2	0.13%
牛久沼の夕日	9	0.57%	源内のチーズケーキ	2	0.13%
コミュニティセンター	9	0.57%	総合運動公園	2	0.13%
たつのこプール	7	0.45%	竹屋陶板浴	2	0.13%
蛇沼公園	7	0.45%	駅前子どもステーション	2	0.13%
ニュータウン	7	0.45%	スターボックス	2	0.13%
水辺公園	6	0.38%	牛久沼から見える富士山	2	0.13%
八坂神社	6	0.38%	土手	2	0.13%
さんさん館	6	0.38%	コミュニティバス	2	0.13%
龍ヶ崎コロッケ	6	0.38%	女化神社	2	0.13%
公園	5	0.32%	まいん	2	0.13%
文化会館	5	0.32%			

問20 龍ケ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

龍ケ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいか、なってほしいまちのイメージについては、「みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち」が64.7%で最も高く、次いで「災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち」が55.8%、「交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち」が46.5%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち」が31～40歳で第1位、「芸術文化活動などの生涯学習やスポーツが盛んなまち」が18～20歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち」が馴染小学校区で第1位に挙げられている。



■年齢別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	72.7%	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち 子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち 災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	43.2%	芸術文化活動などの生涯学習やスポーツが盛んなまち	15.9%
	21～25歳	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	54.1%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	50.0%	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	47.3%
	26～30歳	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	58.6%	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	56.9%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	51.7%
	31～35歳	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	57.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	52.4%	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	50.0%
	36～40歳	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち 災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	60.0%	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	52.0%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	44.0%
	41～45歳	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち 災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	57.7%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	49.7%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	40.3%
	46～50歳	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	59.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	55.6%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	47.4%
	51～55歳	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	71.4%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	65.9%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	48.4%
	56～60歳	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	72.1%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	51.9%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	49.4%
	61～65歳	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	72.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	57.4%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	45.2%
	66～70歳	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	71.1%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	55.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	41.1%
	71歳以上	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	73.6%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	53.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	46.5%

■居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	65.9%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	58.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	42.9%
	馴染小学校区	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	61.7%	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.3%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	45.8%
	八原小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち 交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	50.2%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	45.1%
	旧長戸小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	51.6%
	旧北文間小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	65.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	37.0%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	32.6%
	川原代小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.7%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	58.2%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	47.3%
	大宮小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	64.7%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	48.5%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	41.2%
	龍ヶ崎西小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	64.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.7%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	36.8%
	松葉小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.7%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	52.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	44.9%
	長山小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	73.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	61.6%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	47.3%
	馴染馬台小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	73.0%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	56.0%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.0%
	久保台小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	66.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	58.1%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	51.5%
	城ノ内小学校区	みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	58.9%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	57.3%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	50.8%

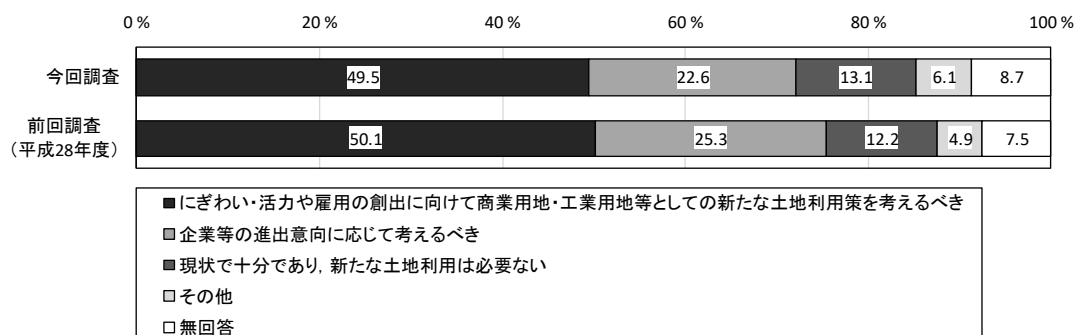
**問21 龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方（新たな市街地の形成）について、どうあるべきと考えますか。
（〇は1つ）**

龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方（新たな市街地の形成）については、「にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき」が49.5%で最も高く、次いで「企業等の進出意向に応じて考えるべき」が22.6%、「現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない」が13.1%の順となっている。

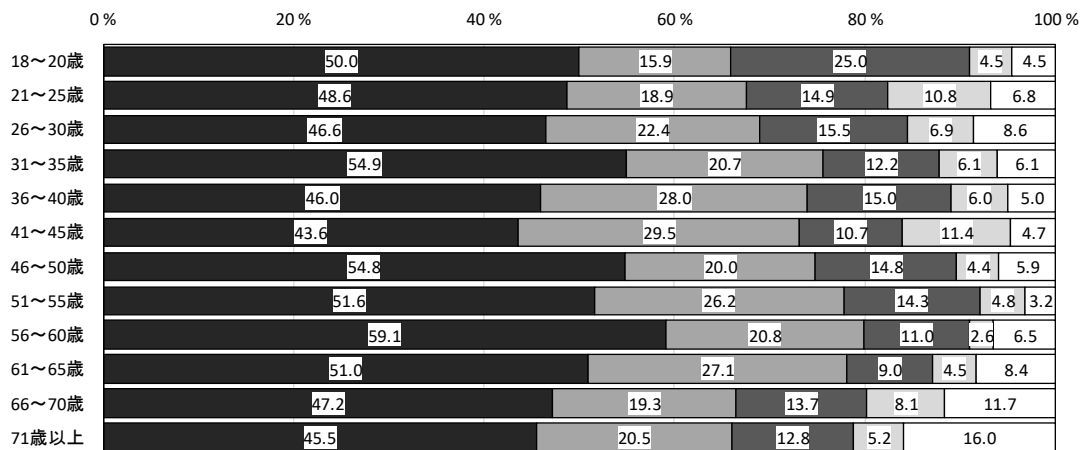
前回調査に比べて、「現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない」と回答している割合は0.9ポイント高くなっている一方で、「にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき」と回答している割合は0.6ポイント低くなっている。

年齢別にみると、全体と同様の傾向となっており、18～20歳、31～35歳、46～65歳においては「にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき」と回答している割合が5割以上となっている。

居住地区別にみると、全体と同様の傾向となっており、龍ヶ崎小学校区、馴染小学校区、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区、馴染台小学校区においては「にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき」と回答している割合が5割以上となっている。

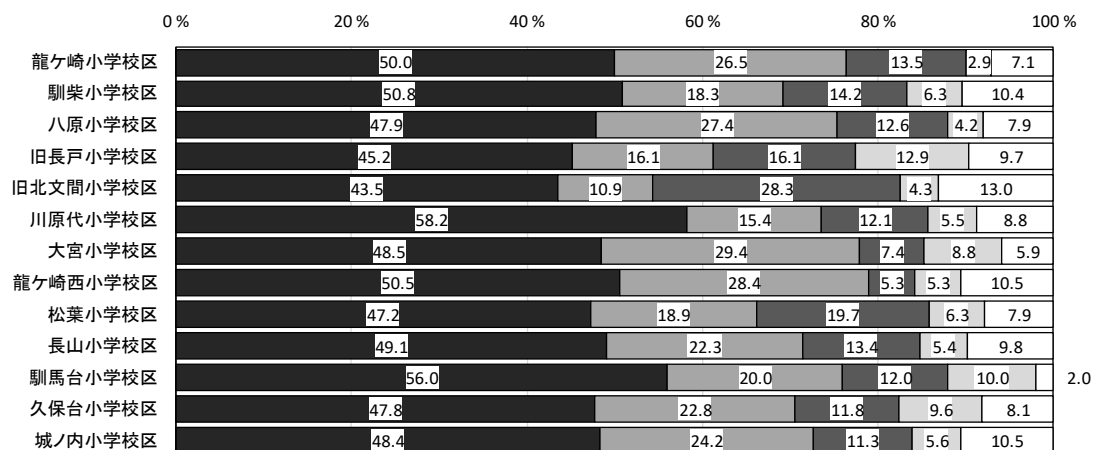


■年齢とのクロス集計結果



- にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき
- 企業等の進出意向に応じて考えるべき
- 現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない
- その他
- 無回答

■居住地区とのクロス集計結果



- にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき
- 企業等の進出意向に応じて考えるべき
- 現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない
- その他
- 無回答

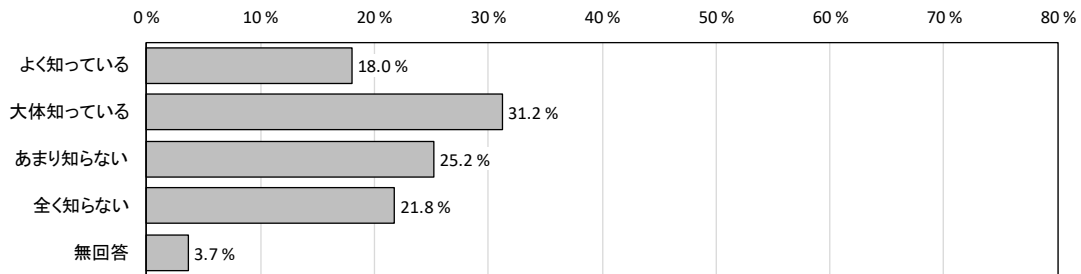
問22 市が進めている主要な施策・事業についてお伺いします。次の施策・事業について、どのくらい知っていますか。(〇は各項目に1つ)

1. 市民窓口ステーションの設置

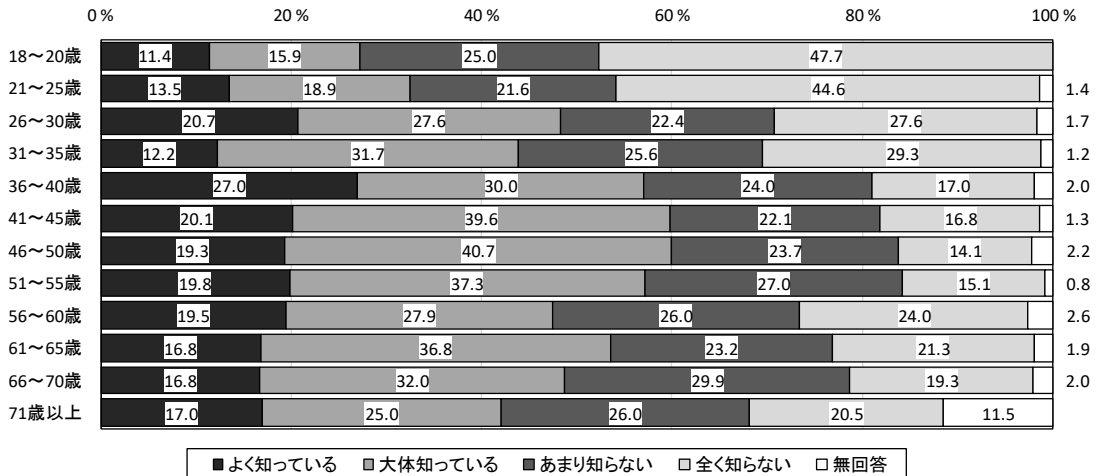
市民窓口ステーションの設置については、「よく知っている・大体知っている」が約5割(49.2%)、「あまり知らない・全く知らない」が約5割(47.0%)となっており、「よく知っている・大体知っている」が2.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、36～55歳、61～65歳において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が5割を超えている一方で、18～25歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が6割を超えている。

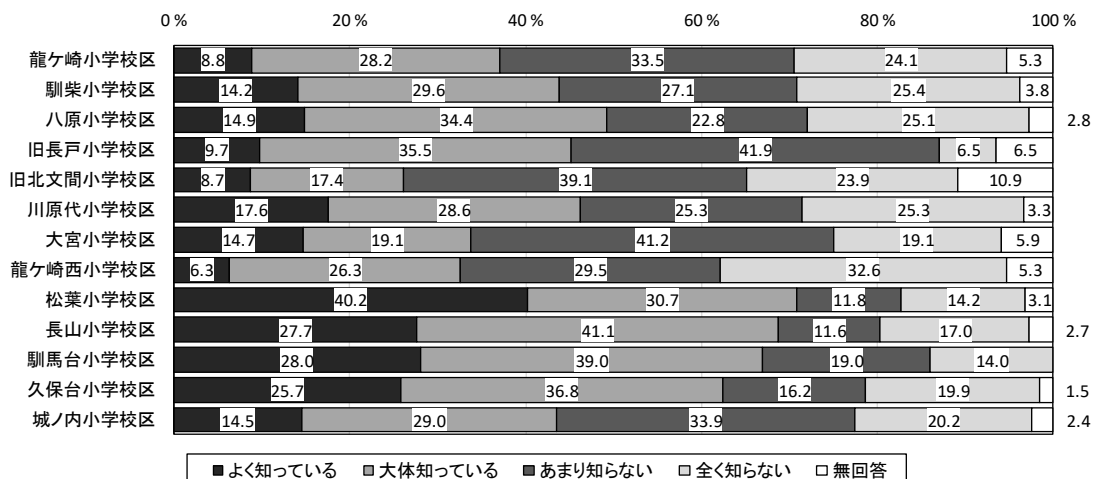
居住地区別にみると、松葉小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が7割を超えている一方で、旧北文間小学校区、大宮小学校区、龍ヶ崎西小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が6割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

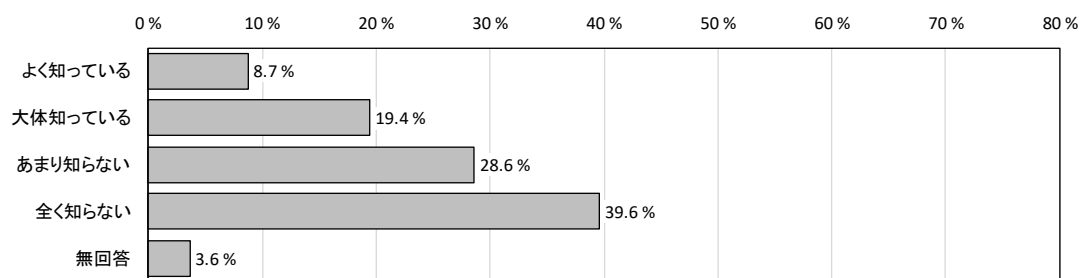


2. 駅前子どもステーションの設置

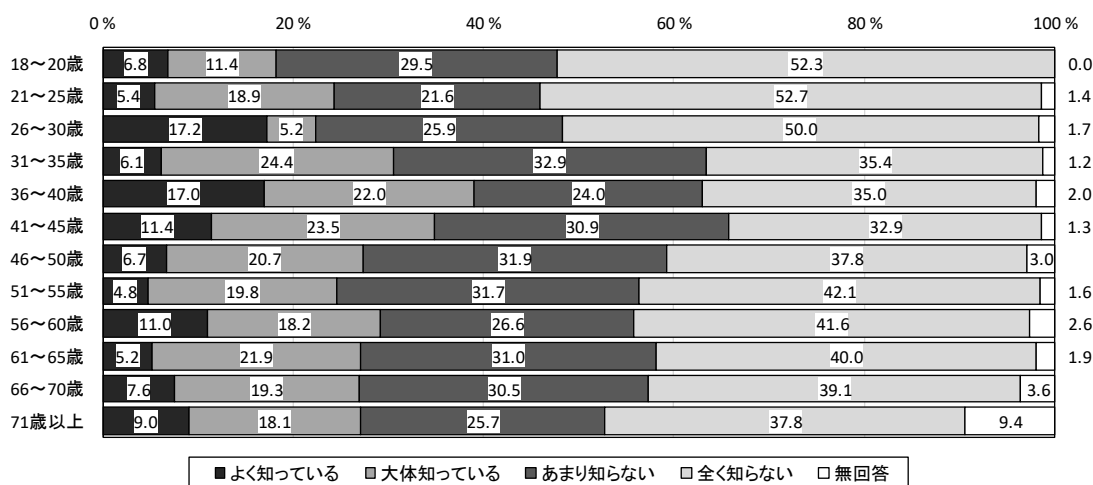
駅前子どもステーションの設置については、「よく知っている・大体知っている」が約3割(28.1%)、「あまり知らない・全く知らない」が約7割(68.2%)となっており、「あまり知らない・全く知らない」が40.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、31～45歳において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が3割を超えている一方で、18～20歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が8割を超えている。

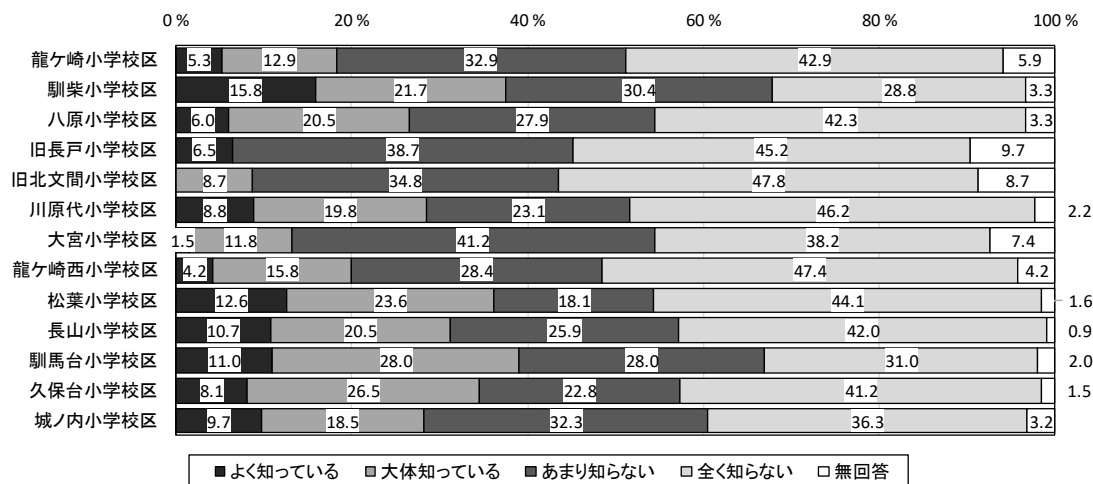
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区、旧北文間小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が8割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

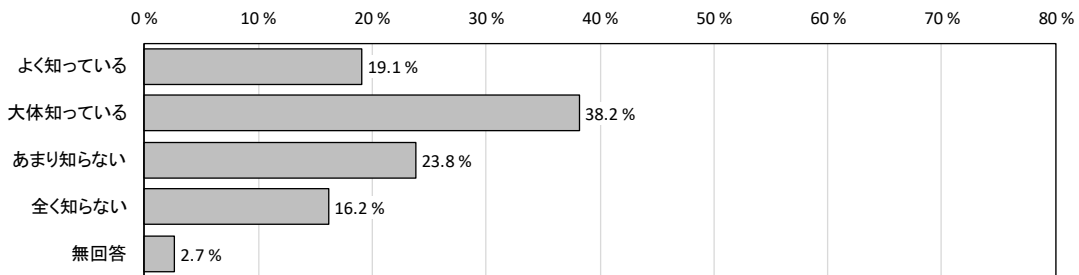


3. 農産物等直売所(たつのご産直市場)の設置

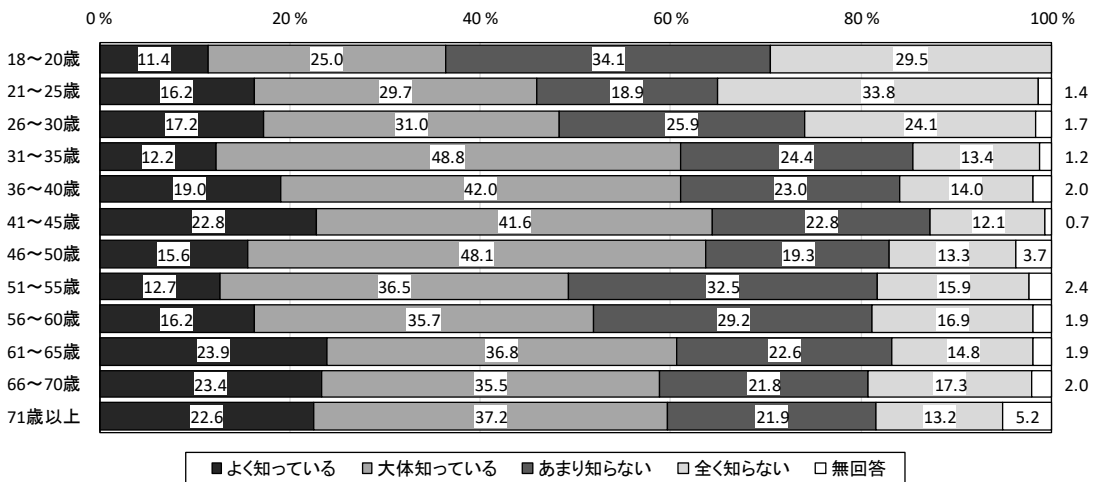
農産物等直売所(たつのご産直市場)の設置については、「よく知っている・大体知っている」が約6割(57.3%)、「あまり知らない・全く知らない」が4割(40.0%)となっており、「よく知っている・大体知っている」が17.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、41～50歳において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、18～20歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が6割を超えている。

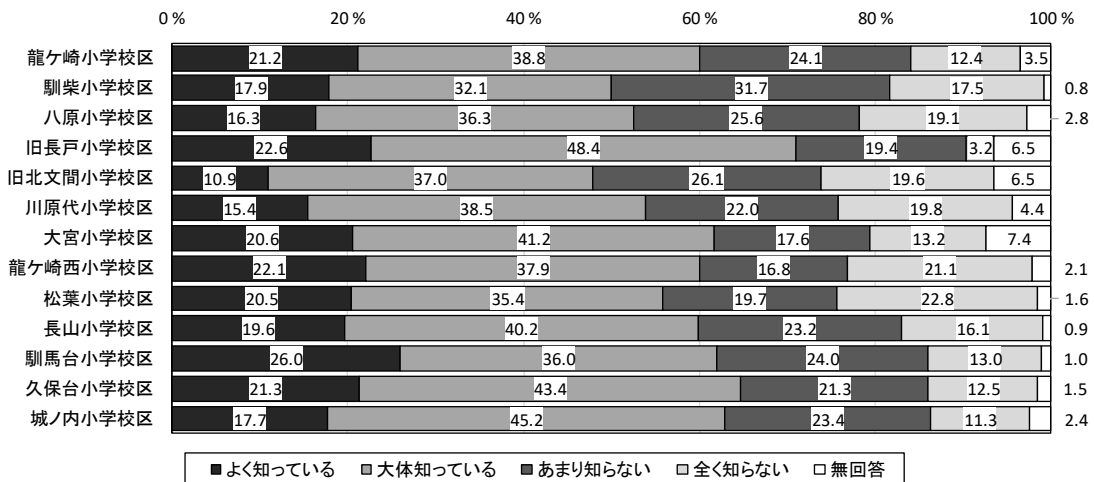
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が7割を超えている一方で、馴柴小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

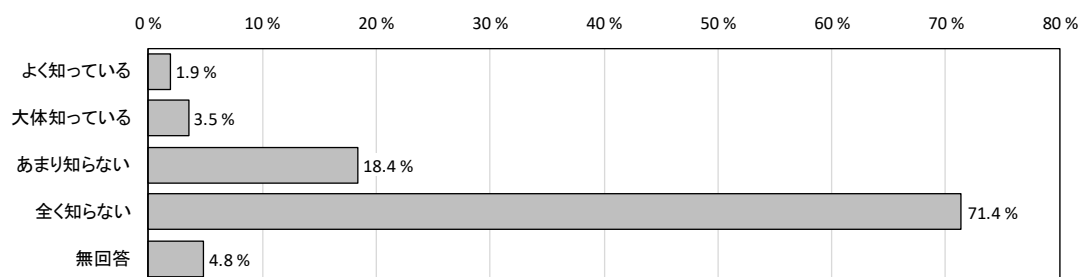


4. Match-hako(マッチバコ)龍ヶ崎の設置

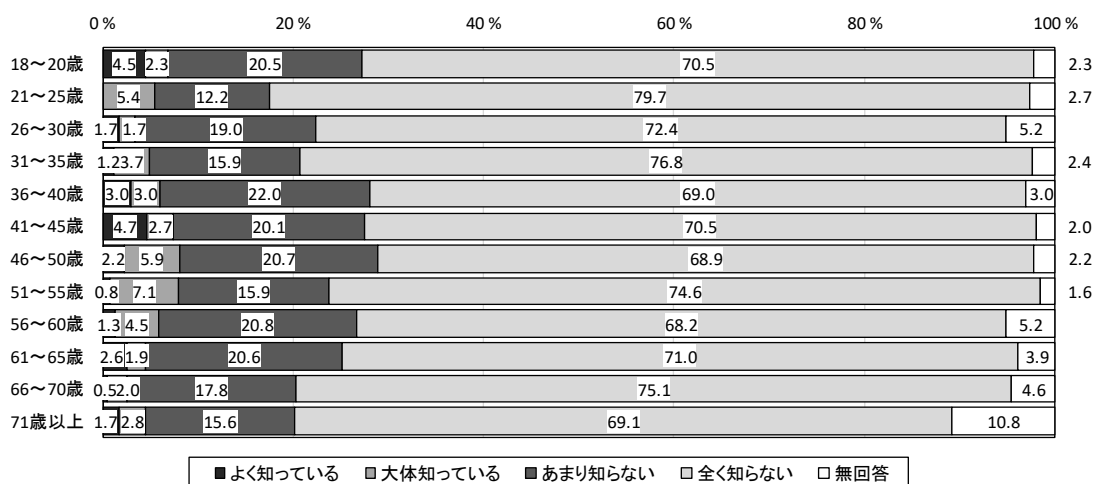
Match-hako(マッチバコ)龍ヶ崎の設置については、「よく知っている・大体知っている」が約1割(5.4%),「あまり知らない・全く知らない」が約9割(89.8%)となっており、「あまり知らない・全く知らない」が84.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「よく知っている・大体知っている」と回答している割合は、すべての年齢層で1割を切っている。

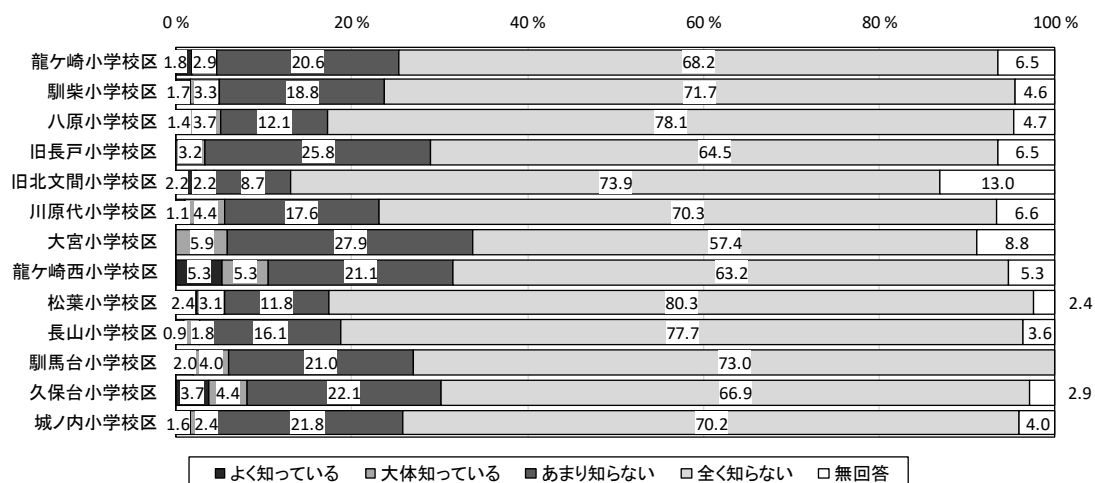
居住地区別にみると、「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、龍ヶ崎西小学校区において1割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

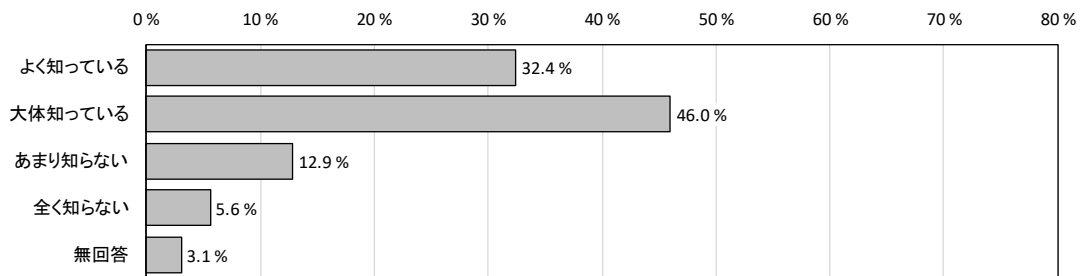


5. JR常磐線佐貫駅の駅名改称事業

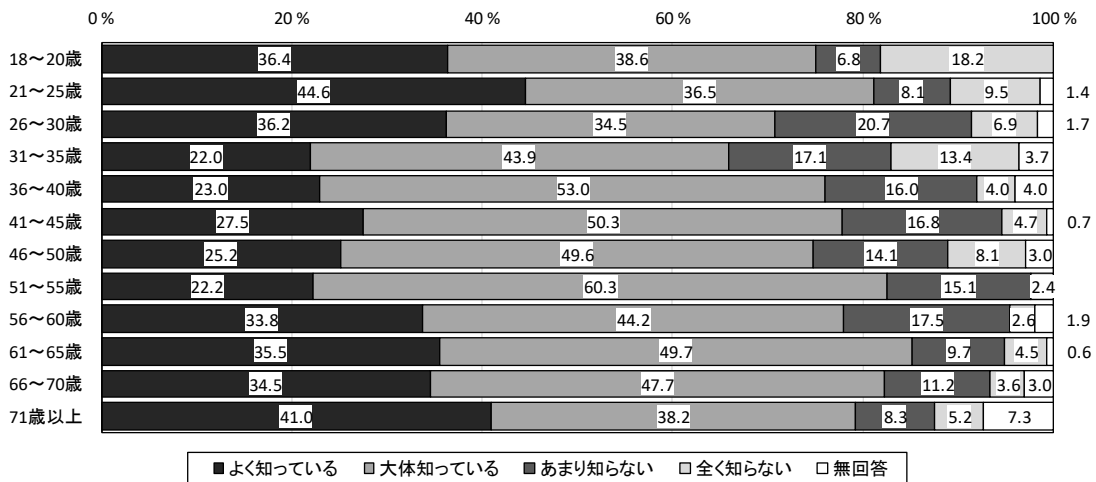
JR常磐線佐貫駅の駅名改称事業については、「よく知っている・大体知っている」が約8割(78.4%)、「あまり知らない・全く知らない」が約2割(18.5%)となっており、「よく知っている・大体知っている」が59.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、61～65歳において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、31～35歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が3割を超えている。

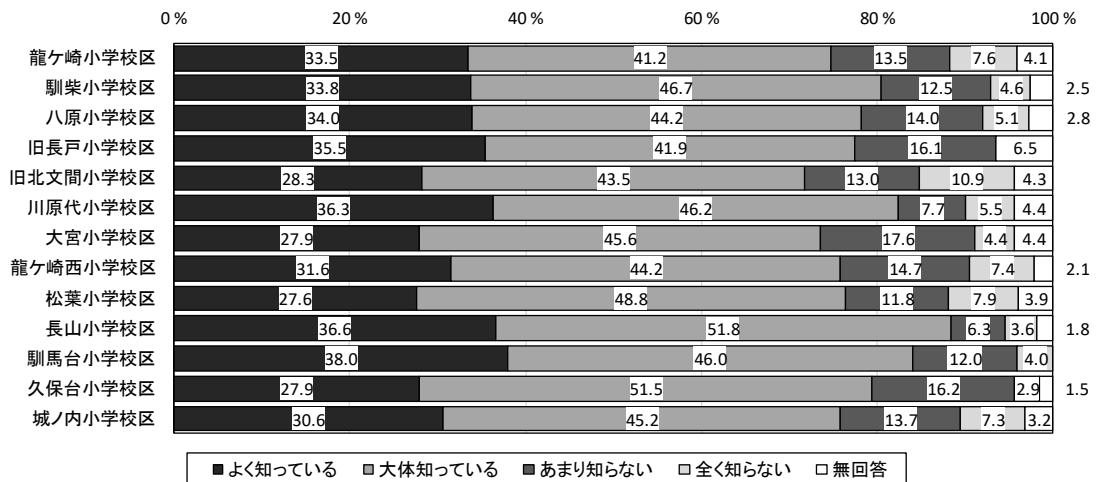
居住地区別にみると、長山小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧北文間小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

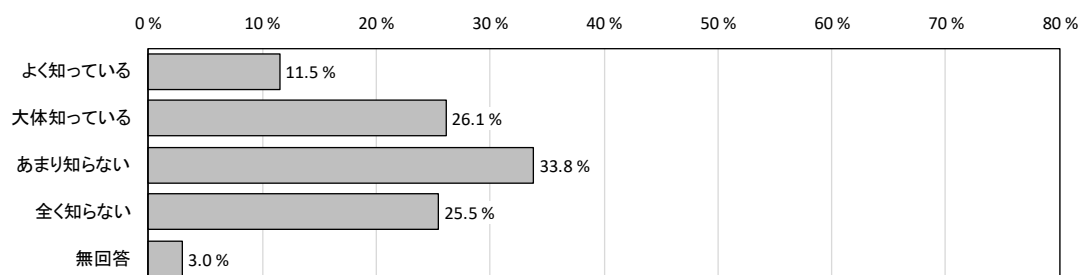


6. 佐貫駅東口ロータリーの改修

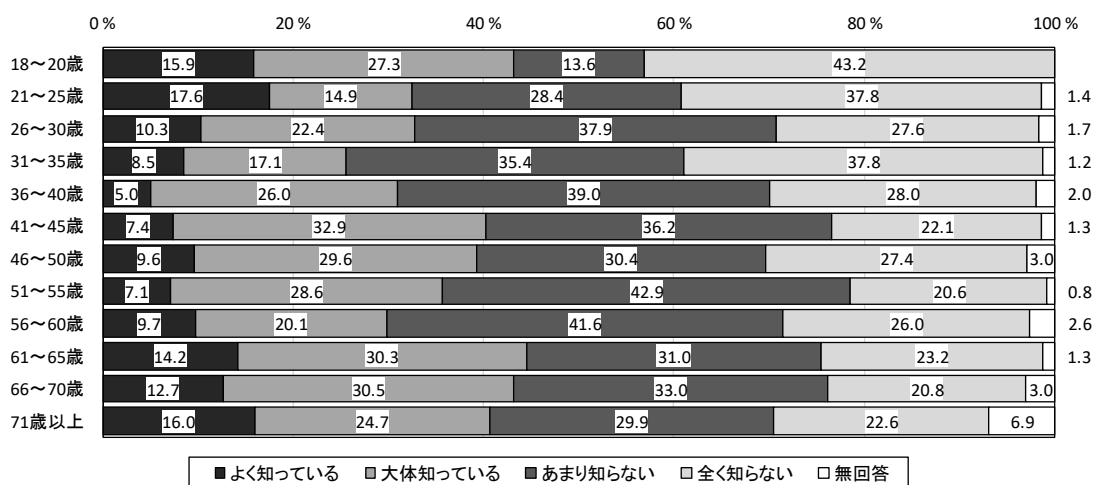
佐貫駅東口ロータリーの改修については、「よく知っている・大体知っている」が約4割(37.6%)、「あまり知らない・全く知らない」が約6割(59.3%)となっており、「あまり知らない・全く知らない」が21.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、61～65歳において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、31～35歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が7割を超えている。

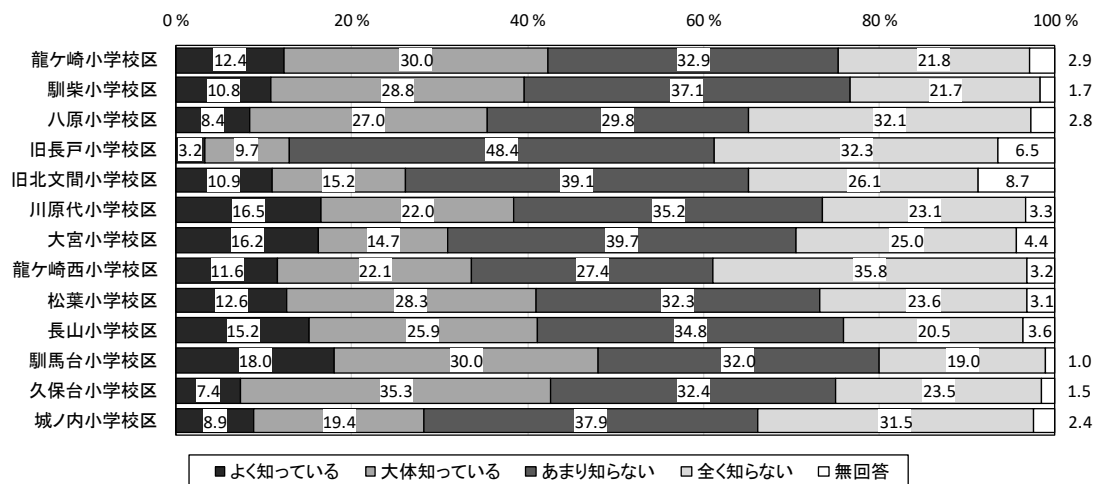
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が8割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

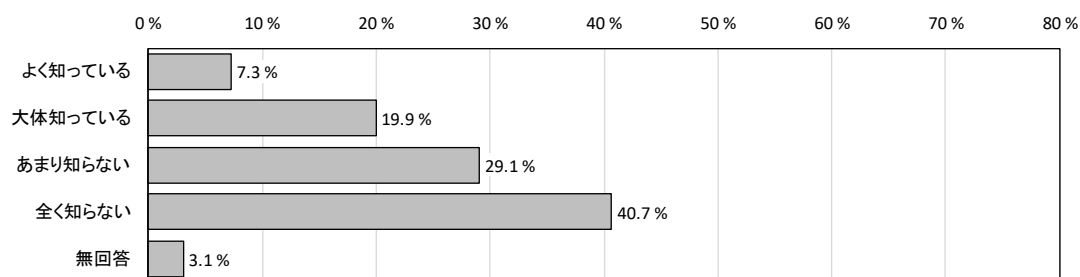


7. 牛久沼「感幸地」構想の策定

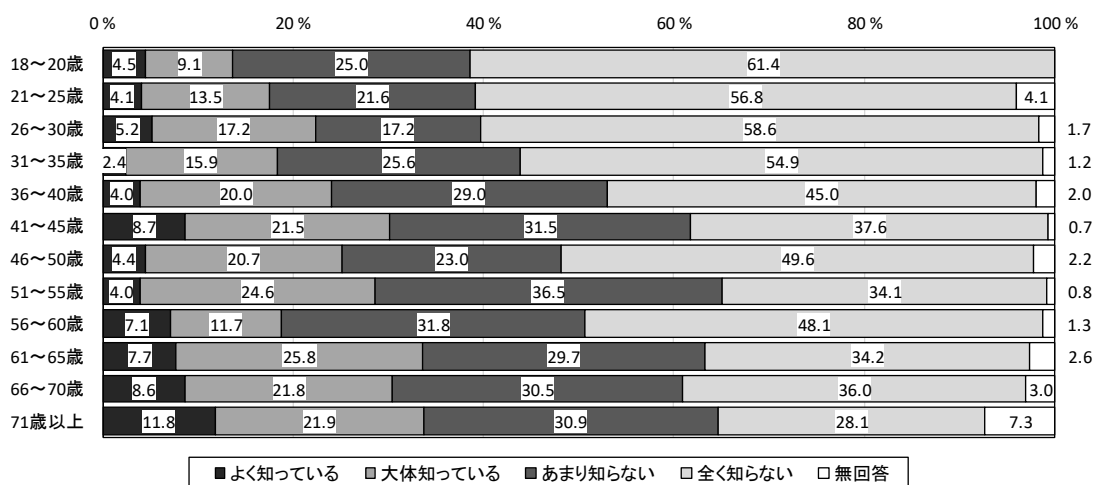
牛久沼「感幸地」構想の策定については、「よく知っている・大体知っている」が約3割(27.2%)、「あまり知らない・全く知らない」が約7割(69.8%)となっており、「あまり知らない・全く知らない」が42.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、41～45歳、61歳以上において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が3割を超えている一方で、18～20歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が8割を超えている。

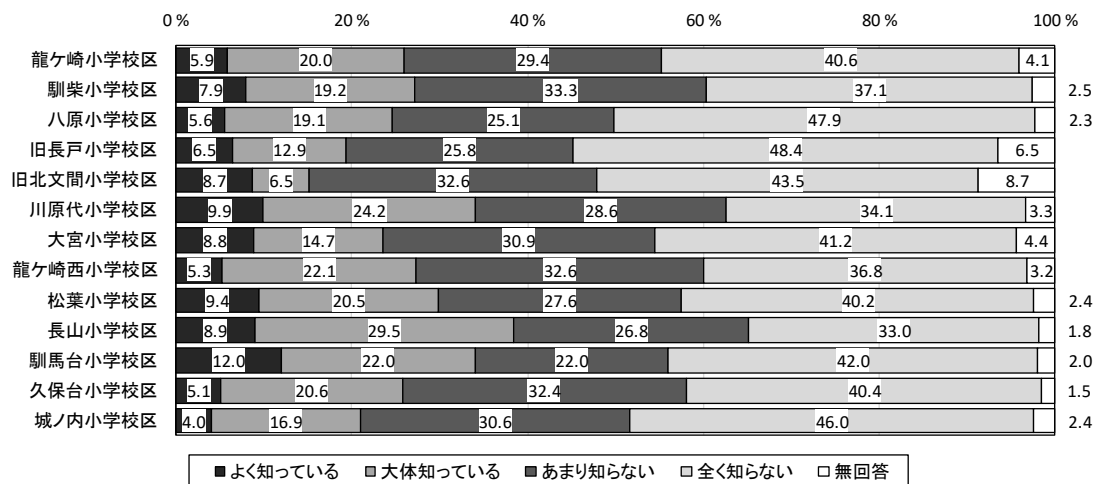
居住地区別にみると、長山小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧北文間小学校区、城ノ内小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

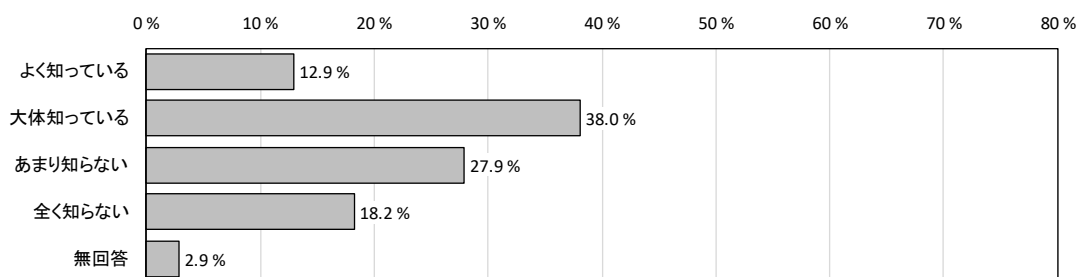


8. 道の駅の整備

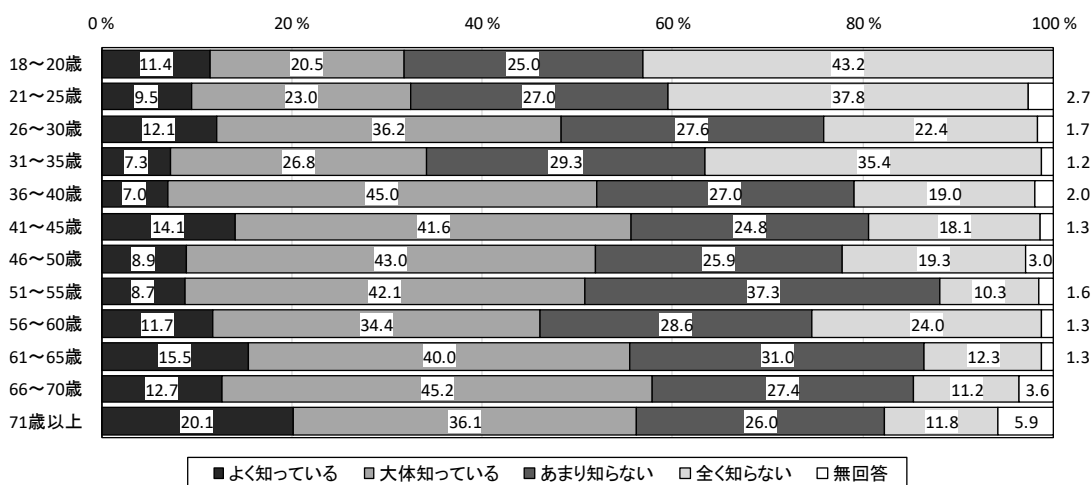
道の駅の整備については、「よく知っている・大体知っている」が約5割（50.9%）,「あまり知らない・全く知らない」が約5割（46.1%）となっており,「よく知っている・大体知っている」が4.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると,36～55歳,61歳以上において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が5割を超えている一方で,18～25歳,31～35歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が6割を超えている。

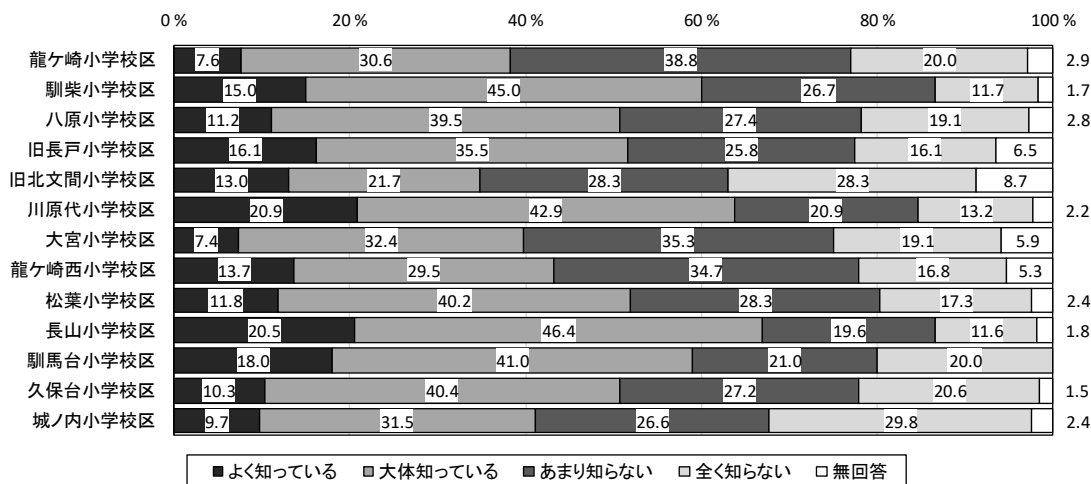
居住地区別にみると,長山小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が,他の居住地区に比べて高くなっている一方で,龍ヶ崎小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が,他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

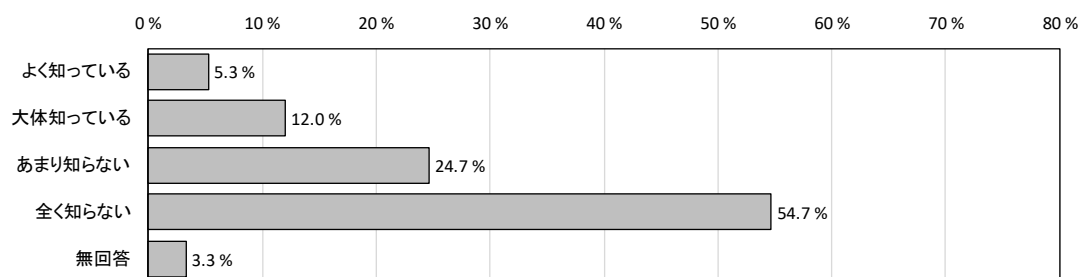


9. タップくん健幸マイレージ事業

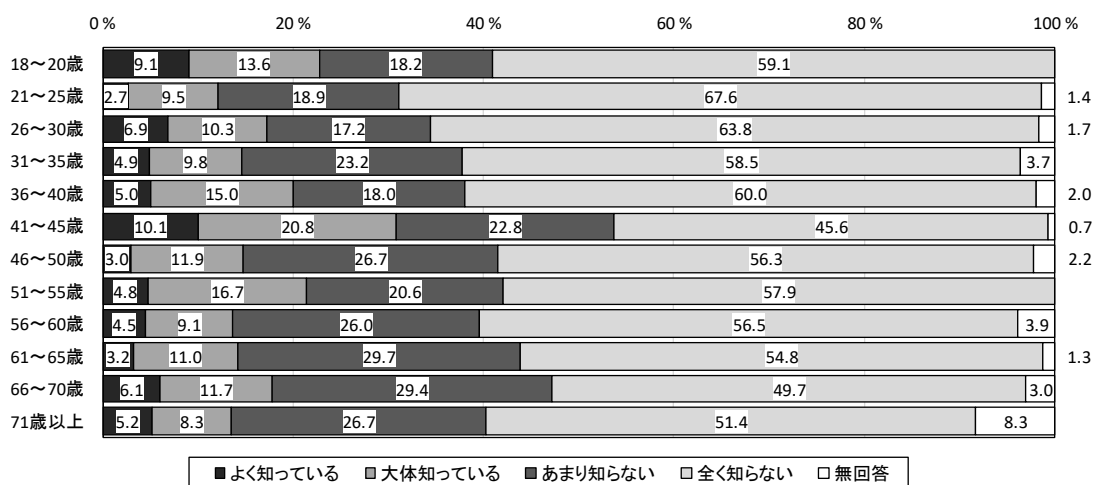
タップくん健幸マイレージ事業については、「よく知っている・大体知っている」が約2割(17.3%)、「あまり知らない・全く知らない」が約8割(79.4%)となっており、「あまり知らない・全く知らない」が62.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、41～45歳において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が3割を超えている一方で、21～25歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている。

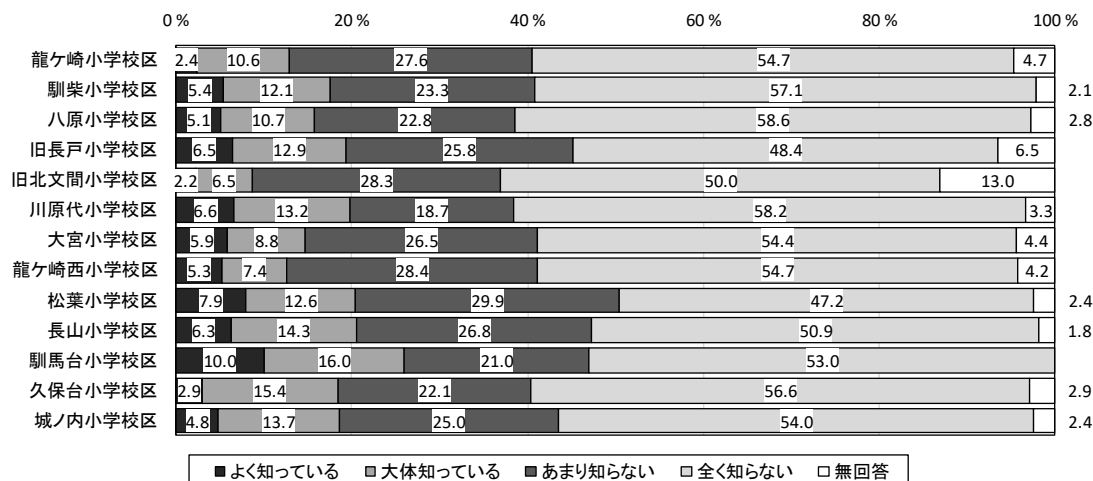
居住地区別にみると、駒馬台小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、龍ヶ崎小学校区、龍ヶ崎西小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

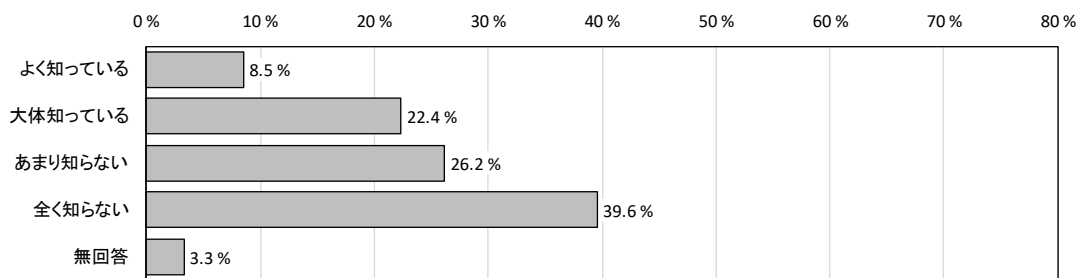


10. てくてくロード(健康の散歩道)

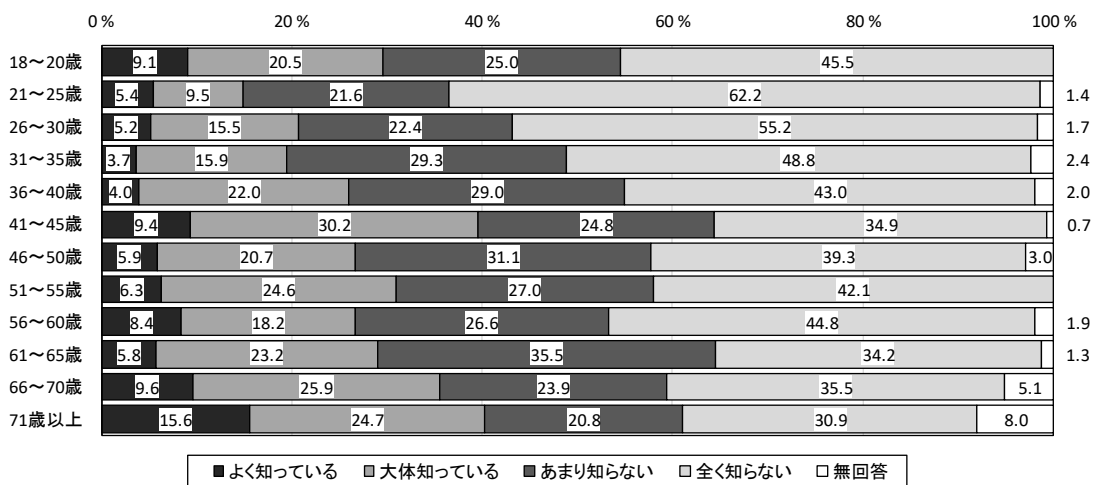
てくてくロード(健康の散歩道)については、「よく知っている・大体知っている」が約3割(30.9%)、「あまり知らない・全く知らない」が約7割(65.8%)となっており、「あまり知らない・全く知らない」が34.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、71歳以上において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が4割を超えている一方で、21～25歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が8割を超えている。

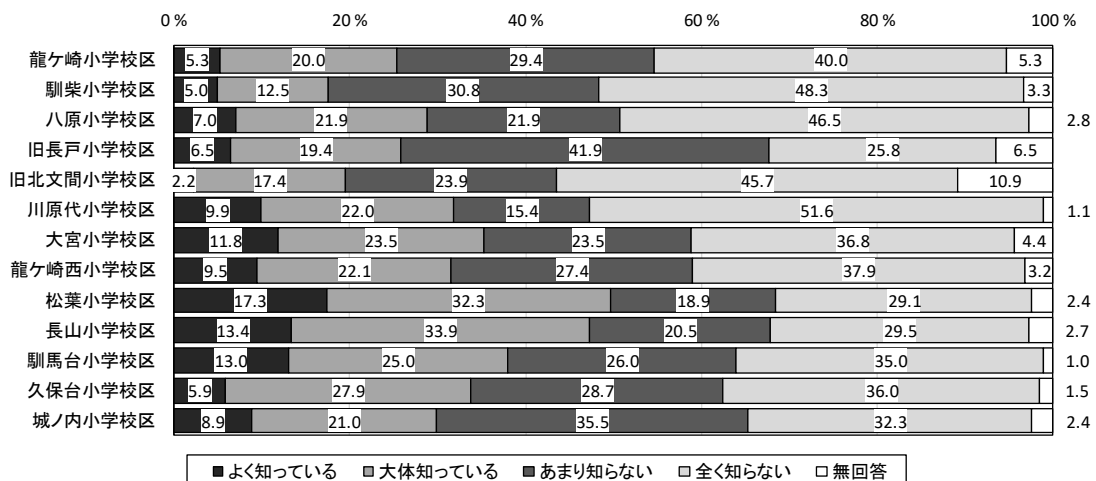
居住地区別にみると、松葉小学校区、長山小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が4割を超えている一方で、馴柴小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

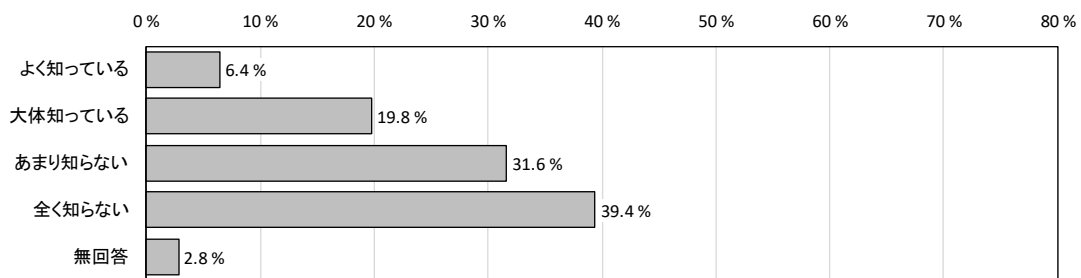


11. 乗り合いタクシー(龍タク)

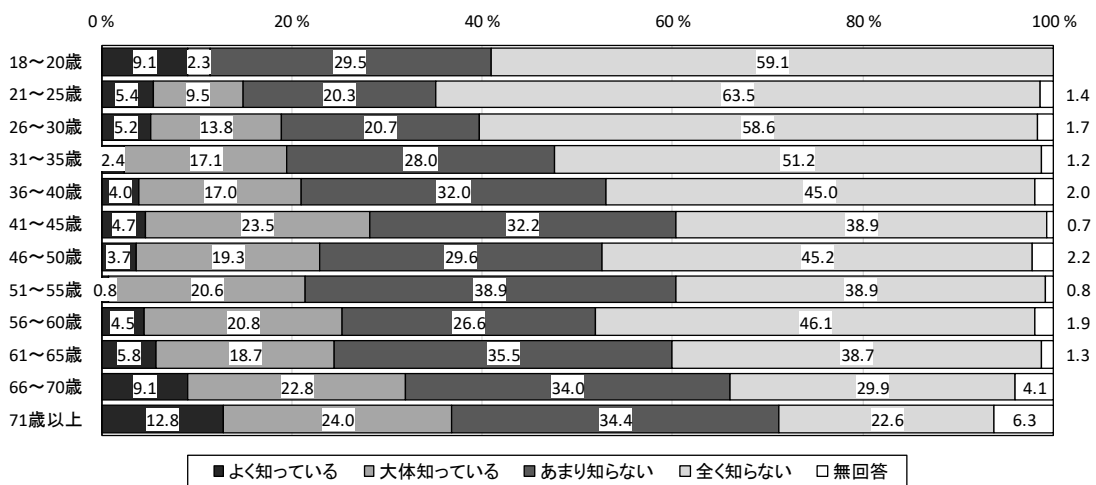
乗り合いタクシー(龍タク)については、「よく知っている・大体知っている」が約3割(26.2%)、「あまり知らない・全く知らない」が約7割(71.0%)となっており、「あまり知らない・全く知らない」が44.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、66歳以上において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が3割を超えている一方で、18～25歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が8割を超えている。

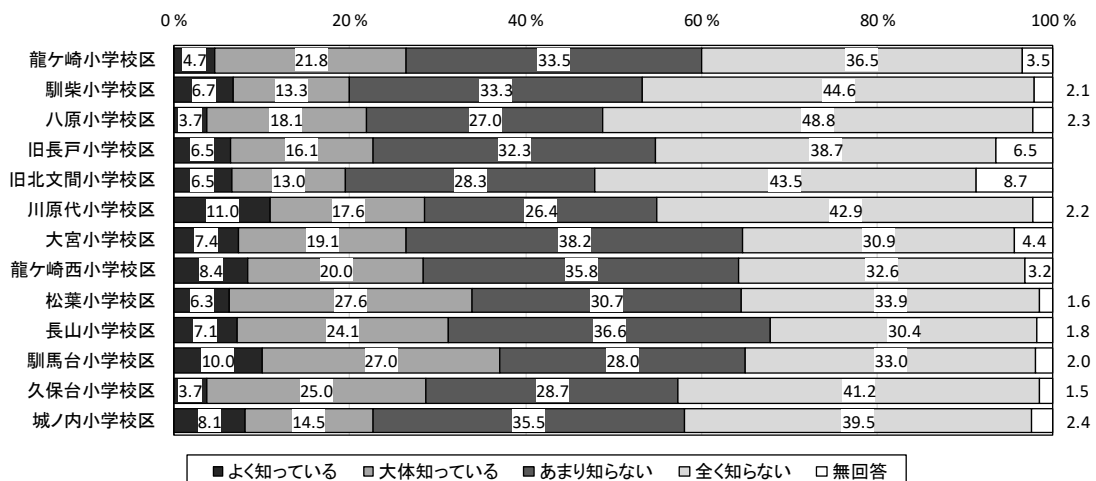
居住地区別にみると、松葉小学校区、長山小学校区、駒馬台小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が3割を超えている一方で、駒柴小学校区、八原小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

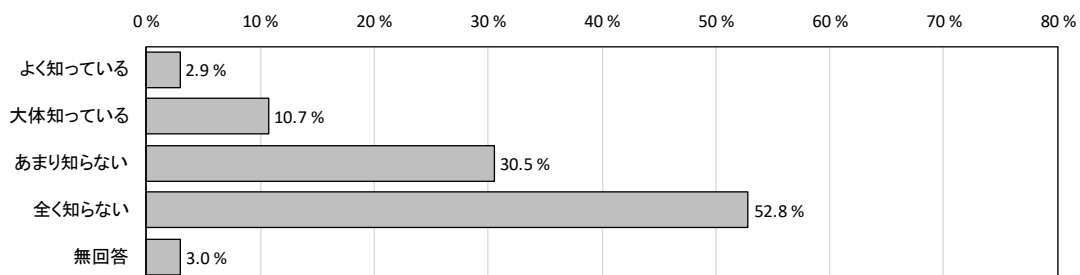


12. 住民自治組織等への防犯カメラ等設置補助事業

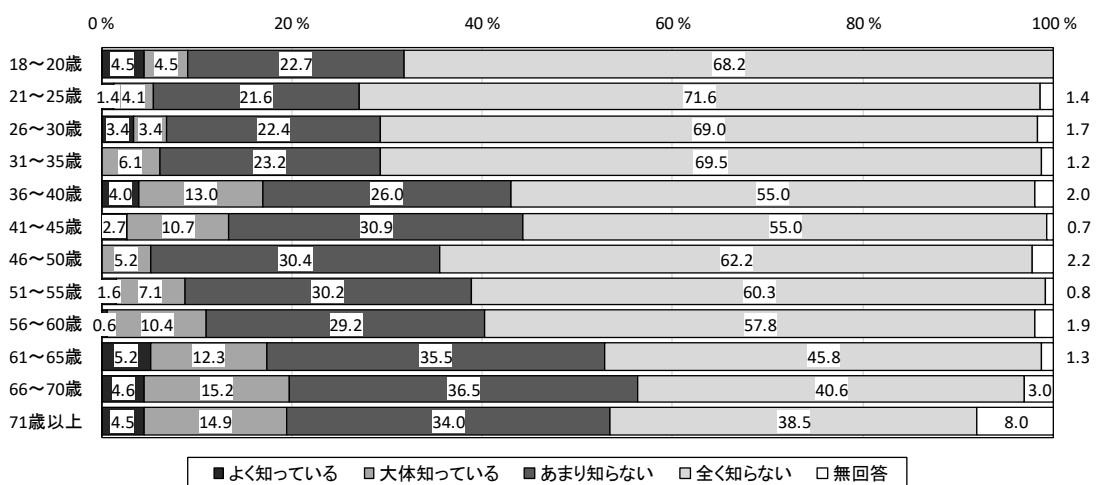
住民自治組織等への防犯カメラ等設置補助事業については、「よく知っている・大体知っている」が約1割(13.6%)、「あまり知らない・全く知らない」が約8割(83.3%)となっており、「あまり知らない・全く知らない」が69.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、66歳以上において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、21～25歳においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている。

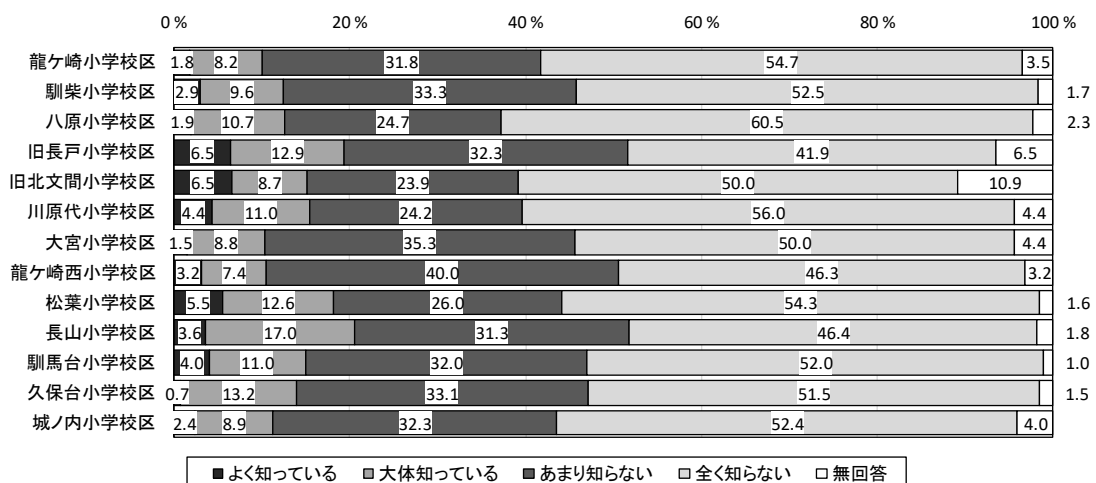
居住地区別にみると、長山小学校区において「よく知っている・大体知っている」と回答している割合が2割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区においては「あまり知らない・全く知らない」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

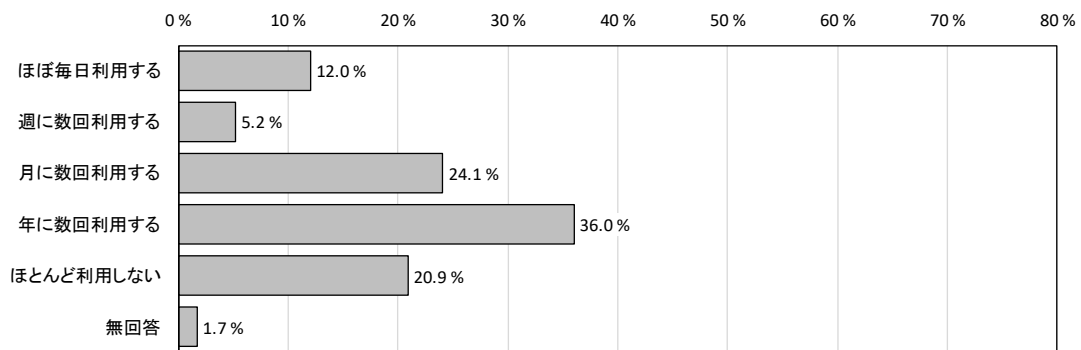


問23 あなたは、佐貫駅をどのくらいの頻度で利用していますか。(〇は1つ)

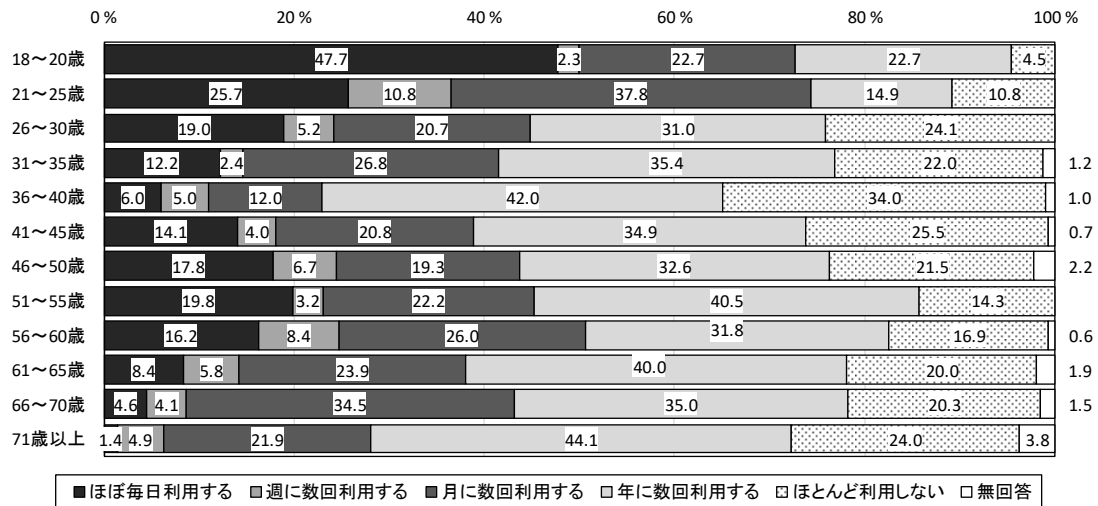
佐貫駅の利用頻度については、「年に数回利用する」が36.0%で最も高く、次いで「月に数回利用する」が24.1%、「ほとんど利用しない」が20.9%の順となっている。

年齢別にみると、18～20歳においては「ほぼ毎日利用する」の割合が約5割となっている一方で、36～40歳においては「ほとんど利用しない」の割合が、他の年齢層に比べて高くなっている。

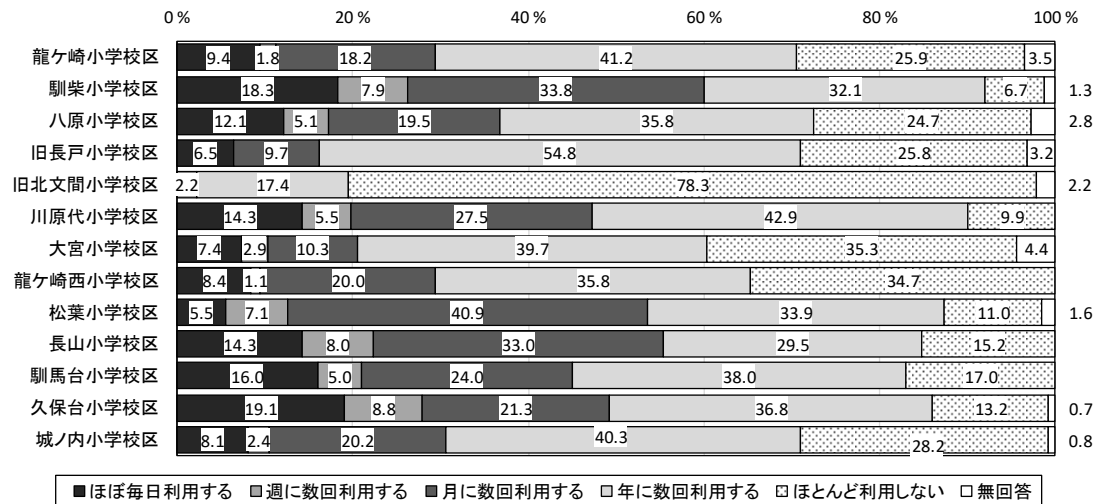
居住地区別にみると、駒柴小学校区、駒馬台小学校区、久保台小学校区においては「ほぼ毎日利用する」の割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧北文間小学校区においては「ほとんど利用しない」の割合が7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

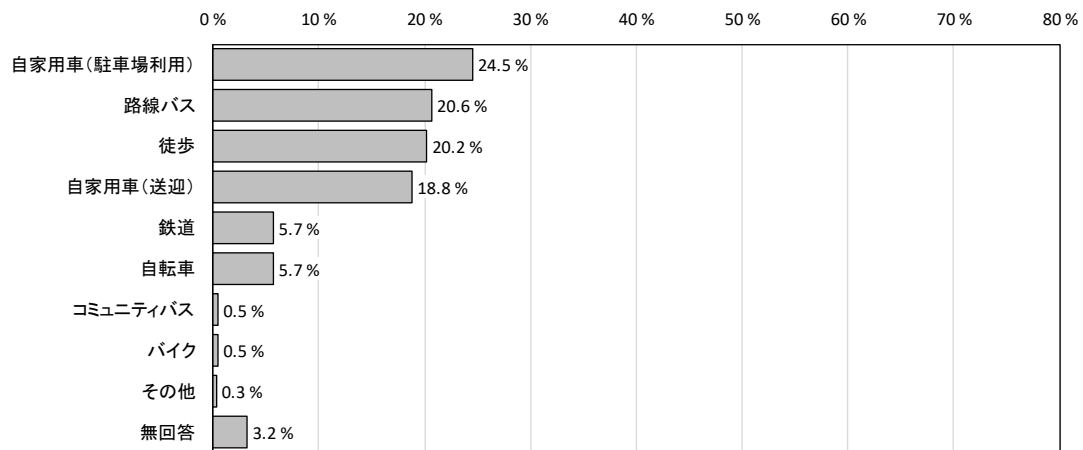


問24 佐貫駅を利用する際の佐貫駅までの主な交通手段は何ですか。(〇は1つ)

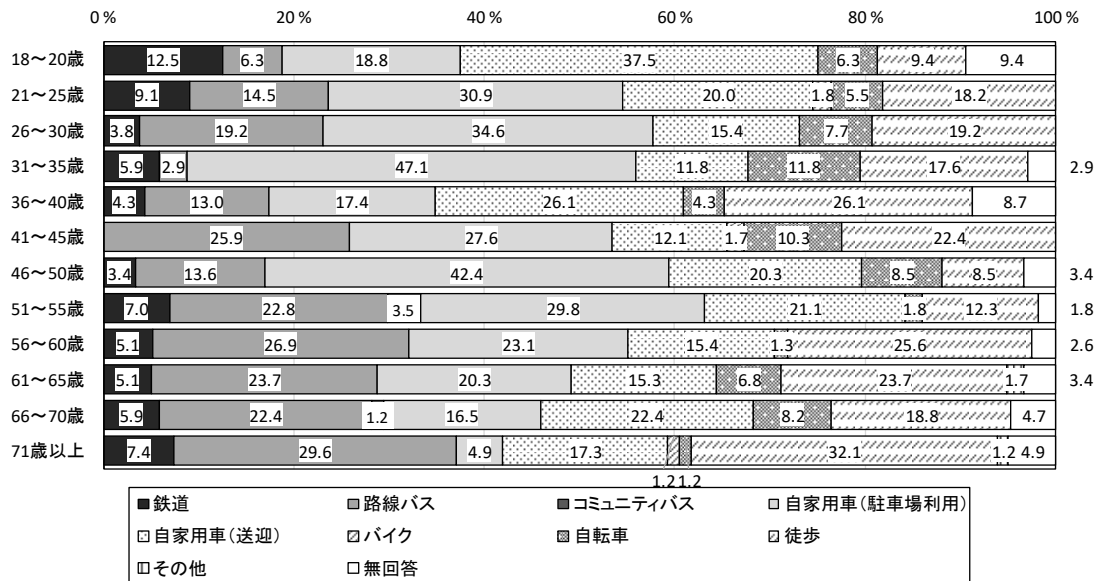
佐貫駅を利用する際の佐貫駅までの主な交通手段については、「自家用車(駐車場利用)」が24.5%で最も高く、次いで「路線バス」が20.6%、「徒歩」が20.2%、「自家用車(送迎)」が18.8%の順となっている。

年齢別にみると、31～35歳、46～50歳においては「自家用車(駐車場利用)」の割合が4割を超えている。18～20歳においては「自家用車(送迎)」の割合が3割を超えている。

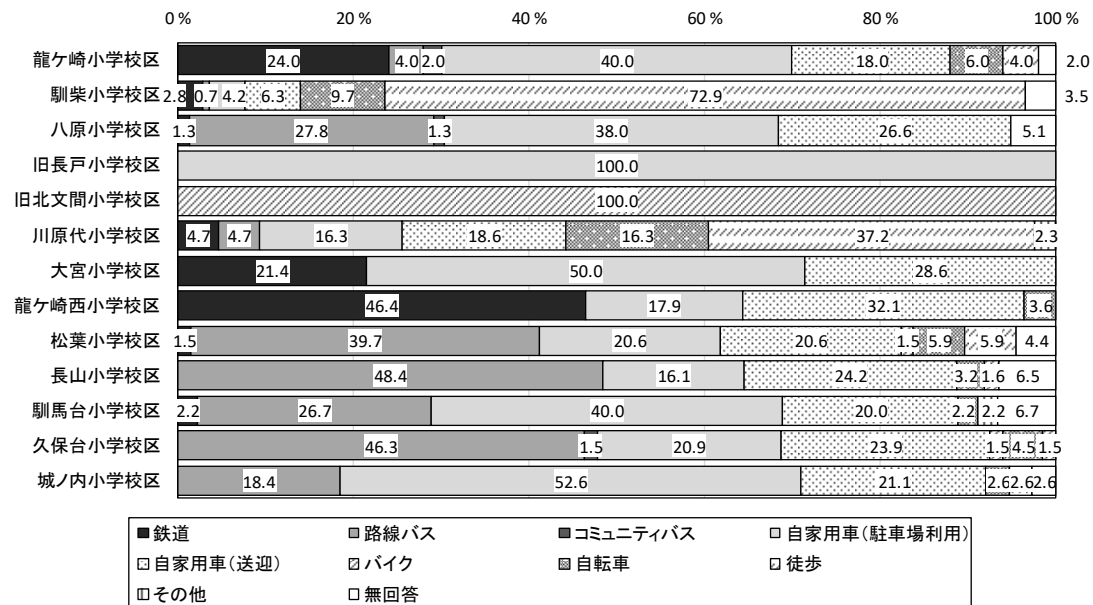
居住地区別にみると、長山小学校区、久保台小学校区においては「路線バス」の割合が約5割となっており、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



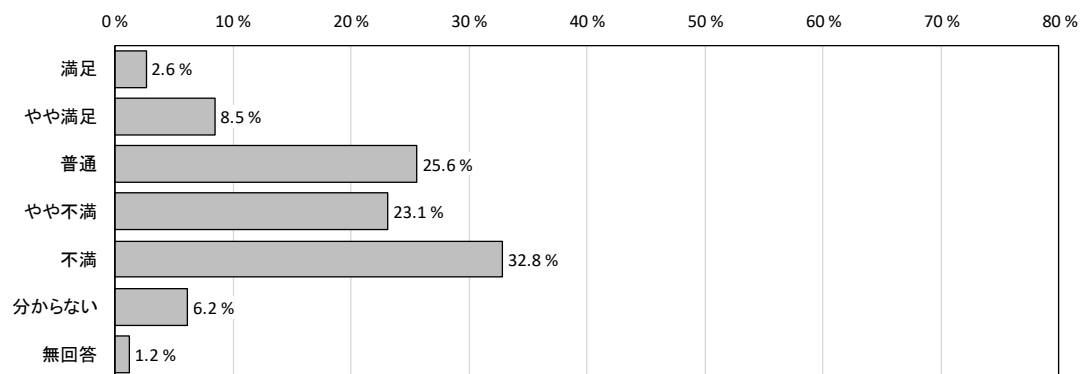
問25 佐貫駅東口ロータリーの構造や使い勝手についてどう思いますか。また、そのように思う理由をお聞かせください。(〇は1つ)

佐貫駅東口ロータリーの構造や使い勝手については、「不満」が32.8%で最も高く、次いで「普通」が25.6%、「やや不満」が23.1%、「やや満足」が8.5%、「満足」が2.6%の順となっている。

年齢別にみると、18～20歳、26～30歳においては「満足・やや満足」の割合が2割を超えている。46～55歳においては「不満」の割合が4割を超えている。

居住地区別にみると、駒馬台小学校区においては「不満」の割合が5割を超えている。

佐貫駅の利用頻度に応じた満足度についてみると、「ほぼ毎日利用する」という場合「やや不満・不満」の割合が高い傾向がみられる。



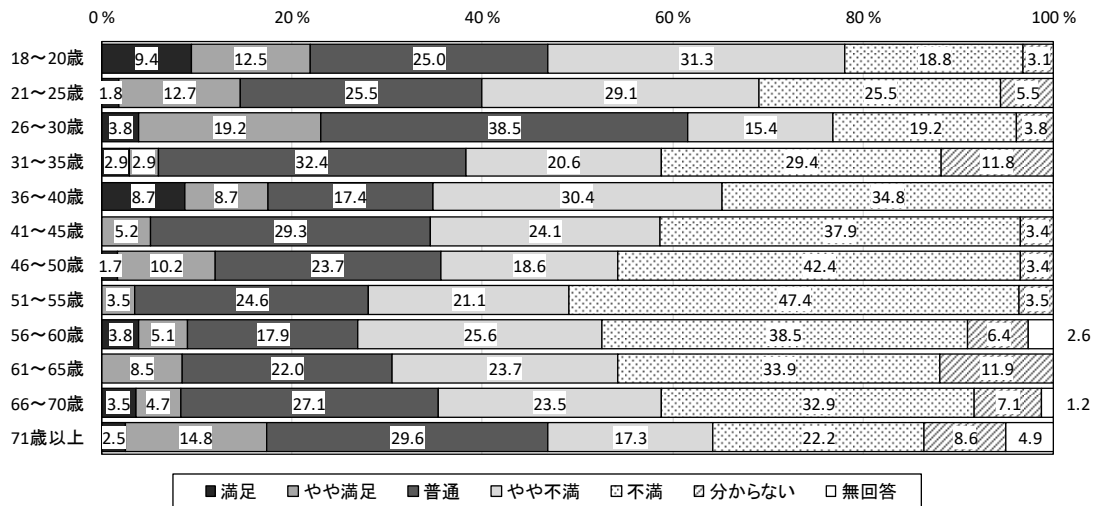
■理由（満足・やや満足・普通と回答した方の主な理由）

取組内容
車で送迎しているが、車はスムーズに流れている。
送迎時、駐車場 30 分無料は便利。
イルミネーションがついて明るくなった。
送迎車・バス・タクシーで混雑するときがある。
喫煙所の位置が、子どもの通り道になっている。喫煙所の場所が悪い。
バスと車の停車位置が分かりやすいと良い。
駅に商業施設がない。
エスカレーターの奥に、エレベーターがあることが分かりづらい。
特に不便や気になることはない。

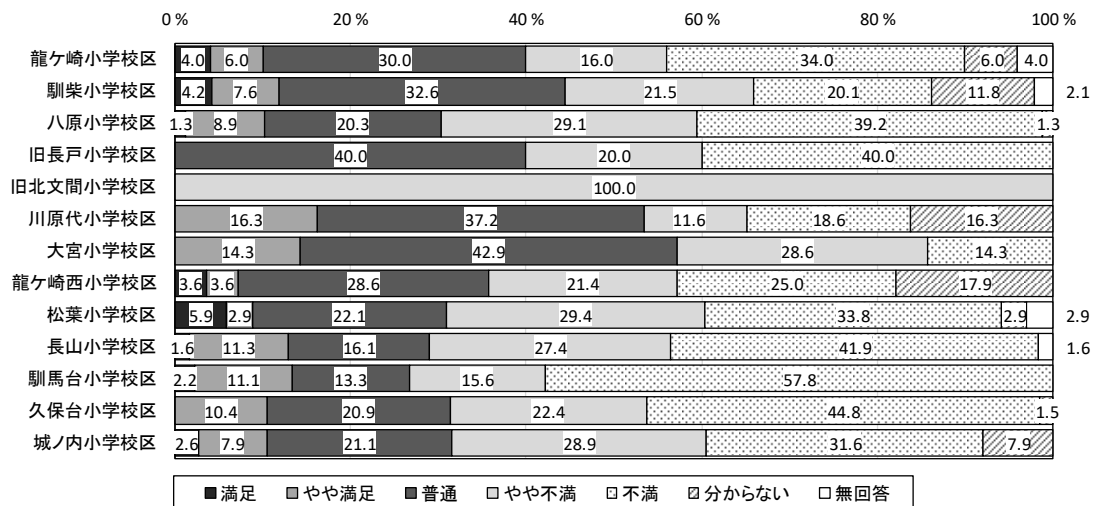
■理由（不満・やや不満と回答した方の主な理由）

取組内容
バス停が分かりにくく、どのバスがどこに行くのか分かりづらい。
朝夕の通勤・通学の時間帯の混雑。ロータリーから出られないことがある。事故に遭いそうになる。
送迎車の駐車スペースが良くない。
タクシー乗車場が中途半端な位置にあり、送迎者と込み合う。
ロータリー内の有料駐車場は必要ないのではないか。
駅に商業施設がない。電車の本数が少ないのに時間を潰すところがない。
送迎者の運転マナーが悪い。
授乳スペースがない。
歩行者にやさしくない。
バスと一般車の出入り口を分けてほしい。バスと一般車のレーンを分けてほしい。
駐車禁止に場所に車が停められていることがあり邪魔。
ロータリーに緑が少ない。
車の駐停車スペースが少ない・狭い。
西口にエスカレーターがない。
ロータリーが狭い。

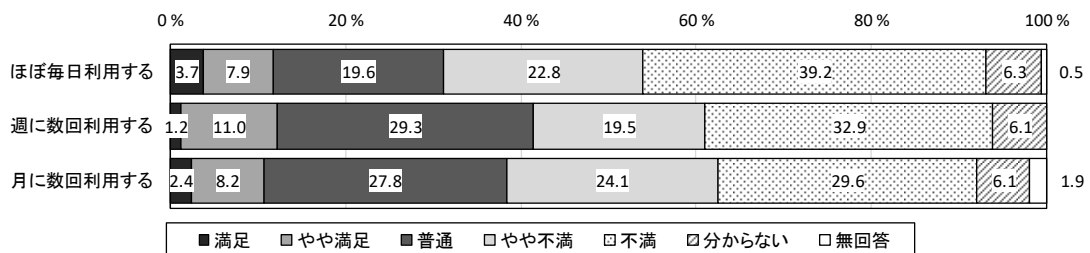
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■問23（利用頻度）とのクロス集計結果

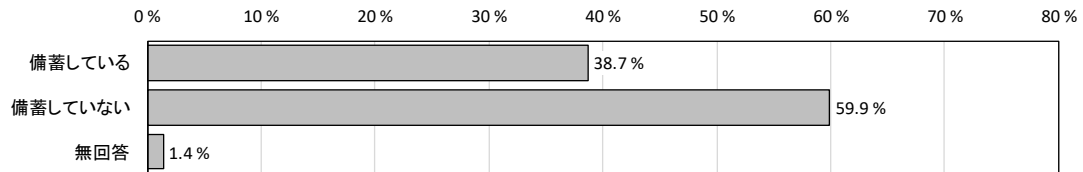


問26 災害の発生に備えて、3日分以上の水と食料を備蓄していますか。(〇は1つ)

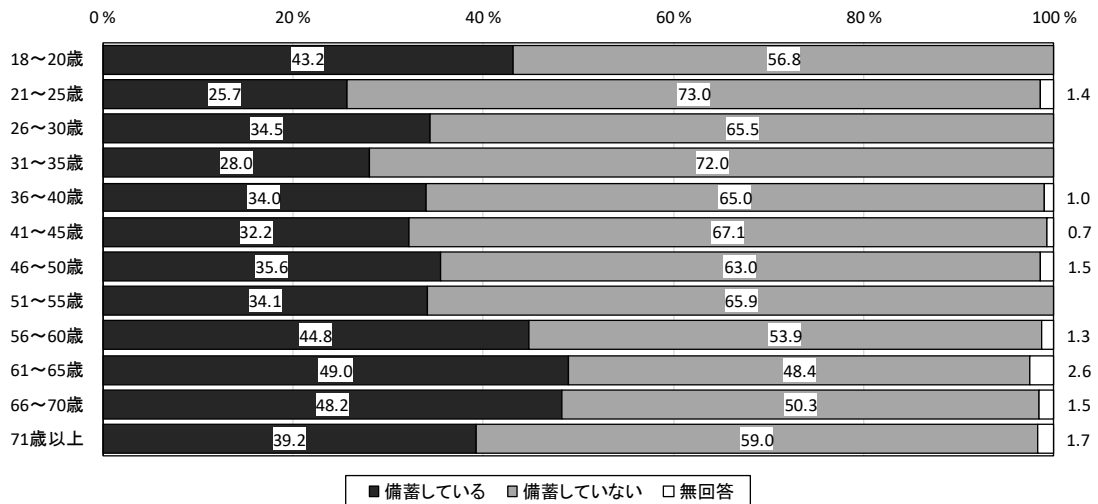
災害の発生に備えて、3日分以上の水と食料の備蓄状況については、「備蓄している」が38.7%、「備蓄していない」が59.9%で、「備蓄していない」が21.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、56～70歳においては「備蓄している」の割合が4割を超えている一方で、21～25歳、31～35歳においては「備蓄していない」の割合が7割を超えている。

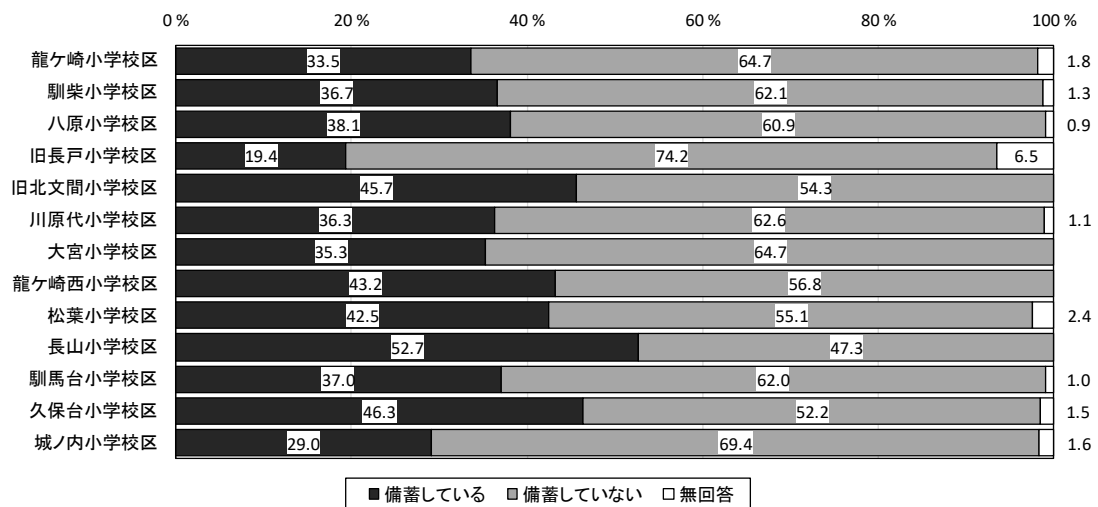
居住地区別にみると、長山小学校区においては「備蓄している」の割合が5割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては「備蓄していない」の割合が7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

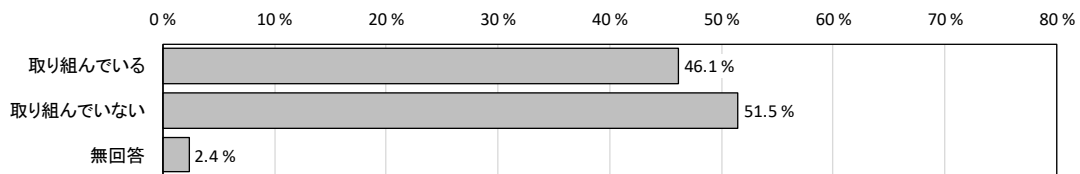


問27 あなたは、自身の健康を考えて、普段から運動・スポーツ等に取り組んでいますか。(〇は1つ)

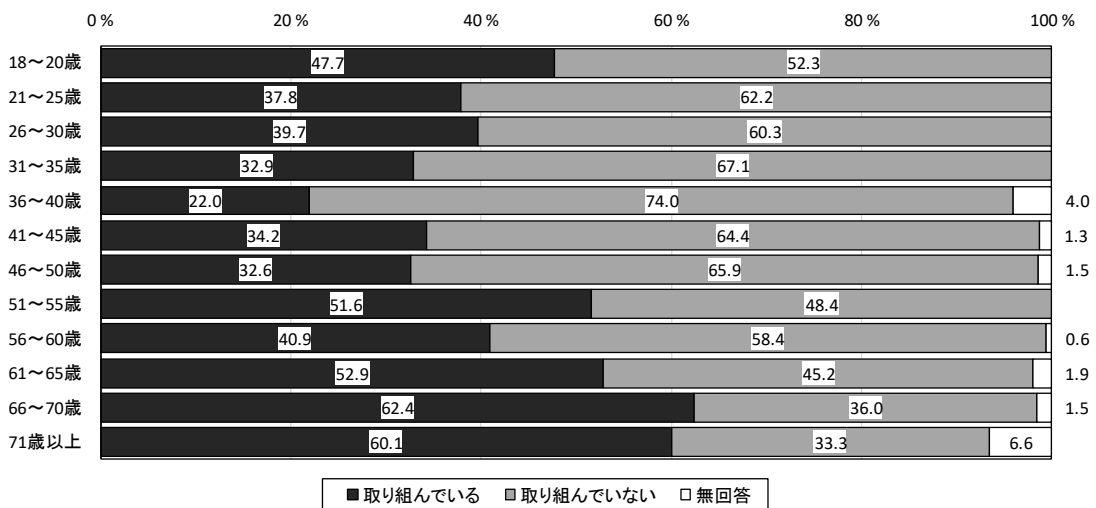
自身の健康を考えて、普段から運動・スポーツ等への取組状況については、「取り組んでいる」が46.1%、「取り組んでいない」が51.5%で、「取り組んでいない」が5.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、66歳以上においては「取り組んでいる」の割合が6割を超えている一方で、36～40歳においては「取り組んでいない」の割合が7割を超えている。

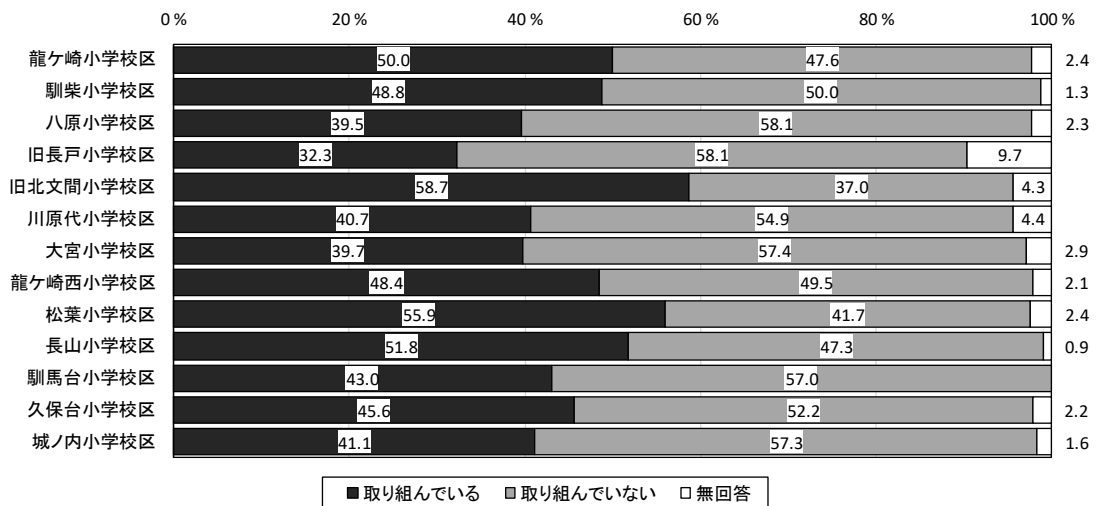
居住地区別にみると、旧北文間小学校区、松葉小学校区においては「取り組んでいる」の割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、八原小学校区、旧長戸小学校区においては「取り組んでいない」の割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■主な取組内容

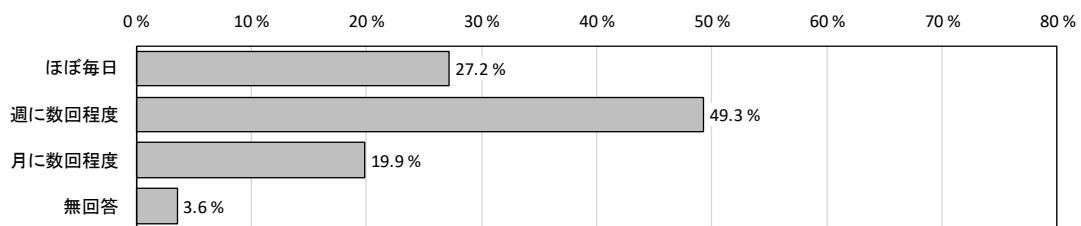
取組内容	
ウォーキング	スクワット
散歩	体操
スポーツジム	プール
ストレッチ	いきいき体操
歩く	カーブス
筋力トレーニング	サイクリング
テニス	太極拳
ゴルフ	バドミントン
水泳・スイミング	フィットネス
ジョギング	エアロビクス
ラジオ体操	健康体操
ヨガ	有酸素運動
ランニング	グランドゴルフ
卓球	元気アップ体操
自転車	登山

問28 普段から運動・スポーツ等に取り組んでいる頻度は、どのくらいですか。また、どのような運動・スポーツ等に取り組んでいるかお聞かせください。(〇は1つ)

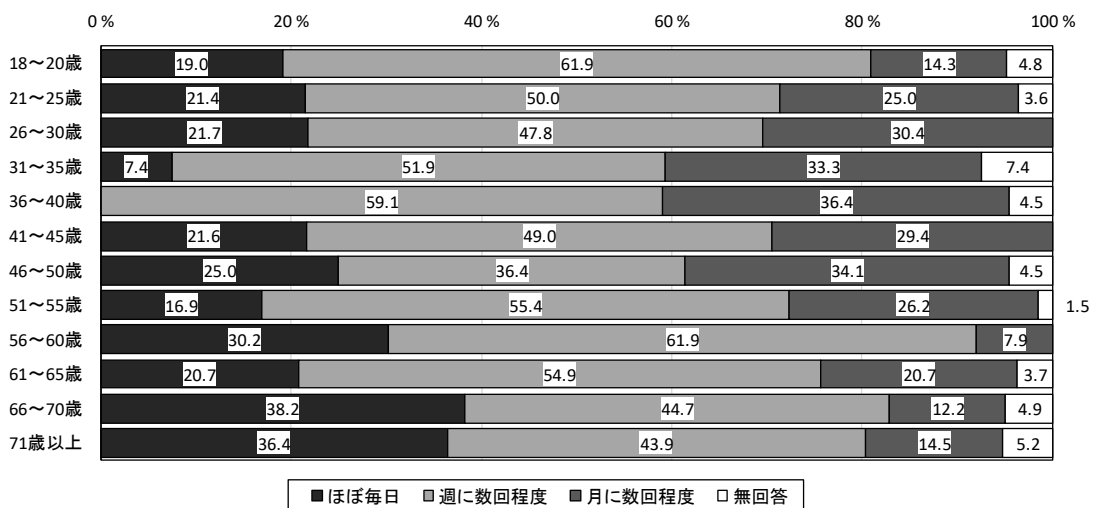
普段から運動・スポーツ等への取組頻度については、「週に数回程度」が49.3%で最も高く、次いで「ほぼ毎日」が27.2%、「月に数回程度」が19.9%の順となっている。

年齢別にみると、56～60歳、66歳以上においては「ほぼ毎日」の割合が3割を超えている一方で、36～40歳、46～50歳においては「月に数回程度」が、他の年齢層に比べて高くなっている。

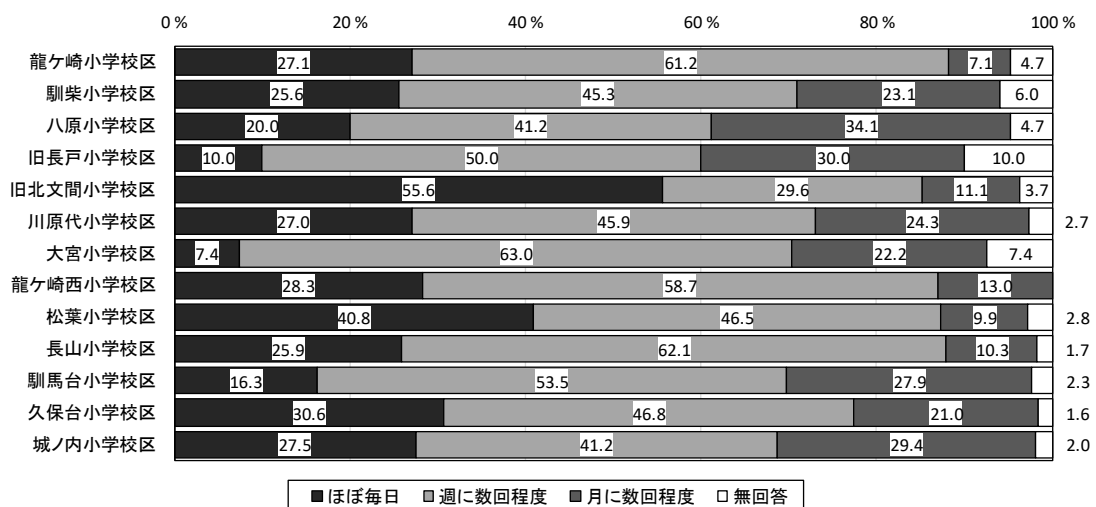
居住地区別にみると、旧北文間小学校区においては「ほぼ毎日」の割合が5割を超えている一方で、八原小学校区においては「月に数回程度」の割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



V. その他、個別の課題について

1. 市役所からの情報発信について

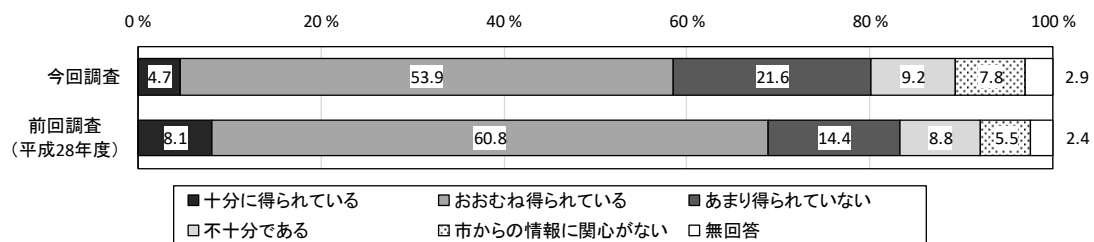
問29 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られていますか。(〇は1つ)

市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られているかについては、得られている(「十分に得られている」「おおむね得られている」と感じている人は58.6%、得られていない(「あまり得られていない」「不十分である」と感じている人は30.8%となっている。

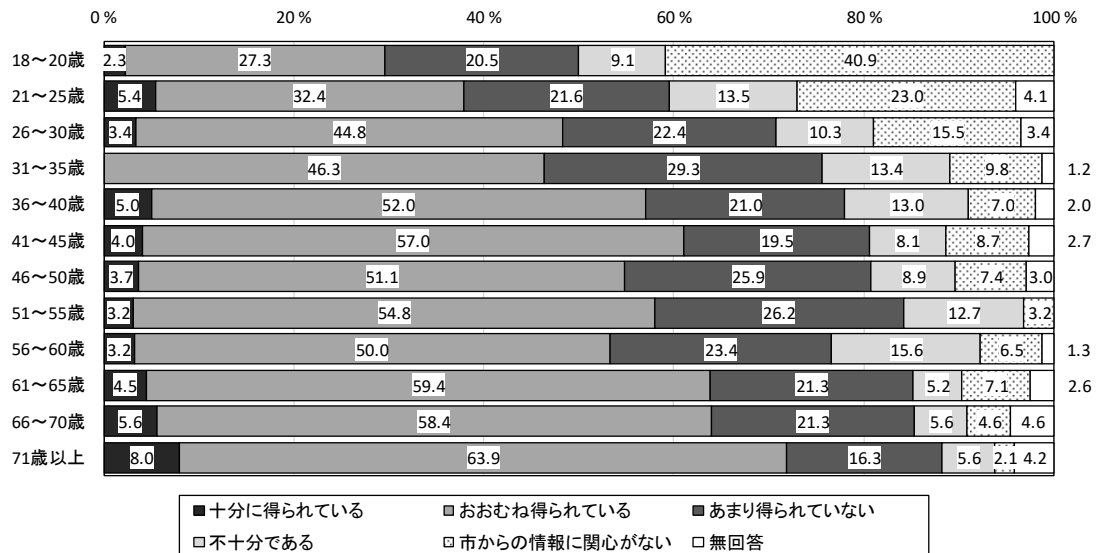
前回調査に比べて、得られていると感じている人の割合は10.3ポイント低くなっている一方で、得られていないと感じている人の割合は7.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、71歳以上において情報を得られていると感じている人は7割を超えている一方で、31～35歳においては、情報を得られていないと感じている人が4割を超えている。

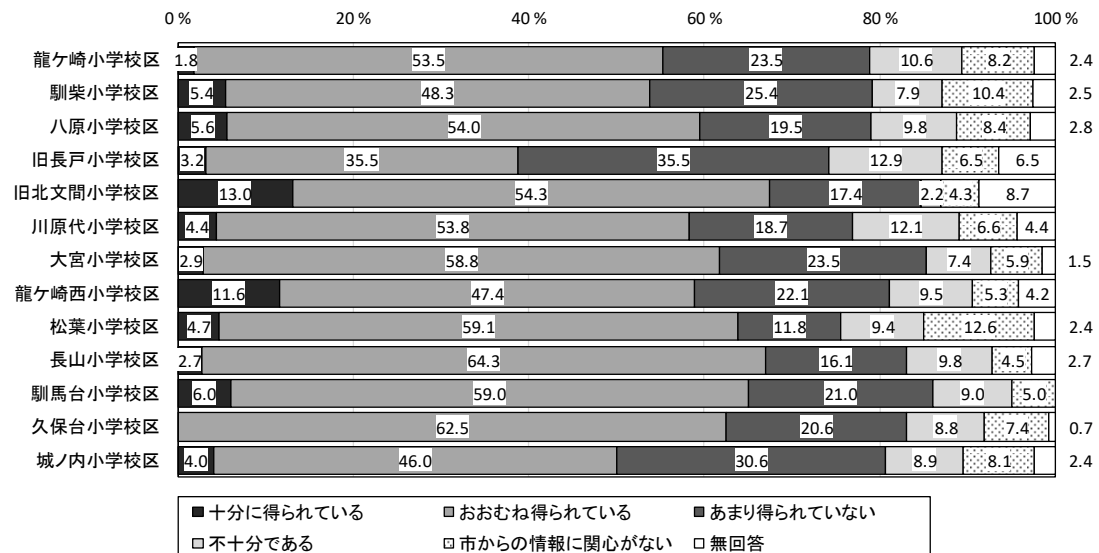
居住地区別にみると、旧北文間小学校区、長山小学校区、馴馬台小学校区において情報を得られていると感じている人の割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、旧長戸小学校区においては、情報を得られていないと感じている人の割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

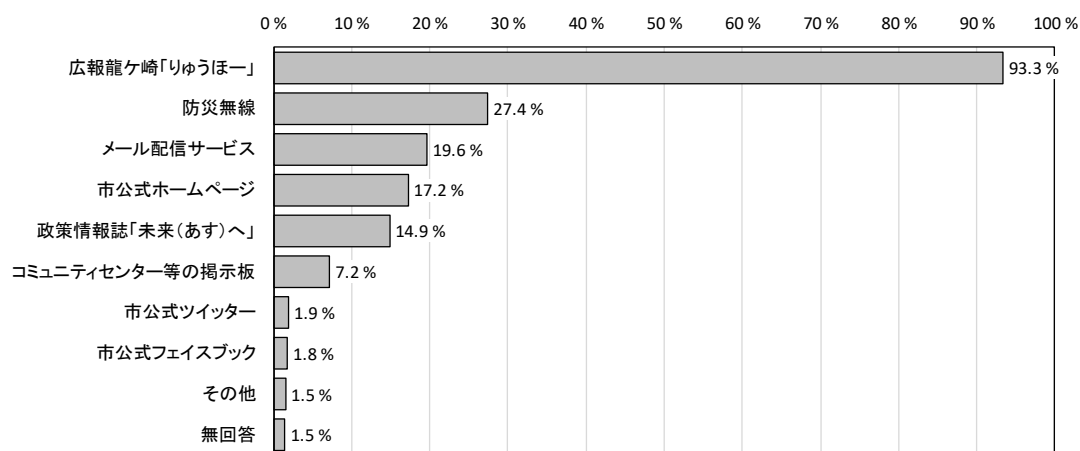


問30 市役所から発信される情報を得る主な手段は何ですか。(〇はいくつでも)

市役所から発信される情報を得る主な手段については、「広報龍ヶ崎「りゅうほー」」が 93.3%で最も高く、次いで「防災無線」が 27.4%、「メール配信サービス」が 19.6%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「メール配信サービス」が 31～35 歳、41～55 歳で第 2 位、「政策情報誌「未来（あす）へ」」が 21～25 歳、61 歳以上で第 3 位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「メール配信サービス」が城ノ内小学校区で第 2 位、「政策情報誌「未来（あす）へ」」が龍ヶ崎小学校区で第 3 位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

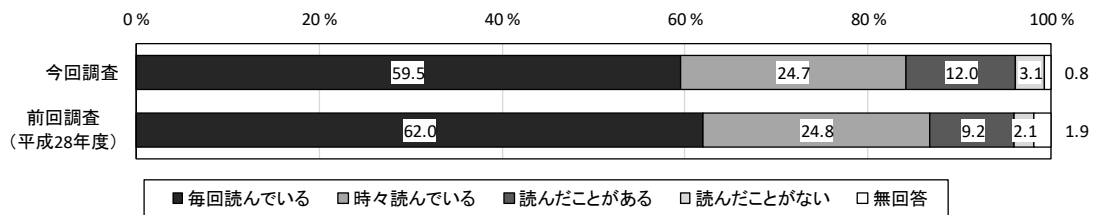
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	77.3%	防災無線	27.3%	市公式ホームページ	13.6%
	21～25歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	83.8%	防災無線	24.3%	政策情報誌「未来(あす)へ」	12.2%
	26～30歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	87.9%	防災無線	19.0%	市公式ホームページ	17.2%
	31～35歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	91.5%	メール配信サービス	26.8%	防災無線	18.3%
	36～40歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.0%	市公式ホームページ	34.0%	メール配信サービス	30.0%
	41～45歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	94.6%	メール配信サービス	45.6%	市公式ホームページ	24.2%
	46～50歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.3%	メール配信サービス	37.0%	防災無線	24.4%
	51～55歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.5%	メール配信サービス	29.4%	防災無線	25.4%
	56～60歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.5%	防災無線	29.9%	市公式ホームページ	20.1%
	61～65歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	97.4%	防災無線	24.5%	政策情報誌「未来(あす)へ」	20.0%
	66～70歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.9%	防災無線	39.1%	政策情報誌「未来(あす)へ」	18.8%
	71歳以上	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.5%	防災無線	30.9%	政策情報誌「未来(あす)へ」	24.3%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.0%	防災無線	25.9%	政策情報誌「未来(あす)へ」	14.7%
	馴柴小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	92.9%	防災無線	27.5%	メール配信サービス	21.3%
	八原小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.0%	防災無線	27.9%	メール配信サービス	22.8%
	旧長戸小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	100.0%	防災無線	38.7%	市公式ホームページ	25.8%
	旧北文間小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	97.8%	市公式ホームページ	23.9%	防災無線	19.6%
	川原代小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	92.3%	防災無線	29.7%	市公式ホームページ	15.4%
	大宮小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	97.1%	防災無線	25.0%	市公式ホームページ	14.7%
	龍ヶ崎西小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.7%	防災無線	32.6%	市公式ホームページ	14.7%
	松葉小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.3%	防災無線	29.1%	市公式ホームページ	22.8%
	長山小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	96.4%	防災無線	30.4%	メール配信サービス	21.4%
	馴馬台小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.0%	防災無線	29.0%	市公式ホームページ	22.0%
	久保台小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	91.2%	防災無線	25.0%	メール配信サービス	22.8%
	城ノ内小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.5%	メール配信サービス	30.6%	防災無線	23.4%

問31 広報龍ヶ崎「りゅうぼー」を読んだことがありますか。(〇は1つ)

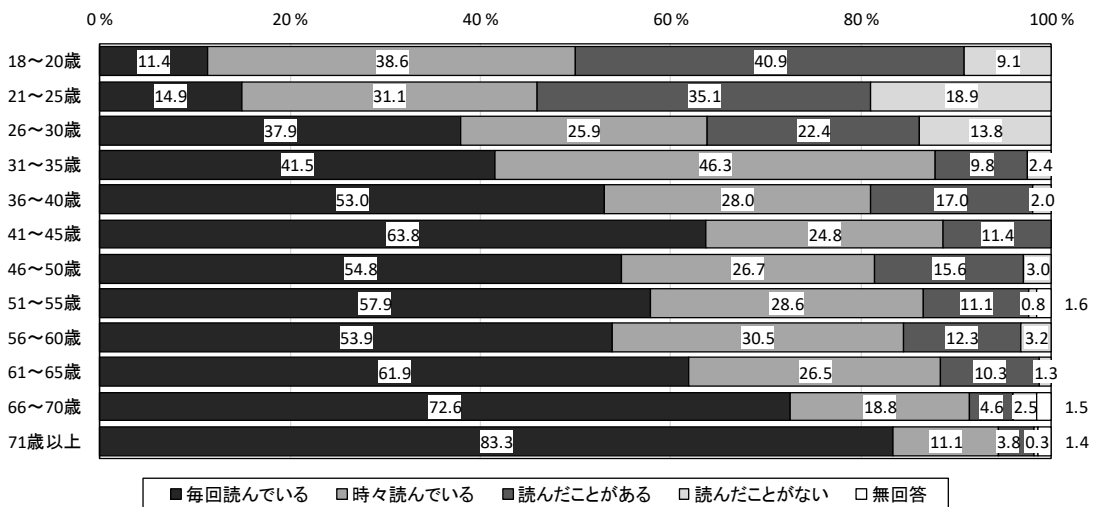
広報龍ヶ崎「りゅうぼー」を読んだことがあるかについては、「毎回読んでいる」が59.5%で最も高く、次いで「時々読んでいる」が24.7%、「読んだことがある」が12.0%、「読んだことがない」が3.1%の順となっている。

前回調査に比べて、「毎回読んでいる」と回答している割合は2.5ポイント低くなっている一方で、「読んだことがある」と回答している割合は2.8ポイント、「読んだことがない」と回答している割合は1.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、66歳以上において「毎回読んでいる」と回答している割合が7割を超えている一方で、18～25歳においては約1割となっている。



■年齢とのクロス集計結果

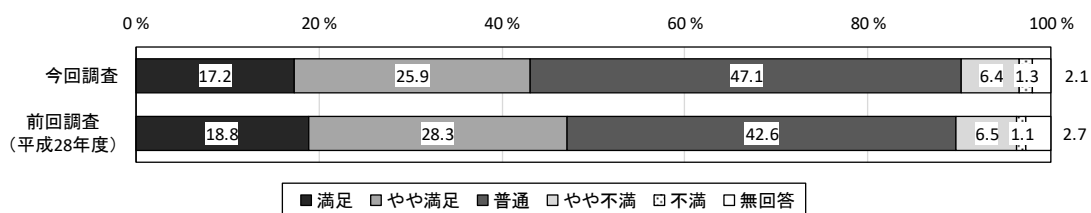


問32 記事の内容や見やすさについてどうお考えですか。(〇は1つ)

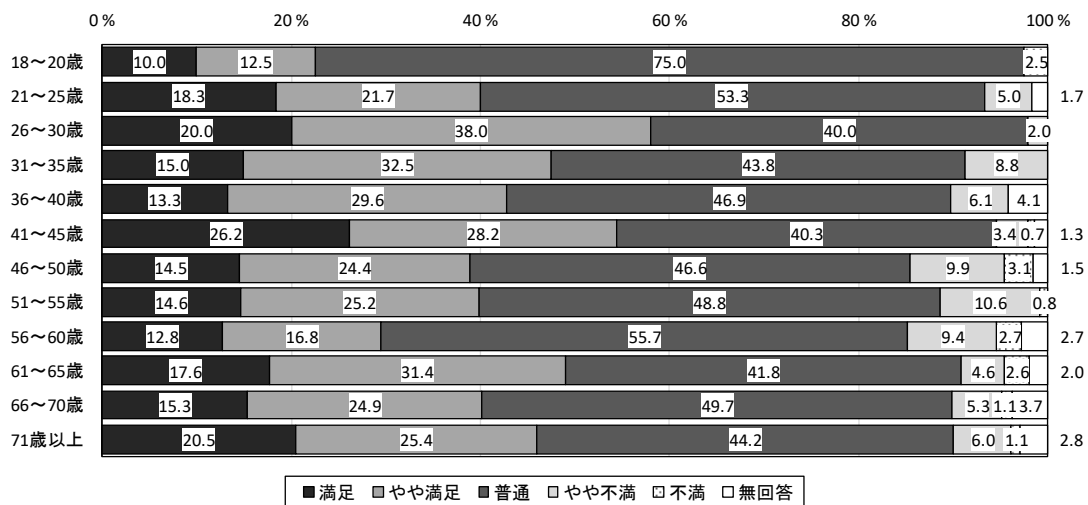
記事の内容や見やすさについては、満足(「満足」「やや満足」と感じている人は43.1%、不満(「やや不満」「不満」と感じている人は7.7%となっている。

前回調査に比べて、満足と感じている人の割合は4.0ポイント低くなっている一方で、不満と感じている人の割合は0.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、26～30歳、41～45歳においては、5割を超える人が満足と感じている一方で、46～60歳においては不満と感じている人が、他の年齢層に比べて高くなっている。



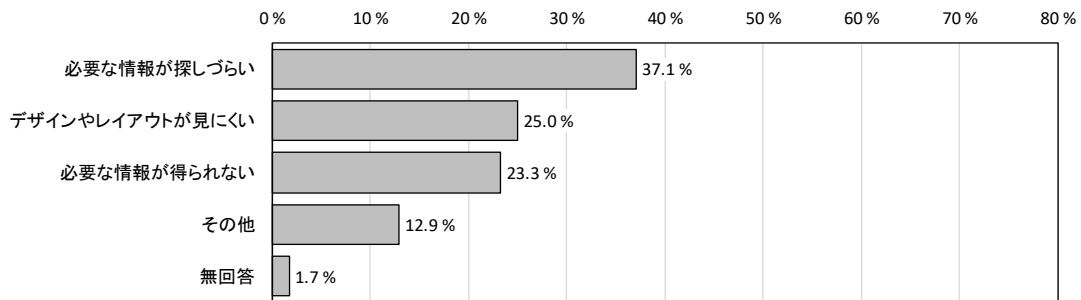
■年齢とのクロス集計結果



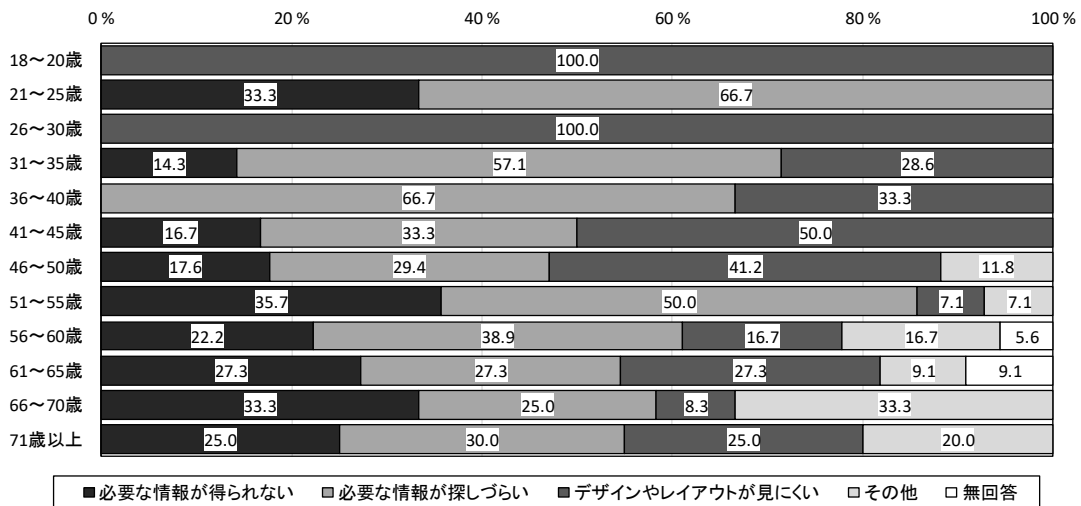
問33 「やや不満」「不満」と答えた理由は何ですか。(〇は1つ)

記事の内容や見やすさに対する不満の理由については、「必要な情報が探しづらい」が37.1%で最も高く、次いで「デザインやレイアウトが見にくい」が25.0%、「必要な情報が得られない」が23.3%、「その他」が12.9%の順となっている。

年齢別にみると、年齢層により不満の理由が異なっている。



■年齢とのクロス集計結果



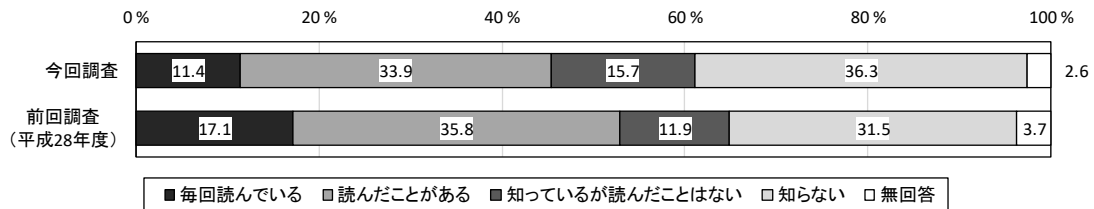
問34 政策情報誌「未来（あす）へ」を読んだことがありますか。（〇は1つ）

年2回発行の政策情報誌「未来（あす）へ」を読んだことがあるかについては、「知らない」が36.3%で最も高く、次いで「読んだことがある」が33.9%、「知っているが読んだことはない」が15.7%、「毎回読んでいる」が11.4%の順となっている。

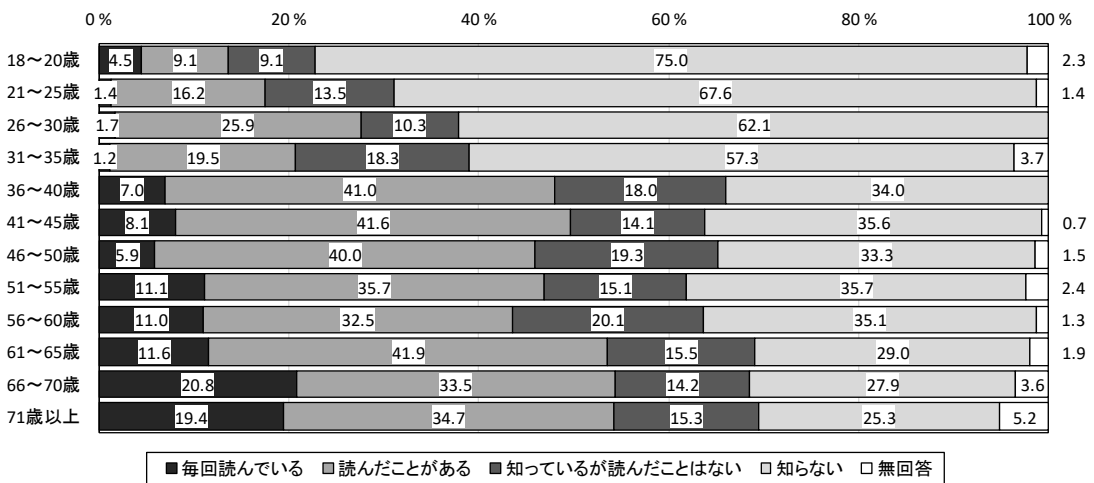
前回調査に比べて、「知らない」と回答している割合は4.8ポイント、「知っているが読んだことはない」と回答している割合は3.8ポイント高くなっている一方で、「毎回読んでいる」と回答している割合は5.7ポイント、「読んだことがある」と回答している割合は1.9ポイント低くなっている。

年齢別にみると、66歳以上において「毎回読んでいる」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、50歳以下においては1割に満たない割合となっている。18～35歳においては「知らない」の割合が5割を超えている。

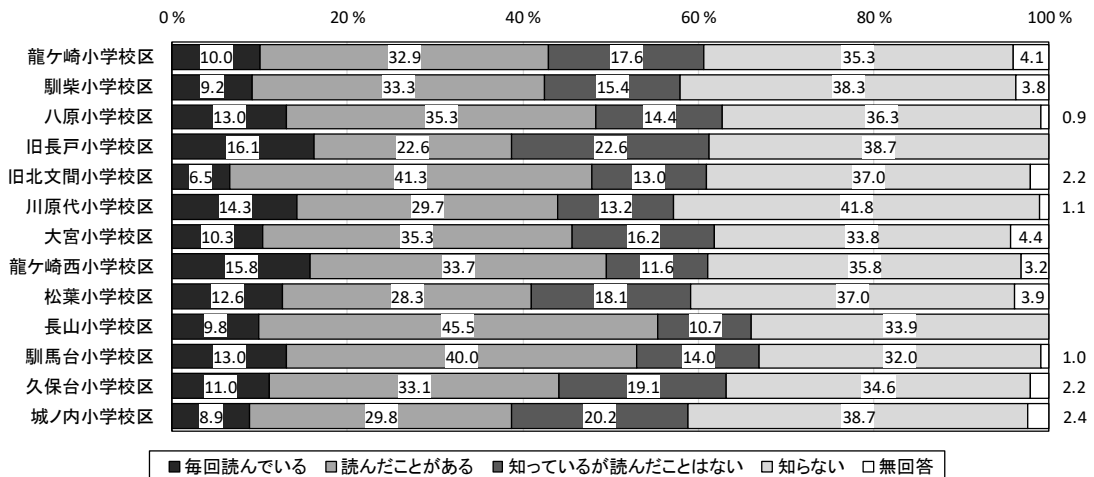
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「毎回読んでいる」の割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。「知らない」の割合は川原代小学校区において高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

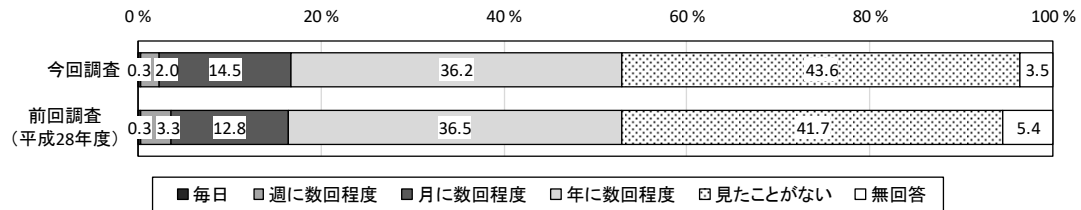


問35 市公式ホームページを閲覧する頻度はどのくらいですか。(〇は1つ)

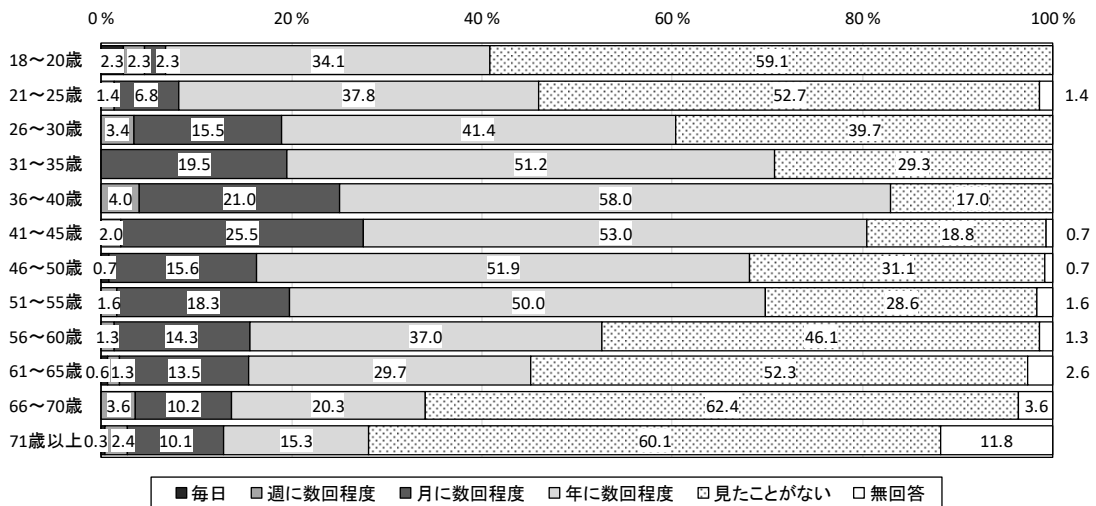
市公式ホームページを閲覧する頻度については、「見たことがない」が43.6%で最も高く、次いで「年に数回程度」が36.2%、「月に数回程度」が14.5%、「週に数回程度」が2.0%の順となっている。

前回調査に比べて、「見たことがない」と回答している割合は1.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、66歳以上において「見たことがない」の割合が6割を超えている。36～45歳においては「月に数回程度」の割合が2割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



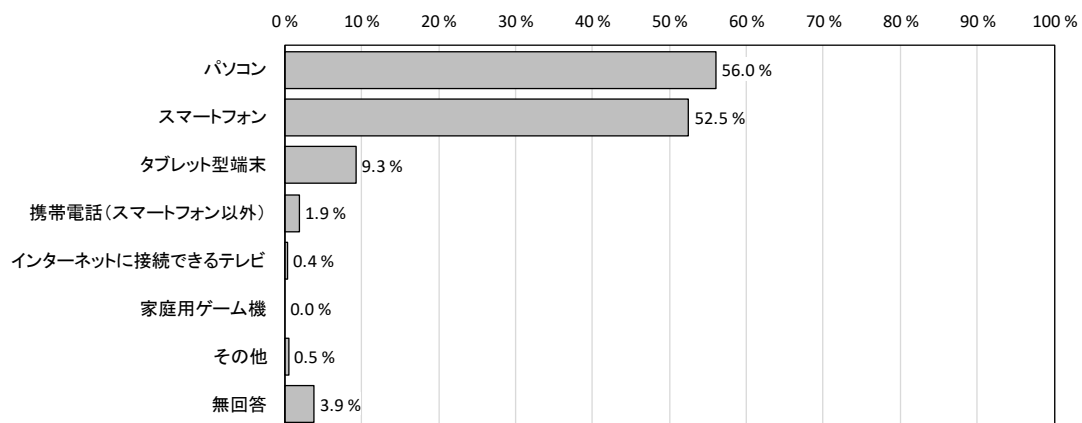
問36 市公式ホームページは、主に何を利用して閲覧していますか。また、その時、何の情報を閲覧していますか。(〇はいくつでも)

【閲覧方法】

市公式ホームページは主に何を利用して閲覧しているかについては、「パソコン」が56.0%で最も高く、次いで「スマートフォン」が52.5%、「タブレット型端末」が9.3%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「スマートフォン」の割合は、18～45歳において第1位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「スマートフォン」の割合は、馴柴小学校区、八原小学校区、城ノ内小学校区で第1位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

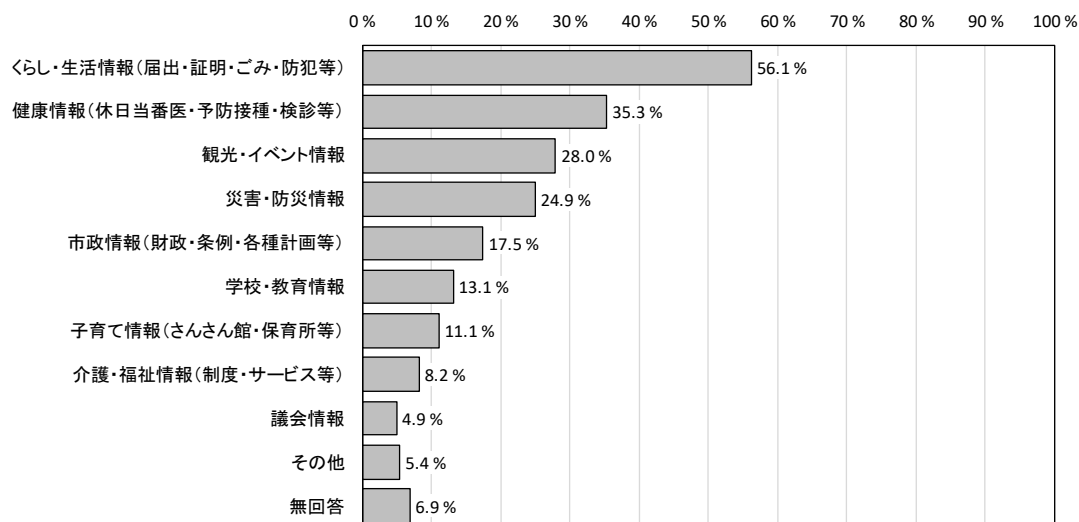
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	スマートフォン	83.3%	パソコン	55.6%		
	21～25歳	スマートフォン	79.4%	パソコン	32.4%	携帯電話(スマートフォン以外)	2.9%
	26～30歳	スマートフォン	80.0%	パソコン	31.4%	携帯電話(スマートフォン以外)	2.9%
	31～35歳	スマートフォン	74.1%	パソコン	36.2%	タブレット型端末	6.9%
	36～40歳	スマートフォン	75.9%	パソコン	37.3%	タブレット型端末	8.4%
	41～45歳	スマートフォン	64.2%	パソコン	47.5%	タブレット型端末	12.5%
	46～50歳	パソコン	59.8%	スマートフォン	56.5%	タブレット型端末	15.2%
	51～55歳	パソコン	67.0%	スマートフォン	51.1%	タブレット型端末	9.1%
	56～60歳	パソコン	64.2%	スマートフォン	49.4%	タブレット型端末	12.3%
	61～65歳	パソコン	74.3%	スマートフォン	27.1%	タブレット型端末	10.0%
	66～70歳	パソコン	77.6%	スマートフォン	22.4%	タブレット型端末	11.9%
	71歳以上	パソコン	64.2%	スマートフォン	12.3%	携帯電話(スマートフォン以外) タブレット型端末	2.5%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	パソコン	56.5%	スマートフォン	47.8%	タブレット型端末	10.1%
	馴染小学校区	スマートフォン	55.6%	パソコン	54.7%	タブレット型端末	10.3%
	八原小学校区	スマートフォン	64.1%	パソコン	50.4%	タブレット型端末	8.4%
	旧長戸小学校区	パソコン スマートフォン	56.3%	タブレット型端末	12.5%		
	旧北文間小学校区	パソコン	63.0%	スマートフォン	40.7%	タブレット型端末	14.8%
	川原代小学校区	パソコン	65.0%	スマートフォン	52.5%	携帯電話(スマートフォン以外) タブレット型端末	2.5%
	大宮小学校区	パソコン	52.8%	スマートフォン	44.4%	タブレット型端末	11.1%
	龍ヶ崎西小学校区	パソコン	57.8%	スマートフォン	31.1%	タブレット型端末	8.9%
	松葉小学校区	パソコン	63.6%	スマートフォン	42.4%	タブレット型端末	6.1%
	長山小学校区	パソコン	66.7%	スマートフォン	42.9%	タブレット型端末	9.5%
	馴染台小学校区	パソコン	56.9%	スマートフォン	55.2%	タブレット型端末	13.8%
	久保台小学校区	パソコン	57.7%	スマートフォン	55.1%	タブレット型端末	7.7%
	城ノ内小学校区	スマートフォン	62.3%	パソコン	45.5%	タブレット型端末	9.1%

【閲覧情報】

市公式ホームページで何の情報を閲覧しているかについては、「くらし・生活情報（届出・証明・ごみ・防犯など）」が56.1%で最も高く、次いで「健康情報（休日当番医・予防接種・検診など）」が35.3%、「観光・イベント情報」が28.0%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「観光・イベント情報」が18～20歳で第1位、「災害・防災情報」が18～20歳，71歳以上第2位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「災害・防災情報」が川原代小学校区で第2位、「学校・教育情報」が馴馬台小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

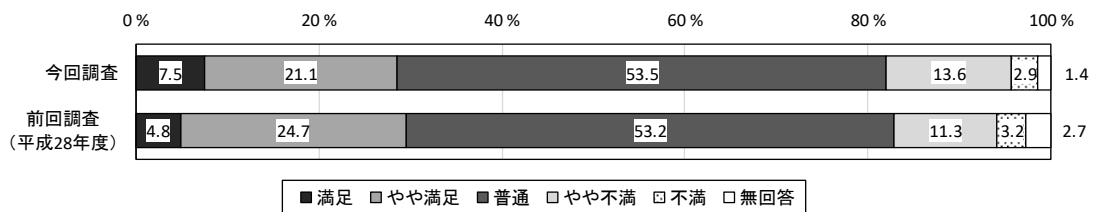
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	観光・イベント情報	38.9%	災害・防災情報	33.3%	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	27.8%
	21～25歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	38.2%	市政情報(財政・条例・各種計画等)	32.4%	観光・イベント情報	29.4%
	26～30歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	54.3%	子育て情報(さんさん館・保育所等) 観光・イベント情報	31.4%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	28.6%
	31～35歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	44.8%	子育て情報(さんさん館・保育所等)	37.9%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	36.2%
	36～40歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	54.2%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	39.8%	観光・イベント情報	38.6%
	41～45歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	58.3%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	44.2%	観光・イベント情報	24.2%
	46～50歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	58.7%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	32.6%	観光・イベント情報	31.5%
	51～55歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	70.5%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	38.6%	災害・防災情報	31.8%
	56～60歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	64.2%	観光・イベント情報	32.1%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	30.9%
	61～65歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	54.3%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	37.1%	災害・防災情報	30.0%
	66～70歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	59.7%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	37.3%	市政情報(財政・条例・各種計画等)	34.3%
	71歳以上	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	49.4%	災害・防災情報	35.8%	市政情報(財政・条例・各種計画等)	30.9%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	50.7%	観光・イベント情報	43.5%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	40.6%
	馴柴小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	53.0%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	31.6%	観光・イベント情報	28.2%
	八原小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	63.4%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	38.2%	観光・イベント情報	33.6%
	旧長戸小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	62.5%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	56.3%	災害・防災情報 観光・イベント情報	25.0%
	旧北文間小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	59.3%	観光・イベント情報	33.3%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	25.9%
	川原代小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	55.0%	災害・防災情報 観光・イベント情報	35.0%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	30.0%
	大宮小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	50.0%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	33.3%	災害・防災情報	25.0%
	龍ヶ崎西小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	48.9%	観光・イベント情報	35.6%	災害・防災情報	31.1%
	松葉小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	62.1%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	36.4%	観光・イベント情報	33.3%
	長山小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	66.7%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	41.3%	災害・防災情報	28.6%
	馴馬台小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	55.2%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	41.4%	学校・教育情報	22.4%
	久保台小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	48.7%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	29.5%	災害・防災情報	25.6%
	城ノ内小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)	51.9%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)	37.7%	観光・イベント情報	23.4%

問37 市公式ホームページの内容についてどうお考えですか。(〇は1つ)

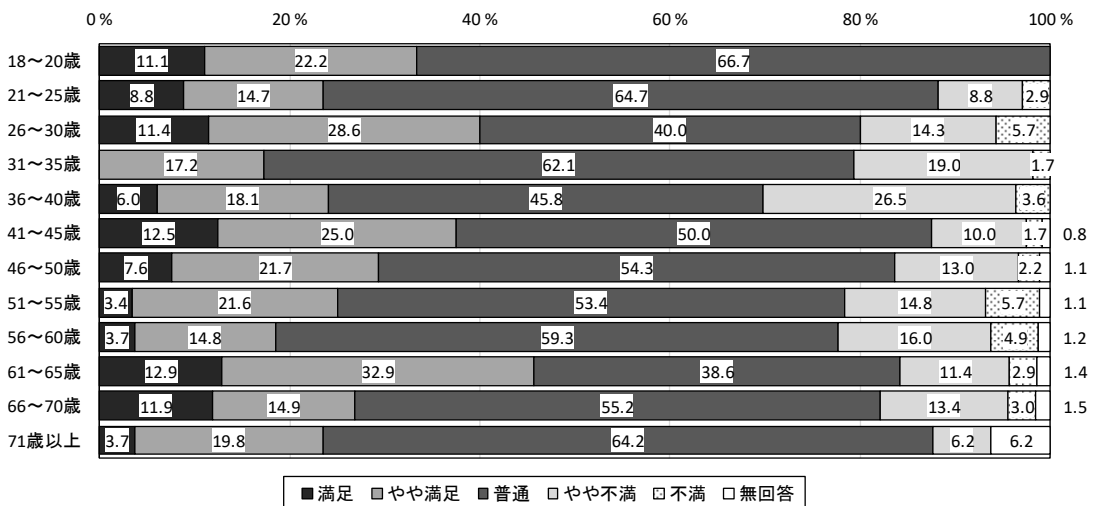
市公式ホームページの内容については、満足（「満足」「やや満足」と感じている人は28.6%、不満（「やや不満」「不満」と感じている人は16.5%となっている。

前回調査に比べて、満足と感じている人の割合は0.9ポイント低くなっている一方で、不満と感じている人の割合は2.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、61～65歳においては満足と感じている割合が4割を超えている一方で、36～40歳においては不満と感じている人の割合が3割を超えている。



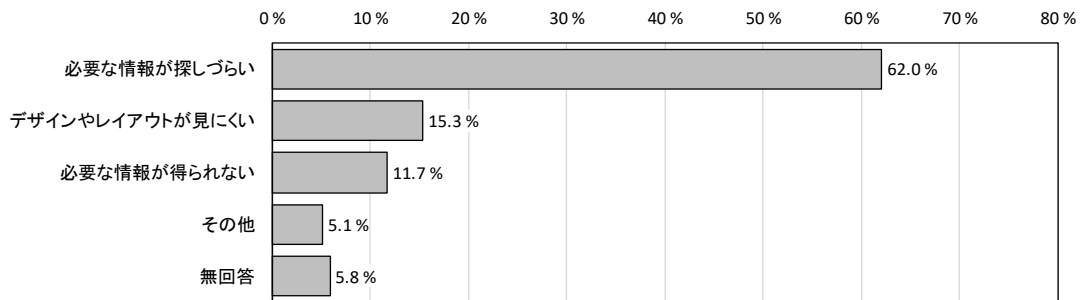
■年齢とのクロス集計結果



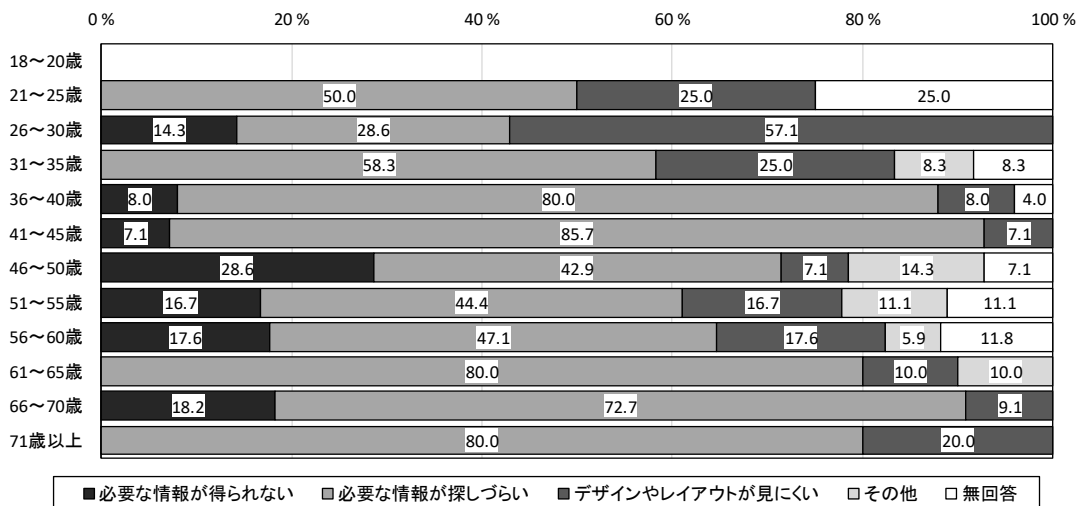
問38 「やや不満」「不満」と答えた理由は何ですか。(〇は1つ)

市公式ホームページの内容に対する不満の理由については、「必要な情報が探しづらい」が62.0%で最も高く、次いで「デザインやレイアウトが見にくい」が15.3%、「必要な情報が得られない」が11.7%、「その他」が5.1%の順となっている。

年齢別にみると、年齢層により不満の理由が異なっている。



■年齢とのクロス集計結果

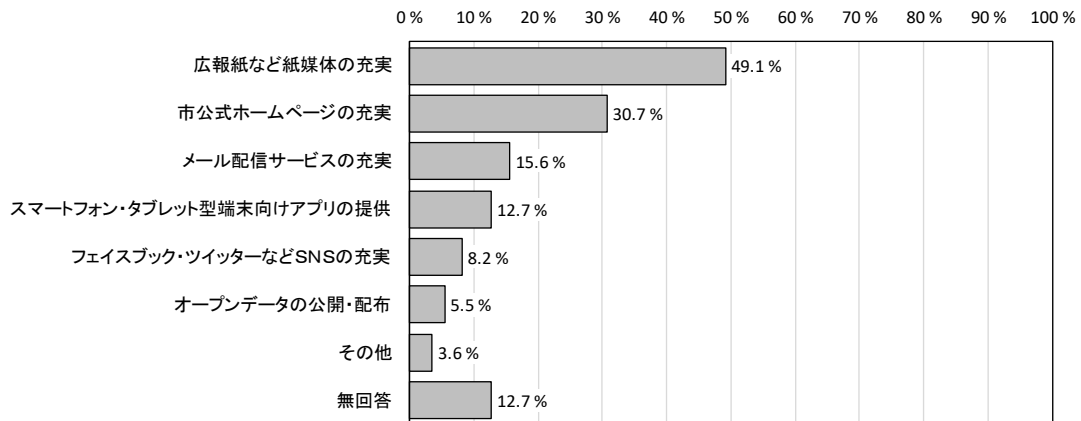


問39 市役所からの情報発信において、期待するものは何ですか。(〇はいくつでも)

市役所からの情報発信において、期待するものについては、「広報紙など紙媒体の充実」が49.1%で最も高く、次いで「市公式ホームページの充実」が30.7%、「メール配信サービスの充実」が15.6%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実」が18～20歳で第1位、21～25歳で第2位、「スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供」が21～25歳、36～40歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実	38.6%	市公式ホームページの充実	31.8%	広報紙など紙媒体の充実	27.3%
	21～25歳	広報紙など紙媒体の充実	37.8%	フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実	32.4%	スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	18.9%
	26～30歳	広報紙など紙媒体の充実 市公式ホームページの充実	43.1%	メール配信サービスの充実	19.0%	フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実	13.8%
	31～35歳	市公式ホームページの充実	43.9%	広報紙など紙媒体の充実	30.5%	フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実 スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	23.2%
	36～40歳	市公式ホームページの充実	40.0%	広報紙など紙媒体の充実	35.0%	スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	23.0%
	41～45歳	市公式ホームページの充実	36.9%	広報紙など紙媒体の充実	36.2%	メール配信サービスの充実	27.5%
	46～50歳	市公式ホームページの充実	42.2%	広報紙など紙媒体の充実	38.5%	メール配信サービスの充実	20.7%
	51～55歳	広報紙など紙媒体の充実	49.2%	市公式ホームページの充実	34.9%	メール配信サービスの充実	19.8%
	56～60歳	広報紙など紙媒体の充実	48.1%	市公式ホームページの充実	37.0%	メール配信サービスの充実	19.5%
	61～65歳	広報紙など紙媒体の充実	58.7%	市公式ホームページの充実	30.3%	メール配信サービスの充実	12.9%
	66～70歳	広報紙など紙媒体の充実	71.6%	市公式ホームページの充実	24.9%	メール配信サービスの充実	11.7%
71歳以上	広報紙など紙媒体の充実	59.0%	市公式ホームページの充実	16.0%	メール配信サービスの充実	8.7%	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	広報紙など紙媒体の充実	53.5%	市公式ホームページの充実	29.4%	メール配信サービスの充実	14.7%
	馴柴小学校区	広報紙など紙媒体の充実	50.8%	市公式ホームページの充実	27.5%	メール配信サービスの充実	14.2%
	八原小学校区	広報紙など紙媒体の充実	45.1%	市公式ホームページの充実	29.8%	メール配信サービスの充実	18.1%
	旧長戸小学校区	広報紙など紙媒体の充実	54.8%	市公式ホームページの充実	38.7%	オープンデータの公開・配布	9.7%
	旧北文間小学校区	広報紙など紙媒体の充実	41.3%	市公式ホームページの充実	17.4%	メール配信サービスの充実	13.0%
	川原代小学校区	広報紙など紙媒体の充実	50.5%	市公式ホームページの充実	31.9%	スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	17.6%
	大宮小学校区	広報紙など紙媒体の充実	41.2%	市公式ホームページの充実	36.8%	メール配信サービスの充実	17.6%
	龍ヶ崎西小学校区	広報紙など紙媒体の充実	45.3%	市公式ホームページの充実	22.1%	メール配信サービスの充実	11.6%
	松葉小学校区	広報紙など紙媒体の充実	54.3%	市公式ホームページの充実	40.2%	メール配信サービスの充実	18.9%
	長山小学校区	広報紙など紙媒体の充実	50.9%	市公式ホームページの充実	32.1%	メール配信サービスの充実	16.1%
	馴馬台小学校区	広報紙など紙媒体の充実	62.0%	市公式ホームページの充実	32.0%	メール配信サービスの充実	16.0%
	久保台小学校区	広報紙など紙媒体の充実	44.1%	市公式ホームページの充実	31.6%	メール配信サービスの充実 スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	15.4%
	城ノ内小学校区	広報紙など紙媒体の充実	46.0%	市公式ホームページの充実	33.1%	メール配信サービスの充実	18.5%

2. 喫煙について

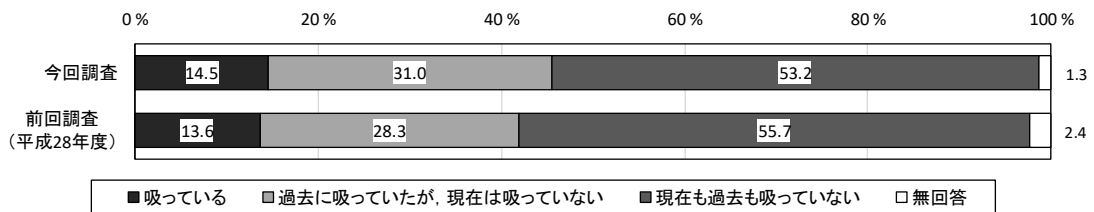
問40 現在、たばこを吸っていますか。(〇は1つ)

現在、たばこを吸っているかについては、「現在も過去も吸っていない」が53.2%で最も高く、次いで「過去に吸っていたが、現在は吸っていない」が31.0%、「吸っている」が14.5%の順となっている。

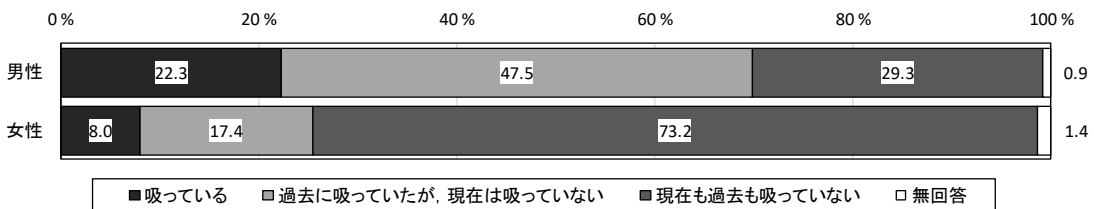
前回調査に比べて、「吸っている」と回答している割合は0.9ポイント、「過去に吸っていたが、現在は吸っていない」と回答している割合は2.7ポイント高くなっている一方で、「現在も過去も吸っていない」と回答している割合は2.5ポイント低くなっている。

性別でみると、男性では「吸っている」「過去に吸っていたが、現在は吸っていない」が女性より高い一方で、「現在も過去も吸っていない」の女性の割合は7割を超えている。

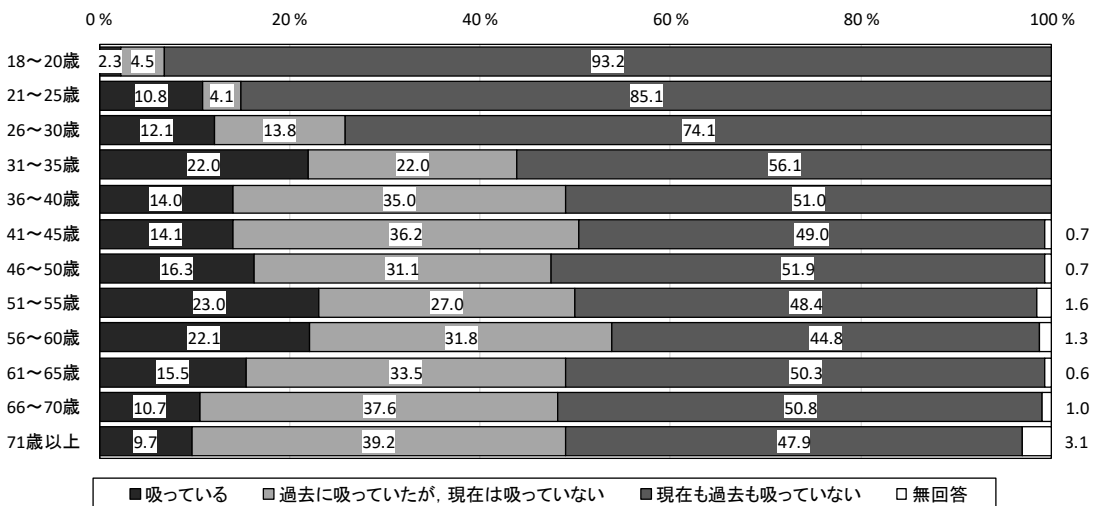
年齢別にみると、31～35歳、51～60歳においては「吸っている」の割合が2割を超えている。



■性別とのクロス集計結果



■年齢とのクロス集計結果



問41 受動喫煙について知っていますか。(〇は1つ)

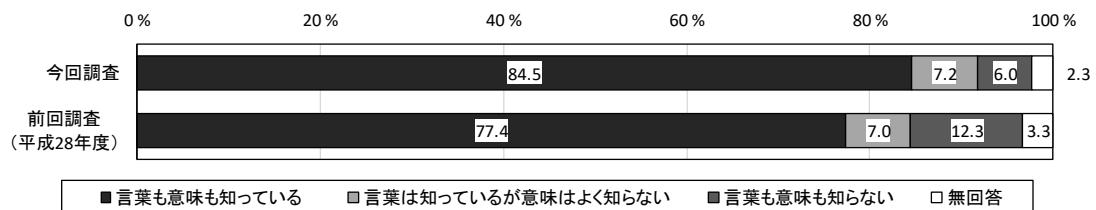
受動喫煙の認知度については、「言葉も意味も知っている」が84.5%で最も高く、次いで「言葉は知っているが意味はよく知らない」が7.2%、「言葉も意味も知らない」が6.0%の順となっている。

前回調査に比べて、「言葉も意味も知っている」と回答している割合は7.1ポイント高くなっている一方で、「言葉も意味も知らない」と回答している割合は6.3ポイント低くなっている。

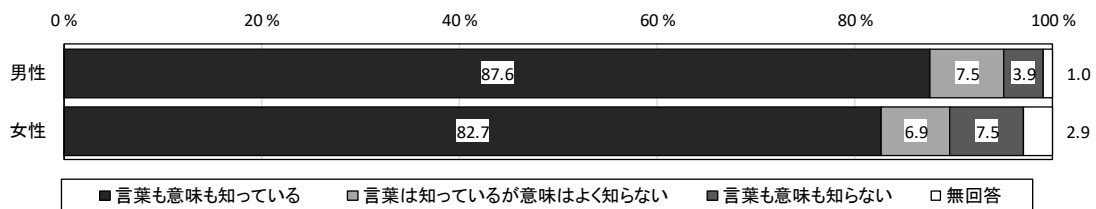
性別でみると、「言葉も意味も知らない」の割合は男性より女性が高くなっている。

年齢別にみると、71歳以上を除く年齢層において「言葉も意味も知っている」と回答している割合が8割を超えている一方で、71歳以上においては「言葉も意味も知らない」が、他の年齢層に比べて高くなっている。

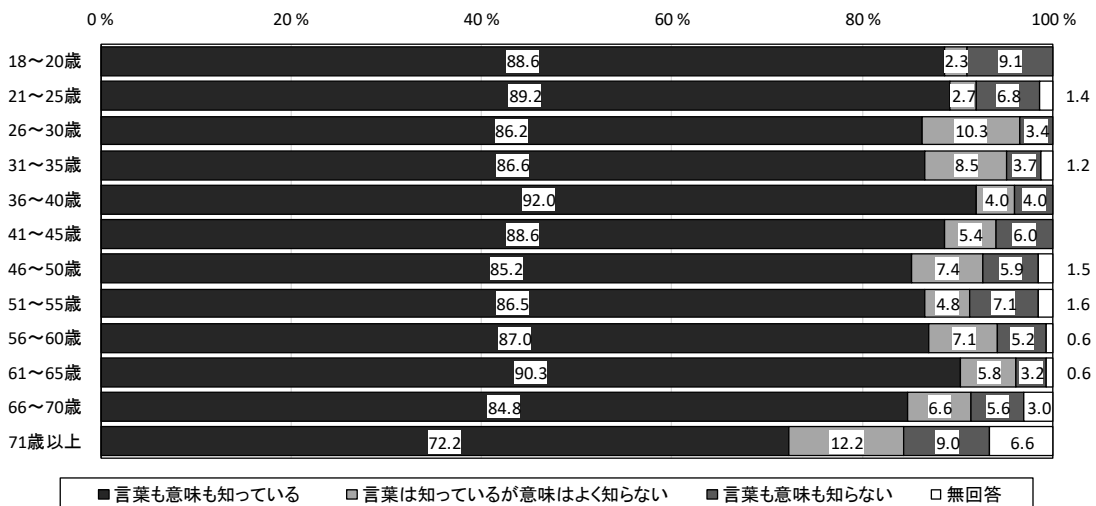
現在の喫煙状況別にみると、喫煙経験の有無に関わらず、「言葉も意味も知っている」の割合は8割を超えている。



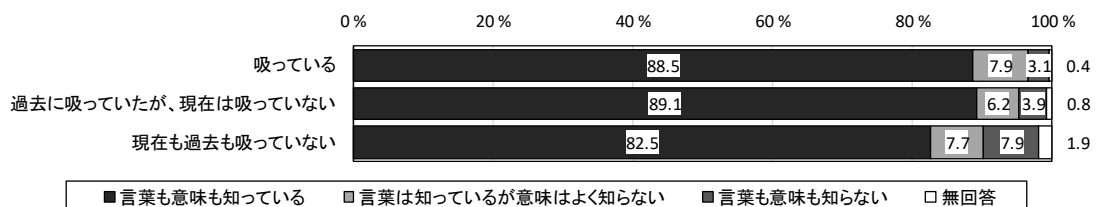
■性別とのクロス集計結果



■年齢とのクロス集計結果



■現在の喫煙状況とのクロス集計結果



3. 流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について

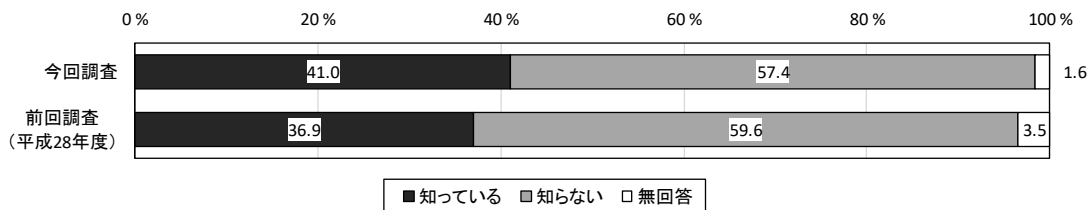
問42 市が流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）を進めていることを知っていますか。（〇は1つ）

龍ヶ崎市が流通経済大学との連携事業を進めていることの認知度については、「知っている」が41.0%、「知らない」が57.4%となっている。

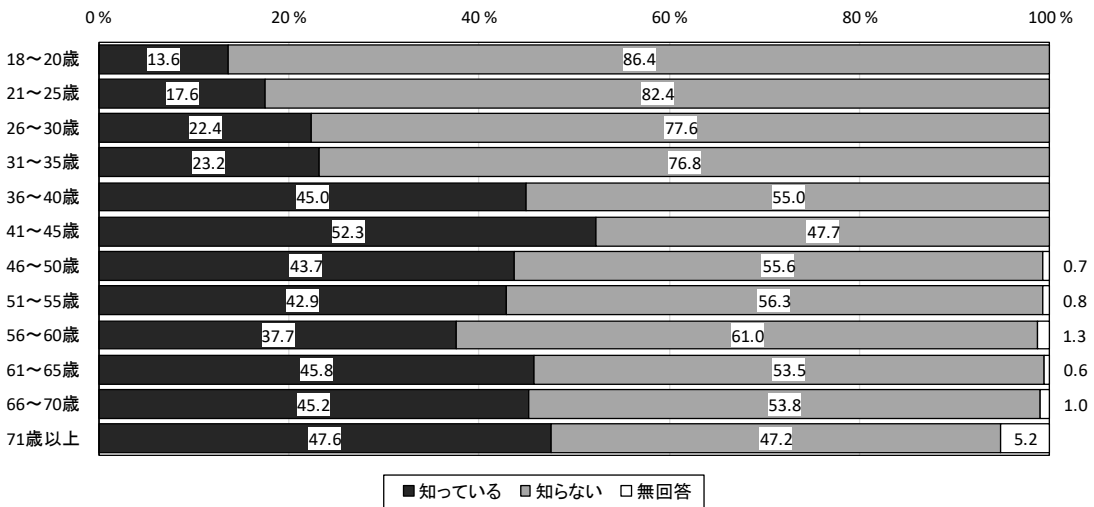
前回調査に比べて、「知っている」と回答している割合は4.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～25歳においては「知らない」の割合が8割を超えている。41～45歳においては「知っている」の割合が5割を超えている。

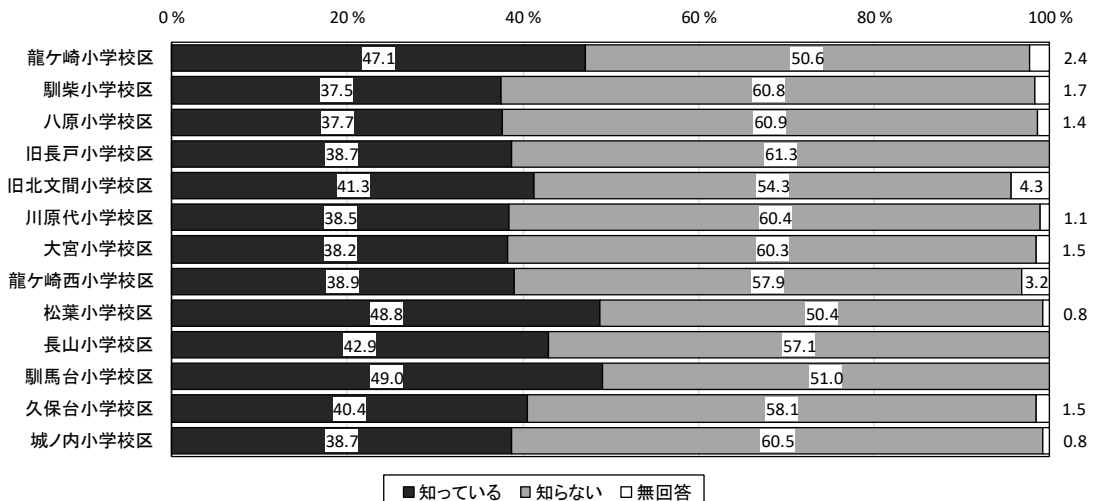
居住地区別にみると、馴染小学校区、八原小学校区、旧長戸小学校区、川原代小学校区、大宮小学校区、城ノ内小学校区において「知らない」の割合が6割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区、松葉小学校区、馴染台小学校区において「知っている」の割合が約5割となっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

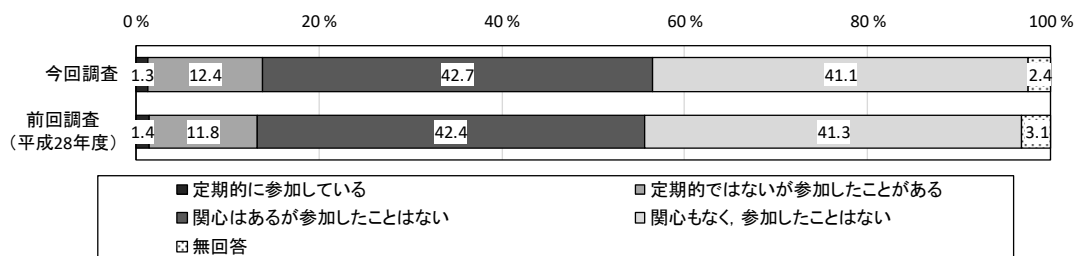


問43 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等に参加したことがありますか。（〇は1つ）

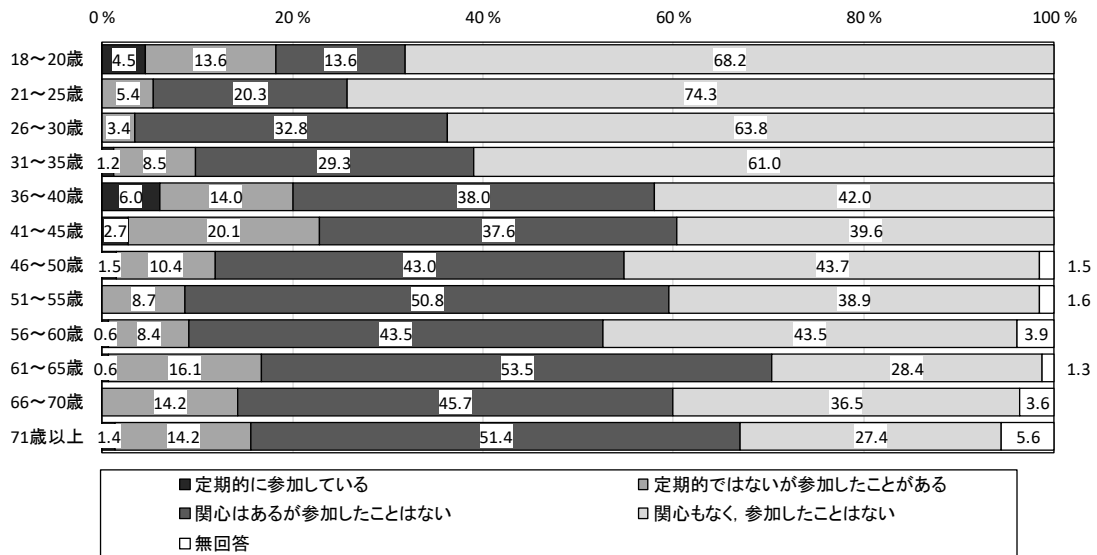
龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等に参加したことがあるかについては、参加したことがある人（「定期的に参加している」「定期的ではないが参加したことがある」）が13.7%、参加したことがない人（「関心はあるが参加したことはない」「関心もなく、参加したことはない」）が83.8%となっており、前回調査と比べて、ほぼ変動はない。

年齢別にみると、36～45歳において参加したことがある人の割合が、他の年齢層と比べて高くなっている一方で、参加したことがない人はすべての年齢層で7割を超えている。

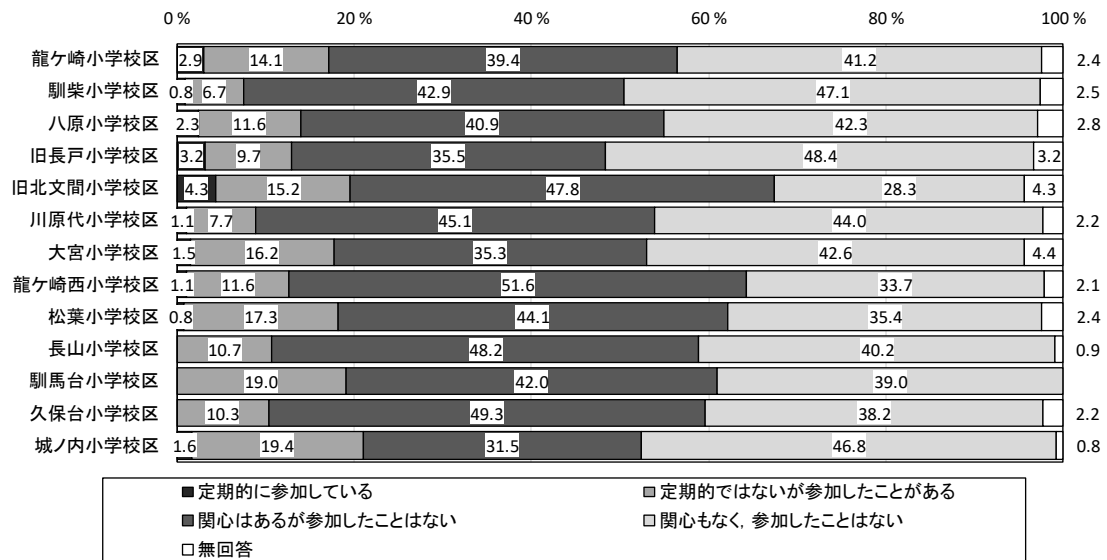
居住地区別にみると、城ノ内小学校区において参加したことがある人の割合が、他の居住地区と比べて高くなっている一方で、参加したことがない人はすべての居住地区で7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

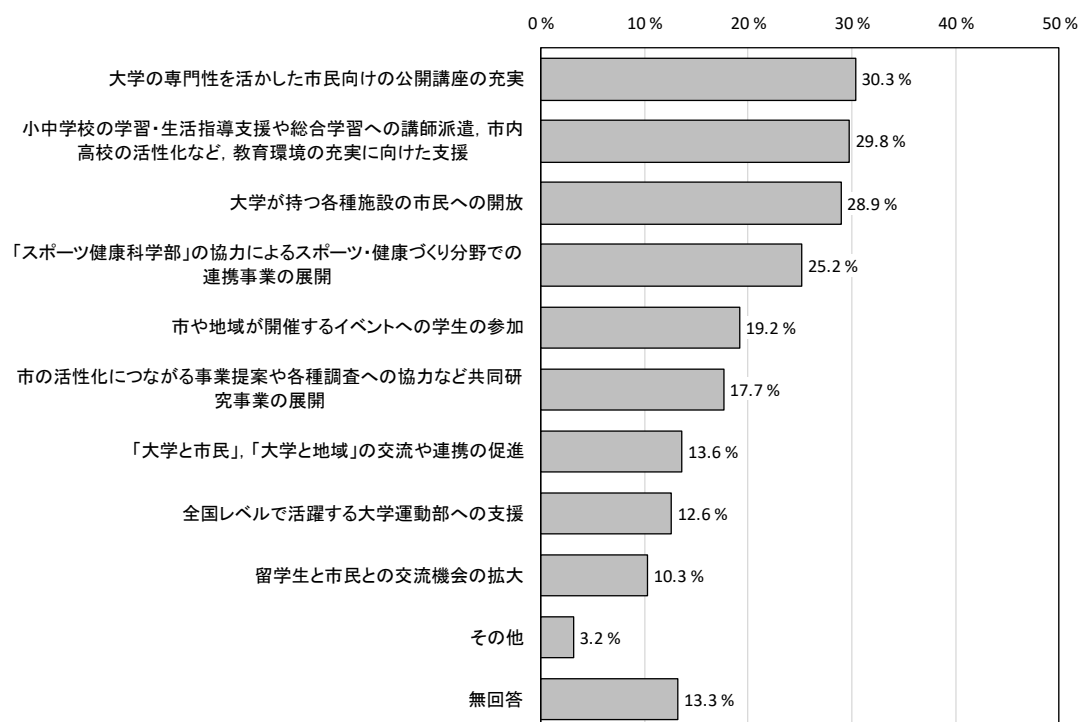


**問4.4 今後、龍・流連携を龍ヶ崎市のまちづくりに活用し、より地域に根差した特色ある事業として展開させていくためには、どのような点で連携を充実させていくことが重要だと思いますか。
(〇は3つまで)**

龍・流連携を龍ヶ崎市のまちづくりに活用して、地域に根差した特色ある事業として展開していくために重要であると思うことについては、「大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実」が30.3%で最も高く、次いで「小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援」が29.8%、「大学が持つ各種施設の市民への開放」が28.9%、「「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開」が25.2%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市や地域が開催するイベントへの学生の参加」が18～20歳、36～40歳で第3位、「市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開」が71歳以上で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「「大学と市民」、「大学と地域」の交流や連携の促進」が旧長戸小学校区で第2位、「全国レベルで活躍する大学運動部への支援」が旧長戸小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	34.1%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	31.8%	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	22.7%
	21～25歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	33.8%	大学が持つ各種施設の市民への開放	25.7%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	21.6%
	26～30歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	51.7%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	43.1%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	24.1%
	31～35歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	35.4%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.3%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	18.3%
	36～40歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	47.0%	大学が持つ各種施設の市民への開放	24.0%	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	23.0%
	41～45歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	51.0%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	31.5%	大学が持つ各種施設の市民への開放	28.2%
	46～50歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	34.8%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	33.3%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	26.7%
	51～55歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	39.7%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	31.0%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	30.2%
	56～60歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	41.6%	大学が持つ各種施設の市民への開放	31.2%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	27.3%
	61～65歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	43.2%	大学が持つ各種施設の市民への開放	30.3%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.7%
	66～70歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	36.0%	大学が持つ各種施設の市民への開放	25.4%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	22.8%
	71歳以上	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	25.7%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	22.6%	大学が持つ各種施設の市民への開放 市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	20.5%

■居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	34.1%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	32.4%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開 市や地域が開催するイベントへの学生の参加	27.1%
	馴染小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	30.0%	大学が持つ各種施設の市民への開放	29.6%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	23.3%
	八原小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	31.2%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 大学が持つ各種施設の市民への開放	28.8%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	27.0%
	旧長戸小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 大学が持つ各種施設の市民への開放	29.0%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開 「大学と市民」、「大学と地域」の交流や連携の促進	19.4%	全国レベルで活躍する大学運動部への支援 市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	16.1%
	旧北文間小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	28.3%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	23.9%	大学が持つ各種施設の市民への開放	19.6%
	川原代小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 市や地域が開催するイベントへの学生の参加	26.4%	大学が持つ各種施設の市民への開放	25.3%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	24.2%
	大宮小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	33.8%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	29.4%	大学が持つ各種施設の市民への開放	27.9%
	龍ヶ崎西小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	30.5%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	28.4%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	26.3%
	松葉小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	38.6%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	36.2%	大学が持つ各種施設の市民への開放	28.3%
	長山小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	42.0%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	35.7%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	30.4%
	馴染馬台小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	37.0%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	36.0%	大学が持つ各種施設の市民への開放	32.0%
	久保台小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	40.4%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	31.6%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	29.4%
	城内小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣, 市内高校の活性化など, 教育環境の充実に向けた支援	36.3%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	30.6%	大学が持つ各種施設の市民への開放	28.2%

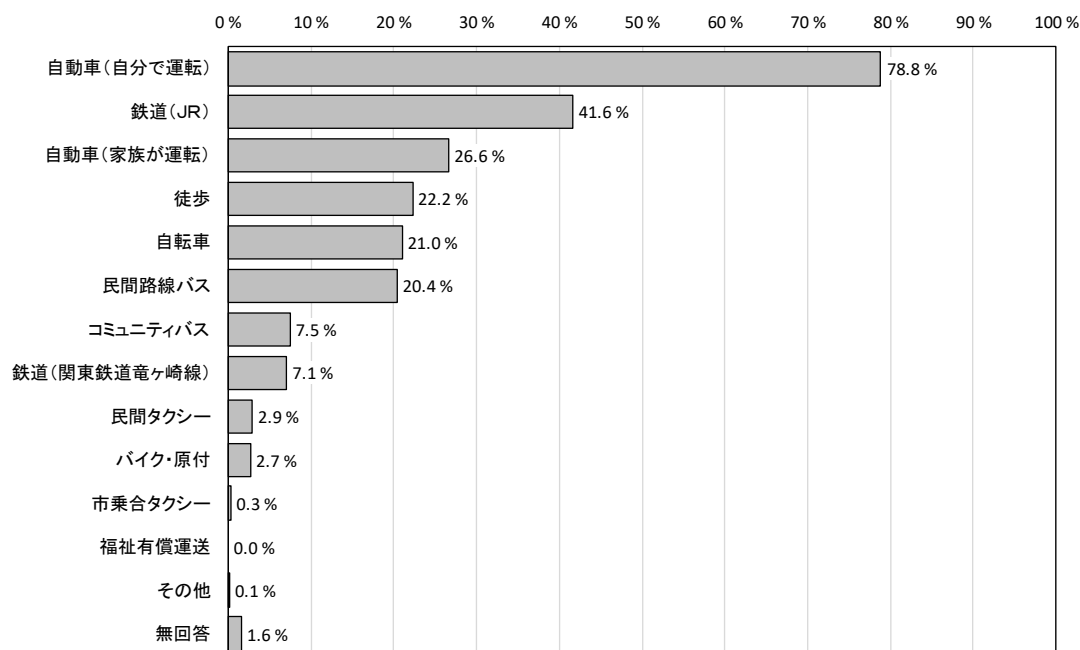
4. 公共交通について

問45 外出（通勤・通学を含む。）をする際、よく利用する交通手段は何ですか。（〇はいくつでも）

外出（通勤・通学を含む。）をする際、よく利用する交通手段については、「自動車（自分で運転）」が78.8%で最も高く、次いで「鉄道（JR）」が41.6%、「自動車（家族が運転）」が26.6%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「鉄道（JR）」が18～20歳で第1位、「徒歩」が36～40歳、46～50歳、66～70歳で第3位、「民間路線バス」が51～65歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「民間路線バス」が松葉小学校区、長山小学校区、駒馬台小学校区、久保台小学校区で第3位、「徒歩」が駒柴小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

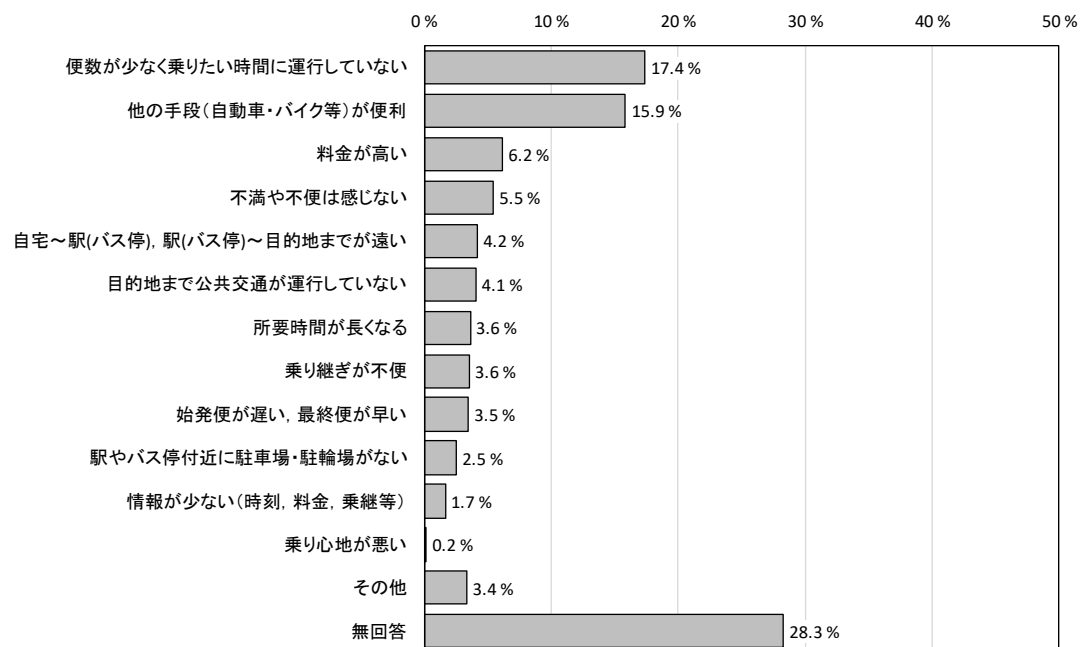
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	鉄道(JR)	56.8%	自動車(自分で運転)	50.0%	自動車(家族が運転)	40.9%
	21～25歳	自動車(自分で運転)	77.0%	鉄道(JR)	58.1%	自動車(家族が運転)	39.2%
	26～30歳	自動車(自分で運転)	81.0%	鉄道(JR)	46.6%	自動車(家族が運転)	36.2%
	31～35歳	自動車(自分で運転)	89.0%	鉄道(JR)	41.5%	自動車(家族が運転)	28.0%
	36～40歳	自動車(自分で運転)	96.0%	自動車(家族が運転) 鉄道(JR)	30.0%	徒歩	19.0%
	41～45歳	自動車(自分で運転)	86.6%	鉄道(JR)	35.6%	自動車(家族が運転)	26.8%
	46～50歳	自動車(自分で運転)	93.3%	鉄道(JR)	31.9%	徒歩	19.3%
	51～55歳	自動車(自分で運転)	92.1%	鉄道(JR)	43.7%	民間路線バス	24.6%
	56～60歳	自動車(自分で運転)	81.2%	鉄道(JR)	48.1%	民間路線バス	27.3%
	61～65歳	自動車(自分で運転)	83.2%	鉄道(JR)	36.1%	民間路線バス	23.2%
	66～70歳	自動車(自分で運転)	72.1%	鉄道(JR)	48.2%	徒歩	32.5%
	71歳以上	自動車(自分で運転)	59.7%	鉄道(JR)	40.3%	自動車(家族が運転)	30.6%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	自動車(自分で運転)	78.2%	鉄道(JR)	31.2%	自転車	25.9%
	馴染小学校区	自動車(自分で運転)	66.3%	鉄道(JR)	52.9%	徒歩	35.0%
	八原小学校区	自動車(自分で運転)	85.1%	鉄道(JR)	36.7%	自動車(家族が運転)	28.4%
	旧長戸小学校区	自動車(自分で運転)	87.1%	鉄道(JR)	19.4%	自動車(家族が運転)	16.1%
	旧北文間小学校区	自動車(自分で運転)	76.1%	自動車(家族が運転)	21.7%	鉄道(JR)	17.4%
	川原代小学校区	自動車(自分で運転)	81.3%	鉄道(JR)	50.5%	自転車	26.4%
	大宮小学校区	自動車(自分で運転)	88.2%	鉄道(JR)	23.5%	自転車	17.6%
	龍ヶ崎西小学校区	自動車(自分で運転)	66.3%	鉄道(JR)	35.8%	自転車	32.6%
	松葉小学校区	自動車(自分で運転)	76.4%	鉄道(JR)	56.7%	民間路線バス	49.6%
	長山小学校区	自動車(自分で運転)	83.0%	鉄道(JR)	61.6%	民間路線バス	42.9%
	馴染台小学校区	自動車(自分で運転)	85.0%	鉄道(JR)	45.0%	民間路線バス	36.0%
	久保台小学校区	自動車(自分で運転)	77.2%	鉄道(JR)	44.9%	民間路線バス	41.2%
	城ノ内小学校区	自動車(自分で運転)	91.9%	自動車(家族が運転)	33.9%	鉄道(JR)	26.6%

問46 公共交通を利用しない人はその理由、利用する人は不満や不便を感じる点は何ですか。
(〇は1つ)

公共交通を利用しない理由及び利用する際の不満や不便を感じる点については、「便数が少なく乗りたい時間に運行していない」が17.4%で最も高く、次いで「他の手段（自動車・バイク等）が便利」が15.9%、「料金が高い」が6.2%の順となっている。

年齢別にみると、18～20歳，46～50歳，56～60歳において「便数が少なく乗りたい時間に運行していない」が2割を超えている。

居住地区別にみると、旧長戸小学校区，川原代小学校区，長山小学校区において「便数が少なく乗りたい時間に運行していない」が2割を超えている。八原小学校区，城ノ内小学校区においては「料金が高い」の割合が，他の居住地区に比べて高くなっている。



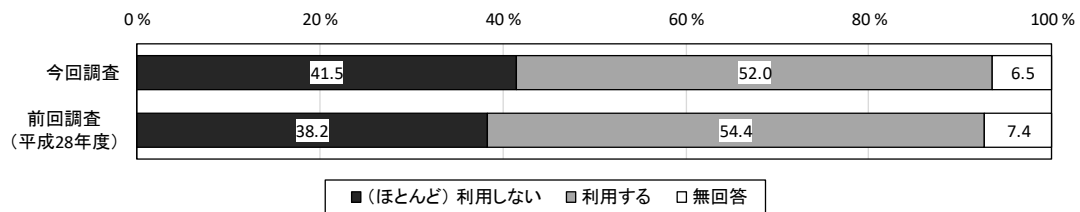
問47 公共交通を利用する頻度はどのくらいですか。交通手段ごとにお答えください。（各項目に〇は1つ）

【鉄道（JR）】

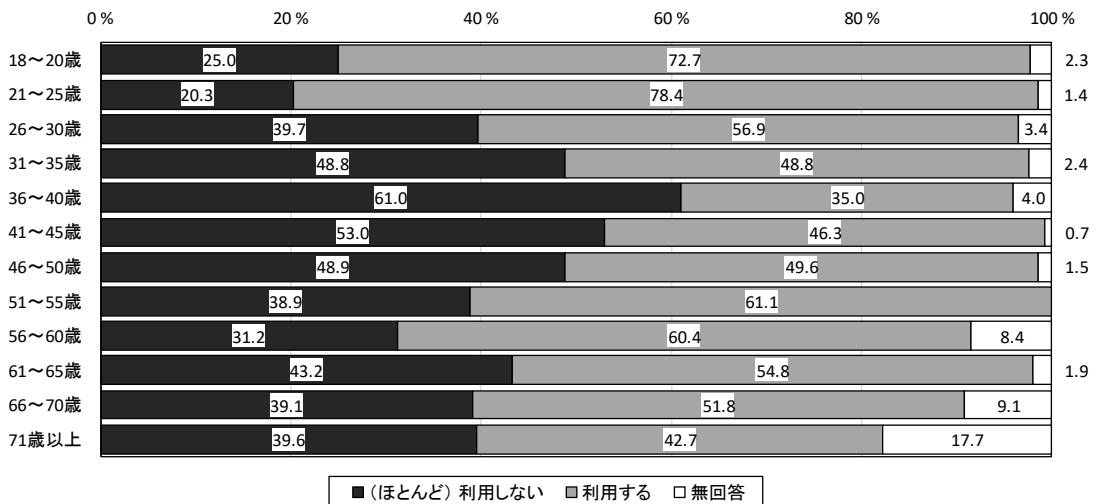
鉄道（JR）の利用については、「(ほとんど) 利用しない」が41.5%、「利用する」が52.0%となっている。

前回調査に比べて、「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合は3.3ポイント高くなっている。年齢別にみると、「利用する」の割合が18～25歳において7割を超えている一方で、「(ほとんど) 利用しない」の割合が31～50歳において4割、36～45歳において6割を超えている。

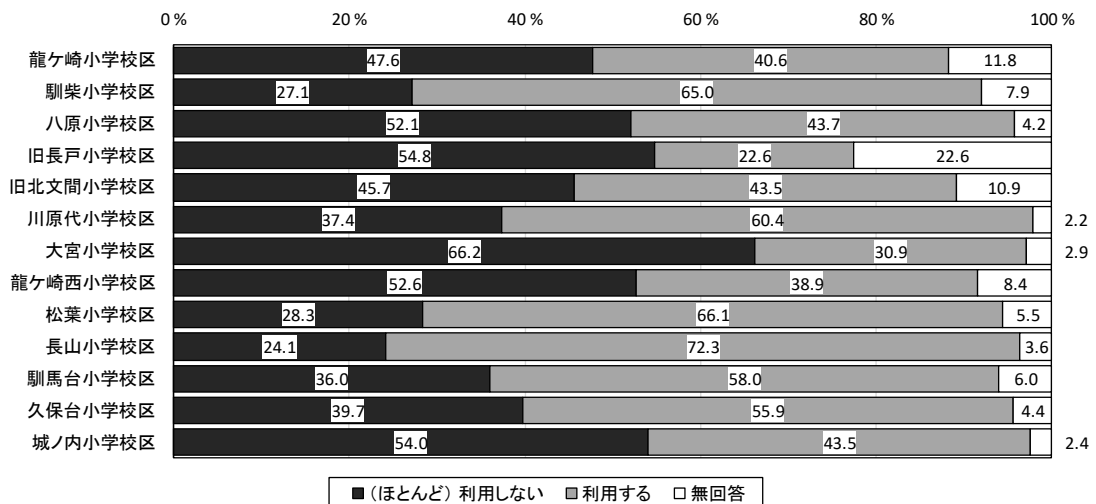
居住地区別にみると、長山小学校区において「利用する」の割合が7割を超えている一方で、大宮小学校区においては「(ほとんど) 利用しない」の割合が6割を超えている。



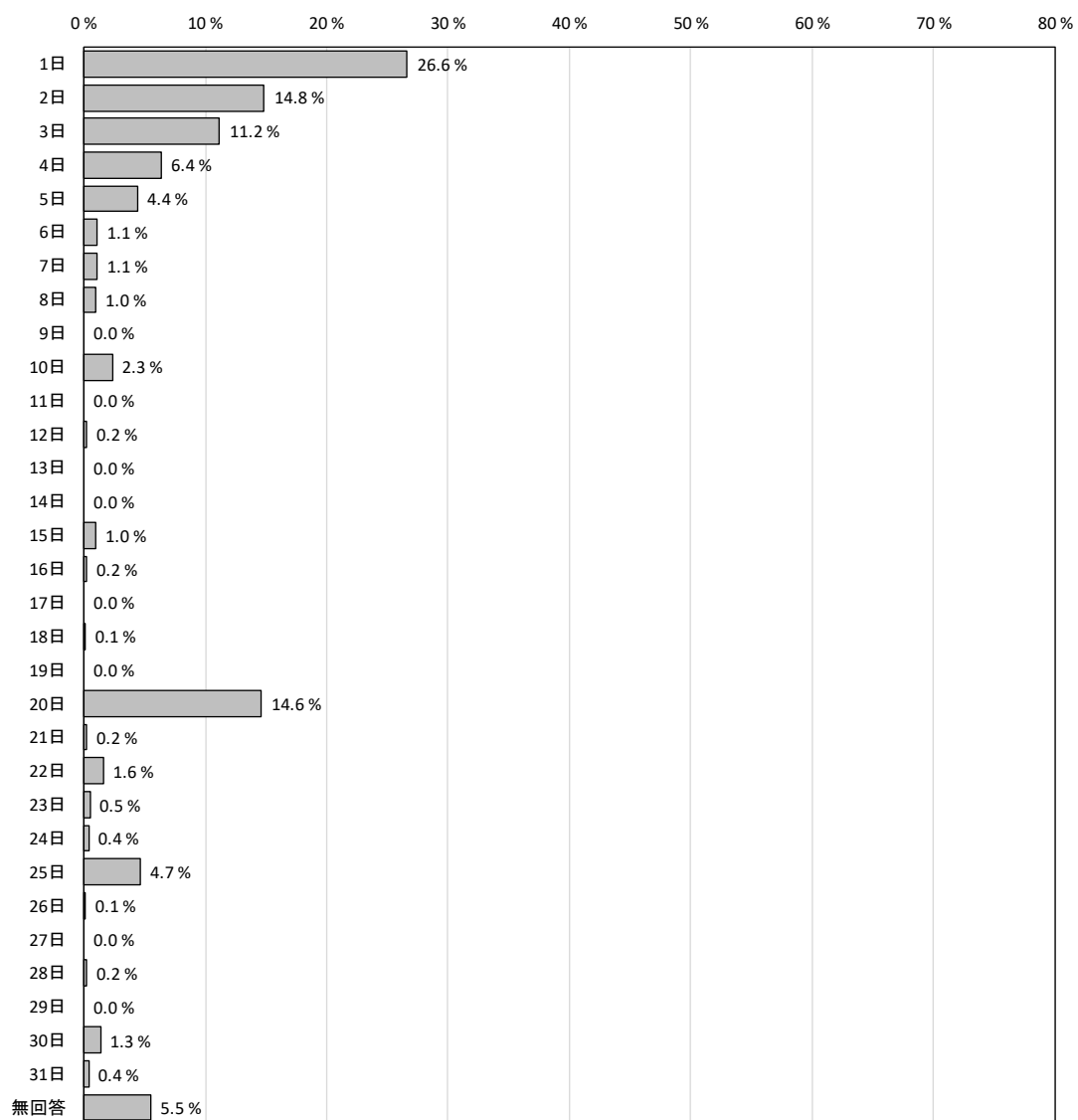
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果



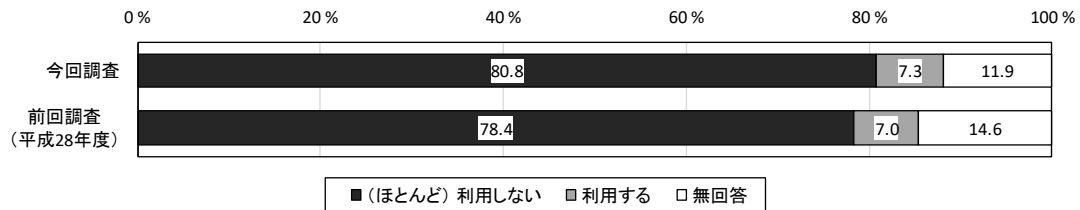
【鉄道（関東鉄道竜ヶ崎線）】

鉄道（関東鉄道竜ヶ崎線）の利用については、「(ほとんど) 利用しない」が 80.8%、「利用する」が 7.3%となっている。

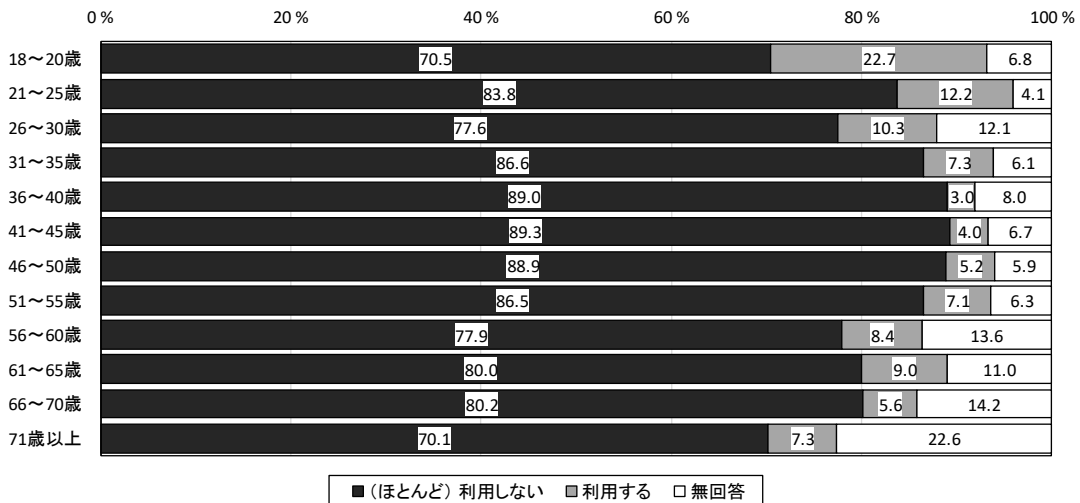
前回調査に比べて、「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合は 2.4 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20 歳において「利用する」の割合が 2 割を超えている一方で、すべての年齢層においては「(ほとんど) 利用しない」の割合が 7 割を超えている。

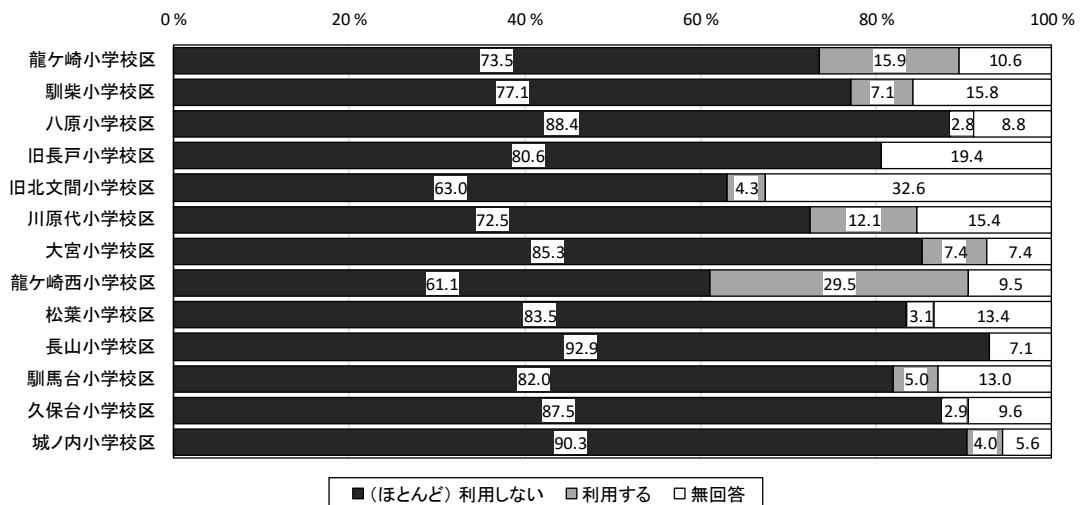
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区において「利用する」の割合が 2 割を超えている一方で、長山小学校区、城ノ内小学校区においては「(ほとんど) 利用しない」の割合が 9 割を超えている。



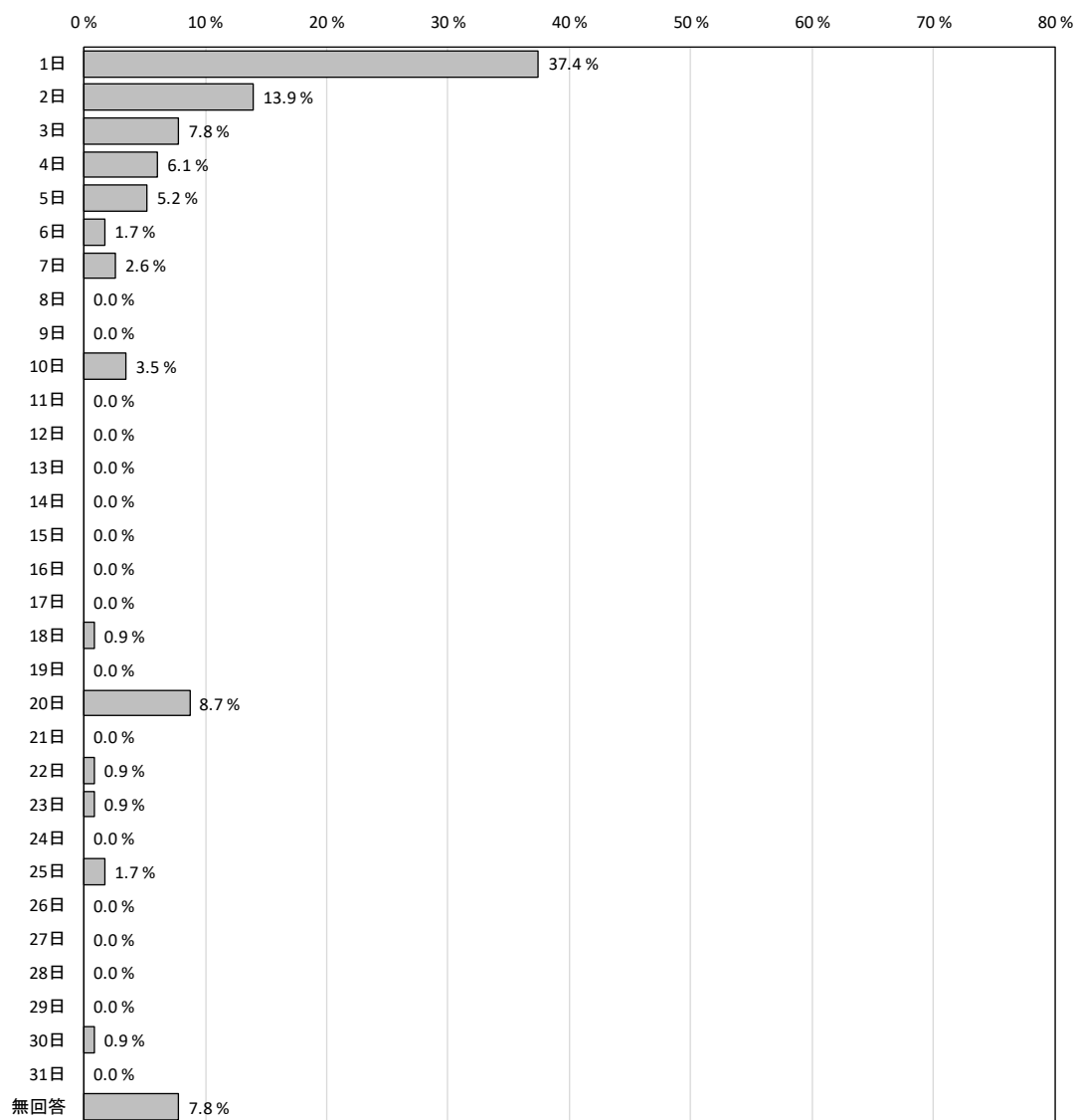
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果



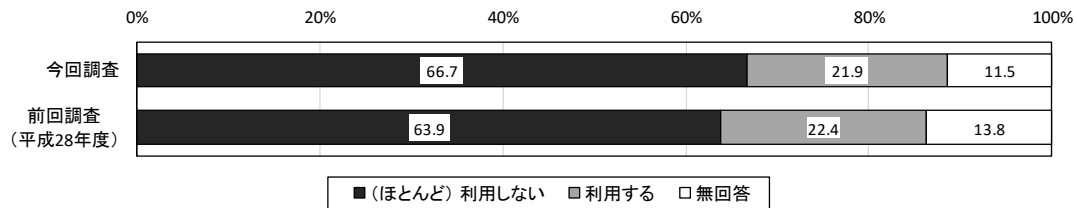
【民間路線バス】

民間路線バスの利用については、「(ほとんど) 利用しない」が66.7%、「利用する」が21.9%となっている。

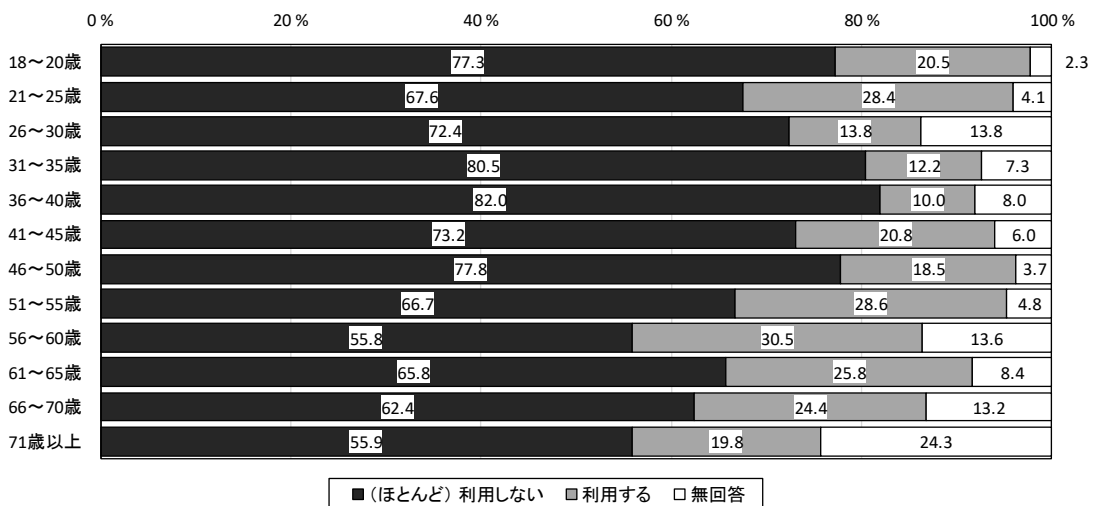
前回調査に比べて、「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合は2.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、56～60歳において「利用する」の割合が3割を超えている一方で、31～40歳においては「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合が8割を超えている。

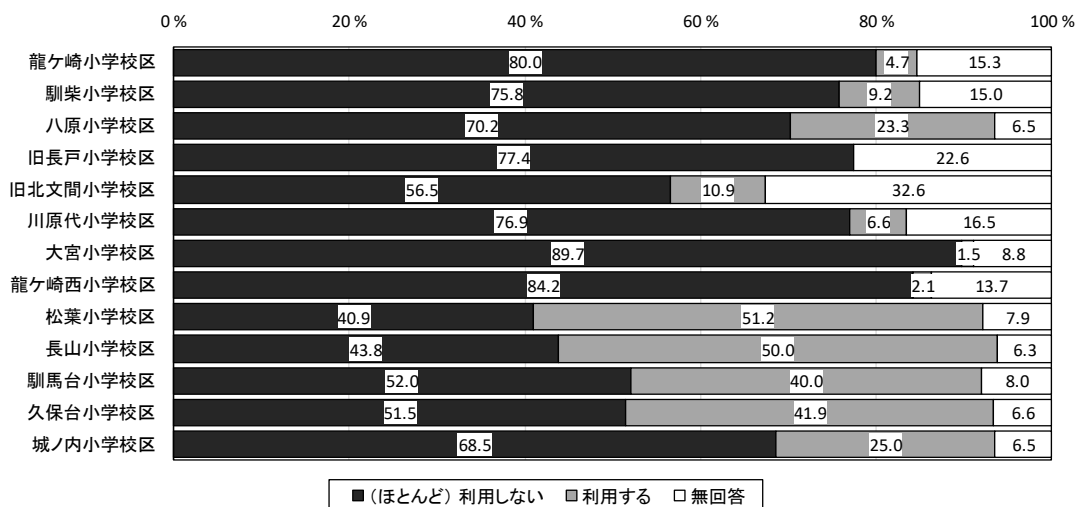
居住地区別にみると、松葉小学校区において「利用する」の割合が5割を超えている一方で、大宮小学校区、龍ヶ崎西小学校区においては「(ほとんど) 利用しない」の割合が8割を超えている。



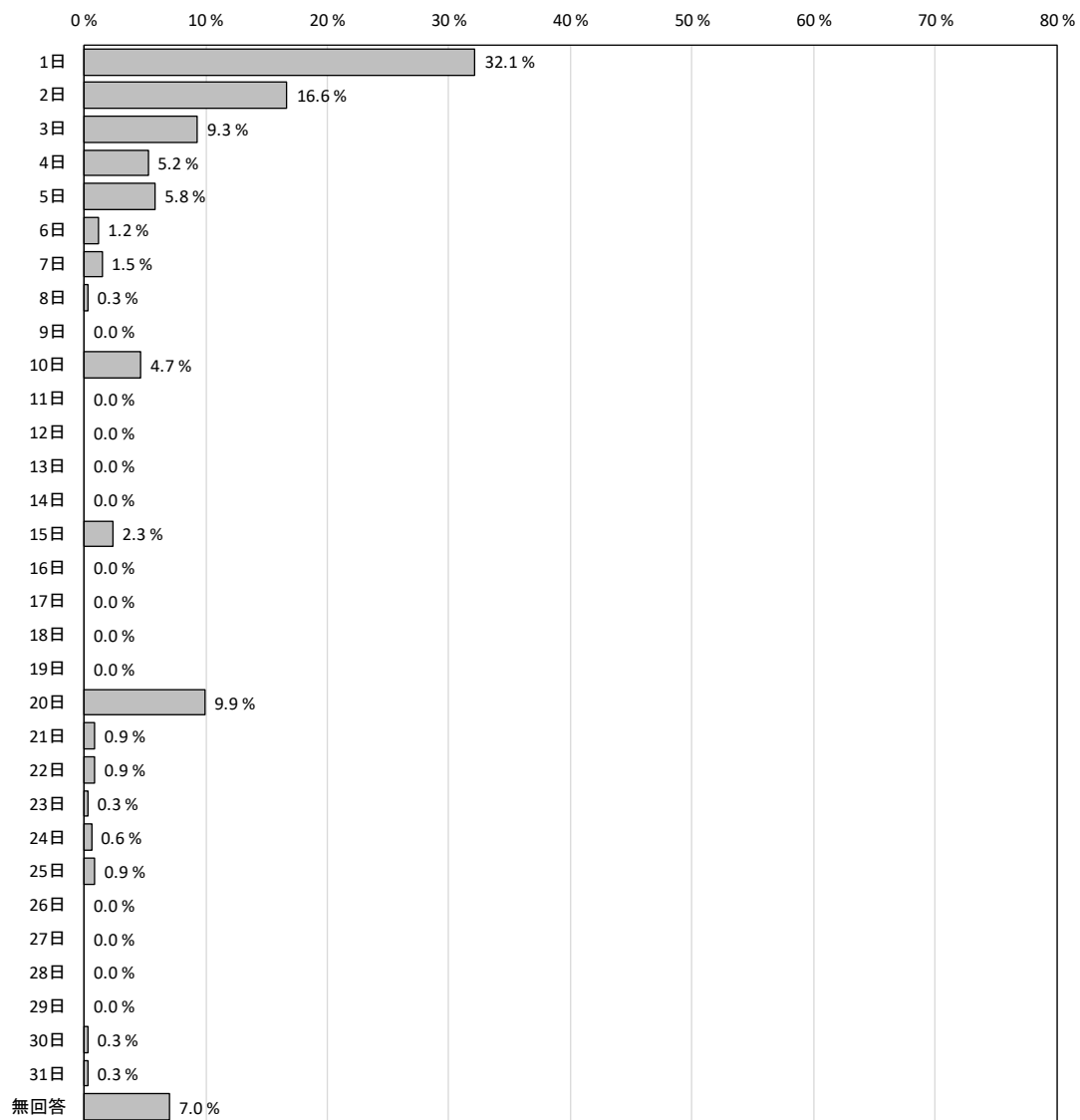
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果



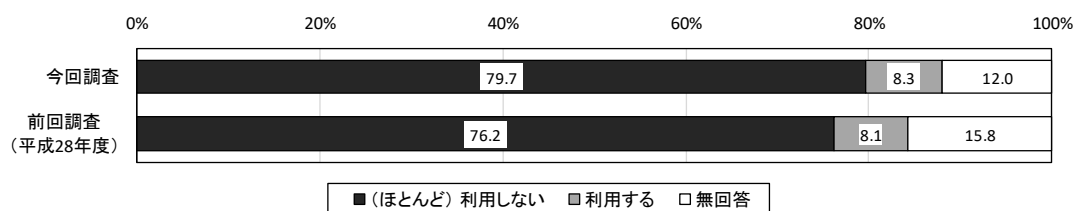
【コミュニティバス】

コミュニティバスの利用については、「(ほとんど) 利用しない」が79.7%、「利用する」が8.3%となっている。

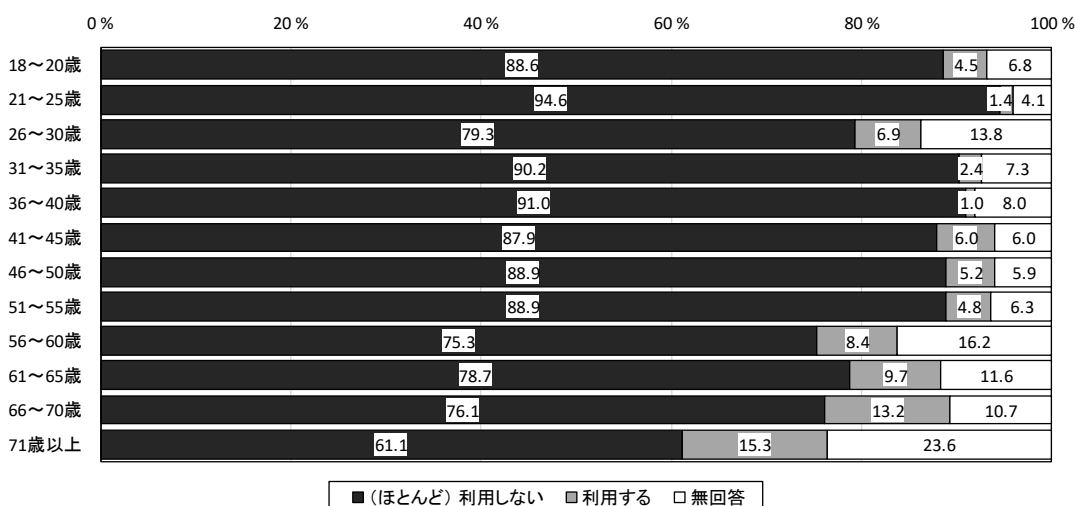
前回調査に比べて、「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合は3.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、66歳以上において「利用する」の割合が1割を超えている一方で、21～25歳、31～40歳においては「(ほとんど) 利用しない」の割合が9割を超えている。

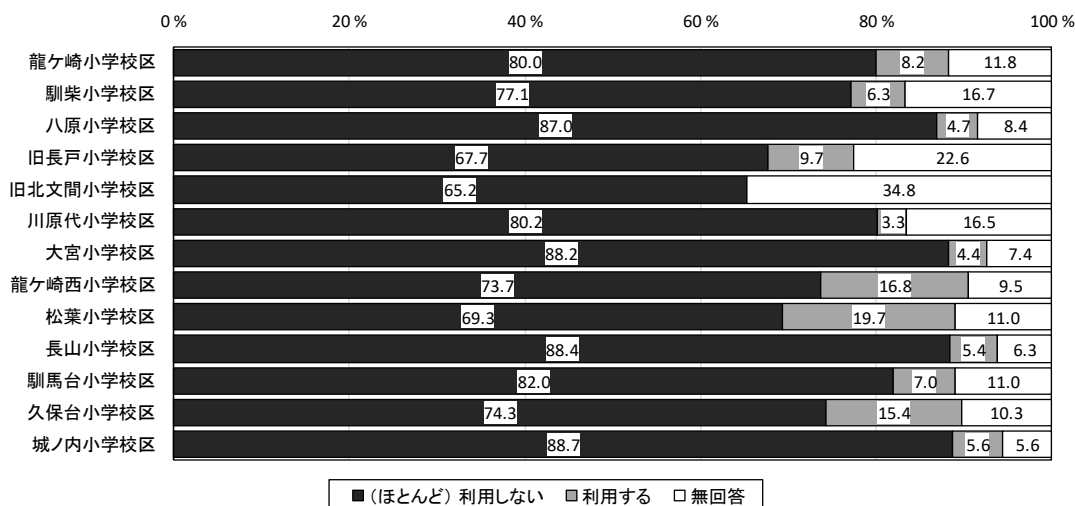
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区、松葉小学校区、久保台小学校区において「利用する」と回答している割合が1割を超えている一方で、他の小学校区においては「利用する」は1割に満たない割合となっている。



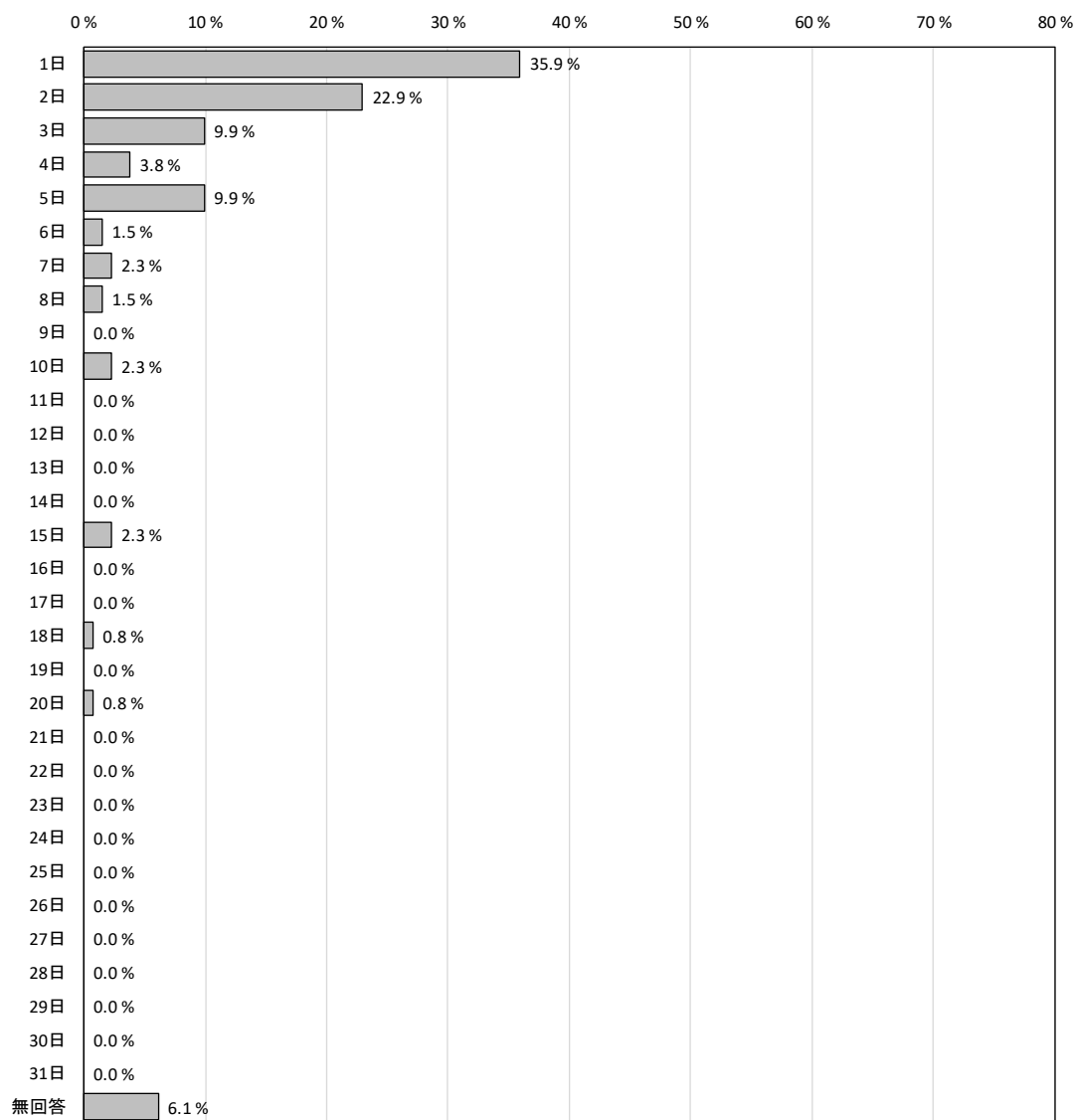
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果



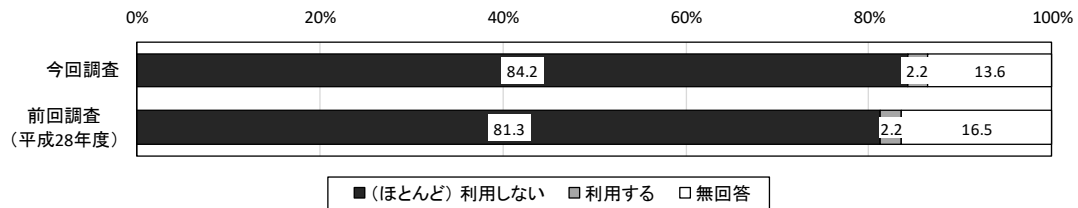
【乗合タクシー】

乗合タクシーの利用については、「(ほとんど) 利用しない」が84.2%、「利用する」が2.2%となっている。

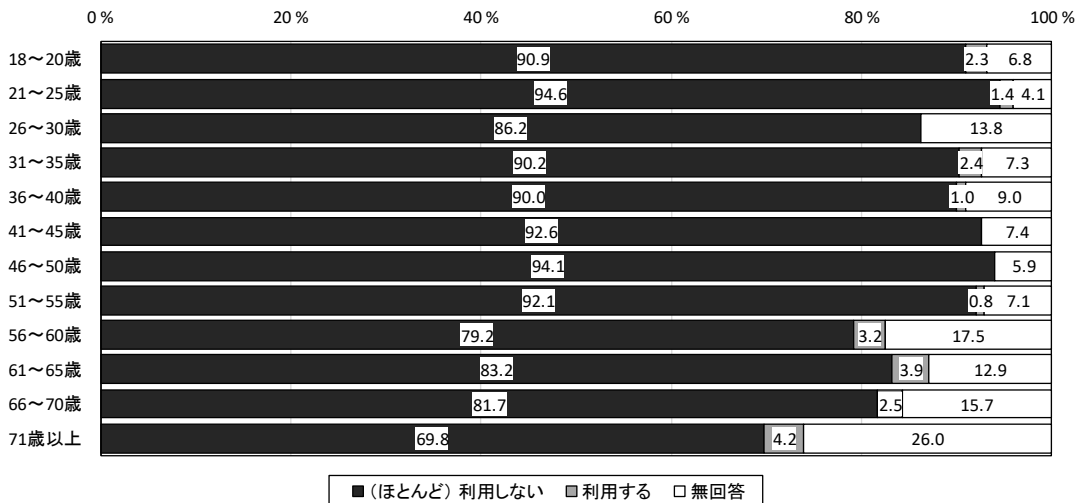
前回調査に比べて、「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合は2.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、71歳以上において「利用する」の割合が、他の年齢層に比べて若干高くなっている。

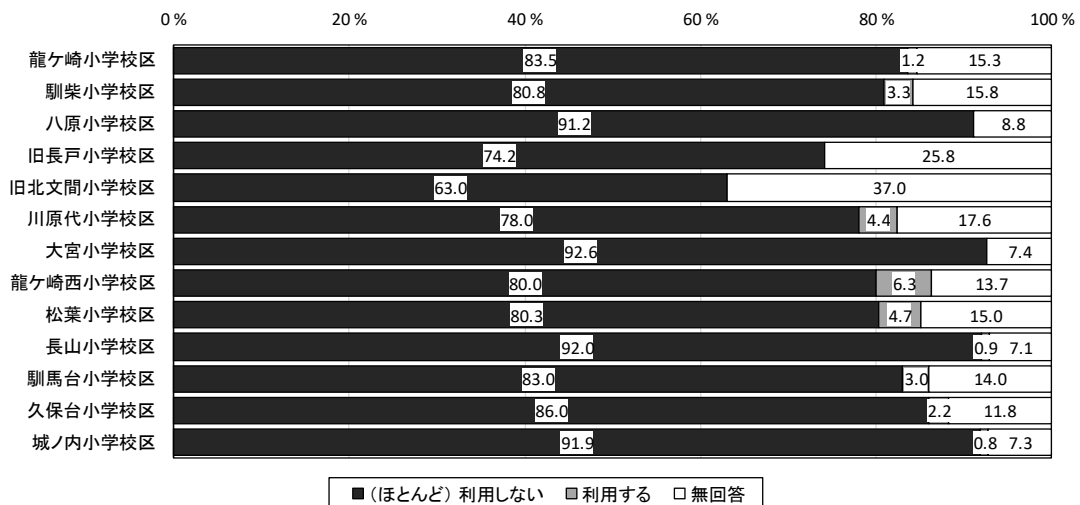
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区において「利用する」の割合が、他の居住地区に比べて若干高くなっている。



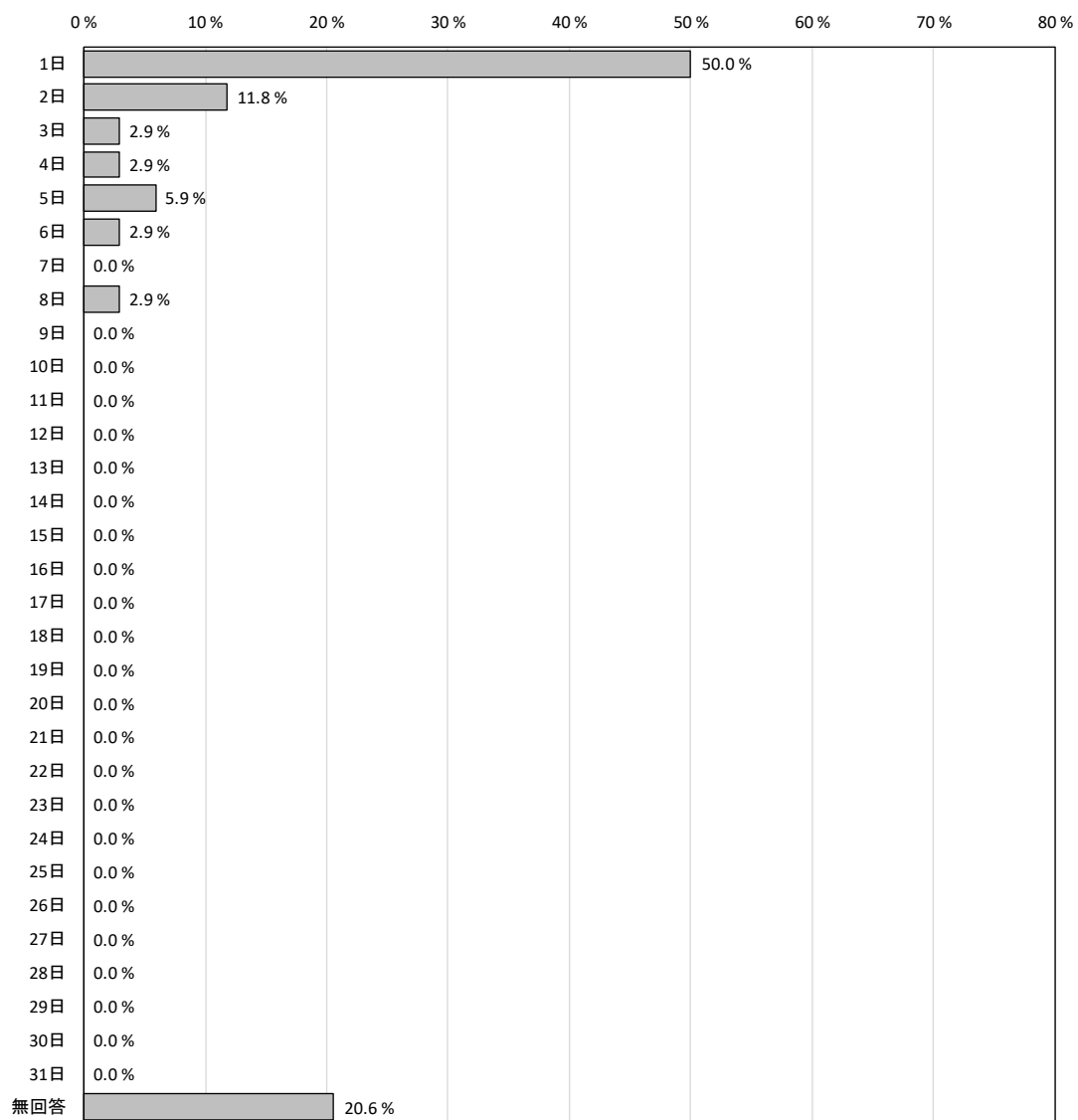
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果



5. 安全・安心について

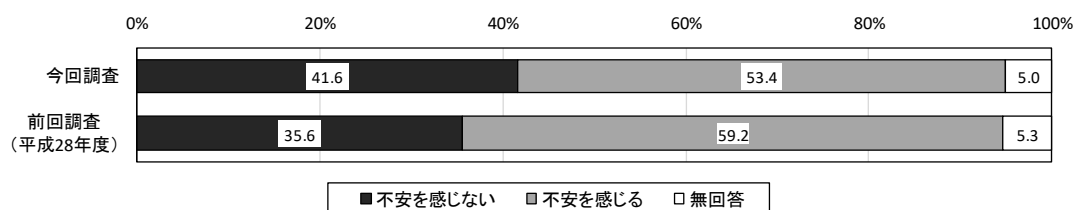
問48 地域の治安に不安を感じることがありますか。(〇は1つ)

地域の治安に不安を感じることがあるかについては、「不安を感じない」が41.6%、「不安を感じる」が53.4%となっている。

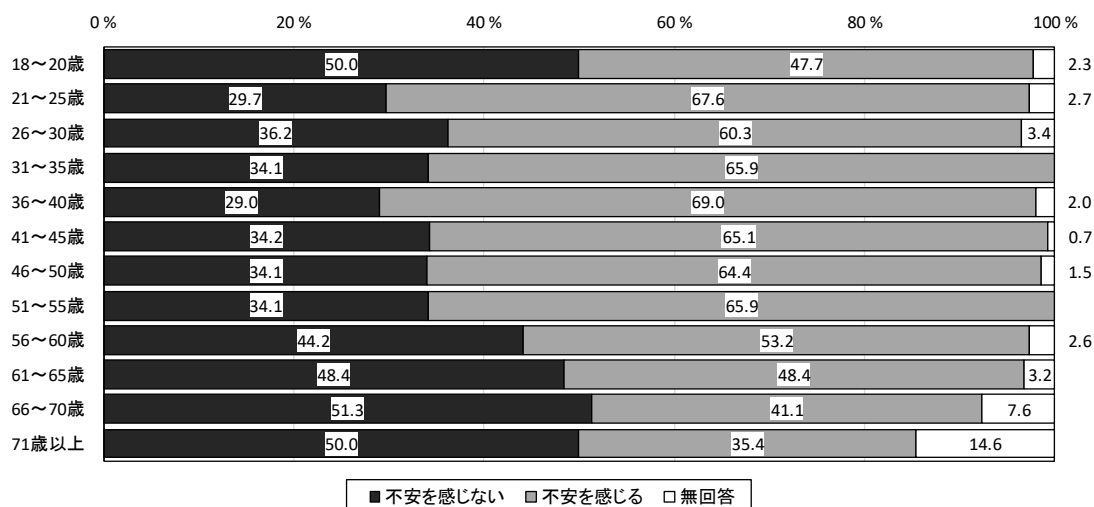
前回調査に比べて、「不安を感じない」と回答している割合は6.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、21～55歳において「不安を感じる」の割合が6割を超えている。

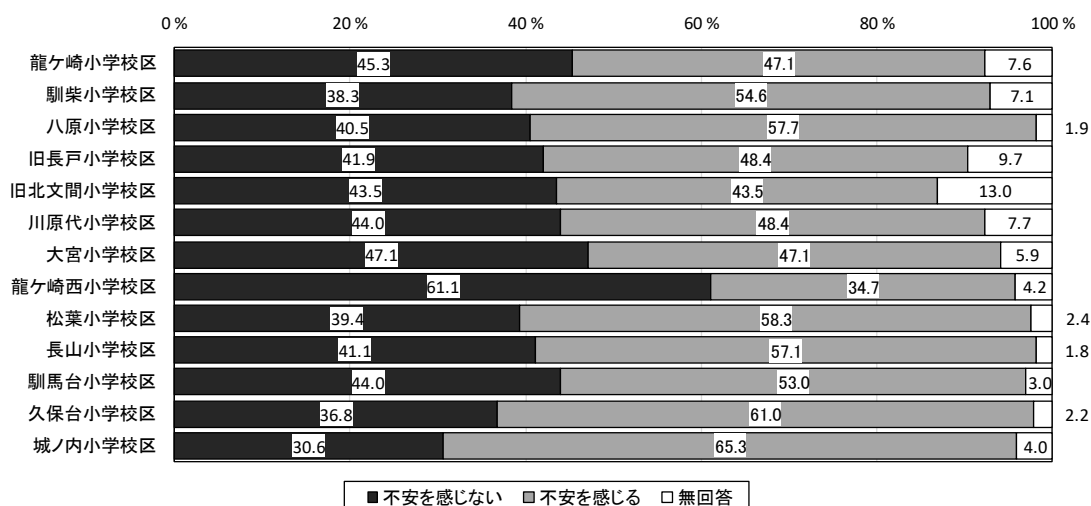
居住地区別にみると、久保台小学校区、城ノ内小学校区において「不安を感じる」の割合が6割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

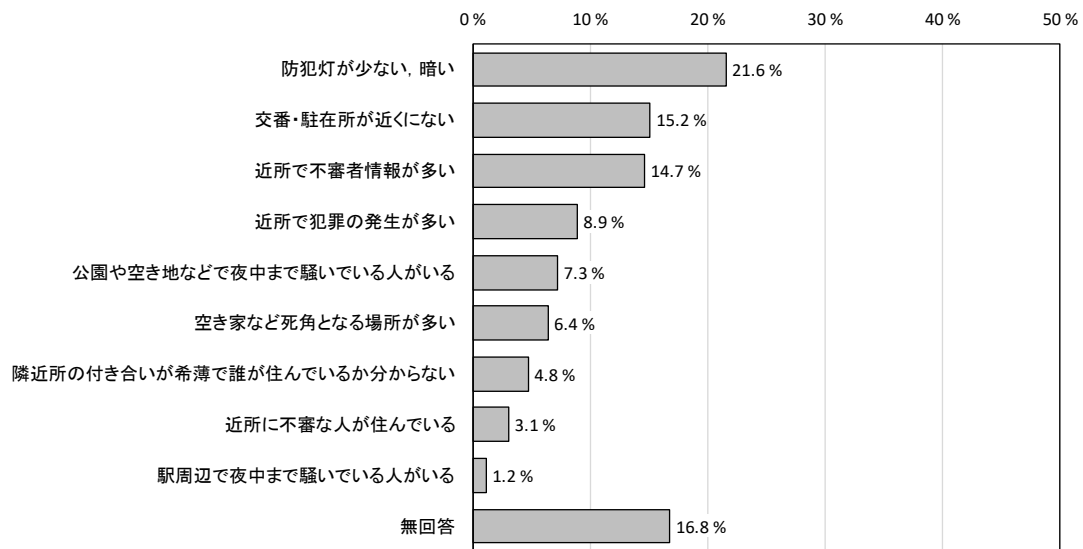


問49 どのような点が一番不安を感じますか。（〇は1つ）

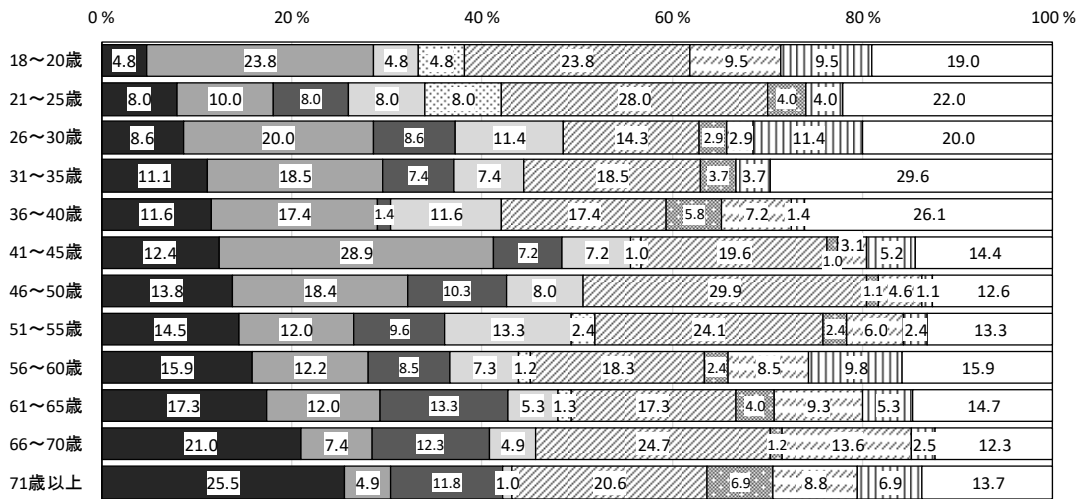
どのような点で不安を感じるかについては、「防犯灯が少ない，暗い」が21.6%で最も高く，次いで「交番・駐在所が近くにない」が15.2%，「近所で不審者情報が多い」が14.7%，「近所で犯罪の発生が多い」が8.9%の順となっている。

年齢別にみると，全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで，「交番・駐在所が近くにない」ことに不安を感じるのは，年齢の上昇とともに割合も増加していく傾向がみられる。

居住地区別にみると，全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで，「交番・駐在所が近くにない」が旧長戸小学校区，旧北文間小学校区，大宮小学校区，長山小学校区，馴馬台小学校区，久保台小学校区で2割を超えている。

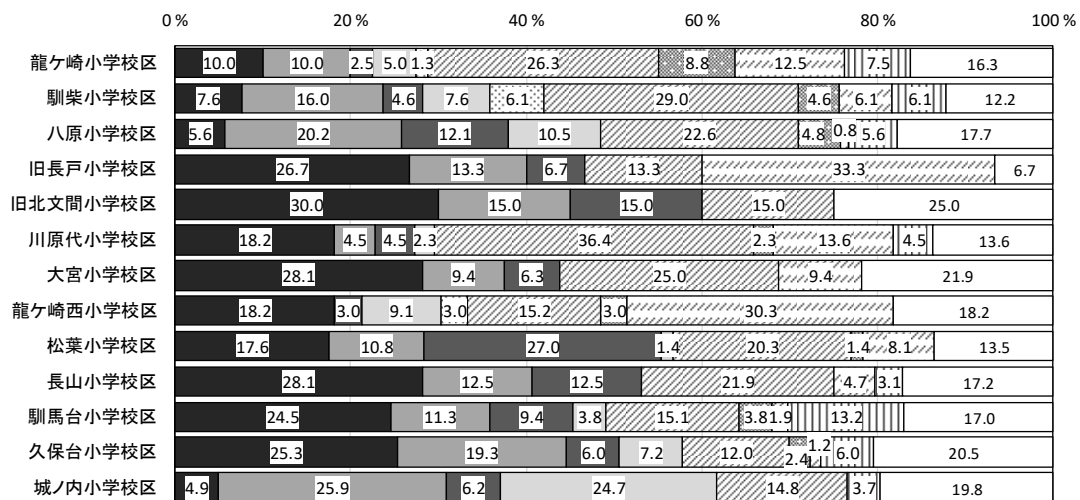


■年齢とのクロス集計結果



- 交番・駐在所が近くにない
- 近所で不審者情報が多い
- 近所で犯罪の発生が多い
- 公園や空き地などで夜中まで騒いでいる人がいる
- 駅周辺で夜中まで騒いでいる人がいる
- 防犯灯が少ない、暗い
- 近所に不審な人が住んでいる
- 空き家など死角となる場所が多い
- 隣近所の付き合いが希薄で誰が住んでいるか分からない
- 無回答

■居住地区とのクロス集計結果



- 交番・駐在所が近くにない
- 近所で不審者情報が多い
- 近所で犯罪の発生が多い
- 公園や空き地などで夜中まで騒いでいる人がいる
- 駅周辺で夜中まで騒いでいる人がいる
- 防犯灯が少ない、暗い
- 近所に不審な人が住んでいる
- 空き家など死角となる場所が多い
- 隣近所の付き合いが希薄で誰が住んでいるか分からない
- 無回答

6. 市役所の利便性と市職員の接遇などについて

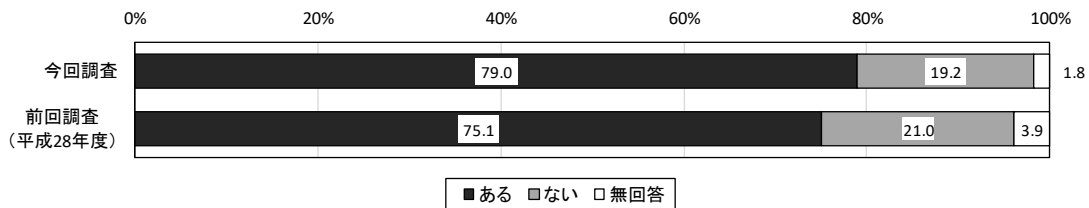
問50 この1年以内で、市役所（出張所を含む。）を利用したり、電話で問合せをしたことがありますか。
（〇は1つ）

この1年以内で、市役所（出張所を含む。）を利用したり、電話で問合せをしたことがあるかについては、「ある」が79.0%、「ない」が19.2%となっている。

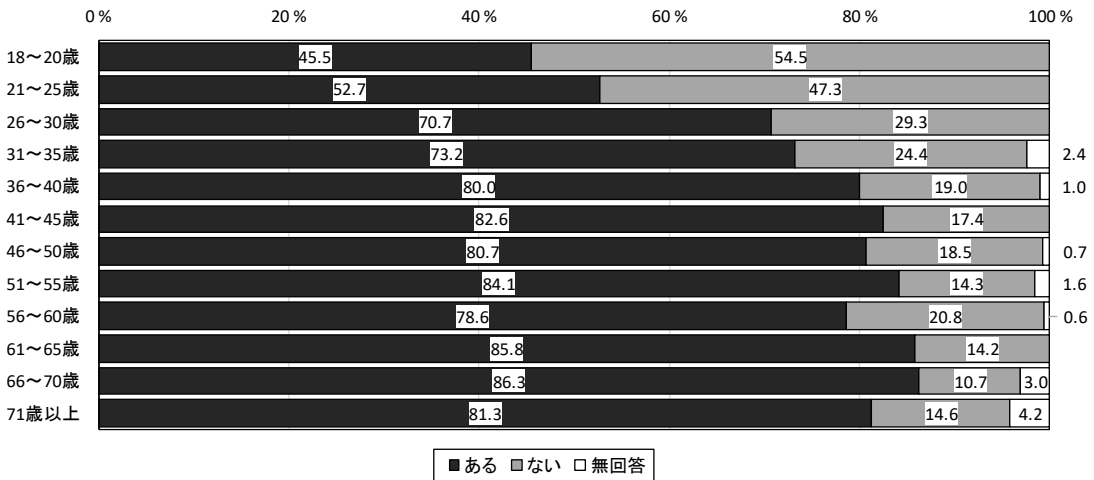
前回調査に比べて、「ある」と回答している割合は3.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～25歳において「ない」の割合が4割を超えている。

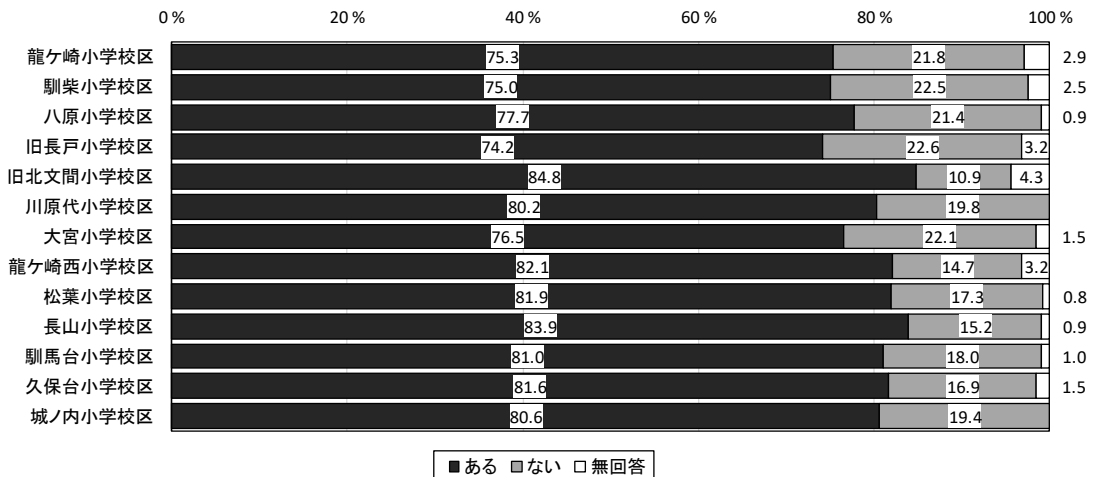
居住地区別にみると、龍ヶ崎小学校区、馴染小学校区、八原小学校区、旧長戸小学校区、大宮小学校区において「ない」の割合が2割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



問51 市職員の窓口や電話での対応についてどのように思いますか。(〇は1つ)

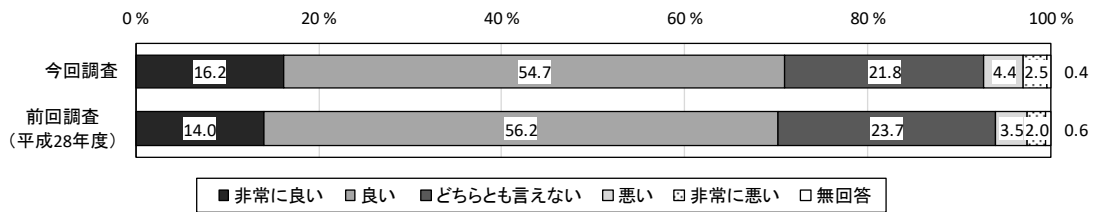
市職員の窓口や電話での対応については、良い(「非常に良い」「良い」と感じている人は70.9%、悪い(「悪い」「非常に悪い」と感じている人は6.9%となっている。

前回調査に比べて、良いと感じている人の割合は0.7ポイント、悪いと感じている人の割合は1.4ポイント高くなっている。

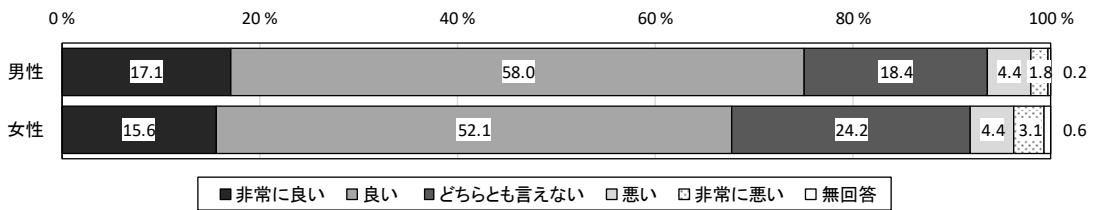
性別で見ると、男性に比べて女性のほうが悪いと感じている割合が若干高くなっている。

年齢別にみると、31～45歳において悪いと感じている人は1割を超えている。

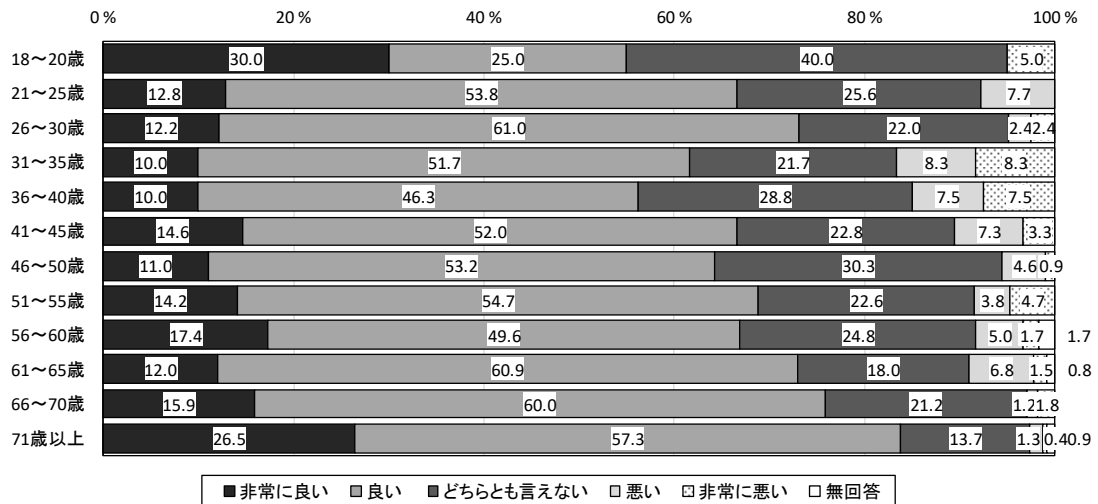
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、城ノ内小学校区において悪いと感じている人は1割を超えている。



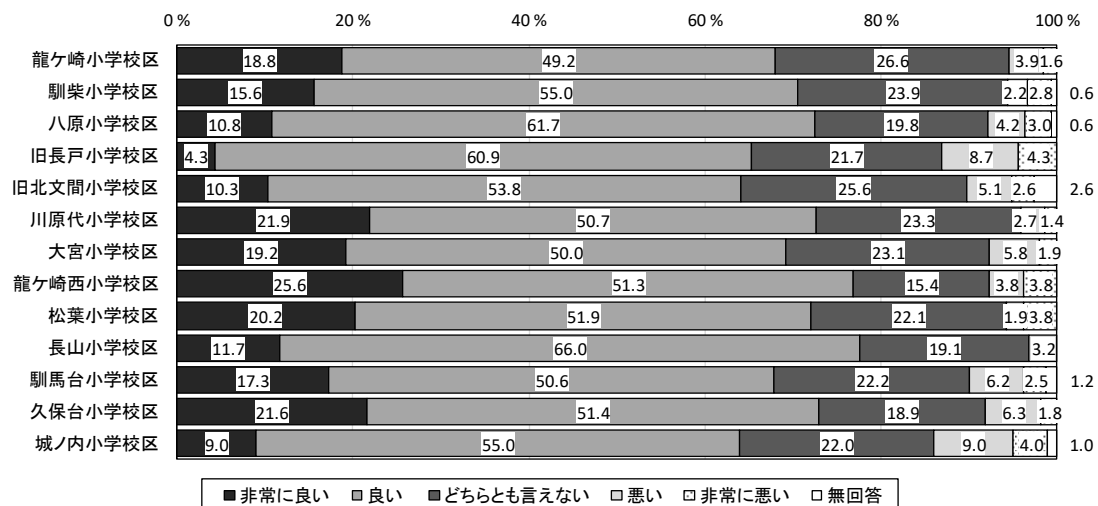
■性別とのクロス集計結果



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



問52 市職員の身だしなみ（服装など）についてどう思いますか。（〇は1つ）

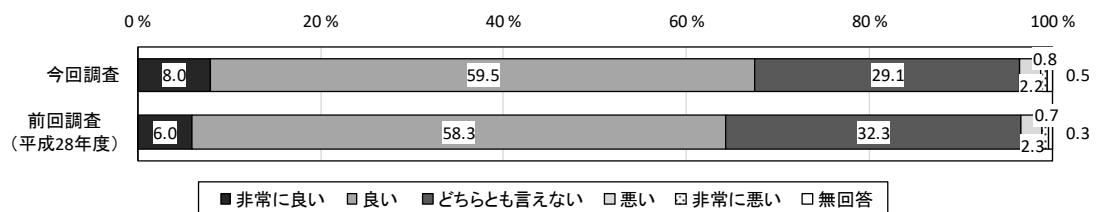
市職員の身だしなみ（服装など）については、良い（「非常に良い」「良い」）と感じている人は67.5%、悪い（「悪い」「非常に悪い」）と感じている人は3.0%となっている。

前回調査に比べて、良いと感じている人の割合は3.2ポイント高くなっている一方で、悪いと感じている人の割合はほぼ変動がない。

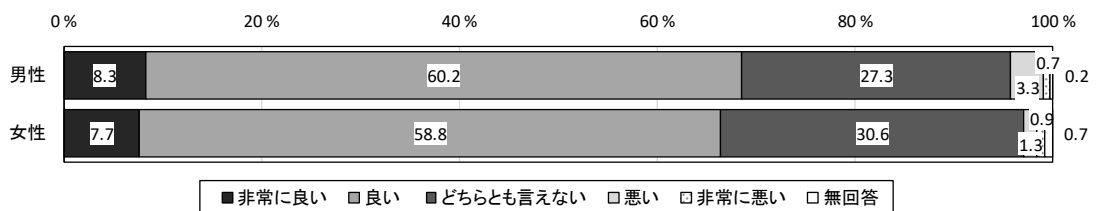
性別で見ると、女性に比べて男性のほうが悪いと感じている割合が若干高くなっている。

年齢別にみると、31～35歳においては悪いと感じている人が、他の年齢層に比べて若干高くなっている。

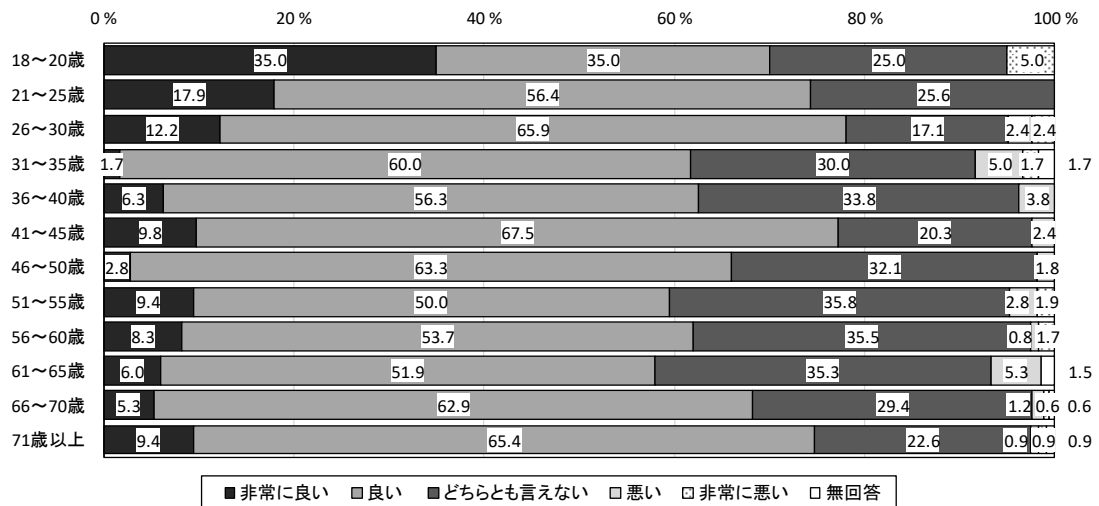
居住地区別にみると、旧長戸小学校区においては悪いと感じている人が、他の居住地区に比べて若干高くなっている。



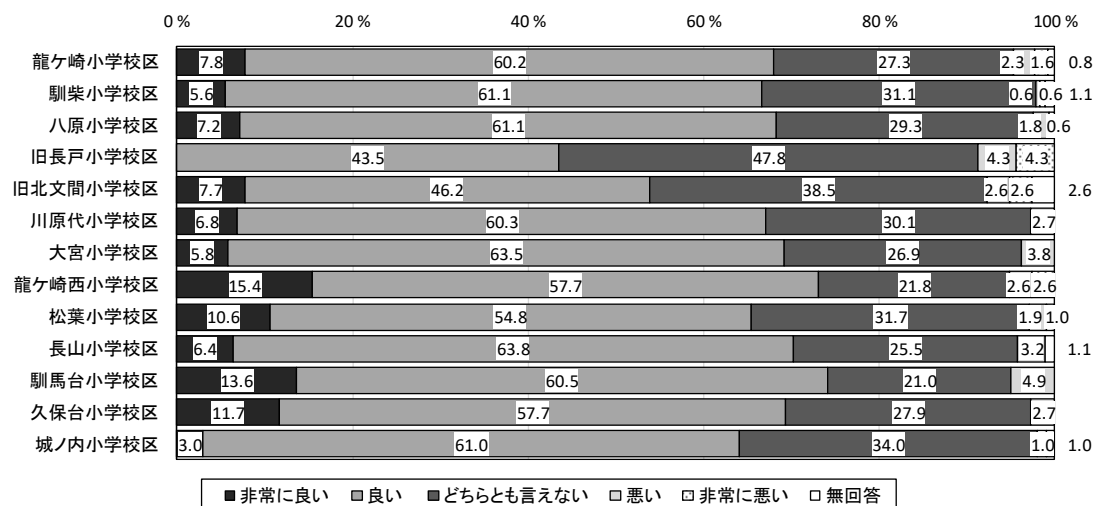
■性別とのクロス集計結果



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

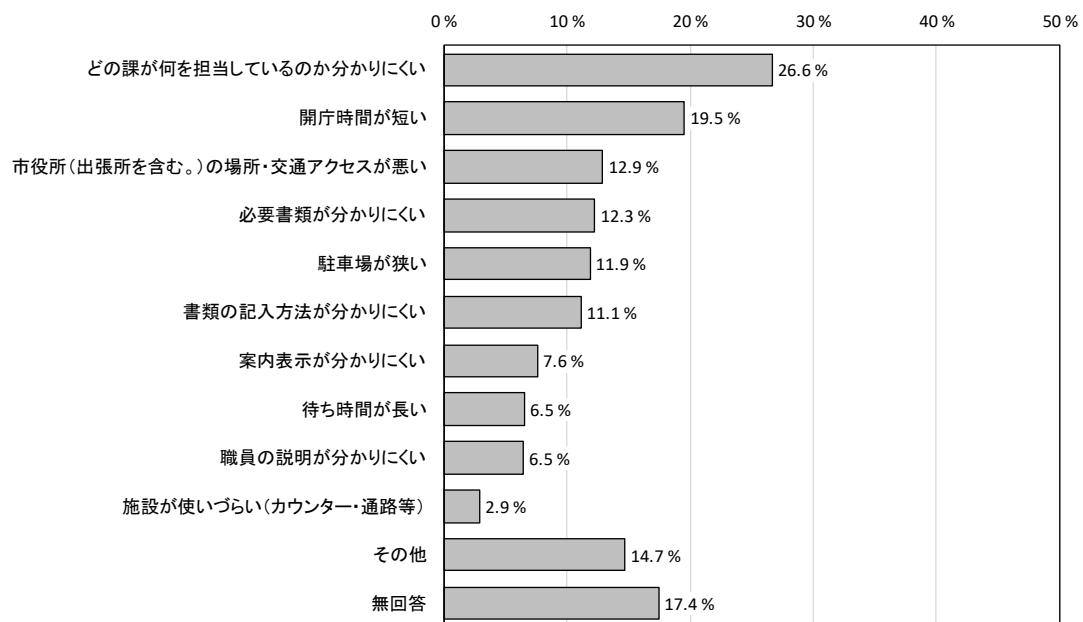


問53 市役所(出張所を含む。)を利用する際、どのような点が特に不便だと感じますか。(0は3つまで)

市役所(出張所を含む。)を利用する際、どのような点が特に不便だと感じるかについては、「どの課が何を担当しているのか分かりにくい」が26.6%で最も高く、次いで「開庁時間が短い」が19.5%、「市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い」が12.9%の順となっている。

年齢わかりにくい別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「駐車場が狭い」が20～25歳、51～55歳で第3位、「必要書類がわかりにくい」が31～35歳、41～45歳、56～60歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「必要書類が分かりにくい」が旧長戸小学校区、龍ヶ崎西小学校区で第2位、「書類の記入方法が分かりにくい」が旧長戸小学校区、大宮小学校区、松葉小学校区で第3位、「職員の説明が分かりにくい」が旧北文間小学校区で第3位、「駐車場が狭い」が城ノ内小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	開庁時間が短い	45.0%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	15.0%	市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い 駐車場の狭い 書類の記入方法がわかりにくい その他	10.0%
	21～25歳	開庁時間が短い	28.2%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	25.6%	駐車場の狭い 待ち時間が長い	17.9%
	26～30歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	24.4%	開庁時間が短い 書類の記入方法がわかりにくい	22.0%	その他	19.5%
	31～35歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	33.3%	開庁時間が短い	23.3%	必要書類がわかりにくい	16.7%
	36～40歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	36.3%	開庁時間が短い	23.8%	その他	22.5%
	41～45歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	32.5%	開庁時間が短い	26.8%	必要書類がわかりにくい	20.3%
	46～50歳	開庁時間が短い	37.6%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	28.4%	その他	15.6%
	51～55歳	開庁時間が短い	38.7%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	25.5%	駐車場の狭い その他	12.3%
	56～60歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	29.8%	開庁時間が短い	21.5%	必要書類がわかりにくい	14.9%
	61～65歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	21.8%	市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い	16.5%	開庁時間が短い	15.8%
	66～70歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	22.9%	その他	15.9%	市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い	14.1%
	71歳以上	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	23.9%	市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い	18.8%	その他	14.1%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	26.6%	開庁時間が短い	18.0%	その他	14.8%
	馴染小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	20.6%	市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い	17.8%	開庁時間が短い	16.7%
	八原小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	28.1%	開庁時間が短い	21.0%	その他	14.4%
	旧長戸小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	39.1%	開庁時間が短い 必要書類がわかりにくい	21.7%	書類の記入方法がわかりにくい その他	17.4%
	旧北文間小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	28.2%	開庁時間が短い 書類の記入方法がわかりにくい	20.5%	職員の説明がわかりにくい	15.4%
	川原代小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	23.3%	駐車場の狭い	20.5%	開庁時間が短い 必要書類がわかりにくい	17.8%
	大宮小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	34.6%	開庁時間が短い	19.2%	書類の記入方法がわかりにくい	15.4%
	龍ヶ崎西小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	25.6%	必要書類がわかりにくい	15.4%	開庁時間が短い	12.8%
	松葉小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	26.9%	市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い	21.2%	書類の記入方法がわかりにくい	14.4%
	長山小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	29.8%	市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い	21.3%	開庁時間が短い	18.1%
	馴染台小学校区	その他	32.1%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	25.9%	開庁時間が短い	16.0%
	久保台小学校区	開庁時間が短い	31.5%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	25.2%	市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い	13.5%
城ノ内小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	30.0%	開庁時間が短い	29.0%	駐車場の狭い	17.0%	

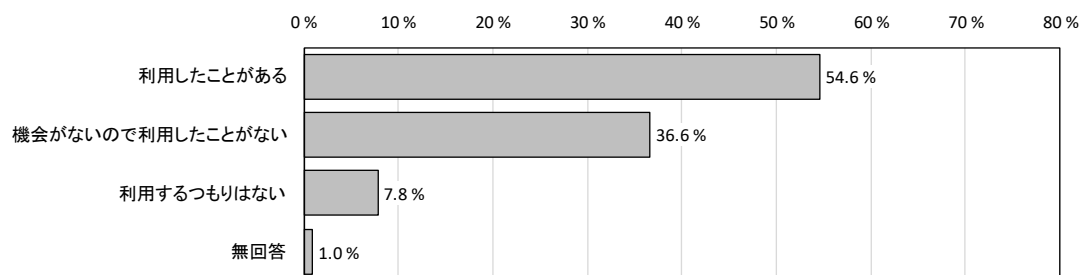
7. 選挙における期日前投票所について

問54 選挙において、期日前投票を利用したことがありますか。(〇は1つ)

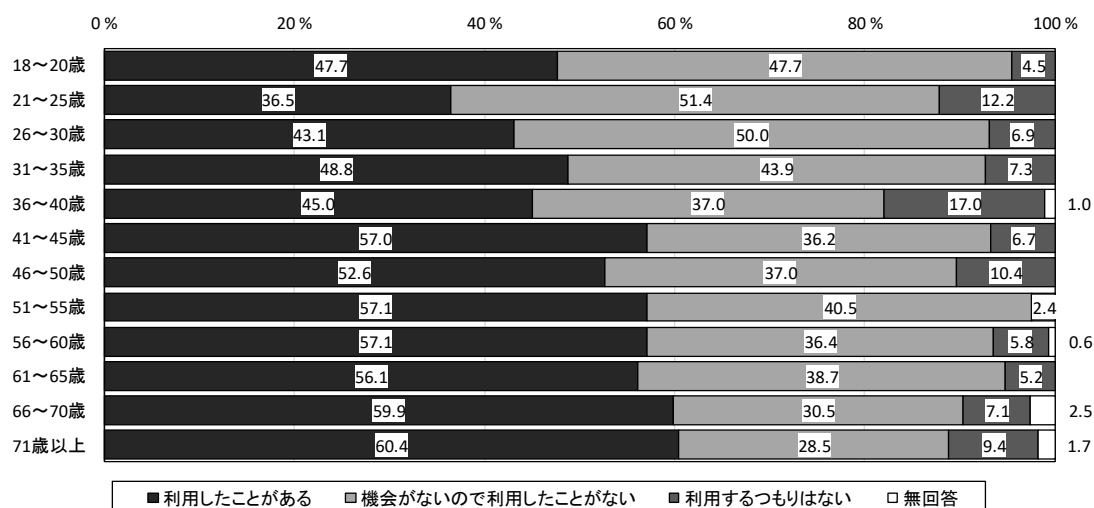
選挙における期日前投票の利用状況については、「利用したことがある」が54.6%で最も高く、次いで「機会がないので利用したことがない」が36.6%、「利用するつもりはない」が7.8%の順となっている。

年齢別にみると、41歳以上において「利用したことがある」の割合が5割を超えている。

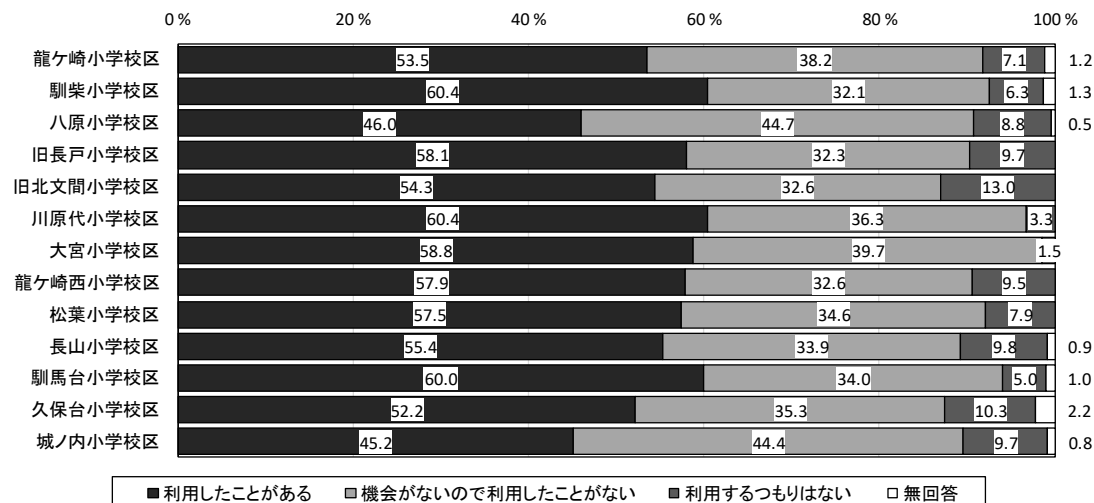
居住地区別にみると、馴染小学校区、川原代小学校区において「利用したことがある」の割合が6割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

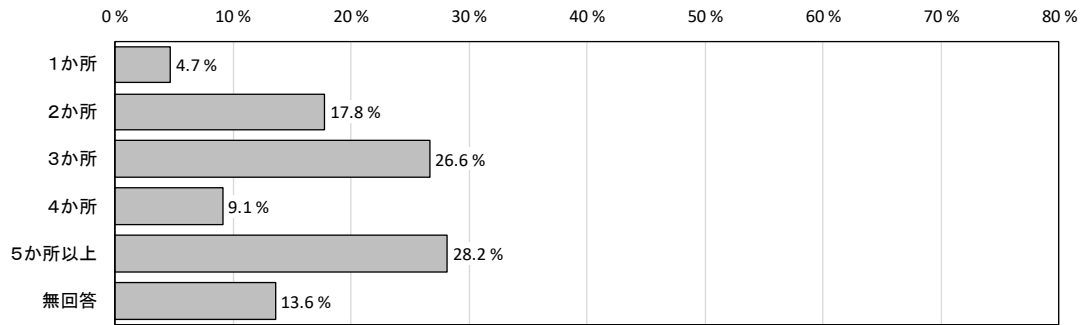


問55 期日前投票所の数について、何か所設置するのが最もよいと思いますか。(〇は1つ)

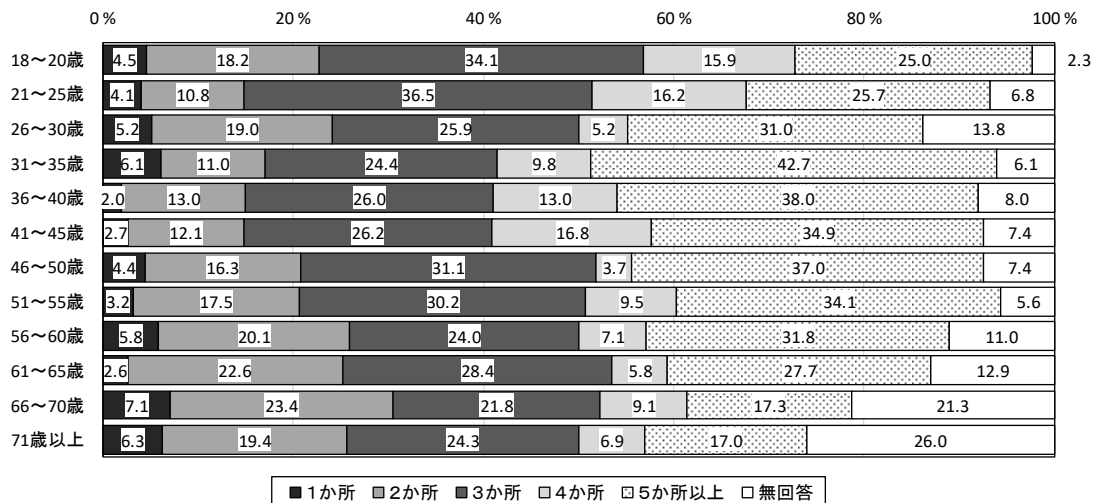
期日前投票所の数については、「5か所以上」が28.2%で最も高く、次いで「3か所」が26.6%、「2か所」が17.8%、「4か所」が9.1%の順となっている。

年齢別にみると、31～35歳において「5か所以上」の割合が4割を超えている。

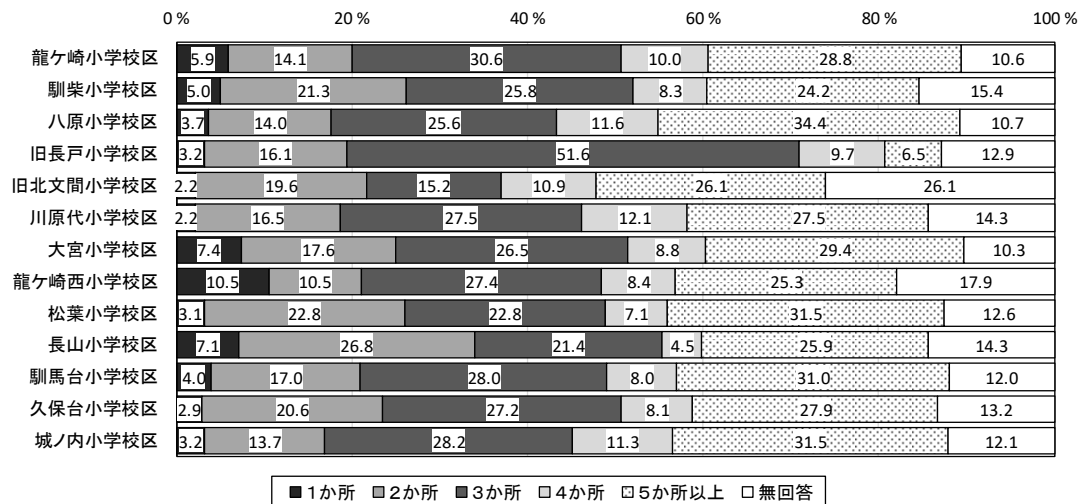
居住地区別にみると、八原小学校区、松葉小学校区、駒馬台小学校区、城ノ内小学校区において「5か所以上」の割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



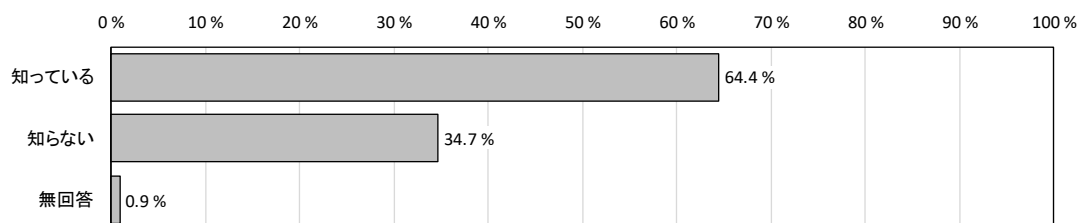
8. 茨城県で開催される国民体育大会について

問56 2019年に茨城県で国民体育大会が開催されることを知っていますか。(〇は1つ)

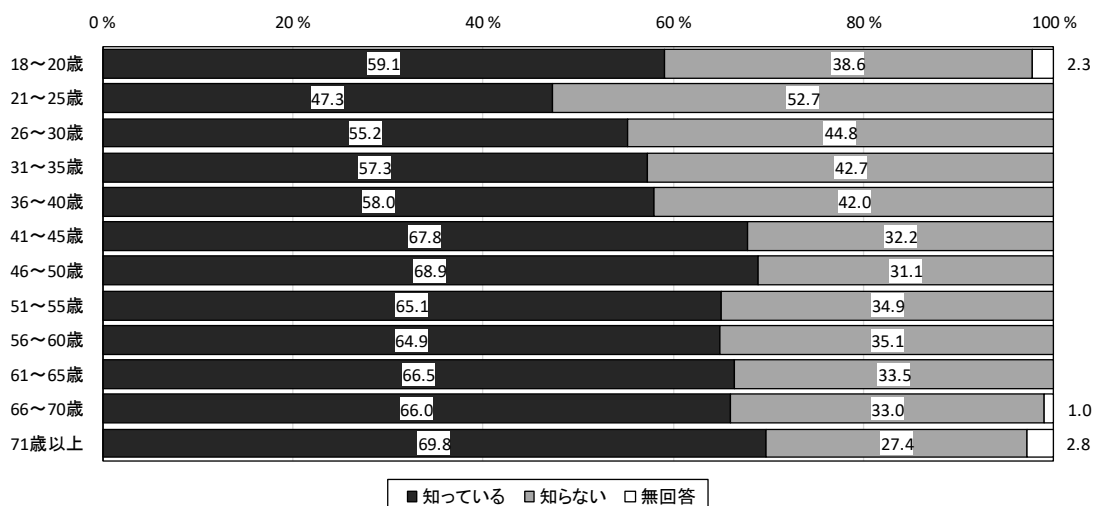
2019年に茨城県で国民体育大会が開催されることの認知度については、「知っている」が64.4%、「知らない」が34.7%となっている。

年齢別にみると、41歳以上において「知っている」の割合が6割を超えている。

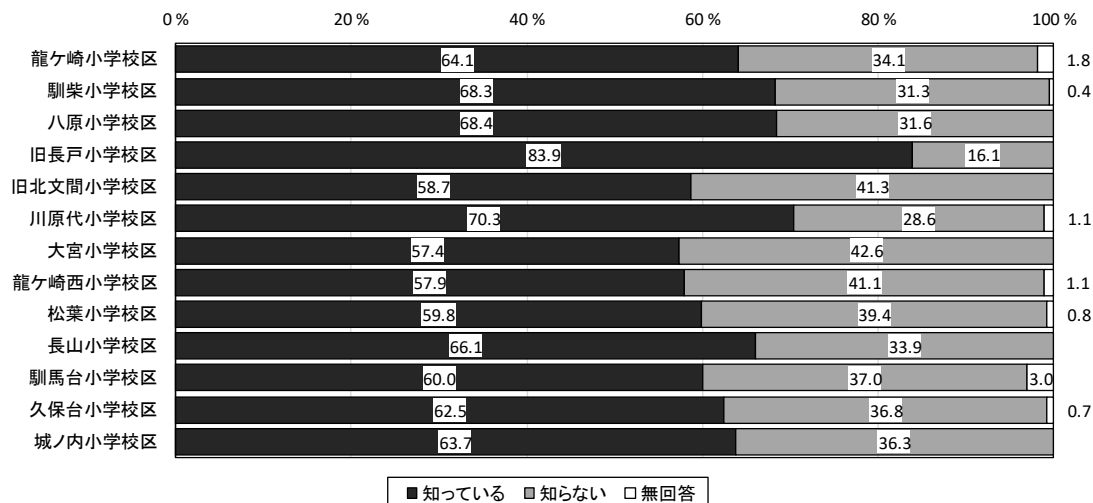
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、川原代小学校区において「知っている」の割合が7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果

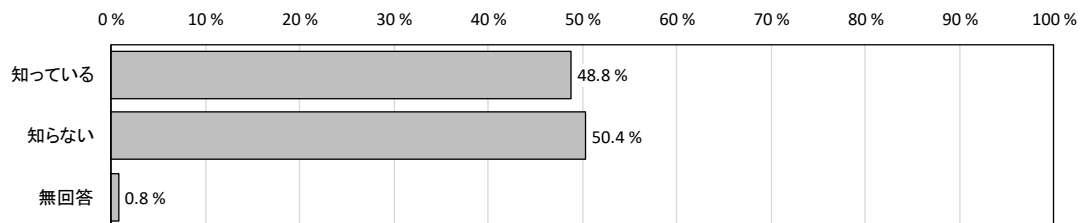


■居住地区とのクロス集計結果

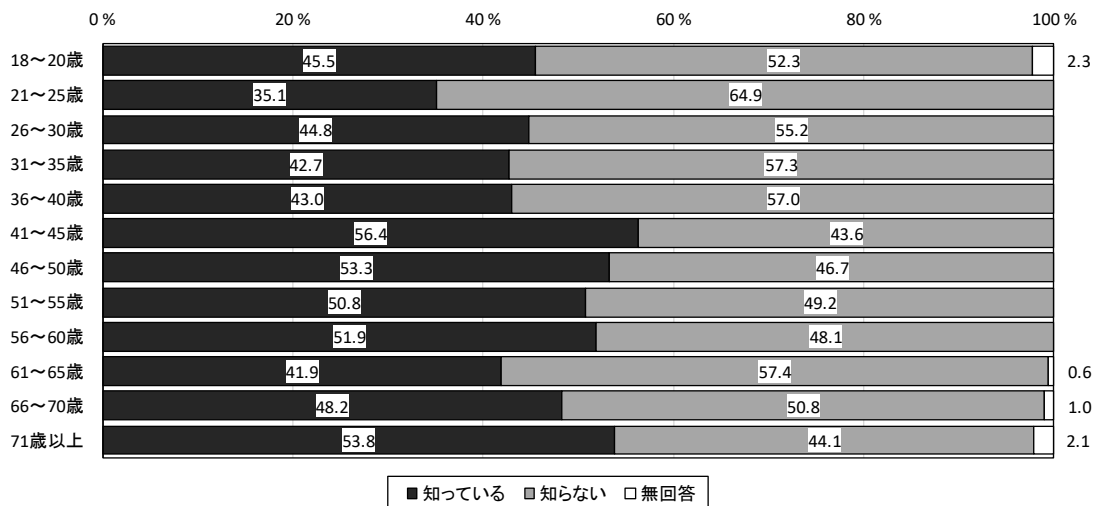


問57 2019年に開催される国民体育大会において、龍ヶ崎市では、柔道競技がたつのこアリーナで開催されることを知っていますか。(〇は1つ)

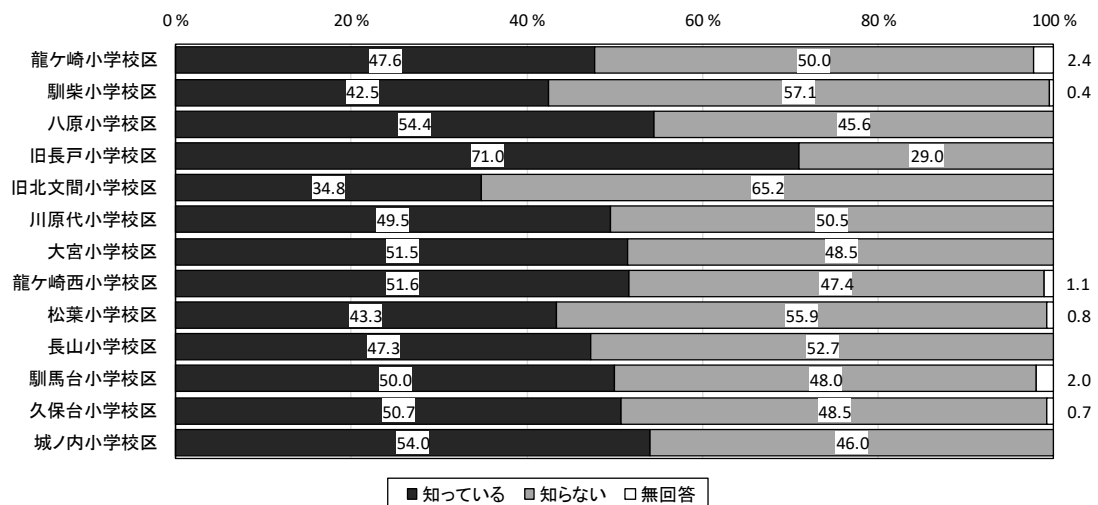
2019年に開催される国民体育大会において、龍ヶ崎市では、柔道競技がたつのこアリーナで開催されることの認知度については、「知っている」が48.8%、「知らない」が50.4%となっている。年齢別にみると、41～60歳において「知っている」の割合が5割を超えている。居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「知っている」の割合が7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

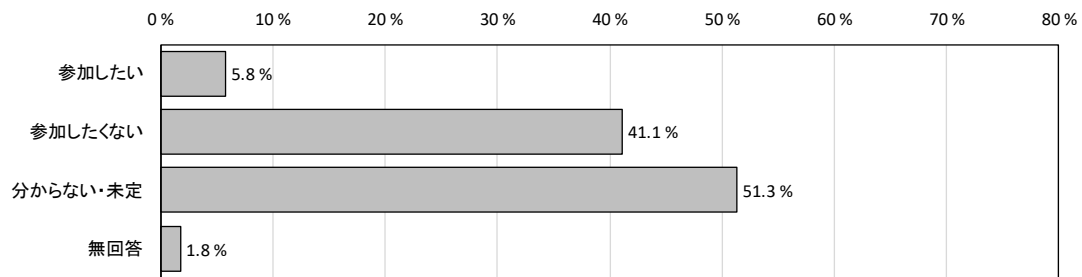


問58 あなたは、2019年に開催される国民体育大会において、ボランティア活動による大会運営への参加をしたいと思いますか。(〇は1つ)

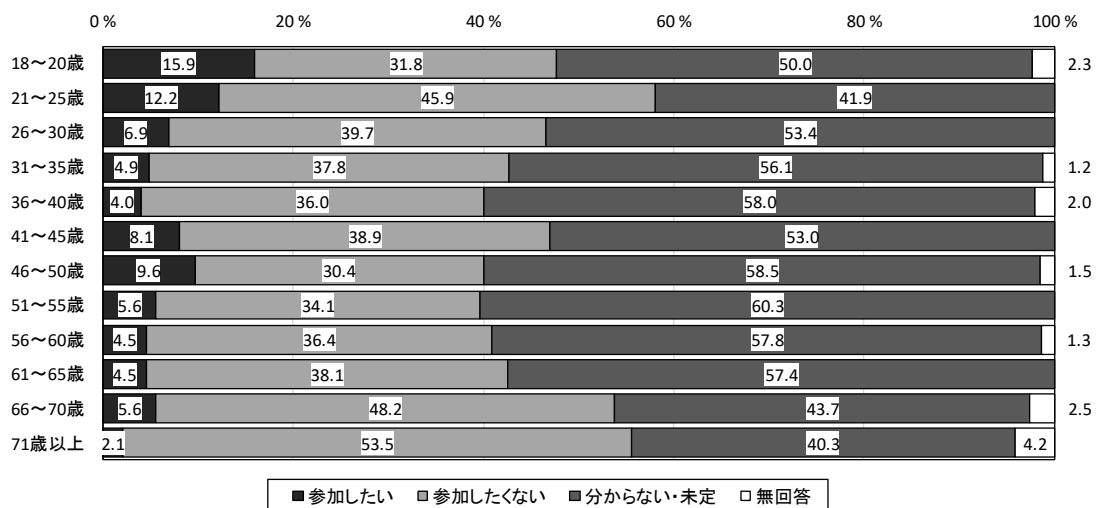
2019年に開催される国民体育大会において、ボランティア活動による大会運営への参加希望については、「分からない・未定」が51.3%で最も高く、次いで「参加したくない」が41.1%、「参加したい」が5.8%の順となっている。

年齢別にみると、18～25歳において「参加したい」の割合が1割を超えている。

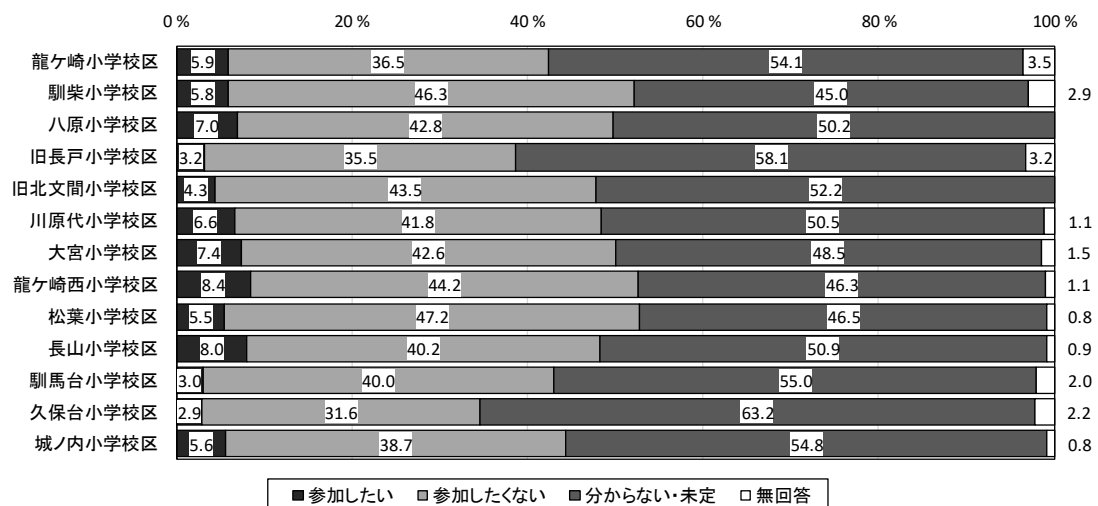
居住地区別にみると、すべての居住地区において「参加したい」の割合は1割を満たないが、龍ヶ崎西小学校区の割合が、他の居住地区に比べて若干高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



VI. 自由意見

問59 龍ケ崎市のまちづくりについて、ご意見やご希望、アイデア等がありましたらご記入ください。

龍ケ崎市のまちづくりについての意見や要望については、調査回答数 1,569 票のうち 642 票 (40.9%) の意見が寄せられた。

寄せられた意見について、「環境」「子育て」「教育・文化」「健康・福祉」「安心・安全」「中心市街地活性化・商業」「その他の産業・雇用の場」「都市基盤（公共交通）」「都市基盤（土地利用）」「都市基盤（施設・その他）」「行財政」「税金・料金」「観光」「交流・コミュニティ」「合併・広域行政」「その他・まちづくり全般」の16項目に分類・整理した。主な意見は下記のとおり。

【環境】

- ・河川や水路等の整備、水質浄化（牛久沼など）
- ・自然環境の保全（森林・水質など）
- ・美しい公園の整備
- ・ペットなどのマナー改善（糞の処理など）
- ・道路の植栽帯の整備（除草回数の増加）
- ・除草剤使用に対する規制強化
- ・野鳥対策の強化
- ・自然豊かなまちの魅力の保全（景観保全）
- ・ゴミの出し方の見直し
- ・ポイ捨て防止の強化
- ・歩きタバコの取締り強化
- ・景観の保全（太陽光の設置制限など）
- ・市内一斉清掃の案内の停止

【子育て】

- ・子育て支援の充実（経済的支援・出産補助金など）
- ・待機児童の解消
- ・室内で子どもが遊べる場の確保
- ・保育所などの充実（延長保育・時間外保育など）
- ・具体的な政策のある子育て環境日本一
- ・子育て支援センターの土曜日開所
- ・保育料や医療費の無料化
- ・学童保育ルームの質の向上
- ・一時預かりなどの利便性向上
- ・子どもたちの貧困対策（子ども食堂など）
- ・妊娠、出産時の支援強化
- ・児童館の整備
- ・母子世帯・父子世帯への支援

【教育・文化】

- ・学校のトイレの整備（和式から洋式への工事）
- ・教育施策の強化
- ・流通経済大学との連携
- ・図書館の改装・増設（勉強スペースの増設・カフェの設置など）
- ・これからを担う若い世代へ、直接赤ちゃんに触れる機会の創出
- ・廃屋や学校などを活用した芸術祭の開催
- ・子どもが少ない地域へのスクールバスの導入
- ・ボルダリング、クライミング施設整備
- ・学校設備の充実
- ・小中学生の持ち物減量に対する検討
- ・小学生の放課後の居場所づくり（廃校利用など）
- ・文化会館の催しによる文化教養
- ・障がいのある児童への療育・学習の充実
- ・スポーツ少年団に対する支援強化（練習場所の優先確保・利用料の無料など）
- ・子どもの頃から外国籍の人と交流する機会

【健康・福祉】

- ・龍ヶ崎済生会病院の医療体制の改善（診療科目・診療時間など）
- ・小児医療体制，夜間救急医療体制の強化
- ・高齢者に優しいまちづくり
- ・障がい児・者が安心して暮らせるまちづくり
- ・佐貫駅の喫煙所の検討（受動喫煙対策）
- ・風疹予防注射への助成
- ・保健センターでの健診の円滑化
- ・高齢者福祉施設の充実
- ・高齢者の積極的な社会参加への支援
- ・産科の整備及び充実（里帰り出産の受入れ態勢の充実）
- ・人間ドック受診費の助成
- ・高齢者が気軽に参加できる運動の場づくり
- ・障がいのある人，障がいのある児童への生活支援などに対する施策の充実

【安心・安全】

- ・自然災害対策の強化
- ・街路灯の設置
- ・防災無線の整備（聞き取りやすくするなど）
- ・交差点の樹木，植木などの整備（見通しが悪く，左右確認ができない）
- ・防犯カメラの設置
- ・夜間のパトロール強化
- ・交通規則の取締りの強化（路上駐車・信号無視・スピード違反など）
- ・夜間の騒音に対する取締り強化（暴走族・深夜の花火など）
- ・高齢者ドライバーへの安全運転の啓発
- ・ガードレール，カーブミラーの増設
- ・自転車に乗る人への交通安全指導（並走・無灯火など）
- ・駅前の送迎駐車場の取締り強化
- ・歩道の整備
- ・不審者の取締り強化
- ・自然災害時の水の確保
- ・空き家対策
- ・自然災害発生時などの避難場所の周知
- ・上水道の安全管理
- ・消防団員の増員

【中心市街地活性化・商業】

- ・市内商店街の活性化（シャッター通りの解消・空き店舗などの活用・イベントの開催など）
- ・商業施設の充実（飲食店など）
- ・行ってみたいと思う商店街づくり
- ・まちの活性化のため若い人の力を取り入れる
- ・佐貫駅周辺の活性化
- ・国道沿いも活気があふれるまちにする（クイズモールの充実）
- ・北竜台公園周辺の整備
- ・プレミアム商品券を多くの人が利用できるようにする
- ・商業地区の再構築

【その他の産業・雇用の場】

- ・高齢者雇用の充実
- ・企業の誘致による税収確保，雇用促進
- ・大型ショッピング施設の整備（映画館の誘致）
- ・働く場の確保，創出
- ・外国籍の受入態勢の整備
- ・佐貫駅周辺への商業施設の誘致

【都市基盤（公共交通）】

- ・ 関東鉄道竜ヶ崎線の運行時間の延長
- ・ 民間路線バスの充実（運行本数の増便・料金の見直し）
- ・ コミュニティバスの充実（運行本数の増便・始発時間の再検討・停留所の新設（復活）・乗継ぎの利便性向上・ルートの見直しなど）
- ・ 関東鉄道竜ヶ崎線の料金見直し
- ・ S L の導入
- ・ 東京駅への直通バスの運行（土日・祝日）
- ・ 駅までのアクセスの改善
- ・ 佐貫駅バスターミナルの改善（バスのスムーズな運行など）
- ・ 鉄道とバスとの連絡性の強化
- ・ 駅前ロータリーからタクシー乗り場を撤去し、送迎スペース拡大（タクシー利用者が少ない）
- ・ コミュニティバスの延伸
- ・ コミュニティバスの無料化（学生・高齢者）
- ・ 車が無くても、各施設へアクセスできる交通網の整備
- ・ バス料金の見直し
- ・ バスで I C カードを利用可能に
- ・ 無人運転バスの導入（人件費コスト削減・運転の質の一定化）
- ・ J R 常磐線の充実（運行本数の増便・始発及び終電時間の見直し・東京駅まで 30 分以内の到着）
- ・ 佐貫駅東口前のスムーズな通行（混雑の解消など）
- ・ 道の駅から高速バスの運行

【都市基盤（土地利用）】

- ・ 遊歩道の整備
- ・ 牛久沼に道の駅の設置
- ・ ニュータウンと旧市街地とをつなげる道の整備
- ・ 中高生がのびのびと活発に活動できる施設整備など
- ・ 生活道路の整備
- ・ 市役所の移転（各方面からのアクセスを良くするため）
- ・ 土地利用計画の推進
- ・ 若草大橋に通じる道の整備
- ・ 圏央道へのアクセス向上

【都市基盤（施設・その他）】

- ・ 都市基盤設備の整備（上下水道・ガス）
- ・ 空き家、空き地の有効活用
- ・ 電線の地中化整備
- ・ グランドゴルフ場の整備
- ・ 駅前の整備（まちの顔）
- ・ 高齢者の市営住宅への入居支援
- ・ 駅周辺の道路整備（車イス・ベビーカーなどが安全に通行できるよう）
- ・ 道の駅整備に伴う渋滞対策
- ・ 公園の整備（トイレの美化・遊具の増設など）
- ・ 牛久沼などへのドッグランの整備
- ・ 公共施設の利用しやすい環境づくり
- ・ 公的施設や病院などにおける優先駐車場の増設
- ・ 公園等の管理や整備の徹底
- ・ 下水道の整備
- ・ 市営住宅の若年層への優先入居
- ・ つくばの里工業団地入口の右折信号の設置（渋滞対策・事故防止対策など）

【行財政】

- ・ 龍ヶ崎市の情報を分かりやすく発信（交通手段・医療機関・商業施設など）
- ・ 市職員への教育、適切な対応
- ・ 市職員の専門職の採用
- ・ 佐貫駅へ出張所の開設
- ・ 広報活動の充実
- ・ 土日の市役所の開庁、時間の延長
- ・ 情報公開の推進
- ・ SNS 等を活用した情報公開
- ・ ホームページの充実（見やすさ・更新頻度など）

【税金・料金】

- ・適切な税金の使い方
- ・税金の使い道の情報開示
- ・駅名変更の税金投入より、森林公園など公園の整備資金へ充てる
- ・ゴミ袋の有料化の実現

【観光】

- ・牛久沼の整備，イベントの開催（サイクリングロード・桜並木など）
- ・夕日の美しさを活かした観光
- ・市内にウォーキングコースを新設
- ・祭りの開催（龍ヶ崎市の独自の踊りなど）
- ・まいりゅうのPR及びグッズ販売
- ・豊かな自然をアピールするポテンシャルを十分に活かす
- ・龍ヶ崎市の観光スポットを市民に周知する
- ・道の駅の整備
- ・農業を活用したPR活動
- ・県内外の人への情報発信，PR活動
- ・花火大会の開催（ふれあい公園）
- ・牛久沼のPR

【交流・コミュニティ】

- ・少子化により，閉校又は空いている教室を，子どもと高齢者の交流の場として開放
- ・スポーツを通じた地域コミュニティの活性化
- ・子どもから高齢者まで，気軽に集える居場所づくり（徒歩・自転車で通える範囲内）
- ・流通経済大学との連携などによる市民マラソンの開催
- ・地域イベントの開催
- ・小貝川沿いへサイクリングコースを整備し，レースの開催による人との交流
- ・区，自治会，町内会などの機能実態の一元化
- ・ニュータウンと旧市内との融合

【合併・広域行政】

- ・災害発生時などにおける広域連携
- ・他市の施設の相互利用

【その他・まちづくり全般】

- ・人口減少対策の推進（都市機能の集約）
- ・道の駅の情報提供（完成予想図など）
- ・高齢者が住みやすいまちづくり推進による活性化施策の充実
- ・佐貫駅の駅名変更に必要なと感じない

3 まとめ

I. 回答者の属性について

本調査の回答者については、女性の回答が男性よりも多くなっており、年齢については「71歳以上」が18.4%と最も高く、次いで「66～70歳」が12.6%、「61～65歳」が9.9%と回答者全体の約4割（40.9%）が61歳以上となっている。

居住地区については、「馴染小学校区」が15.3%で最も高く、次いで「八原小学校区」が13.7%、「龍ヶ崎小学校区」が10.8%、「久保台小学校区」が8.7%、「松葉小学校区」が8.1%の順となっている。

居住年数については、「20年以上」が67.5%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が19.1%と、居住年数が10年以上の人が回答者全体の約9割（86.6%）を占めている。

前住地については、「茨城県内（龍ヶ崎市以外）」が30.1%と最も高く、次いで「ずっと龍ヶ崎市」が24.4%、「千葉県」が14.7%となっており、回答者全体の約7割（69.2%）が市外からの転入者となっている。

II. 市全体の印象について

龍ヶ崎市の住み心地やまちへの愛着については、前回調査（平成28年度）に比べて住みよいと感じている人（「住みよい」・「どちらかといえば住みよい」）は1.2ポイント低く、まちへの愛着（「いつも感じている」）では0.5ポイント低くなっている。

また、龍ヶ崎市の良いところ、好きなところでは「豊かな自然がある」「災害の危険性が少ない」「買い物などの日常生活が便利である」「落ち着きと安らぎがある」が上位に挙げられており、こうした豊かな自然環境や生活環境の良さが住み心地や愛着につながっていると考えられる。その一方で、龍ヶ崎市の足りないところ、嫌いなどころでは「交通の便が悪い」「将来の発展が期待できない」「活気とにぎわいが無い」「都市としての個性や特徴がない」が上位に挙げられており、自由意見においてもこれらに対する意見が寄せられていることから、今後も継続して対応していく必要がある。

龍ヶ崎市への定住意向については、住み続けたいという人は平成22年度の調査以降、約8割で推移しており、今回調査では、前回調査（平成28年度）に比べて、ほぼ変動はない（0.1ポイント増）。龍ヶ崎市の魅力については、魅力あるまちになってきたと感じる人は約3割（32.9%）となっており、前回調査（平成28年度）に比べて、5.9ポイント高くなっている。年齢別では26～45歳の各年齢層において、居住地区では八原小学校区、城ノ内小学校区においてその割合が高くなっている。問19の一番好きな場所やモノでも「龍ヶ岡公園」「たつのこアリーナ」「たつのこまち龍ヶ崎モール」が上位に挙げられており、同地区周辺に立地するこれらの施設が子育て世代に特に評価されているものと考えられる。

市全体の印象については、評価が低い（足りないところ・嫌いなどころ）項目に対する取組を進めていくとともに、評価が高い項目である豊かな自然環境や、地域の安全性、日常生活での利便性を維持するとともに、より一層の向上を図ることで、龍ヶ崎市としての魅力や愛着を高めていき、市民が住み続けたい、市外の人々が龍ヶ崎市に住みたいと思える環境づくりを進めていく必要がある。今後、佐貫駅の駅名改称や道の駅の整備が予定されており、これらも含めた諸施策の展開を通じて、龍ヶ崎市の発展へと着実に繋げていく必要がある。

Ⅲ. 龍ケ崎市での暮らしについて

龍ケ崎市での暮らしにおいて、不満度の高い項目は「鉄道やバスなど公共交通機関の利便性」「見どころ・楽しみどこの発掘など観光の振興」「街並みの美しさ」「市街地の整備」「路上駐車や放置自転車対策」となっており、前回調査（平成 28 年度）と比べて、上位に挙げられている項目に変化はみられない。

また、今後、優先的・重点的に取り組むべき項目では「病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」「鉄道やバスなどの公共交通機関の利便性」「台風や地震など自然災害への対策」「お年寄りが生活しやすい施設・サービス」「犯罪や非行防止などの治安対策」となっており、こちらも前回調査（平成 28 年度）と比べて、上位に挙げられている項目に変化はみられない。

今回調査で得られた各項目に対する満足度や不満度、優先度・重点度を踏まえながら、施策や事業等を展開していく必要がある。

現在の暮らしのなかでの不安については、前回調査（平成 28 年度）と同様、「自分の老後・将来」が第 1 位となっており、次いで「水害や地震などの自然災害」「自分や家族の健康」「安定した収入の確保」となっている。各種福祉サービスによる支援や、地域コミュニティの活性化、雇用の創出等を図り、あらゆる市民が安心して、日常生活を送ることができるよう、適切な支援等を行うためにも求められているニーズを的確に把握していく必要がある。

Ⅳ. 龍ケ崎市のまちづくりについて

龍ケ崎市は子育てしやすいまちであるかについては、子育てしやすいと感じている人は約 4 割（42.8%）となっており、子育てしにくいと感じている人は約 1 割（11.1%）となっている。

市民活動やボランティア活動への参加については、「清掃・環境美化活動」が最も高く、次いで「区・自治会・町内会等の活動」「子ども会活動」となっている一方で、「参加したことがない」は約 2 割（23.1%）を占めている。また、そのような活動の推奨度については、NPS でマイナス 40.9 となっており、「市民活動日本一」を目指していく上での課題の一つであると考えられる。

龍ケ崎市が将来的にはどのようなまちであってほしいかについては、「みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち」の割合が最も高く、龍ケ崎市が優先的・重点的に取り組むべき項目で上位に挙げられていた項目との関連性がみられる。

佐貫駅東口ロータリーに対する満足度では、不満が大きく上回る結果となっているが、不満である理由としては、通勤・通学時間帯の混雑や、バスやタクシーの車線や停車位置等による不満が多くみられた。これらは満足としている人にも一部同様の意見がみられる。

龍ケ崎市の主要施策・事業の認知度については、特に認知度の低い結果となったものは、各施策等の認知度向上策に早急に取り組むとともに、その施策等がより実のあるものとなるよう、手法や内容等について、見直しを検討する必要がある。

まちの魅力の推奨度については、NPS でマイナス 52.9 となっており、魅力の発信や見せ方、広がりについて大きな課題があると考えられる。まちへの愛着度や主要施策等とのクロス集計からも、愛着度や施策等の満足度が高い状況であっても、まちの魅力を勧めない（非推奨）としている割合が高く、満足度の高まりをどのように効果的に外部へ伝えていくかについて早急に検討する必要がある。また、施策等の実施においては、推奨度が高まるような内容となるように確実に意識していく必要がある。

V. その他、個別の課題について

●市役所からの情報発信について

市役所からの情報発信については、約6割(58.6%)の人が必要とする情報は得られていると感じている。情報を得る手段は、広報龍ヶ崎「りゅうほー」が9割(93.3%)を超え、記事の内容や見やすさについては、約4割(43.1%)の人が満足していると回答している。

市公式ホームページについては、「見たことがない」人が約4割(43.6%)を占めている。市公式ホームページの閲覧の際に利用する端末としては「スマートフォン」と回答する人が約5割(52.5%)となっている。今後もスマートフォンの普及により、身近な情報取得ツールとして活用されることが予測されることから、市役所からの情報発信においては、市民が必要な情報をタイムリーに受け取る手段として、「メール配信サービスの充実」や「フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実」など、現時点での割合は低いものの、経年的には増加していくことが予測されることから、情報の内容に応じた情報発信の形態を検討していく必要がある。

●流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)について

龍・流連携事業については、実際に連携事業に参加した割合は低いものの、連携事業を推進していることに対する認知度は約4割(41.0%)となっており、前回調査(平成28年度)と比べて、4.1ポイント高くなっていることから、着実に根付いていっているものと考えられる。連携の充実には、市民向けの公開講座の充実や教育環境の充実に向けた支援、施設の開放等について関心が高いことから、市民への情報提供を通じて、参加を促していく必要がある。

●公共交通について

外出する際の交通手段については、「自動車(自分で運転)」が最も高く、約8割(78.8%)であることを筆頭に、次いで「鉄道(JR)」が約4割(41.6%)となっており、「自動車(家族が運転)」「徒歩」「自転車」「民間路線バス」がそれぞれ約2割で、その他の交通手段は1割より低くなっている。

公共交通を利用しない理由、利用する人が不満や不便に感じることについては、「便数が少なく乗りたい時間に運行していない」が最も高く、次いで「他の手段(自動車・バイク等)が便利」となっている。学生や高齢者においては、公共交通の利用率が高いことから、スムーズな利用が促進される整備が必要であるとともに、県内外からの来訪者にとっても利用しやすい公共交通の形態が何なのかを十分に分析・検討した上で、より効率的・効果的な公共交通網を構築していく必要がある。

●安全・安心について

地域の治安に不安を抱えている状況については、「不安を感じる」が「不安を感じない」を上回り、不安を感じる点については、「防犯灯が少ない、暗い」が最も高く、次いで「交番・駐在所が近くにない」、「近所で不審者情報が多い」となっている。これらの項目は自由意見でも多くみられた意見であることから、地域の防犯体制の強化を図るとともに、不審者情報のメール配信やパトロールの強化など、夜間の安全面への対策を講じていく必要がある。

●市役所の利便性と市職員の接遇などについて

1年以内に市役所を利用したり、電話で問合せをしたことがあるかについては、「ある」が約8割(79.0%)となっている。市職員の対応、市職員の身だしなみについては、良い(「非常に良い」・「良い」と感じている人は約7割となっている。

市役所を利用する際、どのような点で不便を感じるかについては、「どの課が何を担当しているのか分かりにくい」「開庁時間が短い」「市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い」が上位に挙げられている。市民の来庁時には、分かりやすい案内に努めるとともに、利用者のニーズに応じた開庁時間の設定などが求められていると考えられる。

4 集計結果

I ご自身のことについて（該当する番号に○を付けてください。）

問1 性別をお答えください。（○は1つ）

- | | | | |
|-------------|-------|------------|-------|
| 1. 男性…………… | 44.1% | 2. 女性…………… | 54.4% |
| 3. 無回答…………… | 1.5% | | |

問2 年齢をお答えください。（○は1つ）

- | | | | |
|----------------|------|-----------------|-------|
| 1. 18～20歳…………… | 2.8% | 7. 46～50歳…………… | 8.6% |
| 2. 21～25歳…………… | 4.7% | 8. 51～55歳…………… | 8.0% |
| 3. 26～30歳…………… | 3.7% | 9. 56～60歳…………… | 9.8% |
| 4. 31～35歳…………… | 5.2% | 10. 61～65歳…………… | 9.9% |
| 5. 36～40歳…………… | 6.4% | 11. 66～70歳…………… | 12.6% |
| 6. 41～45歳…………… | 9.5% | 12. 71歳以上…………… | 18.4% |
| | | 13. 無回答…………… | 0.4% |

問3 お住まいの地区（小学校区）をお答えください。（○は1つ）

- | | | | |
|------------------|-------|--------------------------------|------|
| 1. 龍ヶ崎小学校区…………… | 10.8% | 8. 龍ヶ崎西小学校区（旧北文間小学校区を除く。）…………… | 6.1% |
| 2. 馴染小学校区…………… | 15.3% | 9. 松葉小学校区…………… | 8.1% |
| 3. 八原小学校区…………… | 13.7% | 10. 長山小学校区…………… | 7.1% |
| 4. 旧長戸小学校区…………… | 2.0% | 11. 馴染台小学校区…………… | 6.4% |
| 5. 旧北文間小学校区…………… | 2.9% | 12. 久保台小学校区…………… | 8.7% |
| 6. 川原代小学校区…………… | 5.8% | 13. 城ノ内小学校区（旧長戸小学校区を除く。）…………… | 7.9% |
| 7. 大宮小学校区…………… | 4.3% | 14. 無回答…………… | 0.9% |

問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。（○は1つ）

- | | | | |
|------------------|------|--------------------|-------|
| 1. 1年未満…………… | 1.5% | 4. 5年以上10年未満…………… | 6.2% |
| 2. 1年以上3年未満…………… | 2.9% | 5. 10年以上20年未満…………… | 19.1% |
| 3. 3年以上5年未満…………… | 2.4% | 6. 20年以上…………… | 67.5% |
| | | 7. 無回答…………… | 0.3% |

問5 以前はどちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。（〇は1つ）

- | | | | |
|-------------------|-------|-------------------|------|
| 1. ずっと龍ヶ崎市…………… | 24.4% | 5. 埼玉県…………… | 3.6% |
| 2. 茨城県内（龍ヶ崎市以外）…… | 30.1% | 6. 神奈川県…………… | 5.7% |
| 3. 千葉県…………… | 14.7% | 7. 左記以外の関東地方…………… | 1.0% |
| 4. 東京都…………… | 14.1% | 8. その他…………… | 5.0% |
| | | 9. 無回答…………… | 1.3% |

II 市全体の印象について（該当する番号に〇を付けてください。）

問6 龍ヶ崎市の住み心地について、どう思われますか。（〇は1つ）

- | | | | |
|-------------------|-------|--------------------|-------|
| 1. 住みよい…………… | 26.1% | 3. どちらかといえば住みにくい…… | 13.1% |
| 2. どちらかといえば住みよい…… | 57.3% | 4. 住みにくい…………… | 2.7% |
| | | 5. 無回答…………… | 0.8% |

問7 龍ヶ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。（〇は1つ）

- | | | | |
|------------------|-------|------------------|-------|
| 1. いつも感じている…………… | 28.8% | 3. あまり感じない…………… | 25.5% |
| 2. 時々感じている…………… | 40.2% | 4. まったく感じない…………… | 4.2% |
| | | 5. 無回答…………… | 1.3% |

問8 龍ヶ崎市の良いところ、好きなところは何ですか。（〇は3つまで）

- | | |
|--------------------------------------|-------|
| 1. 豊かな自然がある…………… | 49.5% |
| 2. 歴史と伝統がある…………… | 9.1% |
| 3. 交通の便が良い…………… | 10.4% |
| 4. 多種多様な働く場がある…………… | 0.8% |
| 5. 買い物などの日常生活が便利である…………… | 35.8% |
| 6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っている…………… | 11.3% |
| 7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っている…………… | 4.8% |
| 8. 道路、上下水道、ガス等、都市(生活)基盤施設が整っている…………… | 14.0% |
| 9. 治安が良く安心・安全に暮らせる…………… | 17.4% |
| 10. 災害の危険性が少ない…………… | 43.1% |
| 11. 活気とにぎわいがある…………… | 0.6% |
| 12. 落ち着きと安らぎがある…………… | 18.5% |
| 13. 地域の交流・コミュニティ活動が活発である…………… | 5.7% |
| 14. 住民に人情味やあたたかさがある…………… | 7.6% |
| 15. 将来の発展が期待できる…………… | 3.2% |
| 16. 都市としての個性や特徴がある…………… | 0.4% |
| 17. その他…………… | 2.1% |
| 18. 無回答…………… | 2.4% |

問9 龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところは何ですか。(〇は3つまで)

1. 豊かな自然がない…………… 1.7%
2. 歴史と伝統がない…………… 1.6%
3. 交通の便が悪い…………… 47.5%
4. 多種多様な働く場がない…………… 17.1%
5. 買い物などの日常生活が不便である…………… 11.9%
6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っていない…………… 4.8%
7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない…………… 8.6%
8. 道路, 上下水道, ガス等, 都市(生活)基盤施設が整っていない…………… 8.4%
9. 治安が悪く安心・安全に暮らせない…………… 6.7%
10. 災害の危険性が高い…………… 4.9%
11. 活気とにぎわいが無い…………… 31.7%
12. 落ち着きと安らぎがない…………… 1.7%
13. 地域の交流・コミュニティ活動が活発でない…………… 5.3%
14. 住民に人情味やあたたかさがない…………… 5.4%
15. 将来の発展が期待できない…………… 33.2%
16. 都市としての個性や特徴がない…………… 28.4%
17. その他…………… 4.2%
18. 無回答…………… 4.5%

問10 これからも龍ヶ崎市に住みつづけたいと思いますか。(〇は1つ)

1. はい…………… 80.1%
2. いいえ…………… 16.6%
3. 無回答…………… 3.3%

問11 この5年間で、龍ヶ崎市は以前と比べて魅力あるまちになったと思いますか。(〇は1つ)

1. 魅力あるまちになってきた…………… 6.9%
2. 少しは魅力あるまちになってきた…………… 26.0%
3. あまり変わらない…………… 46.4%
4. むしろ魅力がなくなってきた…………… 6.9%
5. 分からない…………… 12.9%
6. 無回答…………… 1.0%

Ⅲ 龍ケ崎市での暮らしについて（該当する番号及び該当する欄に○を付けてください。）

問 12 龍ケ崎市での暮らしについて、下記の項目（1～52）ごとの満足度を A 欄の該当する番号から 1 つ選び、○を付けてください。また、下記の項目（1～52）の中から、今後、優先的・重点的に取り組んでほしい項目を 5 つまで選び、B 欄に○を付けてください。

		A 欄						B 欄 優先的・重点的に 取り組んでほしい 項目 (0は5つまで)
		満足度 (○は各項目1つ)						
		満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	分 か ら な い	無 回 答	
健康づくり・医療・福祉	1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	11.9	44.7	16.5	5.2	18.0	3.6	5.2
	2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制	7.7	34.5	27.4	14.6	12.7	3.1	20.0
	3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス	5.4	25.4	17.0	7.1	39.3	5.7	12.6
	4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス	3.8	23.3	24.7	8.9	35.3	4.0	18.1
	5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス	1.6	12.6	19.5	10.3	51.2	4.8	7.8
	6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障	4.1	20.5	14.9	7.0	49.0	4.5	5.7
教育・生涯学習・青少年育成	7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	4.8	25.3	16.6	4.9	43.1	5.3	5.2
	8. 小中学校の教育内容・施設	5.7	27.2	13.3	5.3	43.4	5.2	6.7
	9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設	4.7	22.1	13.3	5.4	49.3	5.2	4.0
	10. 生きがいつくりや趣味を楽しむ機会・場所	4.6	26.6	24.4	8.9	30.8	4.7	7.1
	11. 若者が健全に育つ環境	3.4	25.4	22.5	9.1	34.6	5.0	7.8
	12. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	11.3	40.0	20.1	6.8	17.7	4.0	5.4
	13. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	4.3	27.3	27.5	10.6	26.1	4.3	4.5
	14. 男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境	3.6	20.2	14.5	6.0	51.2	4.5	1.5
防災・防犯	15. 台風や地震など自然災害への対策	5.9	35.2	21.9	8.7	24.4	4.0	18.3
	16. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制	4.6	31.0	18.4	6.4	35.4	4.2	7.2
	17. 犯罪や非行防止などの治安対策	3.4	26.8	26.3	13.3	26.4	3.9	15.5
	18. 交通安全対策	4.5	32.7	24.3	12.6	21.9	4.0	8.6
環境対策・生活環境・自然環境	19. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策	4.3	29.7	17.8	10.2	33.0	5.0	4.2
	20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生	7.9	47.7	17.8	6.5	15.6	4.5	4.3
	21. ごみ収集サービスや資源リサイクル	23.6	54.2	10.5	3.8	5.3	2.6	2.5
	22. 上水道の整備	25.2	41.6	9.6	6.7	13.3	3.5	3.7
	23. 下水道の整備	24.5	40.0	10.8	8.4	12.8	3.5	4.3
	24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備	17.1	44.6	19.9	7.2	8.0	3.3	6.9

		A 欄						B 欄
		満足度 (〇は各項目1つ)						優先的・ 重点的に 取り組ん でほしい 項目 (〇は5つまで)
		満 足	や や 満 足	や や 不 満	不 満	分 か ら な い	無 回 答	
環境対策・生活環境・自然環境	25. 水に親しめる河川環境の保全・整備	4.3	27.0	24.6	11.0	28.4	4.8	3.1
	26. 街並みの美しさ	4.8	33.2	32.3	16.8	8.3	4.7	4.2
	27. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境	17.0	53.6	13.2	4.0	7.4	4.9	1.8
	28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導	5.5	32.4	21.9	8.7	26.5	5.0	3.1
住環境・道路整備・交通	29. 市街地の整備	5.0	29.9	28.6	14.6	16.5	5.5	4.4
	30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上	2.5	22.4	17.2	6.4	45.4	6.1	1.1
	31. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	6.2	37.3	24.2	14.4	12.6	5.2	3.8
	32. 身近な生活道路の整備	7.4	40.9	25.2	14.9	7.1	4.5	5.9
	33. 路上駐車や放置自転車対策	5.2	31.3	25.9	17.0	15.7	5.0	3.7
	34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性	3.6	21.2	29.4	34.1	6.9	4.7	19.8
農業・商工業	35. 農業後継者の育成など農業の振興	1.3	8.0	13.6	7.5	63.7	5.8	2.6
	36. まいんバザールの開催など商業の振興	5.2	26.6	14.2	5.0	44.2	4.7	0.7
	37. 新しい企業の誘致など工業の振興	1.7	10.6	16.4	14.5	51.4	5.4	4.7
	38. プレミアム商品券の発行などによる消費喚起	6.1	21.0	19.6	13.8	34.3	5.2	2.1
	39. 創業スクールなどの創業者支援や企業への相談窓口の充実	1.4	10.0	10.6	4.8	67.4	5.7	0.3
	40. 消費生活センターなどでの消費者問題の相談体制	1.9	13.0	12.2	5.3	62.3	5.3	0.6
地域資源・交流・コミュニティ	41. 見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興	1.8	13.3	28.0	22.2	28.9	5.7	7.6
	42. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会	1.7	9.9	19.4	9.6	53.6	5.8	1.0
	43. 諸外国や異文化との交流の機会	1.3	10.1	15.8	10.3	56.9	5.6	1.3
	44. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	3.2	25.6	23.2	7.8	34.9	5.3	1.7
	45. 地域での助けあいやボランティア活動	3.4	27.4	19.3	5.9	38.6	5.4	0.9
	46. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備	4.2	21.3	15.9	10.6	42.5	5.5	2.0
市民参加・行財政運営	47. まちづくりへ気軽に参加できる機会	2.8	22.1	19.9	7.6	41.6	6.0	1.3
	48. 市民活動への支援や参加できる機会	2.9	23.6	18.7	7.1	41.2	6.5	0.6
	49. 行政サービスの民間委託	2.5	15.0	15.2	8.8	52.8	5.7	1.0
	50. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス	1.9	10.9	16.1	7.6	57.7	5.8	1.4
	51. 市役所の仕事ぶり	6.6	31.6	17.8	12.0	27.9	4.1	4.0
	52. 龍ヶ崎市の財政運営	2.2	12.6	19.6	19.7	41.2	4.7	9.2
B無回答							32.8	

問 13 現在の生活上、困っていること、不安に思っていることはありますか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|----------------------|-------|--------------------|-------|
| 1. 自分や家族の健康…………… | 33.9% | 7. 治安の悪化…………… | 14.6% |
| 2. 自分の老後・将来…………… | 56.2% | 8. 隣近所との人間関係…………… | 7.8% |
| 3. 子どもの教育・将来…………… | 17.5% | 9. 地域の居住環境…………… | 16.2% |
| 4. 子育て…………… | 4.6% | 10. 地球規模の環境汚染…………… | 12.3% |
| 5. 安定した収入の確保…………… | 27.3% | 11. その他…………… | 3.4% |
| 6. 水害や地震などの自然災害…………… | 34.8% | 12. 無回答…………… | 4.3% |

IV 龍ヶ崎市のまちづくりについて(該当する番号に〇を付けてください。)

龍ヶ崎市では、現在の最上位計画「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」において、「市民活動日本一」、「子育て環境日本一」、「防災・減災日本一」、「スポーツ健幸日本一」の4つを重点目標に掲げて、取組を進めています。

問 14 龍ヶ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------------------------|-------|-----------------|-------|
| 1. 子育てしやすい…………… | 7.6% | 4. 子育てしにくい…………… | 2.1% |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい…………… | 35.2% | 5. 分からない…………… | 43.0% |
| 3. どちらかといえば子育てしにくい…………… | 8.9% | 6. 無回答…………… | 3.3% |

問 15 これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|-----------------------|-------|----------------------------------|-------|
| 1. 清掃・環境美化活動…………… | 52.0% | 5. 趣味のサークル活動…………… | 13.0% |
| 2. 防犯・防災活動…………… | 13.3% | 6. スポーツボランティア(イベント協力, 指導者等)…………… | 6.0% |
| 3. 子ども会活動…………… | 26.1% | 7. その他…………… | 2.9% |
| 4. 区・自治会・町内会等の活動…………… | 47.5% | 8. 参加したことがない…………… | 23.1% |
| | | 9. 無回答…………… | 2.2% |

問 16 地域(まち)にあったほうがよいと思う市民活動やボランティア活動は何ですか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|----------------------------------|-------|----------------------|-------|
| 1. 清掃・環境美化活動…………… | 31.8% | 8. 地域間の交流活動…………… | 7.5% |
| 2. 防犯・防災活動…………… | 33.7% | 9. 居場所づくりの活動…………… | 14.7% |
| 3. 子ども会活動…………… | 7.4% | 10. 見守り・話し相手の活動…………… | 24.7% |
| 4. 区・自治会・町内会等の活動…………… | 12.8% | 11. 外出支援の活動…………… | 15.1% |
| 5. 趣味のサークル活動…………… | 17.0% | 12. その他…………… | 1.3% |
| 6. 健康増進のための活動…………… | 27.9% | 13. 特に必要ない…………… | 8.0% |
| 7. スポーツボランティア(イベント協力, 指導者等)…………… | 8.7% | 14. 無回答…………… | 6.0% |

問 17 あなたは、地域（まち）をよくする活動に、どの程度の気持ちで参加したいと思いますか。11段階で評価してください。（10～0に0を1つ）

参加したい											参加したくない	
10.	9.	8.	7.	6.	5.	4.	3.	2.	1.	0.	無回答	
3.2%	1.3%	10.6%	13.1%	13.6%	28.9%	5.1%	8.5%	5.4%	2.7%	4.0%	3.6%	

問 18 あなたは、地域（まち）の魅力、どの程度の気持ちで友人・知人に勧めたいと思いますか。11段階で評価してください。（10～0に0を1つ）

勧めたい											勧めたくない	
10.	9.	8.	7.	6.	5.	4.	3.	2.	1.	0.	無回答	
2.4%	1.0%	7.6%	10.2%	13.0%	29.8%	8.6%	10.1%	5.5%	3.3%	4.2%	4.2%	

問 19 龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを記入してください。

[]

問 20 龍ヶ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

1. みんなが最後まで自分らしく暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち… 64.7%
2. 子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち…………… 39.1%
3. 芸術文化活動などの生涯学習やスポーツが盛んなまち…………… 10.3%
4. 災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち…………… 55.8%
5. 地球の環境、地域の自然環境を守り育てる環境にやさしい自然豊かなまち…………… 12.0%
6. 居住環境や都市景観を重視した落ち着いたあるまち…………… 9.6%
7. 交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち…………… 46.5%
8. 商工業や農業、観光が盛んなにぎわいと活気があふれるまち…………… 17.5%
9. 地域コミュニティやNPO団体などによる活動が盛んな協働を重視したまち…………… 4.7%
10. 地域の歴史や伝統を大切にする心豊かなまち…………… 6.7%
11. その他…………… 1.2%
12. 無回答…………… 2.0%

問 21 龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方（新たな市街地の形成）について、どうあるべきと考えますか。（〇は1つ）

1. にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき…………… 49.5%
2. 企業等の進出意向に応じて考えるべき…………… 22.6%
3. 現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない…………… 13.1%
4. その他…………… 6.1%
5. 無回答…………… 8.7%

問 22 市が進めている主要な施策・事業についてお伺いします。次の施策・事業について、どのくらい知っていますか。

	認 知 度 (○は各項目に1つ)				
	よく知 っている	大 体知 っている	あ ま り 知 ら な い	全 く 知 ら な い	無 回 答
1. 市民窓口ステーションの設置	18.0%	31.2%	25.2%	21.8%	3.7%
2. 駅前こどもステーションの設置	8.7%	19.4%	28.6%	39.6%	3.6%
3. 農産物等直売所（たつのご産直市場）の設置	19.1%	38.2%	23.8%	16.2%	2.7%
4. Match-hako（マッチバコ）龍ヶ崎の設置	1.9%	3.5%	18.4%	71.4%	4.8%
5. JR常磐線佐貫駅の駅名改称事業	32.4%	46.0%	12.9%	5.6%	3.1%
6. 佐貫駅東口ロータリーの改修	11.5%	26.1%	33.8%	25.5%	3.0%
7. 牛久沼「感幸地」構想の策定	7.3%	19.9%	29.1%	40.7%	3.1%
8. 道の駅の整備	12.9%	38.0%	27.9%	18.2%	2.9%
9. タッポくん健幸マイレージ事業	5.3%	12.0%	24.7%	54.7%	3.3%
10. てくてくロード（健康の散歩道）	8.5%	22.4%	26.2%	39.6%	3.3%
11. 乗り合いタクシー（龍タク）	6.4%	19.8%	31.6%	39.4%	2.8%
12. 住民自治組織等への防犯カメラ等設置補助事業	2.9%	10.7%	30.5%	52.8%	3.0%

問 23 あなたは、佐貫駅をどのくらいの頻度で利用していますか。（○は1つ）

- | | | | |
|------------------|-------|-------------------|-------|
| 1. ほぼ毎日利用する…………… | 12.0% | 4. 年に数回利用する…………… | 36.0% |
| 2. 週に数回利用する…………… | 5.2% | 5. ほとんど利用しない…………… | 20.9% |
| 3. 月に数回利用する…………… | 24.1% | 6. 無回答…………… | 1.7% |

問 24 佐貫駅を利用する際の佐貫駅までの主な交通手段は何ですか。（○は1つ）

- | | | | |
|---------------------|-------|--------------|-------|
| 1. 鉄道…………… | 5.7% | 6. バイク…………… | 0.5% |
| 2. 路線バス…………… | 20.6% | 7. 自転車…………… | 5.7% |
| 3. コミュニティバス…………… | 0.5% | 8. 徒歩…………… | 20.2% |
| 4. 自家用車（駐車場利用）…………… | 24.5% | 9. その他…………… | 0.3% |
| 5. 自家用車（送迎）…………… | 18.8% | 10. 無回答…………… | 3.2% |

問 25 佐貫駅東口ロータリーの構造や使い勝手についてどう思いますか。また、そのように思う理由をお聞かせください。（○は1つ）

- | | | | |
|--------------|-------|---------------|-------|
| 1. 満足…………… | 2.6% | 4. やや不満…………… | 23.1% |
| 2. やや満足…………… | 8.5% | 5. 不満…………… | 32.8% |
| 3. 普通…………… | 25.6% | 8. 分からない…………… | 6.2% |
| | | 9. 無回答…………… | 1.2% |

【理由】

[]

災害の発生直後は、支援物資が届くまで時間がかかることを想定し、最低3日分（できれば1週間分）の水と食料を備えておくとよいとされています。

問 26 災害の発生に備えて、3日分以上の水と食料を備蓄していますか。（○は1つ）

- | | | | |
|----------------|-------|-----------------|-------|
| 1. 備蓄している…………… | 38.7% | 2. 備蓄していない…………… | 59.9% |
| 3. 無回答…………… | 1.4% | | |

問 27 あなたは、自身の健康を考えて、普段から運動・スポーツ等に取り組んでいますか。（○は1つ）

- | | | | |
|-----------------|-------|------------------|-------|
| 1. 取り組んでいる…………… | 46.1% | 2. 取り組んでいない…………… | 51.5% |
| 3. 無回答…………… | 2.4% | | |

問 28 普段から運動・スポーツ等に取り組んでいる頻度は、どのくらいですか。また、どのような運動・スポーツ等に取り組んでいるかお聞かせください。（○は1つ）

- | | | | |
|----------------|-------|----------------|-------|
| 1. ほぼ毎日…………… | 27.2% | 3. 月に数回程度…………… | 19.9% |
| 2. 週に数回程度…………… | 49.3% | 4. 無回答…………… | 3.6% |

【取り組んでいる内容】

{ }

V その他、個別の課題について（該当する番号に○を付けてください。）

★ 市役所からの情報発信について

問 29 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られていますか。（○は1つ）

- | | | | |
|--------------------|-------|----------------------|------|
| 1. 十分に得られている…………… | 4.7% | 4. 不十分である…………… | 9.2% |
| 2. おおむね得られている…………… | 53.9% | 5. 市からの情報に関心がない…………… | 7.8% |
| 3. あまり得られていない…………… | 21.6% | 6. 無回答…………… | 2.9% |

問 30 市役所から発信される情報を得る主な手段は何ですか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|------------------------|-------|-------------------------|-------|
| 1. 広報龍ヶ崎「りゅうほー」…………… | 93.3% | 6. 市公式ツイッター…………… | 1.9% |
| 2. 政策情報誌「未来（あす）へ」…………… | 14.9% | 7. コミュニティセンター等の掲示板…………… | 7.2% |
| 3. 市公式ホームページ…………… | 17.2% | 8. 防災無線…………… | 27.4% |
| 4. メール配信サービス…………… | 19.6% | 9. その他…………… | 1.5% |
| 5. 市公式フェイスブック…………… | 1.8% | 10. 無回答…………… | 1.5% |

問 31 広報龍ヶ崎「りゅうほー」を読んだことがありますか。（○は1つ）

- | | | | |
|-----------------|-------|------------------|-------|
| 1. 毎回読んでいる…………… | 59.5% | 3. 読んだことがある…………… | 12.0% |
| 2. 時々読んでいる…………… | 24.7% | 4. 読んだことがない…………… | 3.1% |
| | | 5. 無回答…………… | 0.8% |

問 32 記事の内容や見やすさについてどうお考えですか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------------|-------------------|------------------|
| 1. 満足…………… 17.2% | 3. 普通…………… 47.1% | 5. 不満…………… 1.3% |
| 2. やや満足…………… 25.9% | 4. やや不満…………… 6.4% | 6. 無回答…………… 2.1% |

問 33 「やや不満」「不満」と答えた理由は何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1. 必要な情報が得られない…………… 23.3% | 3. デザインやレイアウトが見にくい…………… 25.0% |
| 2. 必要な情報が探しづらい…………… 37.1% | 4. その他…………… 12.9% |
| | 5. 無回答…………… 1.7% |

問 34 政策情報誌「未来(あす)へ」を読んだことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1. 毎回読んでいる…………… 11.4% | 3. 知っているが読んだことはない…………… 15.7% |
| 2. 読んだことがある…………… 33.9% | 4. 知らない…………… 36.3% |
| | 5. 無回答…………… 2.6% |

問 35 市公式ホームページを閲覧する頻度はどのくらいですか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. 毎日…………… 0.3% | 3. 月に数回程度…………… 14.5% | 5. 見たことがない…………… 43.6% |
| 2. 週に数回程度…………… 2.0% | 4. 年に数回程度…………… 36.2% | 6. 無回答…………… 3.5% |

問 36 市公式ホームページは、主に何を利用して閲覧していますか。また、その時、何の情報を閲覧していますか。(〇はいくつでも)

- 【閲覧方法】
- | |
|-------------------------------|
| 1. パソコン…………… 56.0% |
| 2. スマートフォン…………… 52.5% |
| 3. 携帯電話(スマートフォン以外)…………… 1.9% |
| 4. タブレット型端末…………… 9.3% |
| 5. 家庭用ゲーム機…………… 0.0% |
| 6. インターネットに接続できるテレビ…………… 0.4% |
| 7. その他…………… 0.5% |
| 8. 無回答…………… 3.9% |

- 【閲覧情報】
- | |
|--------------------------------------|
| 1. 市政情報(財政・条例・各種計画等)…………… 17.5% |
| 2. くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯等)…………… 56.1% |
| 3. 子育て情報(さんさん館・保育所等)…………… 11.1% |
| 4. 健康情報(休日当番医・予防接種・検診等)…………… 35.3% |
| 5. 介護・福祉情報(制度・サービス等)…………… 8.2% |
| 6. 災害・防災情報…………… 24.9% |
| 7. 観光・イベント情報…………… 28.0% |
| 8. 議会情報…………… 4.9% |
| 9. 学校・教育情報…………… 13.1% |
| 10. その他…………… 5.4% |
| 11. 無回答…………… 6.9% |

問 37 市公式ホームページの内容についてどうお考えですか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------------|--------------------|------------------|
| 1. 満足…………… 7.5% | 3. 普通…………… 53.5% | 5. 不満…………… 2.9% |
| 2. やや満足…………… 21.1% | 4. やや不満…………… 13.6% | 6. 無回答…………… 1.4% |

問 38 「やや不満」「不満」と答えた理由は何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1. 必要な情報が得られない…………… 11.7% | 3. デザインやレイアウトが見にくい…………… 15.3% |
| 2. 必要な情報が探しづらい…………… 62.0% | 4. その他…………… 5.1% |
| | 5. 無回答…………… 5.8% |

問 39 市役所からの情報発信において、期待するものは何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 広報紙など紙媒体の充実…………… 49.1% |
| 2. 市公式ホームページの充実…………… 30.7% |
| 3. メール配信サービスの充実…………… 15.6% |
| 4. フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実…………… 8.2% |
| 5. スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供…………… 12.7% |
| 6. オープンデータの公開・配布…………… 5.5% |
| 7. その他…………… 3.6% |
| 8. 無回答…………… 12.7% |

★ 喫煙について

問 40 現在、たばこを吸っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| 1. 吸っている…………… 14.5% | 3. 現在も過去も吸っていない…………… 53.2% |
| 2. 過去に吸っていたが、現在は吸っていない…………… 31.0% | 4. 無回答…………… 1.3% |

問 41 受動喫煙について知っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 1. 言葉も意味も知っている…………… 84.5% | 3. 言葉も意味も知らない…………… 6.0% |
| 2. 言葉は知っているが意味はよく知らない…………… 7.2% | 4. 無回答…………… 2.3% |

★ 流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について

問 42 市が流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）を進めていることを知っていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------------|--------------------|------------------|
| 1. 知っている…………… 41.0% | 2. 知らない…………… 57.4% | 3. 無回答…………… 1.6% |
|---------------------|--------------------|------------------|

問 43 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等に参加したことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------------|-------------------------------|
| 1. 定期的に参加している…………… 1.3% | 3. 関心はあるが参加したことはない…………… 42.7% |
| 2. 定期的ではないが参加したことがある…………… 12.4% | 4. 関心もなく、参加したことはない…………… 41.1% |
| | 5. 無回答…………… 2.4% |

問 44 今後、龍・流連携を龍ヶ崎市のまちづくりに活用し、より地域に根差した特色ある事業として展開させていくためには、どのような点で連携を充実させていくことが重要だと思いますか。
(〇は3つまで)

1. 大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実…………… 30.3%
2. 小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援…………… 29.8%
3. 留学生と市民との交流機会の拡大…………… 10.3%
4. 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開…………… 25.2%
5. 市や地域が開催するイベントへの学生の参加…………… 19.2%
6. 全国レベルで活躍する大学運動部への支援…………… 12.6%
7. 「大学と市民」、「大学と地域」の交流や連携の促進…………… 13.6%
8. 大学が持つ各種施設の市民への開放…………… 28.9%
9. 市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開…………… 17.7%
10. その他…………… 3.2%
11. 無回答…………… 13.3%

★ 公共交通について

問 45 外出（通勤・通学を含む。）をする際、よく利用する交通手段は何ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 自動車（自分で運転）…………… 78.8% | 8. 民間タクシー…………… 2.9% |
| 2. 自動車（家族が運転）…………… 26.6% | 9. 市乗合タクシー…………… 0.3% |
| 3. バイク・原付…………… 2.7% | 10. 福祉有償運送…………… 0.0% |
| 4. 民間路線バス…………… 20.4% | 11. 自転車…………… 21.0% |
| 5. 鉄道（JR）…………… 41.6% | 12. 徒歩…………… 22.2% |
| 6. 鉄道（関東鉄道竜ヶ崎線）…………… 7.1% | 13. その他…………… 0.1% |
| 7. コミュニティバス…………… 7.5% | 14. 無回答…………… 1.6% |

問 46 公共交通を利用しない人はその理由、利用する人は不満や不便を感じる点は何ですか。（〇は1つ）

- | | |
|--|----------------------------------|
| 1. 便数が少なく乗りたい時間に運行していない…………… 17.4% | 8. 駅やバス停付近に駐車場・駐輪場がない…………… 2.5% |
| 2. 料金が高い…………… 6.2% | 9. 乗り心地が悪い…………… 0.2% |
| 3. 目的地まで公共交通が運行していない…………… 4.1% | 10. 情報が少ない（時刻、料金、乗継等）…………… 1.7% |
| 4. 所要時間が長くなる…………… 3.6% | 11. 他の手段（自動車・バイク等）が便利…………… 15.9% |
| 5. 始発便が遅い、最終便が早い…………… 3.5% | 12. 不満や不便は感じない…………… 5.5% |
| 6. 自宅～駅（バス停）、駅（バス停）～目的地までが遠い…………… 4.2% | 13. その他…………… 3.4% |
| 7. 乗り継ぎが不便…………… 3.6% | 14. 無回答…………… 28.3% |

問 47 公共交通を利用する頻度はどのくらいですか。交通手段ごとにお答えください。(各項目に○は1つ)

◆鉄道 (JR)	1. (ほとんど) 利用しない …………… 41.5%	2. 利用する…………… 52.0%	3. 無回答…………… 6.5%
◆鉄道 (関東鉄道竜ヶ崎線)	1. (ほとんど) 利用しない …………… 80.8%	2. 利用する…………… 7.3%	3. 無回答…………… 11.9%
◆民間路線バス	1. (ほとんど) 利用しない …………… 66.7%	2. 利用する…………… 21.9%	3. 無回答…………… 11.5%
◆コミュニティバス	1. (ほとんど) 利用しない …………… 79.7%	2. 利用する…………… 8.3%	3. 無回答…………… 12.0%
◆乗合タクシー	1. (ほとんど) 利用しない …………… 84.2%	2. 利用する…………… 2.2%	3. 無回答…………… 13.6%

★ 安全・安心について

問 48 地域の治安に不安を感じることがありますか。(○は1つ)

1. 不安を感じない・ 41.6% 2. 不安を感じる … 53.4% 3. 無回答…………… 5.0%

問 49 どのような点が一番不安を感じますか。(○は1つ)

1. 交番・駐在所が近くにない……………	15.2%
2. 近所で不審者情報が多い……………	14.7%
3. 近所で犯罪の発生が多い……………	8.9%
4. 公園や空き地などで夜中まで騒いでいる人がいる……………	7.3%
5. 駅周辺で夜中まで騒いでいる人がいる……………	1.2%
6. 防犯灯が少ない, 暗い……………	21.6%
7. 近所に不審な人が住んでいる……………	3.1%
8. 空き家など死角となる場所が多い……………	6.4%
9. 隣近所の付き合いが希薄で誰が住んでいるか分からない……………	4.8%
10. 無回答……………	16.8%

★ 市役所の利便性と市職員の接遇などについて

問 50 この1年以内で, 市役所 (出張所を含む。) を利用したり, 電話で問合せをしたことがありますか。(○は1つ)

1. ある…………… 79.0% 2. ない…………… 19.2% 3. 無回答…………… 1.8%

問 51 市職員の窓口や電話での対応についてどのように思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 非常に良い…………… 16.2% | 4. 悪い…………… 4.4% |
| 2. 良い…………… 54.7% | 5. 非常に悪い…………… 2.5% |
| 3. どちらとも言えない…………… 21.8% | 6. 無回答…………… 0.4% |

問 52 市職員の身だしなみ(服装など)についてどう思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 非常に良い…………… 8.0% | 4. 悪い…………… 2.2% |
| 2. 良い…………… 59.5% | 5. 非常に悪い…………… 0.8% |
| 3. どちらとも言えない…………… 29.1% | 6. 無回答…………… 0.5% |

問 53 市役所(出張所を含む。)を利用する際、どのような点が特に不便だと感じますか。(〇は3つまで)

- | | |
|---|------------------------------|
| 1. 開庁時間が短い…………… 19.5% | 7. 書類の記入方法が分かりにくい…………… 11.1% |
| 2. 市役所(出張所を含む。)の場所・交通アクセスが悪い…………… 12.9% | 8. 必要書類が分かりにくい…………… 12.3% |
| 3. 駐車場が狭い…………… 11.9% | 9. 職員の説明が分かりにくい…………… 6.5% |
| 4. 施設が使いづらい(カウンター・通路等)…………… 2.9% | 10. 待ち時間が長い…………… 6.5% |
| 5. 案内表示が分かりにくい…………… 7.6% | 11. その他…………… 14.7% |
| 6. どの課が何を担当しているのか分かりにくい…………… 26.6% | 12. 無回答…………… 17.4% |

★ 選挙における期日前投票所について

龍ヶ崎市では、現在、市役所1階ホールと佐貫駅東口ロータリー内の仮設プレハブの2か所で期日前投票を実施しています。

問 54 選挙において、期日前投票を利用したことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 利用したことがある…………… 54.6% | 3. 利用するつもりはない…………… 7.8% |
| 2. 機会がないので利用したことがない…………… 36.6% | 4. 無回答…………… 1.0% |

問 55 期日前投票所の数について、何か所設置するのが最もよいと思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------------------|-------------------|---------------------|
| 1. 1か所…………… 4.7% | 3. 3か所…………… 26.6% | 5. 5か所以上…………… 28.2% |
| 2. 2か所…………… 17.8% | 4. 4か所…………… 9.1% | 6. 無回答…………… 13.6% |

★ 茨城県で開催される国民体育大会について

問 56 2019年に茨城県で国民体育大会が開催されることを知っていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------------|--------------------|------------------|
| 1. 知っている…………… 64.4% | 2. 知らない…………… 34.7% | 3. 無回答…………… 0.9% |
|---------------------|--------------------|------------------|

問 57 2019年に開催される国民体育大会において、龍ヶ崎市では、柔道競技がたつのこアリーナで開催されることを知っていますか。(〇は1つ)

1. 知っている…… 48.8% 2. 知らない…… 50.4% 3. 無回答…… 0.8%

問 58 あなたは、2019年に開催される国民体育大会において、ボランティア活動による大会運営への参加をしたいと思いませんか。(〇は1つ)

1. 参加したい…… 5.8% 3. 分からない・未定…… 51.3%
2. 参加したくない…… 41.1% 4. 無回答…… 1.8%

VI 自由意見

問 59 龍ヶ崎市のまちづくりについて、ご意見やご希望、アイデア等がありましたらご記入ください。

龍ヶ崎市
まちづくり市民アンケート
【調査報告書】

平成31年1月

龍ヶ崎市役所 市長公室 企画課
〒301-8611 龍ヶ崎市 3710 番地
TEL : 0297-64-1111 FAX : 0297-60-1583